

ExaPad マニュアル

Copyright [©] 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

Table of Contents

Part I	はじめに	5
1	製品概要	8
Part II	使い方(ユーザーマニュアル)	10
1	ログインする	11
2	ファイルをみる	13
3	ファイルを探す	
4	ファイルを操作する	30
5	ファイルを追加する	40
6	複数ファイルを操作する	
7	ファイルのプロパティ情報をみる	50
8	ファイルのタグ情報を編集する	53
9	ファイルを直接開く	
10	多言語対応について	60
Part III	システム設定(管理者マニュアル)	62
1	管理コンソールについて	63
2	基本設定[簡単スタート]	65
	インストールする サービス ドキュメントルートフォルダを設定する ネットワークドライブのフォルダを対象にする	
	サービスの実行ユーザーアカウントを変更する プレビュー作成の設定をする 動画ファイルのサムネイルを作成する	
	インテック人を構築する ライヤンスを適用する	
	管理者パスワードを設定する	
3	詳細設定	101
	Webドキュメントルートを設定する	
	管理画面のアクセスを削弾する ユーザー認証の設定について	105
	アクセスログ出力について	116
	定期実行タスクを設定する	118
	ホート留亏CI Pダイノを変更する	
	テキスト情報の抽出について	
	インデックス構築処理の多重化	
	検系1 ノナックスから际外する 詳細設定について	
4	セキュリティ設定	
	アクセス権限について	143

3

	セキュリティ拡張設定について	144
	セッションタイムアウトについて	150
	パスワードオートコンプリートについて	151
	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	152
		1/F
	イットソーン現境について	105
		166
	目己証明書の作成について	174
	クライアント認証について	176
	セーフプレビュー機能について	179
5	オプション機能について	184
		104
	ノアイルを且友用へ	184
		190
	DTP ファイルのフレビュー	192
	PostScriptファイルのブレビューを作成する	193
	ポータル機能	198
	ガジェット機能	201
	アクセスログ集計機能	202
6	いろいろか機能	209
0		207
	操作メニューを無効にする	209
	ファイルのクリック動作について	211
	タグ機能について	214
	画像プレビューのサイズを変更する	221
	類義語検索について	223
	ASCII形式ファイルの検索について	225
	ファイルー覧の並び順を固定する	226
	ファイルー教の主一形式た本市オス	220
		227
_	ハスリートを史機能にしいて	228
7	そのほかのヒント	230
	インストールできない	231
	インストールできない サービスが起動しない	231 232
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復	231 232 234
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録	231 232 234 235
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排始的ロックについて	231 232 234 235
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて	231 232 234 235 238
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について	231 232 234 235 238 239
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて	231 232 234 235 238 239 240
	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について	231 232 234 235 238 239 240 242
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について	231 232 234 235 238 239 240 242 243
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 薄入後の運用について	231 232 234 235 238 239 240 242 243 243
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について サービスの開始と傷止	231 232 234 235 238 239 240 242 243 246 246
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について サービスの開始と停止	231 232 234 235 238 239 240 242 243 246 247 247
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 増口について	231 232 234 235 238 239 240 242 243 244 247 249
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 塚働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて	231 232 234 235 238 239 240 240 243 243 246 247 249 250
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について サービスの開始と停止 運用ログについて インデックス再構築と初期化について	231 232 234 235 238 238 240 240 242 243 246 247 249 250 254
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 求働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて インデックス再構築と初期化について バックアップについて	231 232 234 235 238 239 240 240 242 243 244 247 249 250 254 261
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 特ービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて インデックス再構築と初期化について パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について	231 232 234 235 238 239 240 240 242 243 243 244 247 250 254 261 262
8	 インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 稼働状況について 	231 232 234 235 238 239 240 240 242 243 246 247 249 250 254 261 264
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検察)について 導入後の運用について 塚働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて インデックス再構築と初期化について パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない	231 232 234 235 238 240 240 240 242 243 246 249 250 254 261 262 264 264
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 擦働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて パックアップについて パックアップについて パックアップについて パックアップについて コーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない	231 232 234 235 238 240 240 240 240 240 240 243 246 250 261 264 264
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 擦働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて パックアップについて パックアップについて パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない ローカルログオンを許可する	231 232 234 235 238 240 240 242 243 246 247 249 250 254 261 264 264 264
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 増していて サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて インデックス再構築と初期化について パックアップについて コーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ロゲインできない ローカルログオンを許可する LANのPCでログインできない	231 232 234 235 238 240 240 242 243 246 245 250 254 261 264 264 264 264
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 増加が応について サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて パックアップについて インデックス再構築と初期化について パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない ローカルログオンを許可する LANのPCでログインできない フォルダが存在しない・読み取り権限がない	231 232 234 235 238 240 240 242 243 246 249 250 254 261 264 264 264 264 272 275
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 水の開始と停止 運用ログについて アクセスログについて アクセスログについて パックアップについて エーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない ローカルログオンを許可する LANのPCでログインできない フォルダが存在しない・読み取り権限がない 検索結果が多すぎる・少なすぎる・表示されない	231 232 234 235 238 240 240 242 243 246 250 254 261 262 264 264 264 272 275 276
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーパーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について 擦働状況について サービスの開始と停止 運用ログについて アクセスログについて パックス再構築と初期化について パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない コーカルログオンを許可する LANのPCでログインできない フォルダが存在しない・読み取り権限がない 検索できなくなった	231 232 234 235 238 240 240 242 243 243 246 250 254 261 262 264 264 264 272 275 276 278
8	インストールできない サービスが起動しない インデクサーサービスの回復 シャットダウン・スクリプトの登録 ファイルの排他的ロックについて プロキシサーバーやロードパランサーからの接続について Windowsショートカットファイルについて ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について 導入後の運用について サービスの開始と停止 運用ログについて サービスの開始と停止 運用ログについて インデックス再構築と初期化について パックアップについて ユーザー数ライセンスの消費数について あれっ?と思ったら ログインできない フォルダが存在しない・読み取り権限がない 検索結果が多すぎる・少なすぎる・表示されない	231 232 234 235 238 240 240 242 243 243 243 245 254 261 264 264 264 264 272 275 275 278 281

3

Part IV	仕様	286
1	動作環境	
2	全文検索対応形式	
3	プレビュー対応形式	
4	データ使用領域について	
Part V	バージョンアップに関する重要な情報	298
1	パージョンアップの注意事項	
2	更新内容の一覧	
3	Ver3.15.0 -	
	スマートカード、SSLクライアント認証、シングルサインオンなどへ	
	の対応について	
4	Ver3.16.0 - Apache SolrをVer.7 にバージョンアップ、その他	
5	Ver4.0 - バージョンアップの注意点	
6	Ver4.5 - バージョンアップの注意点	



1 **はじめに**

このたびは、ExaPadをご利用 代さい誠にあいがとうございます。

本マニュアルは、主にExaPadの使い方とシステム管理者向け解説の2つで構成しています。

ご不明な点がございましたら、お気軽に弊社サポートまでご連絡ください。

本マニュアルについて

ExaPad を利用される方

- ExaPadは、シンプルなインターフェイスで直感的に使い始めることができます。
- ご使用前に使い方」の章をご覧いただくと十分に活用できるようごないます。
- システム管理者の設定によって、一部の機能が制限されていることがあります。

ExaPadを導入 管理される方

- ExaPadのセットアップや、利用を始める前に、システム設定(管理者マニュアル)」の章を必ずお読みぐださし。
- 複雑な導入作業は必要としませんが、適切に設定されていないと期待する動作にならない場合があります。
- 本マニュアルは、バージョンアップロギラ仕様変更や、記述の訂正 改善を反映するために、予告な、変更されることがあります。

商標について

- Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Internet Explorer、Active Directory、ActiveX、NET Framework、IISは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Access、Excel、Word、PowerPoint、Outlook、Visioは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録 商標です。
- Intel、Intel Core、Pentium、Celeron、Xeonは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションませはその子会社の商標ませば登録商標です。
- iPhone、iPad、iPod touch、iBooksは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会

社のライセンスに基づき使用されています。

- Mac、Macintosh、Safari、iOS は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iOS商標は、米国Cisco社のライセン スに基づき使用されています。
- Google chrome、Androidは、Google Inc. の登録商標です。
- Firefoxは Mozilla Foundationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apache、Apache Solr、Tomcat, Jettyは、Apache Software Foundationの商標まれ登録商標です。
- Javaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Acrobat およびAdobe Reader はAdobe Systems Incorporated の、米国およびその他の国における商標ませば登録商標です。
- Illustrator、Photoshop および InDesign は、Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における登録商標ませま 商標です。
- OpenOffice.org は、米国 Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- DocuWorksは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- AutoCAD は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。
- 3Dオフィスデザイナー、3Dマイホームデザイナーは、メガソフト株式会社の商品名称です。
- 1-2-3は Otus Development Corporationの登録商標です。
- 松、新松は(株)管理工学研究所の商品名称です。
- OASYSは、富士通株式会社の商標です。
- 一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Acrobat およびAdobe Reader はAdobe Systems Incorporated の、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本文中に使われている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

マニュアル改訂履歴

2022/04/11 Ver.4.5 JU-7

• Ver4.4にあった不具合の解消と機能改善を実施しました。

2021/08/20 Ver. 4. 4 **JJJ-Z**

• Ver4.3にあった不具合の解消と機能改善を実施しました。

2021/03/03 Ver.4.3 JU-7

新ユーザーインターフェースに変更しました。

2019/10/16 Ver.4.0 JJJ-ス

- 本マニュアルは Ver.3.xのマニュアルから構成を変更しました。旧バージョンのマニュアルをご覧になりたい 方は 弊社サポートまでご連絡 ぐご さい
- プログラムの全てが64bit化しました。

1.1 製品概要

ExaPad EDLIC

- ExaPadはサーバーアプリケーションです。
- Web ブラウザを使用してファイルサーバーにアクセスできるようなります。
- Windowsエクスプローラーと同じような感覚で簡単に操作できます。
- ファイルのキーワート検索、絞い込み検索が簡単です。
- プレビューで簡単にファイル内容を閲覧できます。

ExaPad の主な機能

Web アプケーション機能			
ファイル / フォルダー覧	● Web ブラウザでフォルタ階層をたどってファイルを一覧		
	● ファイルをサムネイル(縮小版画像)で一覧		
	● ファイルー覧のExcelワークシート書き出し		

	Γ
ファイル閲覧	● ファイルの内容をPDFやイメージ、抜粋テキストでプレビュー表示
	● 複数ページのファイルはページ単位で表示 (PowerPoint文書など)
セキュリティ	● Windowsユーザー認証やWindowsファイルシステムのセキュリティに連動
	● 統合Windows認証
	● クライアント証明書認証
ダウンロード/ アップロー	● 新規ファイルのアップロード
۴ *1	● 既存ファイルのダウンロード
	● 新しいファイルをアップロードして既存ファイルの上書き
ファイル / フォルダ操作	 ● 新規フォルダを作成
	● テキストファイルの作成、編集
	● ファイル /フォルダのコピー、移動、削除、名前の変更
属性管理	● タ プ項目の定義
	● ファイル /フォレタにタウ内容を登録
検索	● ファイル名検索、全文検索、属性検索
	● フォルダの名前、属性も検索対象
	●各種絞じ込み検索

*1 モバイル端末では、端末の仕様によりアップロードできない場合やファイル種類に制限がある場合があります。

インデックス/ プレビュー構築機能				
リアルタイム変更検出	● 新規に追加、更新された文書を即時に検出し、全文検索インデックスおよびプレビュー画像を更新			
定期変更検出	 ● 定期的に全フォルダ・全ファイルを巡回して、変更検出の漏れを補完 			



2 使い方(ユーザーマニュアル)

この章では ExaPad Ver4.4 の基本的な使い方を説明します。

2.1 **ログインする**

ExaPadを利用するには、ユーザー名とパスワードを入力してログイン認証を行います。

Windows OS に登録されているユーザー情報を利用するため、ExaPadにはユーザー登録を行いません。

デフォルド設定では ExaPadをインストールしたWindowsマシンに登録されているユーザーアカウントでログインできるようごなっています。

ログインの方法

ExaPadのURLをWebプラウザのURL欄に入力して、ログイン画面を開きます。
 URLの例(システム管理者に確認して*代*さい)

http://<ホスト名>/ExaPad/

2. Windows ユーザーアカウントのユーザー名とパスワードを入力します。

- ユーザー名* Windowsユーザ名	
	•
	ログイン

- Windowsユーザー名: Windowsユーザーアカウントのユーザー名(ID)を入力します。
- パスワード: Windowsユーザーアカウントのパスワードを入力します。
- ログイン先(パスワード下の項目):ドメインまたはローカルホストを選択します。(設定によっては非表示の場合もあります)
- 3. ログイン」ボタンを選択すると 画面が切り替わります。

メニューを英語に切り替える

- ログイン後の画面右上に表示されるアカウントボタンを選択すると メニューが表示がされます。
- 言語を選択し、変更してをさん。



ログアウトする/ユーザーを切り替える

- 画面右上のアカウントボタンをクリックします。
- ログアウトを選択します。

		۵	θ
θ	demo		
;	フォーム認証		
*	所属グループ		
×A	言語		
€	ログアウト		

2.2 **ファイルをみる**

ExaPadでは、フォルダの階層をたどってファイルを一覧表示したり、プレビューしたりすることができます。

見たいフォルタに移動する

14 ExaPad **マニュアル**

F 🔲 トップ > DocRoot > Sandbox パス		9件 三く ち	⊞ 0
~ 📮 トップ	日 名前 サイズ	更新日時 ↓	種類
✓ ☐ DocRoot	Excel.xlsx 10 KB	2021/01/21 14:06:14	xlsx
FileBlog_Documents	CIMG6532.jpg 78 KB	2021/01/21 14:06:13	jpg
> Files	🔲 👿 20150706_プレビュー品質 984 KB	2021/01/21 14:06:11	docx
> 📙 Multilingual - 多言語対応 -	X 03_SampleWorkbook.xlsx 131 KB	2021/01/21 14:06:06	xlsx
> 📙 PortalOption	03_SamplePresentation.pptx 4,777 KB	2021/01/21 14:06:05	pptx
Sandbox	W 01_SampleDocument.docx 75 KB	2021/01/21 14:05:57	docx
12rs456	20201118	2021/01/21 14:06:13	folder
> L 20200721テスト 20201118	□ 🔋 20200721テスト	2021/01/21 14:06:11	folder
test1	🔲 📋 12rs456	2021/01/21 14:06:09	folder
test2			
🔒 test3			
test4			

- PC画面では左側にフォルダのソリーが表示され、右側には選択したフォルダの内容が表示されます。
- ページ上部にはカレントパスが表示されます。
- ツリーやパスでフォルダを選択すると選択したフォルダに移動してフォルダの内容が表示されます。

モバイル端末での表示の場合

- モバイル端末はは iPhone とAndroidスマートフォンが分類されます。(iPad とAndroidタブレットは PC と同じ表示です)
- モバイル画面ではPCの場合と画面構成は同じですが、フォルダツリーは表示されず、フォルダの内容のみ表示されます。
- タッチパネル操作と画面の見やすさを考慮してボタンサイズや表記はPC画面とは異なります。



ファイルパスを直接入力して移動する

- パスが表示されている領域の空白箇所を選択するとパスを編集できるようなります。
- パスを入力することでフォルダやファイルに移動することができます。
- モバイル端末では直接入力できません。(PCのみ対応)



ファイル一覧表示の列幅を変更する

• 列幅を自由に変更できます。

- 列と列の境目にカーソルを合わせて右クリックを押したままの状態で左右にスライトさせます。
- 名前列の幅を広くすると長いファイル名でも全表示できます。

= 🔲 トップ > SHARE_01 > 001	← _				115件	$\equiv \langle$	S	===	0
> 「」 トップ	名前	サイズ	更新日時 ↓	種類					
✓ □ SHARE_01	₩ 050217通勤申請.DOC 001	22 KB	2012/04/04 13:06:00	doc					
002	😕 00005004.pdf 001	112 KB	2012/04/03 06:57:09	pdf					
003	😕 00005096.pdf 001	123 KB	2012/04/02 01:48:35	pdf					
004	冯 あいさつ.pdf 001	243 KB	2012/03/29 16:20:28	pdf					
L 005	₩ フレックスタイム制規則サン… 0…	100 KB	2012/03/26 12:51:13	doc					
> 🔒 aspnet_client	FM_Reporting.ppt 001	2,077 KB	2012/03/22 18:45:18	ppt					
Delete	🕑 dbslac101.ppt 001	203 KB	2012/03/20 05:48:45	ppt					
> DocumentManageme	😕 2011スマートフォンセミナ… 0…	366 KB	2012/03/18 21:27:36	pdf					

ファイルの閲覧

表示されているファイルを選択すると 1ページ目のプレビューが表示されます。

PDF

16



操作	説明
一覧に戻る	ひとつ上のフォルタ階層に移動します。
	ファイルを開いている場合はファイルのあるフォルダに移動します。
	検索結果からファイルを開いた場合は、検索結果に戻ります。
ファイルパス	フォルダを選択するか、パスを入力するとフォルダ移動します。
フルペス	ファイルサーバーのファイルパスを表示します。
ダウンロード	ファイルを端末にダウンロードします。
操作メニュー	ファイル操作メニューの一覧が表示されます。
情報パネル	タグなどの情報が表示されます。
サイドバー	サイドバーの表示・非表示を切り替えます。サムネイル一覧や目次一覧を表示できます。

検索	キーワードでファイル内検索ができます。キーワードのハイライト表示、ジャンプができます。
ページ送り	上下ボタンでページを繰ることができます。ページ数を入力すると当該ページまでジャンプします。
A 拡大 縮小	PDF表示の拡大 縮小を行います。倍率を指定できます。
B 全画面表示	ファイルの内容を全画面で表示します。
C 印刷	プレビュー用PDFファイルを印刷します。(Webプラウザの標準印刷機能を使用します)
D ツール	最初 最後のページにジャンプ 表示の回転などができます。
E ファイル送り	次のファイル前のファイルを表示します。

画像プレビュー



操作	説明
一覧に戻る	ひとつ上のフォルダ階層に移動します。 ファイルを開いている場合はファイルのあるフォルダに移動します。

	検索結果からファイルを開いた場合は、検索結果に戻ります。
ファイルパス	フォルダを選択するか、パスを入力するとフォルダ移動します。
フルパス	ファイルサーバーのファイルパスを表示します。
ダウンロード	ファイルを端末にダウンロードします。
操作メニュー	ファイル操作メニューの一覧が表示されます。
情報パネル	タグなどの情報が表示されます。
拡大 縮小	プレビュー画像の拡大 縮小を行います。 PCの場合は、プレビュー上をダブルクリックすると その地点を中心にプレビューが拡大されます。
ページフィット	画面に1ページが収まるサイズで表示します。
ページ送り	上下ボタンでページを繰ることができます。ページ数を入力すると当該ページまでジャンプします。 スマートデバイスの場合は、横スクロールなので左右ボタンが表示されます。

プレビューの全画面表示

- PDF プレビューのみ全画面表示に対応します。(画像プレビューは非対応です)
- PCでは全画面」ボタンを押します。
- モバイルでは 5>」ボタンを押して ピレゼンテーションモード」を選択します。

ファイル一覧の表示形式の切り替え

ExaPadではファイルやフォルダの表示の形式を変更することができます。

並び順の変更

- ファイルの並び順を変更できます。
- ファイル名、更新日時、サイズ、種類を選択すると並び替えできます。

ד ExaPad ארכי



表示形式の変更

ファイルー覧の表示形式を変更できます。

F V トップ > DocRoot > Sandbo	×フォルダの表示/非表示	ファイル表示形	式 9件 🖃 🔰	⊞ ()
~ 🗍 トップ	□ 名前	サイズ	更新日時 ↓	種類
V 🚺 DocRoot	D 6FF6673F-1409-47B7-865A-D7981B9BFA56.png	1,596 KB	2021/02/10 15:30:33	png
FileBlog_Documents	🔲 🦻 mi202102030938.zip	43 KB	2021/02/04 13:46:01	zip
	🔲 🦻 FileBlogClientInstaller.zip	3,584 KB	2021/02/04 13:46:00	zip
> 📙 Multilingual - 多言語対応 -	Excel.xlsx	10 KB	2021/01/21 14:06:14	xlsx
> 📙 PortalOption	CIMG6532.jpg	78 KB	2021/01/21 14:06:13	jpg
∨ 🗍 Sandbox	3 03_SampleWorkbook.xlsx	131 KB	2021/01/21 14:06:06	xlsx
12rs456	03_SamplePresentation.pptx	4,777 KB	2021/01/21 14:06:05	pptx
test1	W 01_SampleDocument.docx	75 KB	2021/01/21 14:05:57	docx
test3	12rs456		2021/01/21 14:06:09	folder

操作	説明
一覧表示	ファイル名、サイズ、更新日、種類をリスト形式で表示します。
画像表示	ファイルの1ページ目のサムネイルとファイル名を表示します。 サムネイルが作成されていない場合はアイコンで 表示します。
画像表示(大)	大きなサイズのサムネイルを表示します。
詳細表示	サムネイルとファイル名、サイズ、更新日、ファイルのテキスト情報の一部をカート形式で表示します。 テキスト情報のないファイルはサムネイルのみ表示します。
タグ一覧	ファイル名、サイズ、更新日、種類とタグ情報をリスト形式で表示します。
フォルダンリー	フォルダソリーの表示 非表示を操作します。

20

2.3 **ファイルを探す**

ExaPadでは、いろいろな検索方法でファイルサーバーにある文書を探すことができます。

全文検索する

検索ツールバー

全文検索では、ファイル名、フォルダ名、ファイル内テキスト、プロパティ、タグが検索対象です。

FileBlog	Q 検索		•	\$ 0
📻 🚺 トップ > DocRoot > Sandbox			9件 三 り	⊞ 0
∨ 🔋 トップ	□ 名前	サイズ	更新日時 ↓	種類
V 🔲 DocRoot	Excel.xlsx	10 KB	2021/01/21 14:06:14	xlsx
FileBlog_Documents	🔲 💽 CIMG6532.jpg	78 KB	2021/01/21 14:06:13	jpg
> Files	🔲 👿 20150706_プレビュー品質.docx	984 KB	2021/01/21 14:06:11	docx
> 📙 Multilingual - 多言語対応 -	03_SampleWorkbook.xlsx	131 KB	2021/01/21 14:06:06	xlsx
> 📙 PortalOption	03_SamplePresentation.pptx	4,777 KB	2021/01/21 14:06:05	pptx
✓ □ Sandbox	01_SampleDocument.docx	75 KB	2021/01/21 14:05:57	docx
12rs456	□ <u></u> 20201118		2021/01/21 14:06:13	folder

- 1. 検索ツールバーに検索したいキーワードを入力し、Enter」を押します。
- 2. 検索結果が表示されます。
- 3. 検索ワートボックスの 5.」ボタンを選択すると検索状態がクリアされます。

Q	いろはにほへとちりぬるを	\times	-	
---	--------------	----------	---	--

検索ツールバーのショートカット

操作	
全文検索する	検索キーワードを入力 + Enter
ファイル名を検索する	検索キーワードを入力 + Ctrl + Enter

条件を指定して検索する

ExaPadでは、条件を指定して検索することができます。

検索パネル

Q、 検索	1 -
ファイル名	② ファイル名と部分的に一致するキーワードを入力
含まれている語	▶ ③ ファイル内に含まれている語句を入力してください
種類	4 -
更新日 <mark>時</mark>	\$ <u>`</u>
作成日時	6 -
サイズ	
フォルダパス	8 /DocRoot
追加	9 リセット 検索

検索フィールド	説明
検索パネル表示ボタン	ボタンを選択すると検索パネルが表示されます。
ファイル名検索	ファイル名、フォルダ名に含まれる文字列が検索対象です。 任意のキーワードを指定します。
含まれている語句	ファイルの全文(ファイル内テキスト)、ファイル名、フォルダ名、タグが検索対象です。 任意のキーワードを指定します。
種 類	ファイル種類が検索対象です。 Word、PDF、画像など既定の選択肢から指定するか、 ウスタム」を選択しファイルの拡張子をカンマ区切り で指定します。 (例)docx,xlsx,pptx
更新日時	ファイルの更新日時が検索対象です。 今日のみ」 今日まで1週間」などの既定の選択肢から指定するか、 ウスタム」を選択し日付の範囲を指定します。 (例) 2012/4/1 - 2013/3/31

作成日時	ファイルの作成日時が検索対象です。 今日のみ」 今日まで1週間」などの既定の選択肢から指定するか、 ウスタム」を選択し日付の範囲を指 定します。 (例) 2012/4/1 - 2013/3/31
サイズ	ファイルのサイズが検索対象です。 「IOMB以上」のバイト」などの既定の選択肢から指定するか、 ウスタム」を選択しサイズの範囲を指定しま す。 (例)100MB-200MB
フォルダパス	検索対象のフォルダを指定します。
ボタン	検索」を選択まけまます。 □セット」を選択すると指定した条件が解除されます。

ファセット(簡易絞じ込み)検索

- 検索を実行すると検索結果一覧の画面右側(情報パネル)に絞込検索の候補」なりが表示されます。
- 「ストから候補(条件)を選択すると表示中の検索結果から選択条件で更に絞い込みが行われます。
- 絞い込み検索結果から元に戻すにはWebブラウザの 戻る」ボタンを使用したさい。
- 情報パネルで表示、非表示の切り替えを行えます。

FileBlog	Q file	×	•	\$	θ
📻 🗻 トップ > DocRoot	51件	=<	5		0
> 「 トップ ^	□ 名前 サイズ 更新日時 ↓ ^^ 校り込み				
✓ ☐ DocRoot	□ 🕒 DataWebTo t 3,083 KB 2021/02/04 13:49:13 フォルダ				
FileBlog_Documents FileFormate	□ ● dlf.pptx test1 960 KB 2021/02/04 13:49:12 FileFormats (2	3)			
> files	□ ● easyviz.pptx test1 726 KB 2021/02/04 13:49:10 Multilingual - 多 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	S言語対	応 - (2 つ	1)	
> 📙 Multilingual - 多言語対応	□ ➢ FileBlogWhite 共 1,466 KB 2021/01/21 14:03:57 test1 (3)	ments (3)		
> 🔂 PortalOption	□ O'INCA-快速 中 313 KB 2021/01/21 14:00:09 PortalOption (1	1)			
> 🔓 Sandbox	□ ● _FY2007Bud 0. 1,199 KB 2021/01/21 14:00:04 ファイル種類				
test1	Chapter1 Off 144 KB 2021/01/21 14:00:01				

フォルダを選択して検索結果を絞じ込む

ExaPadの検索は選択されているフォルダの配下を検索します。

- 「トップ」フォルダを選択して検索を実行するとトキュメントルート全体が検索対象にないます。
- 予めフォルダを選択し、そのフォルダに移ってから検索を実行すると、そのフォルダ配下が検索対象にないます。

24

- 検索結果が表示されている状態でフォルダンリーからフォルダを選択すると同じ検索条件で選択フォルタ配下が検索されます(絞じ込まれます)。
- フォルダの上位階層を選択すると検索対象範囲が広がし、下位階層を選択する範囲が狭まります。同位階層または別の階層を選択する と範囲が移動します。

複数フォルダで検索する

検索ツールバーに対象フォルダを直接入力する

階層の重複しない複数のフォルタ配下を検索するには、folderフィールドを指定して検索式を検索ツールバーに入力します。

例1: teppiもしくは CDServer の2 つのフォルタ配下で、キーワード野球」で全文検索します。

((folder:/teppi) or (folder:/CDServer)) 野球

例2: teppiもしくは CDServer の2 つのフォルク配下で、キーワード野球」でファイル名検索します。

((folder:/teppi) or (folder:/CDServer)) title:野球

例3: teppi もしな CDServer の2 つのフォレタ配下で、キーワード野球」でフォレダ名検索します。

((folder:/teppi) or (folder:/CDServer)) title:野球 type:folder

対象フォルダを選択する

ファイルー覧で複数のフォルダを選択してからキーワート等の条件を入力して検索することができます。

1. フォルダを選択し、右クリックします。



2. 選択フォルダ内で検索」を選択すると検索式が検索ツールバーに自動入力され、検索パネルが表示されます。

	2件 選択中
Q	選択フォルダ内で検索
Ť	開< ▶
Ŧ	ダウンロード
(t	圧縮 (zip形式)

3. ほかの条件を入力して検索します。

ファイル名	ファイル名と部分的に一致するキーワードを入力
含まれている語句	ファイル内に含まれている語句を入力してください
種類	•
更新日時	•
作成日時	•
サイズ	•
フォルダパス	/DocRoot 👻
サブフォルダ	./FileFormats or "./Multilingual - 多言語対応 -"
追加	
	リセット 検索

複数のキーワードで検索する

AND**検索**

複数のキーワードをスペース(空白)もしな「AND」で区切って入力すると全てのキーワードを含むファイルフォルダを検索します。

[キーワード1][スペースまだはAND][キーワード2]のように入力します。

以下はいずれも、 発売日」および 決定」を含むファイル /フォルダを検索します。

発売日 決定

発売日 AND 決定

OR**検索**

複数のキーワートを半角の縦線(バーティカルライン)「|」、または半角の「OR」で区切って入力すると複数キーワードのいずれかを含む ファイルノフォルダを検索します。

[キーワード1][スペース][|(半角縦線)またはOR][スペース][キーワード2]のように入力します。

以下はいずれも、横綱」もしては、大関」を含むファイル
フォルダを検索します。

横綱 大関
横綱 OR 大関

NOT 検索

複数のキーワートを半角の感嘆符(エクスクラメーションマーク)「!」、または「NOT」で区切って入力すると「!(NOT)」の後ろのキー ワートを含まないファイル /フォルダを検索します。

[キーワード1] [スペース] [! (半角感嘆符) または NOT] [スペース] [キーワード2] のように入力します。

以下は、ばれも野球」を含みたリーグ」を含まないファイルフォルダを検索します。

野球!大リーグ

野球 NOT 大リーグ

条件の組み合わせ検索

AND、OR、NOT等を組み合わせる場合は、各条件の優先順位を明確にするために、括弧()を用います。

例1:「発売日および決定」もしくは「横綱 大関」を含むファイル フォルダを検索します。

(発売日 決定) OR (横綱 大関)

例2:「仕様書もしくは説明書を含み」かつ「 供有 パキュメントもしくは 供有 開発部 以下 」のファイル フォルダを検索します。

(仕様書 OR 説明書) AND (folder:/共有 /ドキュメントOR folder:/共有 開発部)

ファイル種類で検索する

フィールド名にtype:を指定するとファイル種類を対象に検索します。

[type:][ファイル種類]

例1:「docx」もしな「pptx」もしな「xlsx」が拡張子であるファイル /フォルダを検索します。

type:docx,pptx,xlsx

例2:「doc」もしれば「docm」もしれば「docx」が拡張子であるファイルノフォルタを検索します。wordはシステムに定義された doc,docm,docxのショートカットです。

type:word

word以外にも、excel、powerpoint、image、cad などのショートカットが定義されています。利用可能なショートカットは検索パネルのファイル種類から指定できます。

例3:「txt」以外の拡張子のファイル/フォルダを検索します。

type:-txt

例4:フォルタ名を検索を検索します。「いろは」を含むフォルタ名を検索します。このときファイルは検索されません。

いろは type:folder

ファイルサイズで検索する

フィールド名にsize:を指定するとファイルサイズを対象にファイルを検索します。フォルタオ検索対象に含まれません。

[size:][サイズ条件]

例1:「10MB」以上のサイズのファイルを検索します。

size:10MB-

例2:「10MB」以下のサイズのファイルを検索します。

size: -10MB

例3:「20KB」以上「30GB」以下のサイズのファイルを検索します。

size: 20KB-30GB

例4:「0バイト」のファイルを検索します。

size:0

sizeフィールドはフォルダが検索対象になりません。

日付で検索する

フィールド名にdate: (更新日時)、created: (作成日時)のフィールド、日付型のダグ名を指定すると それぞれの日時を対象にファイル /フォルダを検索します。

[date:][日付条件]

[created:][日付条件]

[日付型のタグ名:][日付条件]

例1:「今日」更新されたファイルノフォルダを検索します。

date:today

例2:「1年以内」に作成されたファイルノフォルダを検索します。

created:last1y

例3:「1週間以内」に更新された「pdf」ファイルをを検索します。

type:pdf date:last1w

例4:「2017/11/01」以降に更新されたファイル フォルダを検索します。

date: 2017/11/01-

例5:「2017/12/01」以前に更新されたファイル /フォルダを検索します。

date: -2017/12/01

例6:「2017/11/01」以降「2017/12/01」以前に更新されたファイルノフォルダを検索します。

date: 2017/11/01-2017/12/01

例7:「2017/11/01」に更新されたファイル /フォルダを検索します。

date: 2017/11/01

ワイルドカードで検索する

ExaPadの全文検索のでは、半角文字列をキーワードにして検索するとテキストの部分一致は検索結果に反映されません。(詳細は<u>こち</u>)

この場合、ワイルドカード(特殊文字)文字を用いることで、半角文字列の部分一致検索ができます。

ファイル名検索の場合は、ワイルトカートを使用しなくても半角文字列の部分一致検索が可能です。

[*] **アスタリスク**

任意の0文字以上にヒットします。

abc で始まる文字のあるファイル フォルダを検索します。 abc のみもヒットします。

abc*

1975 で終わる文字のあるファイル /フォルダを検索します。1975 のみもヒットします。

*1975

search で始まり、 pdf で終わる文字を含むファイル フォルダを検索します。

search*.pdf

[?] 疑問符

任意の1文字にヒットします。

abc で始まる文字のあるファイル /フォルダを検索します。 abc のみはヒットしません。

abc?

1975 で終わる文字のあるファイル /フォルダを検索します。1975 のみはヒットしません。

?1975

検索結果のファイルの親フォルダを開く

1. 検索結果に表示されるファイルパスの親フォルダを選択します。



- 2. 親フォルダを開く」を選択すると当該ファイルのある親フォルダにジャンプします。
- 3. 親フォルダを直接開く」を選択するとWindowsエクスプローラーで当該ファイルの親フォルダが開きます。

□ 名前	サイズ	更新日時 ↓	種類
	sample.xlsx /トップ/teppi/Demo/Sandho 2020/11/19 20:50:00 - 22 sample.xlsx y-okuno@TF y-okuno NOK株式会社 [S うえお 承認者(承認日)、 日)、 対策が振	✓ ⑦ 親フォルダを開く ⑦ 直接開く ○ 対策完了 扣当者 東野 必	il y-okuno@TEPPI i成日 製品名 あい ! 致命 照査者(照査 f名
	E7 · · · /3/(///		н

親フォルダを直接開くを利用するには、ファイル直接オープン機能のオプションライセンスが必要です。

2.4 ファイルを操作する

ファイル/フォルダの操作について

- 操作メニューは、右クリックやメニューボタノを選択すると表示されます。
- ファイルとフォルダに対して各種操作ができます。
- 上書きや削除などファイルは対して変更を行う操作は相応のアクセス権限が必要です。
- 画面右上の三本線のマークが、ファイル操作ボタンです。

≕ S ⊞ 🚯

フォルダの操作

- フォルダを開いた状態で操作メニューボタンを選択すると開いているフォルダに対しての操作メニューが表示されます。
- ファイルー覧のスペースを右クリックしたとき、開いているフォルダに対しての操作メニューが表示されます。
- ファイルー覧にあるフォルダを選択(チェック)してからファイル操作ボタンを選択するとチェックされたフォルダに対しての操作メニューが表示されます。
- フォルダを右クリックすると そのフォルダーン対しての操作メニューが表示されます。
- フォルダソリー、ファイルー覧、ファイルパスの各フォルダを右クリックできます。
- チェックボックスをチェックするか、フォルダ名以外の部分をシングルクリックすると選択状態になります。
- フォルダ名部分をシングルクリックするか、フォルダ名以外の部分をダブルクリックするとフォルダが開きます。
- 管理者設定によっては表示されないメニューがあります。



Ø	開く	
₽	リンク・パスを表	眎
(†)	直接開く	
<u>+</u>	ダウンロード	
	一覧出力	•
Ŧ	アップロード	
	新規作成	•
	圧縮 (zip形す	弌)
Ð	移動	
Ð	このフォルダへ利	多動
ß	⊐ピ–	
ß	このフォルダへこ	Jピー
Ô	削除	
/	名前の変更	
	管理者メニュー	- +
i	タグ・プロパティ	

操作	説明
開く	フォルダを開きます。
リンク・パスを表示	フォルダの各種パスを表示します。
直接開く(オプション機 能)	 Windowsエクスプローラーでフォルダを開きます。(タッチパネル端末では使用できません。) PCにクライアントプログラムのインストールが必要です。
ダウンロード	フォルダをZIPファイルにまとめてダウンロードします。
一覧出力	 CSV形式(カンマ区切り): フォルダ内にあるファイルの一覧をCSV形式で出力します。 Excel形式: フォルダ内にあるファイルの一覧を、サムネイル画像も含めてExcel形式で出力します。
アップロード	ファイルをアップロードします。
新規作成	• 新しいフォルダ: 新しいフォルダを作成します。

	•新しいテキスト:新規テキストファイル(txt)を作成します。
	 新しいモ:新規メモ(thtml)を作成します。
圧縮(zip形式)	フォルダを圧縮してZIPファイルとして保存します。
移動	フォルダを別のフォルダに移動します。
このフォルダへ移動	該当フォルダにファイルを移動できます。(移動先フォルダを先に指定します)
⊐Ľ–	フォルダをカレントフォルダまたは別のフォルダにコピーします。
このフォルダヘコピー	該当フォルダにファイルをコピーできます。(コピー先フォルダを先に指定します)
削除	フォルダを削除します。(ファイルサーバーから本当に削除されます)
名前の変更	• フォルダ名を変更します。
	 右の文字は使用できません。 \/:*?"<>
管理者大工工	インデックス /プレビュー再構築: ファイルの検索インデックスとプレビューを更新します。
タグ・プロパティ	• フォルダのタグとプロパティを表示します。
	 タブに登録された内容を編集できます。

ファイルの操作

- ファイルを選択(チェック)してから操作メニューボタンを選択するとチェックされたファイルに対しての操作メニューが表示されます。
- ファイルを右クリックすると そのファイルロン対しての操作メニューが表示されます。
- チェックボックスをチェックするかファイル名以外の部分をシングルクリックすると選択状態になります。
- ファイル名部分をシングルクリックするか、ファイル名以外の部分をダブルクリックするとプレビュー画面が開きます。
- ファイルのプレビュー画面を開いてから操作メニューボタンを選択するとそのファイルに対しての操作メニューが表示されます。
- 管理者設定によっては表示されないメニューがあります。

ExaPad マニュアル

😑 🚺 トップ > DocRoot > test1		5件 🔜 1件選択中 🌖 🎟 🚯
> 1 トップ	□ 名前 右クリック	サイズ 更新日時 ↓ 種類
V DocRoot	🔲 🕑 comp9.pptx	4,314 KB 2021/02/04 13:49:18 pptx
FileBlog_Documents FileFormats	DareExcelScenario.pptx	1,594 KB 2021/02/04 13:49:14 pptx
> _ files	DataWebTools.pptx	3,083 KB 2021/02/04 13:49:13 pptx
> 📙 Multilingual - 多言語対応	🔲 🥌 dlf.pptx	960 KB 2021/02/04 13:49:12 pptx
> 📴 PortalOption	easyviz.pptx	726 KB 2021/02/04 13:49:10 pptx
✓ Sandbox	1 1	
test1	チェックボックス	
▶ 解凍		
 プレビュー 		
リンク・パスを表示		
☞ 直接開く		
≛ ダウンロード		
ダウンロード (PDF)		
▲ 上書き更新		
E E缩 (zip形式)		

🗅 ⊐Ľ–

⇒ 移動

- □ 削除
- 🖍 名前の変更
- ◇ プレビュー再作成
- タグ・プロパティ

操作	説明
解凍	ZIPファイルを解凍して保存します。解凍先フォルダを選択できます。
JLĽ2-	ファイルのプレビューを表示します。
リンク・パスを表示	ファイルの各種パスを表示します。
直接開く(オプション機 能)	ファイルをPCのアプリケーションでダウンロードせずに開くことができます。

ダウンロード	ファイルをダウンロードします。
ダウンロード (PDF)	ExaPadが作成したプレビュー用PDFファイルをダウンロードします。
上書き更新	ファイルを別のファイルで上書きします。(同じ拡張子のファイルロ限ります。)
圧縮(zip形式)	圧縮してZIPファイルを作成します。
移動	ファイルを別のフォルダへ移動します。
⊐ピー	ファイルをカレントフォルダまたは別のフォルダにコピーします。
削除	ファイルを削除します。(ファイルサーバーから本当に削除されるため注意してください)
名前の変更	• ファイル名を変更します。
	 ・ 右の文字は使用できません。 ヽ / : * ? " < >
プレビュー再作成	• プレビュー再作成: ファイルのプレビューを作り直します。(プレビュー作成には時間が要する場合がありま す)
タグ・プロパティ	• ファイルのタグとプロパティを表示します。
	 タブに登録された内容を編集できます。

ファイル/フォルダのパス表示

各種のパス形式を一覧できます。

パスをコピーしてメールやチャット、ExaPadタグなどご貼り付けることでファイル共有に簡単に活用できます。

- ファイル フォルダを右クリックして リンク・パスを表示」を選択します。
- 各パスの右側にあるコピーボタンを選択するとパスをコピーできます。



• 複数のファイル フォルダを選択してから リンク・パスを表示」もできます。

URL			
http://localhost/fileblog/#/files?path=%2Fsł http://localhost/fileblog/#/files?path=%2Fsł http://localhost/fileblog/#/files?path=%2Fsł	Ē		
< >			
Windowsパス			
C:¥share¥TEST¥tag¥test-exportC:¥share¥TE			

パス	説明
URL	ExaPadの接続に使用されるURLです。
Windowsパス	WindowsのUNCパスです。
Mac用パス	MacからWindowsを共有するときに使用するSMB接続のパスです。

36
仮想 (VFS) パス	ExaPad内で使用されるパスです。
Unicode URL	ExaPadの接続に使用されるURL (全角文字あり)です。
ファイル名リンク	HTMLリング形式のパスです。HTML入力対応の編集領域に ファイル名の属性を持ったファイル名 を貼り付けることができます。</a

移動 /コピー先のフォルダを先に指定する

移動 /コピー」先のフォルダを予め選択して後から操作対象ファイルを選択することができます。(通常の 移動 /コピー」操作は対象ファイルの 選択が先です)

- フォルダを右クリック、またはファイルー覧の空白部分を右クリックして操作メニューを表示します。
- 「このフォルダへ移動」または「このフォルダヘコピー」のメニューを選択します。

このフォルダへ移動
このフォルダへお動
このフォルダへコピー

• ダイアログでフ対象 アイルを選択するとファイル名欄に選択内容が表示されます。(フォルダも対象になります)

このフォルダへ移動					
📜 トップ 🕻 SHARE_01 🏅 TEST 🏅	tag		12件	===	+
Q 検索					
□ 名前 个	サイズ	更新日時	種	類	î
test-export 更新日時2021/06/10 17:38:29)				
V 🔁 3-1.dwg 更新日時2021/01/29 13:07:43	5 サイズ29 KB				
□ 🔮 3-2.dwg 更新日時2012/06/27 22:46:00) サイズ31 KB				
□ 🔁 3-3.dwg 更新日時2012/06/27 22:46:00) サイズ35 KB				
□ 🔁 3-4.dwg 更新日時2012/06/27 22:47:00) サイズ31 KB				
□ 😫 3-5.dwg _{更新日時2012/06/27 23:35:00}) サイズ29 KB				
3-6.dwg 更新日時2012/06/27 22:47:00) サイズ30 KB				
Add Holes and Slots. 更新日時2013/05/31 19:40:00	dwg) サイズ47 кв				
Annotation Symbols. 更新日時2013/05/31 19:14:00	dwg)				
_ ~					~
ファイル名 test-export,3-1.dwg		選択	+	ャンセル	,

• 選択」ボタンを実行すると移動 /コピー」が実施されます。

スマートフォンでのファイル操作

- 「・・・」を選択してからファイル操作を選択するとチェックされたファイルに対しての操作メニューが表示されます。
- チェックボックスをチェックするかファイル名以外の部分をシングルタップすると選択状態になります。
- ファイル名部分をシングルタップするか、ファイル名以外の部分をダブルタップするとプレビュー画面が開きます。
- ファイルのプレビュー画面を開いてから操作メニューボタンを選択すると そのファイルに対しての操作メニューが表示されます。
- 管理者設定によっては表示されないメニューがあります。



Θ	プレビュー	
	フルパスを表示	
<u>+</u>	ダウンロード	
<u>+</u>	ダウンロード(PDF)	
Ŧ	上書き更新	
	圧縮 (zip形式)	
⇒	移動	
Ð	移動 コピー	
	移動 コピー 削除	
	移動 コピー 削除 名前の変更	
	移動 コピー 削除 名前の変更 プレビュー再作成	

操作	説明
プレビュー	ファイルのプレビューを表示します。
フルパスを表示	ファイルサーバーのファイルパスを表示します。
直接開く(オプション機 能)	ファイルをPCのアプリケーションでダウンロードせずに開くことができます。

ダウンロード	ファイルをダウンロードします。
上書き更新	ファイルを別のファイルで上書きします。(同し拡張子のファイルゴ限リます。)
圧縮(zip形式)	フォルダ圧縮してZipファイルを作成します。
移動	ファイルを別のフォルダへ移動します。
<u> コピー</u>	ファイルをコピーします。
	カレントフォルダに、またはコピー先を選択できます。
削除	ファイルを削除します。(ファイルサーバーから本当に削除されるため注意してください)
名前の変更	• ファイル名を変更します。
	 ファイル名に使用できない文字 \/:*?"<>>
プレビュー再作成	 プレビュー再作成: ファイルのプレビューを作り直します。(プレビュー作成には時間が要する場合があります)
タグ・プロパティ	• ファイルのタグとプロパティを表示します。
	• タブに登録された内容を編集できます。

2.5 **ファイルを追加する**

ファイルのアップロードについて

ExaPadでは、ファイル フォルダをアップロードしてファイルサーバーにファイルを追加することができます。

ExaPadでファイルをアップロードすることと、Windowsエクスプローラーでファイルを追加することは同じです。

アップロート方法は3つあります。

標準アップローダー

- どのWebブラウザでも動作します。
- 同一フォルダ内の複数ファイルを一括アップロードすることができます。
- 同名のファイルは上書き更新されます。(アップロート実行時に上書きの可否についてダイアログがでます)
- フォルダのアップロードはできません。

ドラッグ& ドロップ

- ファイルー覧画面 (Webブラウザ) にWindowsエクスプローラーやデスクトップから、複数ファイルをドラッグ& ドロップでアップロードできます。
- HTML5 File.API に対応したプラウザのみ対応しています。(Internet Explorer11、Chrome、Firefox、Edge)
- フォルダをアップロードすることができます。(Chrome、FireFox、Edgeのみ)
- 同名のファイルは上書き更新されます。(アップロート実行時に上書きの可否についてダイアログがでます)

上書き更新

- 更新するファイルを予め指定してアップロードします。
- 複数ファイルを指定して上書更新することはできません。

ファイルメニュー > 上書き更新 で行います。

0	プレビュー
₿	フルパスを表示
(†)	直接開く
<u>+</u>	ダウンロード
Ŧ	上書き更新
	圧縮 (zip形式)
∋	移動
∋ ©	移動 コピー
	移動 コピー 削除
	移動 コピー 削除 名前の変更
	移動 コピー 削除 名前の変更 プレビュー再作成

Java アップローダーのサポート終了について

近年、Webブラウザのセキューティが強化され、ほとんどのWebブラウザでJavaアプレットの使用が禁止されました。 加えて、Webブラウザに対してドラッグ& ドロップが直接できるようごなったため、ExaPadではJavaアップロート機能のサポートを終了しました。 今後はドラッグ& ドロップ機能をご利用ぐださい。

ExaPad でファイルをアップロードする

PC CCPVCD-F53

標準アップロードでは、同一フォルダ内の複数ファイルを一括アップロードすることができます。

ファイルをアップロードしたいフォルダに移動し、操作メニューを開いてアップロードを選択します。
 ファイルを選択するためのダイアログが表示されます。

Z	開く		
₿	フルパスを表示		
ſŦĴ	直接開く		
<u>+</u>	ダウンロード		
	一覧出力	•	
Ŧ	アップロード		
	新規作成	۲	
	圧縮 (zip形式)		
•	圧縮 (zip形式) 移動		
• •	圧縮 (zip形式) 移動 コピー		
	圧縮 (zip形式) 移動 コピー 削除		
	圧縮 (zip形式) 移動 □ピー 削除 名前の変更		
	 圧縮 (zip形式) 移動 コピー 削除 名前の変更 管理者メニュー 	•	

ドラッグ& ドロップでアップロードする (PC**のみ)**

ドラッグ& ドロップでは、複数ファイル フォルダを一括してアップロードできます。(IE11、Chrome、Firefox、Edgeが対応しています)

IE11ではフォルダのアプロードはできません。

• Windowsエクスプローラーやデスクトップから ExaPad画面にファイル フォルダをドラッグ& ドロップします。



アップロードプロセスのダイアログが表示されます。



モバイル端末からのアップロード

モバイル端末からのアップロードは、端末の機能に依存しています。アップロード機能の使用やアップロードできるファイル種類が制限される場合があります。

たとえば、iOS端末ではカメラロールやフォトライブラリのファイルのみが対象となります。

• ファイルをアップロードしたいフォルダを開きます。

画面左上のファイル操作メニューをタッチすると操作メニューが表示されます。



アップロード」を選択します。

Z	開く	
	フルパスを表示	
*	ダウンロード	
	一覧出力 🕨 🕨	
Ŧ	アップロード	
	新規作成 ▶	
	圧縮 (zip形式)	
∋	移動	
D	⊐Ľ-	
Ō	削除	
<u>~</u>	名前の変更	
	管理者メニュー ♪	
í	タグ・プロパティ	

- ワァイルを選択」をタッチします。
- ファイルの選択画面が表示されので、アップロードするファイルを選択してたさい。
 端末種別によってファイルの選択方法が異なります。
- メニューからアップロードするファイルを選択してください。
- ファイルを選択すると自動的にアップロートが始まります。
 アップロートが完了すると続けてアップロードできます」と表示されます。
- 続けてファイルをアップロードする場合は、再度「ファイルを選択」してださい。
- アップロードを終了する場合は閉じる」を押して元の画面に戻ります。

Windowsエクスプローラーで直接追加する

- ExaPadが公開しているフォルダは、Windowsファイルサーバーに実際に存在するフォルダです。
- Windowsエクスプローラーでこのフォルダに直接アクセスすることで、ファイルの追加・更新を行なうことができます。

🔾 🗸 📕 « DocRoot	▶ share_1 ▶ デジカメ画(象 2014 🗸	4 2014の検索		ρ
ファイル(F) 編集(E) 表	示(V) ツール(T) ヘルプ(F	i)			
整理 ▼ ライブラリにえ	島加▼ 共有▼ 新しい	ハフォルダー		III • 🔳	0
 ☆ お気に入り ● ダウンロード ■ デスクトップ ● 最近表示した場所 	名前	更新日時 このフォルダーは3	種類 2です。	サイズ	
 ⇒ ライブラリ ドキュメント ピクチャ 			CIMG6619.jpg		
 ■ ビデオ → ミュージック ▲ コンピューター 	移動・コピー	· 削除など	CIMG6869.jpg		
キットワーク 0 個の項目			1006916 [[]5		
	 ○ ● ● ● ○ CROOT ファイル(F) 編集(E) 表 整理 ● ライブラリ(E) ◇ お気に入り ● ダウンロード ● デスクトップ ③ 母近表示した場所 ○ ライブラリ ○ ドキュメント ● ビクチャ ● ビテオ ● ミュージック ● コンピューター ● ネットワーク ○ 個の項目 	 ○ ● ● ● ○ DocRoot +, share_1 +, テジカメ組 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルブ(F) 整理 • ライブラリに追加 • 共有 • 新しい ☆ お気に入り ※ がつンロード ● デスクトップ ③ ライブラリ ○ ドキュメント ■ ピクチャ ■ ピクチャ ■ ビクチャ ■ ビクチャ ■ ビクチャ ■ ごュンビューター ● 個の項目 	 * Dockoot + share_1 + デジカメ曲像 + 2014 ・ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルブ(H) 整理 ・ ライブラリに追加 ・ 共有 ・ 新しいフォルダー * お気に入り ※ おうイブラリ ※ ドキュメント ※ ビクチャ ※ ビクチャ ※ ビクティ ※ ミュージック 移動・コピー・削除など ※ ネットワーク 0 個の項目 	 ● * * Dockoot +, share_1 + デジカメ素像 + 2014 ● 4 2014の検索 マイル(F) 構築(E) 表示(V) ツール(T) ヘルブ(H) 型理 ・ ライブラリに追加 ・ 共有 ・ 新しいフォルダー ◆ お気に入り ダウンロード デスクトップ > 最近表示した場所 ● ライブラリ ○ ドキュメント ● ビクチャ ■ ビクチャ ■ コンピューター ● 移動・コピー・削除など ● ごの(G619.)pg ● ごの(G619.)pg ● ごの(G619.)pg ● ごの(G619.)pg ● ごの(G619.)pg 	 ● * Dockoot , share_1 , テジカメ曲像 , 2014 ● 2014の検索 ファイル(F) 編集(F) 表示(V) ツール(T) ヘルブ(H) 空理 、 ライブラリに追加 、 共有 、 新しいフォルダー E * □ ☆ お気に入り ダウンロード デスクトップ 図 起送表示した場所 ○ ライブラリ ○ ドキュメント ○ ビクチャ ● ビデオ ● ミュージック 移動・コピー・削除など ● Geo項目

• Windowsエクスプローラーで追加・更新されたファイルは、ExaPadで検索閲覧できます。



2.6 複数ファイルを操作する

ExaPadでは、複数のファイルやフォルダを一括して移動、削除するなどの操作ができます。

複数のファイル/フォルダに行える操作

ファイルのみ複数選択	フォルダのみ複数選択	ファイルノフォルダの混合選択
フルパスを表示	選択フォルダ内で検索	フレパスを表示
ダウンロード	フレパスを表示	ダウンロード
一覧出力	ダウンロード	圧縮
圧縮	圧縮	移動
移動	移動	⊐Ľ-

使い方(ユーザーマニュアル) 47

⊐Ľ-	⊐Ľ-	削除
削除	削除	タブー括編集
プレビュー再作成	9 7一括編集	
タブー括編集		

ファイル/フォルダを複数選択して操作する

- ファイル /フォルダをチェックボックスで選択します。
 ファイルー覧画面または検索結果画面にて複数選択できます。
- 名前」の左側のチェックボックスは全てを選択」または全てを解除」のチェックボックスです。

〒 🗍 トップ > DocRoot > Sandbox > 12rs456		操作メニュー	گ ≍ گ	⊞ 6
🔂 old	▲ □ 名前	サイズ	更新日時 ↓	種類
License	🔲 🖉 _123456.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:09	txt
V Option	□ 🖉 _1234.txt 🕂 – 🗸	ック ^{1 KB}	2021/01/21 14:06:09	txt
■ 新しいフォルダ	D 🖉 rs_1234.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:08	txt
 新しいフォルダ(2) 	🔲 🖉 rs123456.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:08	txt
	🔲 🖉 rs1234.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:07	txt
	🔲 🖉 12rs34.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:07	txt
Price	🔲 🖉 1234rs.txt	1 KB	2021/01/21 14:06:06	txt
🔒 Setup				

• ファイルを選択したら、ファイル操作メニューか、選択済みファイルを右クリックで操作メニューが表示されます。

0	プレビュー
Ð	フルパスを表示
(†)	直接開く
<u>+</u>	ダウンロード
Ŧ	上書き更新
	圧縮 (zip形式)
€	移動
⇒ ©	移動 コピー
) ∩ ∩	移動 コピー 削除
) () ()	移動 コピー 削除 名前の変更
	移動 コピー 削除 名前の変更 プレビュー再作成

ファイルのダウンロード

- ファイルを選択してファイル操作メニューで ダウンロード」を選択します。
- ZIPファイルでまとめてダウンロードされます。

ファイルの移動 / コピー

- ファイルを選択しファイル操作メニューで移動」または「コピー」を選択するとダイアログが表示されます。
- 移動 /コピー先のフォルダを選択します。
- 移動」または「コピー」ボタンを選択して操作を実行します。

Top > DocRoot > FileE	log_Documents > Option	3件	+
Q、 検索	T T		
名前 个	カレントフ	オルダ	
🗍 新しいフォルダ			
🔋 新しいフォルダ(1)	◀━━━ 移動先を選択し	ます	
📋 新しいフォルダ(2)			

ファイルの削除

- ファイルを選択してファイル操作メニュー、または右クリックメニューで削除」を選択します。
- OK」を選択すると選択したファイルが削除されます。(ファイルサーバーから本当に削除されるの注意してださい)

確認	
Excel.xlsx を完全	℃に削除しますか?
ок	キャンセル

ファイルのプレビュー再作成

• ファイルを選択してファイル操作メニュー、または右クリックで、「プレビュー再作成」を選択すると、プレビューの再作成が開始されます。

2.7 ファイルのプロパティ情報をみる

ファイルー覧画面やプレビュー画面などでファイルノフォルダのプロパティ情報を確認することができます。

情報パネルを表示する

50

ファイルー覧画面で表示する

- ファイルー覧画面で右上の情報パネル」ボタノを選択すると情報パネルの表示 俳表示を操作できます。
- 選択したファイル クォレダの情報が表示されます。

デ 🗓 トップ > SHARE_01 > TEST > tag 12件 🛋 1件 選択中 💲 🖽 🕕						
	□ 名前	↓ サイズ	更新日時	身均	ブー括編集	
PDF_init	🗹 😫 Annotation Symbols.dwg	100 KB	2013/05/31 19:14:00	✓ タヴ		
- Portal	🔲 🍄 Add Holes and Slots.dwg	47 KB	2013/05/31 19:40:00	概要		
Portal2	🔲 🔁 3-3.dwg	35 KB	2012/06/27 22:46:00	אכאב		
Portal3	🔲 🔁 3-2.dwg	31 KB	2012/06/27 22:46:00	 プロパティ 		
PSD	🔲 🛉 3-4.dwg	31 KB	2012/06/27 22:47:00	バス /sh/TEST/tag/Annotation Sy インデックス 作成状況 2013/05/31 19:14:00	/mbols.dwo 0 (最新です)	
🔒 SafeViev	🔲 🚰 3-6.dwg	30 KB	2012/06/27 22:47:00	プレビュー 作成状況 最新です		
SolidWo	🗌 🔁 3-1.dwg	29 KB	2021/01/29 13:07:43	サイズ 99.0 KB 		
solr7_pr	□ @ 3-5 dwa	29 KB	2012/06/27 23:35:00	作成日時 2021/03/29 14:36:1	5	
synonyn		1 KB	2021/02/02 10:02:05	作成者	0	
🗸 🚺 tag		1 KD	2021/02/02 10:02:05	更新者		
🔓 test-e		I KB	2021/02/02 10:02:05	CADビューワ ABViewer FileBlogはCADS 技術を使用しています	oftToolsの	
📙 tag2	📋 🖉 copy_copy_new.txt	1 KB	2021/02/02 10:02:05			

プレビュー画面で表示する

• ファイルのプレビュー画面で右上の 情報パネル」ボタンを選択すると情報パネルの表示 俳表示を操作できます。



情報ダイアログを表示する

• 操作メニューの「タグ・プロパティ」で情報ダイアログを表示できます。

)1 > TEST > tag		12件 三<	- /11	
□ 名前	↓ サイズ	更新日時	0	プレビュー
🗹 😫 Annotation Symbols.dwg	100 KB	2013/05/31 19	Ē	リンク・パスを表示
🔲 😫 Add Holes and Slots.dwg	47 KB	2013/05/31 19	(†)	直接開く
🔲 😫 3-3.dwg	35 KB	2012/06/27 22	<u>+</u>	ダウンロード
🔲 😫 3-2.dwg	31 KB	2012/06/27 22	<u>+</u>	ダウンロード(PDF)
🔲 😫 3-4.dwg	31 KB	2012/06/27 22	Ŧ	上書き更新
🔲 😫 3-6.dwg	30 KB	2012/06/27 22		圧縮 (zip形式)
🔲 😫 3-1.dwg	29 KB	2021/01/29 13	∋	移動
🔲 😫 3-5.dwg	29 KB	2012/06/27 23	D	⊐Ľ–
🔲 🖉 new.txt	1 KB	2021/02/02 10	Ô	削除
🔲 🖉 copy_new.txt	1 KB	2021/02/02 10	_	名前の変更
🔲 🖉 copy_copy_new.txt	1 KB	2021/02/02 10	¢	プレビュー再作成
🔲 🔋 test-export		2021/06/10 17	i	タグ・プロパティ

90	・プロパティ Annotation Sym	bols.dwg	ļ	
				タグー括編集
\sim	タグ			
	概要			-
	אכאב			1
\sim	プロパティ			
	パス	/sh/TEST/ta	ag/Annotation Symbols.dwg	
	インデックス 作成状況	2013/05/31	. 19:14:00 (最新です)	
	プレビュー 作成状況	最新です		
	サイズ	99.0 KB		
	読み取り専用	いいえ		
	作成日時	2021/03/29	14:36:15	
	作成者			
_	更新日時	2013/05/31	19:14:00	
_	更新者			
	CADビューワ	ABViewer	FileBlogはCADSoftToolsの技術	行を使用しています
				閉じる

プロパティ情報について

タゲ

- 任意のファイル フォルダに属性としてテキスト情報を登録することができます。
- 登録されたタグ情報は検索に活用でき、ファイルー覧表示にてファイルノフォルダの並び順を変更できるようこないます。
- タブ頃目は管理者が定義することができます。(設定方法はこちら)

プロパティ

ファイルノフォルタンですらされている基本的な属性情報です。

項目

説明

パス	ExaPadの中で使用されるパス情報 (VFSパス)です。
インデックス作成状況	 最新です: インデックス登録が完了していて検索できる状態です。 最新ではありません: インデックス未登録または作成中で検索できない状態です。 作成対象ではありません: インデックス登録対象外(検索対象外)のファイルです。
プレビュー 作成状況	 最新です:最新のプレビューデータが作成済みです。 プレビュー作成中です:プレビューデータの作成中に表示されます。
サイズ	ファイルのサイズです。(ファイルサーバーと同じ情報)
読み取り専用	読み取り専用属性が付いているとはいの表示になります。(ファイルサーバーと同じ情報)
作成日時	ファイルの作成日時です。(ファイルサーバーと同じ情報)
作成者	ファイルを作成したユーザー情報です。(ファイルサーバーと同じ情報)
更新日時	ファイルが更新された日時です。(ファイルサーバーと同じ情報)
更新者	ファイルを更新したユーザー情報です。(ファイルサーバーと同じ情報)
CAD ビューワ	CAD ファイルのみに表示されます。組み込まれているサードパーティー 製技術のライセンス条件の下にその使用を宣言しています。

2.8 ファイルのタグ情報を編集する

ExaPadでは任意のファイルやフォルタにタグとして属性情報を登録できます。

登録されたタグの属性情報は全文検索の対象になります。

ファイルにタグ情報を登録する

概要」タグに情報を登録する

• 概要」の右側にあるペンマークを選択すると入力ボックスが表示されます。



• 入力ボックスにテキスト情報を入力して OK」を選択すると情報が登録されます。

✓ タグ	
概要	
ワークスタイル テレワーク	
ок <i>キャンセル</i>	
タグ	
切ークスタイル 概要 テレワーク	
コメント	

ロメント」タグを登録する

• コメント」の右側にあるペンマークを選択すると入力ボックスが表示されます

← W トップ > SHARE_01 > 001 > 育児・介護休業規程サンプル.do	C		直接開《	<u>+</u>	$\equiv <$	0
ロ ク 1/5 - + 😝	»				タグ一招	編集
	Î	\sim	9 <i>Ď</i>			
			概要			
育児・介護休業規程			אכאב			
第1章 袍 则		\sim	プロパティ			
第1条(日 前) 本規程は、営業範囲第23条に基づき、社員の変現体象及び介護体象について 定めるものである。			パス /sh/001 ル.doc	/育児・介護体	業規程は	ナンプ
2、本規程に変めのないととについては、資源・分譲歩その進歩余の変めるところ にとる。			インデックス 作成状況 2012/(05/02 11:09):02 (最	新です)
第2条(違用钮圆)			プレビュー 作成状況 最新です	ţ		
本規程は、期間を定わて雇用する者(契約社員、築純、アルペイト等)以外の 社員に雇用する。			サイズ 84.0 K	В		
第2章 肯定休费			読み取り専用 いいえ			

- 入力ボックスにテキスト情報を入力して追加」を選択すると情報が登録されます。
- コメントは追記されていきます。
- アクセス権のあるユーザーが「ゴヨ箱」マークを選択するとコメントを削除できます。

אכאב
最終版です。
追加 閉じる
user
内容を更新しました。内容を確認してください。
2021/08/11 05:55
user
ダウンロードして内容を確認してください
2021/08/11 05:54

リンクを登録する

- テキスト型のタグでは文字列がリンクとして表示されます。
- リンクを選択すると別ウインドウで開きます。
- リンクロ対応する文字列

- 。http:// またはhttps:// で始まる文字列
- 行頭が / で始まる文字列 (ExaPadのVFSパスとして扱われます)

タグ		
概要	<u>https://www.xxx.com</u> / <u>share/support/簡易手順書.pdf</u>	
אלאב		

MS-Office文書プロパティの編集

- ExaPadでは、MS-Office文書プロパティのうちる種類を閲覧編集することができます。
 - タイトル、表題(サブジェクト)、作成者(作者)、カテゴリ(分類)、キーワード(タグ)、コメント
- MS-Office文書プロパティ(上図の赤枠)の表示には、予め管理者によってタブ項目の設定が必要です。

タグを一括登録する

- 「括編集」ボタンを選択するとタグ頃目全部が一斉に入力可能な状態になります。
- タク情報を入力してから「括保存」ボタンを選択するとタク頃目全部が登録されます。

		タグー括編集	タグー括保存 キャンセル
\sim	タグ		> タヴ
	概要	ľ	概要
	タイトル	ľ	
	カテゴリ	li -	
	キーワード	le la companya de la companya	
	コメント	li -	
			タイトル
			カテニリ
			キーワード

複数ファイルのタグを一括登録する

- 複数ファイルを選択してタグを一括で編集することができます。
- 入力されたタグは上書き登録されます。
- 1. ファイルを複数選択して操作メニュー タグー括編集」を選択します。



2. ペンシルマーク」または、タグー括編集」を選択するとタク情報を入力できるようこないます。

Zł	いらの 3 個のファイルのプロパティを一括変更します.	
		タグー括編集
\sim	9Ő	
	概要	1
	タイトル	1
	カテゴリ	ľ
	キーワード	<i>.</i>
	אכאב	li.
		閉じる

3. 入力後に DK」または タグー括ボタン」を選択するとタグ情報が登録されます。

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

概要とコメントをファイル一覧に表示する

- ファイルー覧画面で表示形式を詳細」にします。
- 概要とコメントがファイル名の下に表示されます。



2.9 **ファイルを直接開く**

本機能はオプション機能のため、使用するにはオプションライセンスが必要です。

ファイル直接オープンの機能について

• ExaPad からファイルやフォルダを、ダウンロードすることなく PCの該当アプリケーションやWindowsエクスプローラーで直接開くことができる 機能です。

(Windowsエクスプローラーでファイルをダブルクリックして開くのと同し動作です)

- 本機能の利用にはオプションライセンスが必要です。
- LAN内のWindows PCのみ利用できます。
- モバイル端末では本機能を使用できません。

ファイルを直接開く

• プレビュー画面の 直接開くボタン、ままたファイルー覧画面でファイルを右クリックして 直接開くる選択します。

	直接開く ➡ 三<	0
/	タグ	
	概要 リモートワーク	
	コメント	
	demo ダウンロードしてください。 2021/01/22 01:47	Î
~	プロパティ	
	パス /DocRoot/FileFormats/SampleWorkbook.xlsx	
	インデッカフ 佐成理復 2021/01/21 12:50:46 (是好です)	

0	プレビュー
	フルパスを表示
(†)	直接開く
<u>+</u>	ダウンロード
<u>+</u>	ダウンロード(PDF)
Ŧ	上書き更新
	圧縮 (zip形式)
∋	移動
ß	⊐Ľ-
Ō	削除
	名前の変更
Φ	プレビュー再作成
i	タグ・プロパティ

- アプリケーションが起動して、ファイルがPCで直接開きます。
- フォルタに 直接開くを実行すると Windowsエクスプローラーで該当フォルタが開きます。

初めて 直接開くを実行するとき

- 直接開くの利用には、先に ExaPad クライアント」をPC にインストールしておくことが必要です。
- 詳細は管理者向け ファイルを直接開くをご覧 ください。

サーバー側の設定について

管理者向けサーバー側の準備」をご覧ください。

ファイル直接オープン機能の注意事項

- LAN内でのみ本機能を使うことができます。
- 外部ネットワークから本機能を利用することはできません。

2.1 多言語対応について

0

メニュー表示の切り替え

ExaPadのメニュー言語は、日本語と英語で切り替えることができます。

メニュー言語の切り替えよ以下方法で変更可能です。

• ExaPadlcログインして、画面右上のアイコンを選択してくたさい。言語を選択して変更できます。



e demo
フォーム認証
DEMO05 (192.168.20.143)
🚉 所属グループ
文, 言語
🕶 🧹 日本語 (Japanese)
⑦ 英語 (English)

検索キーワードに使用できる文字

ExaPadの全文検索エンジンは Unicode に対応しています。

Microsoft Office などUnicode 対応 キュメントは、日本語 英語に限らず、世界中の言語 文字コードの文書を検索することができます。



3 システム設定(管理者マニュアル)

この章では ExaPad Ver4.4 の管理者向け設定を説明します。

インストールの前に

ExaPadをインストールする端末では最新のWeb技術に対応しているMicrosoft Edge や Google Chrome にて設定や動作確認をすることをおすすめします。

- ExaPad (Ver4.3以降) は現行の画面UIと日画面UIの2つが備わっています。
- 旧UIとはVer4.2以前の画面UIのことです。
- ExaPadをインストール後のデフォルトでは現行UIが機能します。
- IE11では現行UIにおいて一部のレイアウトが崩れたい機能が動作しなかったりすることがあります。
- したがってExaPadを新規インストールするときは Edge や Chrome の使用をおすすめします。

3.1 管理コンソールについて

ExaPadの設定 管理は Webコンソールとコンソールアプリの2つで行います。

ほとんどの設定 管理はWebコンソール(システム設定)で行います。

システム設定 (Web エンソール)

ExaPad画面右上の設定ボタイにある システム設定」を選択すると表示されます。





各アイコンを選択すると それぞれの設定画面が表示されます。

- ご利用のライセンスによっては表示されないアイコンがあります。
- デフォルトではExaPadのインストールされた端末からのみ接続できるようこなっていますが、LAN内の別端末にも接続を許可することができます。
- Webサービスが停止していると接続できません。

ExaPad 管理ツール (コンソールアプリ)

ExaPadのインストールされている端末のデスクトップにあるショートカット、

または、Windowsすべてのメニュー > BroadLeaf > ExaPad管理ツールで起動します。



- 各アイコンを選択すると それぞれの設定画面が表示されます。
- Webサービスが起動していなくても実行できます。
- 別の端末からは使用できません。

3.2 基本設定[簡単スタート]

ExaPadを初めてインストールして利用するときの基本的な設定作業を説明します。

この基本設定だけでもExaPadを十分にご活用いただけるようこといます。

3.2.1 **インストールする**

導入環境の確認

- ExaPadは Windows OS にインストールできます。
- ハードウェアリソースに十分な余裕があることを確認してからインストールを開始してください。
- OSやハードウェアリソースについて不明な点はお気軽にお問い合わせぐださい。

ExaPad インストーラーの実行

インストーラーの実行

ExaPadInstaller_***.exe を実行します。(***部分はリリースによって変わります)

ExaPadがインストール済みの環境でインストーラーを実行するとバージョンアップのための上書きインストール」ないます。

インストールの手順

- インストーラーを起動するとようこそ」画面が表示されますので、次へ」で画面を進めてたさい。
- 使用許諾契約画面が表示されます。使用許諾契約書の内容を確認してから、同意します」にチェックを入れて 次へ」を選択して 代さ い。

弊社では、本ソフトウェアにつきまして、下記の「ソフトウェア使用許諾契約書」を設けさせていな いており、お客様(クライアントおよびサーバー管理者を含む、以下、「使用者」と呼びます)が 記契約者にご同意いただいた場合のみ本ソフトウェアくコンピュータブログラム、オンライン文書も くは電子文書を含みます、また、提供された場合には、関連する記録媒体及び印刷物も含み	洗下しま
 ○ 本使用許諾契約の条件に同意します。 ○ 本使用許諾契約の条件に同意しません。 	
〈 展る 広へ 〉 土りンセ	N

- インストール先フォルダの設定をします。通常はインストールフォルダを変える必要はないので、そのまま 次へ」を選択します。
- インストール準備完了画面にて、「インストール」を選択するとインストールが開始されます。
- インストールが完了しました」が表示されれば、インストールは完了です。
- Windowsスターメニューにプログラムが追加され、デスクトップにショートカットが追加されます。

ExaPad画面を開く

ExaPadのインストールが完了したら、デスクトップに作成されたショートカット ExaPadを開くを実行するとExaPadに接続します。

Web ブラウザで <u>http://127.0.0.1/</u> に接続しても同じです。

```
有効なWindowsユーザーアカウントのIDとパスワートを入力してログインして代さい。(典型的には Administrator ユーザーでログインで きるはずです)
```

セキュリティ設定が厳格な場合には、インターネットオプションの信頼済サイトに127.0.0.1を追加してたさい。

コントロールパネル > ネットワークとインターネット > インターネットオプション

インターネット オプション	? ×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細	設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。	
くした しーカル イントラネット ローカル イントラネット 「言頼済みサイト」 制限付き) !#7F
信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない と信頼している Web サイトが含まれています。	サイト(<u>S</u>)
このゾーンに属する Web サイトがあります。 このゾーンのセキュリティのレベル(<u>L</u>) このゾーンで許可されているレベル: すべて	
	に警告します。
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P) レベルのカスタマイズ(C)	のレベル(<u>D</u>)
すべてのゾーンを既定のレベルにリセ	ットする(<u>R</u>)
OK キャンセル	適用(<u>A</u>)
信頼済みサイト	>
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	ーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する(D);	
http://127.0.0.1	追加(<u>A</u>)
Web サイト(<u>W</u>):	割()()()
	FII标(<u>N</u>)
▲ □このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	ā(<u>S</u>)
	閉じる(<u>C</u>)

初期設定値

何も指定なくインストールを完了したときに作成される各種フォルダです。

各種フォルダ	フォルダバス
プログラムフォルダ	C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0
	プログラムが保存されるフォルダで、本マニュアルでは【インストールフォルダ】という略称を使用します。
データフォルダ	C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data
	デーク類が保存されるフォルダで、本マニュアルでは[AppData] という略称を使用します。
ドキュメントリレートフォル ダ	C:\ProgramData\ExaPad_data\DocRoot
プレビュー保存フォルダ	C:\ProgramData\ExaPad_data\Preview
インデックスデータ	C:\ProgramData\ExaPad_data\SearchIndex
アクセスログ	C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data\AccessLog\Log
	[インストールフォルダ] \Data\AccessLog\Log
インデックスサーバーログ	C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data\Log\IdxSvrLog
	[インストールフォルダ] \Data\Log\IdxSvrLog
Webサーバーログ	C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data\Log\WebLog
	[インストールフォルダ] \Data\Log\WebLog

3.2.1.1 **サービス**

ExaPadをインストールすると次のサービス(常駐プログラム)が自動的にインストールされます。

このサービスが正常に稼働していないと ExaPadは正常に動作しません。

サービス構成

ExaPadをインストールすると次のWindowsサービスが登録されます。

Ē					
	サービス名	プロセスのイメージ名	使用TCPポート	スタートアップの種類	機能
	FbIndexer	TpIdxSvr.exe	1980	自動	ファイルの変更検知、プ レビュー、検索インデッ クス作成を行います。
	FbSolr	Fb3Solr.exe	8181	手動()	ファイルの検索や変更 検知を行います。
	FbWeb	jdQueryServer.exe	80 ()	自動	Web サーバー
	FbPostgresql	PostgreSQL.exe	6788	手動()	ExaPad固有の設定 情報を保存します

このうち、FbIndexerをインデクサー」、FbWebをWebサーバー」と呼んでいます。

- FbWebのポート番号は80番ですが、ExaPad管理ツールで変更することもできます。
- FbSolrは、FbIndexerの開始に連動して開始されますが、停止するときは停止操作が必要です。

サービスは、Windows OS の再起動時には自動的に停止・起動します。

3.2.2 ドキュメントルートフォルダを設定する

ドキュメントリレートフォルダについて

ExaPadでユーザーに公開する、トップレベルのフォルダが、「トキュメントレートフォルダ」です。

ExaPadをインストールするとデフォルトのトキュメントルートが自動的に設定されます。

別のローカルフォルダや、リモートコンピューターのフォルダをドキュメントルートとして設定することもできます。

ExaPadのインストール後は、まずデフォルトのトキュメントルートフォルターにファイルを入れて動作確認することをおすすめします。

その後、既存フォルダや新規作成フォルダをドキュメントレートに登録してください。

ドキュメントルートの設定について

設定手順

1. 設定ボタン > システム設定 > ドキュメントルートを選択します。



2. 初期設定のドキュメントルートを選択します。ペンマークを選択すると設定を編集できます。

۲	:+J	レメン	トルー	- ト				サービス実行	アカウント
	÷	追加	<i>"</i> • –	括編集	ドキュメントルートフォルダ	ブレビュー保存フォルダ	エイリアス	表示名	変更検知
		Ō	\uparrow	\downarrow	C:\ProgramData\FileBlog_data\DocRoot	\$(APPDATA)\Preview	DocRoot	DocRoot	~
								保存する	キャンセル

3. 各項目に適切な情報を入力します。

ドキュメントルートの設定		
ドキュメントルート C:\ProgramData\FileBlog_data\DocRoot		
プレビュー保存フォルダー \$(APPDATA)\Preview		
エイリアス DocRoot		
表示名 DocRoot		
 空更検知のシンボリックリンクフォルダ探索階層数 – 2オルダ変更検知 0 		
Patterns		
インデクサーサーバーのURL		
	OK	キャンセル

設定項目	説明
ギュメントレート	ExaPadが検索 閲覧の対象とするフォルダを指定します。
プレビュー保存フォルダ	作成されるプレビュー画像や、抽出されるテキスト情報を保存する場所を指定します。 ・ SYSTEM (ローカルシステムアカウント)のアクセス権限(変更権限)が必要です。 ・ ドメイン環境にて本フォルダをネットワークドライブに配置する場合、当該フォルダに対してExaPadサーバ ーのSYSYTEアカウントのアクセス権限を設定することが必要です。 ・ 一般的に、啓コンピュータのSYSTEMアカウント=コンピュータアカウント」という関係なので、「ドメイン 、コンピュータ名 \$」というユーザーアカウントがドメインコントローラに登録されています。 ・ ドキュメントルート配下のフォルダを指定できません。
エイリアス	半角英数の文字列で指定します。 ExaPadで用いられるファイルパスとして使用されます。
表示名	ExaPadで表示されるフォルダ名を指定します。 全角、半角文字が使用でき、省略するとエイリアスが表示名として使用されます。

設定項目	説明
変更検知のシンボリック	DFS名前空間上のフォルダをドキュメントレートに指定した場合に設定します。
リンクフォルダ探索階層 数	デフォルト値はひで、DFS名前空間上のフォルダを指定しない限リ変更しません。
	1以上を設定するとトキュメントルートフォルダから指定した値の階層分のサブフォルダからシンボリックリンク属
	性のフォルダを探します。
	見つかオシンボリックリンク属性のフォルダを個別に変更監視します。
Patterns	ドキュメントルートパターンを設定します。
	ドキュメントレートフォルダがUNCパス(\\server\share)で指定されている場合、こコにドライブレターパ
	ス(T:\share)を登録しておくことで両パターンが同一視されます。
インデクサーサーバーの	通常は使用しないので入力は不要です。
URL	

注意】ネットワークドライブのオルダをドキュメントルートに設定する場合、<u>「ネットワークドライブのフォルダを対象にする」</u>もお読みください。

5. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。



複数のドキュメントルートを設定する

複数の別階層のフォルダや、複数のファイルサーバーをドキュメントルートに設定することができます。

- 1. ExaPad画面 > システム設定 > ドキュメントレートを開きます。
- 2. 追加」ボタンを選択します。
| K#: | ュメン | トルー | -ト | | | | サービス実行 | アカウント |
|-----|-----|------------|--------------|--------------------------------------|---------------------|---------|---------|-------|
| E | 追加 | /- | 括編集 | ドキュメントルートフォルダ | プレビュー保存フォルダ | エイリアス | 表示名 | 変更検知 |
| / | Ô | \uparrow | \checkmark | C:\ProgramData\FileBlog_data\DocRoot | \$(APPDATA)\Preview | DocRoot | DocRoot | |
| | | | | | | | 保存する | キャンセル |

- 設定方法は1つ目のドキュメントレートの設定と同じです。
- 各ドキュメントレートは互いに独立したフォルダ階層であることが必要です。(ドキュメントレート配下のフォルダを別のドキュメントレートに設定することはできません)
- プレビュー保存フォルダ、「エイリアス」、表示名」は各ドキュメントルートで同じ値にできません。
- ・ プレビュー保存フォルタは実在のフォルダを指定してください。
- 仮想の親フォルダ「トップ」(仮想ドキュメントレート)が自動的につくられ、その配下にドキュメントレートに設定した実在のフォルダが表示されます。

設定変更後のインデックス構築について

- 以下の設定変更を行ったときは、インデックス再構築の実行が必要です。インデックス再構築の実行方法はこちらをご覧くださし。
 - ドキュメントレートのフォルダを変更または追加したとき
 - 。エイリアスを変更したとき
- ・ドキュメントレート設定を変更後にインデックス再構築が必要になる場合、不要なインデックスデータを削除してください。
 そのままにしておくと、文書数としてカウントされたり、インデックスデータの肥大化要因になったりします。
 - 不要なインデックスデータのみ削除するには、「<u>インデックスの掃除</u>」を実行します。(長時間を要する場合があります)
 - インデックスデータ全体を削除するには、「<u>インデックスの初期化</u>」を実行します。(初期化の方が簡単で再構築が早い場合があります)

3.2.2.1 ネットワークドライブのフォルダを対象にする

ExaPadは、ネットワークドライブで接続されたコンピューターの共有フォルダを、ドキュメントルートに複数指定することができます。

前提事項

- ExaPadを稼働させるサーバーとファイルサーバーが、同一Windowsドメインに所属していることが望ましいです。
- WORKGROUP環境の場合、ExaPadサーバー(Windowsローカルユーザーアカウント)とファイルサーバーのユーザーアカウントを完全 一致させることで利用できます。
 ユーザー数が増えるど運用が困難になることが予想されます。この場合、ExaPadサーバーのローカルドライブをドキュメントレートに設定して 運用することをおすすめします。
- ネットワークドライブのフォルダが共有設定されていることが必要です。

ドキュメントルートフォルダの指定方法

ドキュメントリレートに指定するフォルノダのパスは、ドライブ文字を使わずにJNC形式で指定します。

- 例) Tドライブに割り当てているネットワークドライブ \\Server\share を指定する場合
 - × ドキュメントレート= T:\

ドキュメントレート = \\Server\share

サービス実行ユーザーアカウントの変更

インデックス構築やプレビュー作成をするためには、インデクサー(FbIndexer)がドキュメントレートにアクセスできなければなりません。

デフォルトのサービス実行ユーザーアカウントは、ローカルシステムアカウント(SYSTEM)です。

SYSTEMは、C: ドライブなどコーカルドライブに対して全アクセス権限を持っていますが、ネットワークドライブへのアクセス権限を持っていないため、そのままではネットワークドライブのフォルダにアクセスできません。

次のページの手順にしたがって、実行ユーザーアカウントを変更してださい。

3.2.2.2 サービスの実行ユーザーアカウントを変更する

ネットワークドライブのフォルダをドキュメントルートに指定する場合、インデクサー(FbIndexer)の実行ユーザーアカウントの変更が必要です。

サービス実行ユーザーアカウントの準備

ネットワークドライブのフォルダを対象とする場合、条件を満たすユーザーアカウントを用意してインデクサー(FbIndexer)の実行ユーザーアカウントとして登録します。

- ドキュメントルート配下の検索対象となる全ファイルに対する読み取り権限
- ExaPadサーバーの全リソースへのアクセス権限とサービス起動特権 (参考)

サービス実行ユーザーアカウントの変更

実行アカウントの確認

1. システム設定 > サービス実行アカウントを開きます。



- 2. チェックをつけかえて、アカウント名とパスワードを入力します。
- 既定はローカルシステムアカウンHこ設定されています。
- ドメインを使用している場合は[ドメイン名\ユーザー名]の形式で入力します。

サービス実行アカウント					
インデクサー (FbIndexer) サービスの実行アカウントの設定					
● ローカルシステムアカウント					
 アカウント: 入力例) domain\userid パスワード: ※以下のフォルダ権限を持つアカウントを設定してください ・ドキュメントルートフォルダ: ・ブレビュー保存フォルダ: ・インデックス保存フォルダ: 					
FileBlogサーバーのローカルAdministratorsグループに追加し サービス起動のための特権を与えてください					
保存する キャンセル					

3. 保存する」を選択し、今すく再起動する」を選択してサービス再起動を実行します。



サービス実行ユーザーアカウントロ必要な権限(参考)

インデクサー (FbIndexer)の実行アカウントロ必要な権限

サービス実行ユーザーアカウンHコよ次の権限が必須です。

- 1. ドキュメントレートに指定したフォルタに対する読み取り権限
- 2. 環境設定ファイル (config.ini) に対する読み取り権限
- 3. プレビュー保存フォルダ に対する読み取り 書き込み権限
- 4. [インストールフォルダ] \Data に対する読み取り、書き込み権限
- 5. ExaPadサーバーのローカルグループ Administrators への所属(サービス起動特権が必要です)
- 6. レジストーHKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\BroadLeaf\ExaPad\4.0 への読み取り、書き込み権限

通常は、1 と5 が満たされれば残いの権限も満たされます。

WEBサーバー (FbWeb)の実行アカウントに必要な権限

通常はデフォルトのローカルシステムアカウント(SYSTEM)から変更はしません。

3.2.3 プレビュー作成の設定をする

プレビューの種類

種類	説明
サムネイル	ファイルの先頭ページを縮小変換した画像です。(100px)
PDF プレビュー	ファイルがPDFに変換されて表示されます。(デフォルト設定)
HTML プレビュー	ファイルがHTMLに変換されて表示されます。
デフォルトプレビュー	ファイルが画像に変換されて表示されます。(640px)
拡大プレビュー	ファイルが画像に変換された表示されます。(1440px)

本マニュアルでは、サムネイルや各種プレビューを総称してピレビュー」と記載します。

プレビュー作成設定について

• プレビュー作成定義はデフォルト定義のほか、新規作成できます。

78

- 定義は、フォルダ・ファイル単位で作成できます。
- 子フォルダは一つ上の親フォルダの定義を継承します。
 階層途中のフォルダに新たご定義を設定するとその配下は新しい定義を継承します。
- 同じファイル種類(拡張子)に対して複数のフォルダで異なる定義が設定されている場合、継承した定義、または当該フォルダに設定された定義が有効にないます。
- 定義に指定されていないファイル種類のファイルは、プレビュー作成されません。
- プレビュー作成しない(もしくは作成するページを減らす)定義にした変更した場合、プレビュー作成済みのファイルはインデックス再構築の 実行により不要なプレビューが削除されます。
- プレビュー作成に対応していないファイル種類を定義で指定してもプレビューは作成されません。

既定のプレビュー作成設定

- 事前作成は 先頭サムネイルのみ」、随時作成は PDF 」の設定になっています。
 - インデックス構築やファイル更新時にサムネイルが作成されます。
 - ファイルが閲覧される(プレビュー画面が開かれる)と各種プレビューが作成されます。
 作成された各種プレビューは保存され、再び閲覧のないままー定期間が過ぎると削除されます。
- 初回閲覧時にプレビューが作成されるまでに時間を要しますが、次のユーザーは既に作成されたプレビューを直くに閲覧することができます。

設定方法

1. ExaPad画面 > システム設定 > プレビュー作成設定 を開きます。



2. プレビュー作成条件を設定する画面が開きます。

79

プレビュー作成設定		
事前作成設定: 先頭サムネイルのみ ▼		
以下のタイミングで使用されるプレビュー作成設定です		
✓ フォルダスキャンによるプレビュー再構築時 (選択必須)		
✓ ファイルの変更検知時		
✓ ファイル一覧の表示時		
随時作成設定: PDF ▼		
以下のタイミングで使用されるプレビュー作成設定です		
✔ ブレビュー再作成 メニューの実行時 (選択必須)		
✓ ファイル閲覧時		
保存期限: 120 インデックス・プレビュー掃除の際に、保存期限を過ぎたプレビュー・サムネイルのうち事前作成設定 保存期限を無期限にしたい(削除したくない場合)、-1 を設定してください。 保存期限は最後にファイルを表示してからの経過日数で判定します。	の対象以外を削	除します。
プレビュー作成設定を編集する		
	保存する	キャンセル

項目	説明
事前作成設定	インデックス再構築が実行されたとき、ファイルの更新を検知したとき、フォルダを開いてファイルー覧したときプ レビューが作成されます。
随時作成設定	プレビュー画面を開いたとき、操作メニューからプレビュー再作成を実行したときにプレビューが作成されます。
保存期限	プレビューデータの保存期限です。 最後にファイルを閲覧された日から期限が過ぎたプレビューデータは、インデックスの掃除が実行されると削除 されます。(事前作成で作成されたデータば削除されません)
プレビュー作成設定を 編集する	新規にプレビュー作成定義を設定することができます。 フォルダやファイル種類(拡張子)ごとに定義をつくることができます。

注意

- 随時作成設定が、事前作成設定を包含しない設定を行うと設定を保存できません。
- 包含関係に不整合があるとプレビュー掃除とインデックス再構築の処理で、プレビューデータを削除したり再作成したりと無駄な処理が繰

リ返し行われるためです。

demo05 の内容	
Error: 随時作成設定が事前作成設定を包含していません。フォルダ= =ppm, 種類=L	:/, 拡張子
	ОК

プレビュー作成設定を編集する

1. プレビュー作成設定の画面で、プレビュー作成設定を編集する」を選択します。

プレビ	プレビュー作成設定					
Đ	追加]				
					設定名	システム既定
	Ô	\uparrow	\downarrow		先頭サムネイルのみ	\checkmark
	Ô	\uparrow	\downarrow		先頭100ページ	\checkmark
	Ô	\uparrow	\checkmark		先頭1ページ	\checkmark
	Ô	\uparrow	\downarrow		先頭3ページ	\checkmark
	Ô	\uparrow	\downarrow		すべてのページ	\checkmark
*	Ô	\uparrow	\checkmark		PDF	\checkmark
	Ô	\uparrow	\checkmark		PDF_HTML	\checkmark
/	Ō	\uparrow	\checkmark		プレビューなし	✓
						OK キャンセル

• 新規にプレビュー作成定義を設定するに場合には、追加」ボタンを選択します。

• システム設定にチェックの入っている作成定義は内容の閲覧はできますが、編集はできません

2. 設定名(定義名)や対象フォルダを設定します。

プレビュー作成設定	
 設定名 新しいプレビュー設定 	
+追加 フォルダ	
	OK キャンセル

- 設定名を編集します。
- 追加」ボタンを選択すると新規に対象フォルダと対象拡張子を設定できます。
- 既定フォルダ「 / 」のペンマークを選択すると内容を編集できます。("/"は全てのドキュメントルート(トップ)を表します)
- 対象フォルダを複数追加して、それぞれに異なる設定ができます。
- 3. 対象フォルダを選択し、対象ファイル種類(拡張子)を設定します。

プレビュー作成設定			
- フォルダ	参照		
➡ 追加			
ファイル種類	サムネイル	標準プレビュー	拡大プレビュー その他
			OK キャンセル

- 参照」ボタンを選択して、対象をフォルダを指定します。
- 追加」ボタンを選択するとファイル種類の設定ができます。
- 4. 対象ファイル種類(拡張子)、プレビュー種類、ページ数を指定します。

プレビュー作成設定	
ファイル種類	- サムネイル
	ー 標準プレビュー
	~拡大プレビュー ~ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
	- その他 なし ・
	OK キャンセル

項目	説明
ファイル種類	拡張子を改行区切りで入力します。(ピリオドは不要です)
サムネイル	• それぞれに作成ページ数を指定します
標準プレビュー	 サムネイルは、ファイルー覧のサムネイル表示や、ファイルプレビュー時のサムネイルー覧で表示されます。
拡大プレビュー	(標準・拡大プレビューと同数をおすすめします。)
	 標準プレビューは、閲覧時に拡大表示すると組 なります。(640px)
	 拡大プレビューは、ある程度の拡大表示には耐えられます。(1440px)
	 ○ 標準 拡大プレビューの両方が作成されている場合は、拡大プレビューが優先的に表示されます。(標準プレビューの作成は不要です)
	○ 標準プレビューの作成数より、拡大プレビューの作成数が多い場合は、標準プレビューの作成は不要です。
	○ 画像、CAD、DTP ファイルなど単数ページのファイルは、複数ページ作成を指定しても1ページしか作成されません。
その他	• PDFは、ファイル全体をPDF形式に変換してプレビューできるようこします。
	○ PDF形式の場合は、標準・拡大プレビューは作成できません。
	• HTMLは、ファイル全体をHTML形式に変換してプレビューできるようこします。
	。Word Excelのファイルのみに設定できます。
	• PDF HTMLプレビューは、標準 拡大プレビューが作成されていても優先されます。

- 5. OK」ボタンで設定を保存し、必要に応じて条件を追加作成してたさい。 設定ダイアログを閉じて、最初の「プレビュー作成設定」まで戻ります。
- 6. 設定したプレビュー作成条件を選択します。

プレビュー作成	設定		
事前作成設定:	先頭100ページ ▼		
以下のタイミン	クで使用されるブレヒュー作成設定です		
🔽 フォルダス	キャンによるブレビュー再構築時 (選択必須)		
🔽 ファイルの	変更検知時		
🗹 ファイルー	覧の表示時		
随時作成設定:	先頭100ページ ▼		
以下のタイミン	グで使用されるプレビュー作成設定です		
🖌 プレビュー	再作成 メニューの実行時 (選択必須)		
☑ ファイル閲	算時		
保存期限: 12 インデックス・ 保存期限を無期 保存期限は最後	0 プレビュー掃除の際に、保存期限を過ぎたプレビュー・サムネイルのうち事前作成設定 限にしたい(削除したくない場合)、-1 を設定してください。 にファイルを表示してからの経過日数で判定します。	Eの対象以外を削	除します。
プレビュー作成設定	さを補集する		
		保存する	キャンセル

- 事前作成設定、随時作成設定に作成条件を指定します。
- 保存期限に日数を入力します。

「-1」を入力すると無期限になります。

7. 保存ボタンを選択し、表示される、今すく再起動する」を選択するとサービス再起動が行われて設定が反映されます。

プレビューの再作成

• 初期構築では、インデックス初期構築が済んでからプレビュー作成を実行することをおすすめします。

ExaPad マニュアル

84

プレビュー作成の方がインデックス構築よりた時間を要するため、インデックス初期構築を先に完了させることをおすすめします。

- プレビュー作成設定を保存するだけでは、プレビュー作成は行われません。
 新し、設定によるプレビュー作成を行うはは、設定後に「プレビューの再作成」を行ってください。
- プレビューの再作成を行うと新しいプレビュー作成設定に従ってプレビューが再作成(作成 削除)されます。
- 設定を行った後に追加もしくは更新されたファイルについては、変更検地により自動的にプレビュー作成されます。

プレビュー再作成の方法

プレビュー再作成の方法は2つあり、全体的または部分的に実行できます。

- 1. インデックス構築状況画面で実行する(全体的に実行されます)
 - システム設定 > インデックス構築状況を選択します。
 - 「インデックス再構築」ボタンを選択します。
 - プレビュー抽出を行う」にのみチェックを入れて 再構築」を選択します。
- 2. フォルダを選択して実行する(選択したフォルタ配下に対して実行されます)
 - フォルダを右クリック > 管理者メニュー > インデックス・プレビュー再構築
 または、フォルダを用いて操作メニュー > 管理者メニュー > インデックス・プレビュー再構築を選択します。
 - プレビュー抽出を行う」にのみチェックを入れて 再構築」を選択します。

3.2.3.1 動画ファイルのサムネイルを作成する

動画サムネイル作成に関する留意事項

ExaPadの動画サムネイル生成機能は、オープンソースの動画コンバーター「FFmpeg」は依存して実現します。

FFmpegおよび組み込まれる各種コーデックについては、それぞれに知的所有権の権利者が存在するため、配布や利用の許諾条件についてはお客様ご自身でご確認のうえ、自らの責任においてFFmpegを導入使用してください。

弊社では ExaPadがFFmpegを適切に呼出すための設定方法についてサポートいたしますが、動画ファイルのサムネイル作成を含む FFmpeg自体の動作については保証しかねます。

また、FFmpegおよび各種コーデックの使用許諾についても弊社は関知いたしません。

動画ファイルの対応フォーマット

- flv, mp4, avi, mov, asf, rm, wmv, ogv, mpeg, mpg のサムネイル作成ができます。
- 画像プレビューに対応した動画形式であることをあらかじめ確認してなさい。 対応フォーマットは、「Fmpegがデュート可能な動画コーデッケで構成されたファイルフォーマット」になります。
- なお、動画ファイルはサムネイルのみ作成されます。(標準 拡大プレビューは作成されません)

設定方法

FFmpeg.exe を配置する

- [インストールフォルタ]\Bin に FFmpeg.exe を配置します。
- FFmpeg.exe は ExaPad インストーラーに含まれていないので別途ご用意 ださい。

FFmpeg.exe の入手方法

• FFmpeg公式ページなどからダウンロードしてください。

FFmpegの使用とライセンスに関して

- FFmpeg がデコードやエンコードするコーデックは一部を除いてライセンスフリーではありません。
- 詳しな FFmpegの <u>license and legal considerations</u> (英語ページ)をご確認 ぐさい

注意事項

- 拡張子が同じでも、特殊な形式の動画ファイルではサムネイルが作成できない場合があります。
- FFmpegのバージョンによってはうま、動作しない場合があります。その場合には弊社までご連絡ください。
- FFmpegのライセンスは弊社ではサポートできないため、あらかじめご了承のうえご使用ください。

プレビュー作成を設定する

1. 動画サムネイルを作成するための設定

サムネイル作成設定画面を確認して、動画ファイルの拡張子を追加登録してください。

デフォルト設定では動画ファイルのサムネイルは作成しません。

プレビュー作成設定		
ファイル種類	- サムネイル	•

2. サムネイル作成の詳細設定

• ExaPad画面 > システム設定 > 動画プレビューを開きます。



動画プレビュー			
既定の設定		_	
- 開始秒	- 最大枚数 10		
-i \$(input) -loglevel in	lfo -ss \$(position) -vframes 1 -f image2 \$	(output)	

• 開始秒

サムネイルの先頭1枚目を再生開始からの秒数で設定します。

• 最大枚数

作成するサムネイル枚数を設定します。再生時間を設定値で分割して作成します。

• FFMpeg引数

ffmpeg.exeを実行する時のパラメーターを変更できます。

ファイル種類によってはパラメーター順番を入れ替えるとサムネイル作成速度が速くなる場合があります。

○ mpeg も抽出できるが遅い(i を前に持ってくる) デフォルト

-i \$(input) -loglevel info -ss \$(position) -vframes 1 -f image2 \$(output)

```
○ mpegが抽出できないが早い( iを後に持ってる)
```

-ss \$(position) -vframes 1 -i \$(input) -loglevel info -f image2 \$(output)

loglevelパラメーターを変更しないで使さい。サムネイル抽出できななる場合があります。

- 3. OK」ボタンで設定を保存し、吟すく再起動する」を選択してサービス再起動を行います。
- ファイル種類(拡張子)ごとは設定する。
 サムネイルをファイル種類(拡張子)ごとは設定できます。
 - 1) 拡張子ごとの設定」タブを選択します。
 - 2) 追加」ボタンを選択すると設定ダイアログが表示されます。

設定	
ファイルタイプ (拡張子)	
開始砂 最大枚数 1 10	
FFMpeg引数	
	OK キャンセル

最大サムネイル抽出ファイルサイズを設定する

サムネイル作成できるファイルサイズはよ上限があり、デフォルトでは 32000 (約32Mbyte) に設定されています。

上限値を超えたファイルのサムネイルは作成されません。

- 1. ExaPad画面 > システム設定 > 設定全般 (config.ini) を開きます。
- 2. 絞込ボックスに max_extract と入力します。

設定全的	役 (config.ini)				
config	g.ini		Q max_extract	×	エクスポート
	パラメータ名	設定値	説明		状態
-	max_extract_page_file_size_kb	32000	この値(単位:KB)より; アイルはプレビュー画像だ ん。-1を指定すると、無制	大きなサイズのフ が抽出されませ 小限になります。	初期値

3. max_extract_page_file_size_kb を選択します。

max_extract_page_file_size_kb			
32000			
	ОК	キャンセル	

- 4. 設定値を変更します。単位はKBです。
- max_extract_page_file_size_kb の値を大きくすると動画ファイル以外のファイルの上限値にも反映されます。
- これを防くには、max_extract_page_file_size_kb_extlist にてファイル種類毎にサムネイル作成の上限値を設定します。
- 5. max_extract_page_file_size_kb_extlist の設定方法
- 拡張子 (カンマ)拡張子: (コロン)サイズ: (セミコロン)拡張子 (カンマ)拡張子: (コロン)サイズ: (セミコロン)の形式で指定します。

例) flv,mp4:320000;avi:640000;mov:720000

6. 保存する」ボタンで設定を保存し、今すく再起動する」を選択してサービス再起動を行います。

3.2.4 インデックスを構築する

検索インデックス・プレビューのデフォルト構築

ExaPadでは、文書を検索できるように各文書のインデックスを検索エンジンに登録する必要があります。

あらかじめ、サムネイルやプレビュー画像を作成しておくと、ユーザーがフォルダやファイルを開くと直くにプレビュー閲覧できるようてなります。

この検索インデックスおよびプレビューの初期構築は、文書量や文書種類、サーバー性能により長時間を要することがあります。

初期構築をスムーズに完了させるために、インデックス初期構築の期間中は、ユーザーにExaPadの利用を公開せず、初期構築に専念させることをおすすめします。

フォルタ変更検知の一時停止

ExaPadは、ドキュメントリートフォルダの変更をリアルタイムで監視し、変更を検知すると検索インデックスを更新します。

インデックス初期構築期間中もファイルサーバーは通常通りに利用されると考えられ、ファイルの変更が頻繁に行われる可能性があります。

随時行われる検出されたファイル変更の更新処理は、インデックス初期構築・プレビューデフォルト作成の処理に影響を与え、処理時間の遅

延する要因になることもあります。

ファイル変更が頻繁に発生する環境でインデックスデフォルト構築を行う場合は、フォルタ変更検知を一時停止することでファイル変更の影響を受けないようこないます。

平日に初期構築を実行する場合や文書量が多い環境での実行時におすすめです。

フォルダ変更検知を有効・無効にする

- 設定ボタン > システム設定 > ドキュメントレートを開きます。
- 設定されているドキュメントルートを選択します。
- ・ ワオルタ変更検知」にチェックを入れると変更検知は有効になり、チェックを外すど無効になります。
 各ドキュメントルートで有効無効を設定します。

C:\ProgramData\FileBlo	g_data\DocRoot	
- プレビュー保存フォルダ ―――		
\$(APPDATA)\Preview		
- エイリアス		
DocRoot		
_ 表示久		
DocRoot		
✔ フォルダ変更検知	変更検知のシンボリックリンクフォルダ探索階層数 - 0	
Patterns		
インデクサーサーバーの	URI	

• 保存する」を選択してサービスを再起動すると設定が反映されます。

インデックス構築 (デフォルト)の実行

インデックス構築の方法は2つあります。

トップやドキュメントルート毎に再構築する場合

90

- 設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況を開きます。
- そのまま「インデックス再構築」ボタンを選択するとドキュメントルート全体がインデックス構築の対象になります。
- 各ドキュメントレートにチェックを入れて「インデックス再構築」ボタンを選択するとチェックを入れたドキュメントレートがインデックス構築の対象 にないます。

特定のフォルダ以下を再構築する場合

- フォルダを右クリック>管理者メニュー> インデックス・プレビュー再構築
 または、フォルダを開いて操作メニュー> 管理者メニュー> インデックス・プレビュー再構築を選択します。
- 選択したフォルダ以下がインデックス構築対象になります。

構築ダイアログが表示されたら、検索インデックス登録を行う」にチェックを入れて実行します。

ピレビュー抽出を行うにもチェックを入れると プレビュー作成の処理も開始されます。

インデックス構築状況の確認

インデックス構築は次のようご進行していきます。

設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況を開くと処理の進捗状況を確認できます。

フォルダスキャン

- ドキュメントリートの全フォルダと全ファイルをスキャンして、ファイル一覧を作成します。
- スキャンするだけの処理なので高速に行われます。
- 再表示」ボタンを選択すると処理の進捗に応じてカウント数が更新されます。

インデックス構築状況
再表示 インデックス同期 すべてのジョブをキャンセル
文書数
ライセンスで許可されている上限文書数 1,000,000 927 検索インデックス登録数 取得
処理中
インデックス再構築 エクスポート 処理中のみ
Q 検索
ドキュメントルート カウント 検索インデックス登録数 ステータス 最終スキャン日時
DocRoot 927 取得 すべて 処理が完了しています 2021/2/4 13:11:49

検索インデックス構築

- スキャンが完了すると テキスト抽出および検索インデックス登録の処理がスタートします。
- この処理では、フォルダとファイルを読み取ってテキストを抽出し、抽出したテキストを検索エンジンに登録します。
- 文書数に応じて数時間~数十時間を要します。

検索インデックス登録の残件数は、テキスト抽出した後にキュー(待ち行列)に登録されるため、一様に減少しているけではありません。

インデックス登録数の確認

インデックス登録数を確認するには、取得」ボタンを選択します。

- 文書数欄の 取得」を選択するとドキュメントルート全体の登録数が表示されます。
- 処理中欄の 取得」を選択すると該当 ドキュメントルートフォルダの登録数が表示されます。

インデックス構築状況
再表示 インデックス同期 すべてのジョブをキャンセル
文書数
ライセンスで許可されている上限文書数 カウント 検索インデックス登録数 1,000,000 927 取得
処理中
インデックス再構築 エクスポート □ 処理中のみ
Q 検索
ドキュメントルート カウント 検索インデックス登録数 ステータス 最終スキャン日時
DocRoot 927 取得 すべて 処理が完了しています 2021/2/4 13:11:49

インデックスの同期

• 検索エンジンは (初期状態は)メモリにキャッシュしたインデックスを2000件に1回のタイミングでディスクへ書き込みます(検索エンジンに 登録します)。

タイミングによってはインデックスが登録されていないように見えることがあります。

書き込みを手動で行うはインデックス同期」ボタンを選択します。
 その後に取得」ボタンを選択すると登録数を確認できます。

インデックス構築状況	
再表示 インデックス同期 すべてのジョブをキャンセル	
文書数	
ライセンスで許可されている上限文書数 カウント 検索インデックス登録数 1,000,000 927 取得	
処理中	
インデックス再構築 エクスポート 回処理中のみ	
Q 検索	
ドキュメントルート カウント 検索インデックス登録数 ステータス	最終スキャン日時
DocRoot 927 取得 すべて 処理が完了しています	2021/2/4 13:11:49

処理完了まで待ちきれないときは?

- インデックス構築処理の実行途中でも、検索エンジンを停止することができます。
- 検索エンジンを再起動すると、中断地点からインデックス構築処理を自動的に再開します。
- 処理の途中で中断し、パフォーマンスのチューニングを行うこともできます。
- また、サーバー(OS)を再起動した場合も、再起動後に中断した地点からインデックス構築処理を自動的に再開します。

サーバーのコンソールがフリーズして困ったら

インデックスのデフォルト構築は、大変負荷の重し処理です。

インデックス構築処理がCPUを100%近く占有した場合、マウスカーソルが動かなくなったり、キーボード入力が受け付けられなくなったりすることがあります。

このような症状を予防するには次の方法が有効です。

- ExaPadにログインするためのWebブラウザは、サーバーマシンとは別の端末から行う方が安全です。
- サーバーのコンソールでは、不要なアプリケーションを起動しないようこしてできい。

サービスの停止方法

万一、コンソールが入力を受付けなくなった場合には、リモートマシンからサーバーで稼動する検索エンジン(インデクサーサービス)を停止する ことで、サーバーの負荷を落ち着かせることができます。

- コマンドプロンプトで次のコマンドを実行してください。
 - > sc \\ServerName stop FbIndexer
 - Sc」コマンドで、サーバー(ServerName)のFbIndexerサービス(インデクサー)に停止要求を送ることができます。
 - 。 'ServerName 'の部分は実際のコンピューター名に合わせて 代さい。
- 停止要求の受け付けの可否は次のコマンドで確認できます。

> sc \\ServerName query FbIndexer

- STATUS: RUNNING 停止要求をお受付けていません。
- STATUS: STOP_PENDING 停止中。"STOPPED "は停止状態です。

プレビュー抽出

プレビュー抽出処理は、負荷の大きな処理ですので、特に初回構築時には長時間を要します。

印刷処理と同等のため、1ページあたり1秒程度を要します。

ファイル変更検知の再開

プレビュー作成まで完了したら、ファイルの変更検知を再開します。

この設定以降に変更、追加されたフォルダとファイルは、検索インデックスとプレビューが自動的に更新されます。

- 設定ボタン > システム設定 > ドキュメントルートを開きます。
- 設定されているドキュメントルートを選択します。
- ワォルダ変更検知」にチェックを入れます。
- 保存する」を選択してサービスを再起動すると設定が反映されます。

インデックス再構築(2回目)の実行

ファイル変更検知を有効化した後に、もう一度インデックス再構築を実行します。

これにより、1回目のインデックス構築期間中にユーザーが変更したファイルを含め、完全な検索インデックスを構築することができます。

文書の更新日時をチェックして登録済みインデックスとの差分のみを更新するため、処理時間は初期構築とくらべて大幅に短縮されます。 再構築の操作は初回と同じです。

3.2.5 **ライセンスを適用する**

ライセンスの適用

ExaPadを製品版として正規利用するにはライセンスの適用が必要です。

ライセンスを適用するはま ExaPadプログラムへのライセンスファイルの登録とオンラインによるライセンス認証を行います。

ライセンスの適用を反映するにはサービスの再起動が必要です。

バージョンアップや保守更新のときに、稼働中の環境に新しいライセンスを適用する方法はこちらをご覧ください。

評価利用について

- ExaPadをインストール後の60日間は全機能が利用できます。
- 60日を経過するとExaPadは自動的に利用できなないます。
- 正規ライセンスを適用することで、そのまま正規版として継続して利用できます。

評価版にライセンスを適用する方法

- 1. ExaPadを購入すると 【icense_201602250000.ltx 」のようなライセンスファイルが発行されます。
- 2. ExaPad管理ツール > ライセンスを開きます。(デスクトップ)正xaPad管理ツールのショートカットがあります)

ライセンス		×
ステータス: 評価利用中		
ライセンス情報		
ライセンスファイルの適用]	
名称	値	
ライセンスファイル	なし (評価版)	-
有効期限	2016/04/17	
ライセンス ユーザ数	10	
上限文書数	1000000	
氏名	評価利用	
組織名	-	
メールアドレス	-	
【匿名ユーザログオン】ユーザー数	5	
【匿名ユーザログオン】リフレッシュ間隔 シリアルNo	24	
保守期限日	1899/12/30	
コーザークリア間隔(時間)	8	
マシンキー	•	-
		閉じる

3. ライセンスファイルの適用」ボタンを選択し、発行されたライセンスファイル(Itx)を選択して使さい。

4. ライセンスファイルを登録するとアクティベーション画面が表示されます。

ライセンス	×
ステータス: アクティベーションが必要です	
アクティベーション ライセンス情報 非常用	ライセンス
・こちらの「製品アクティベーションページ」にWebブラウナ	「でアクセスしてください
https://xxx.activation-online.net	開<
・製品アクティベーションページでは下記の情報の入力	<u></u> を求められます
1:ライセンス証書記載の シリアルNo: 2016	02240000
2:ライセンス証書記載の メールアドレス sam	ble@test.com
3:右記のマシンキー: d058	87c9-fab4b031-07d396fe-19ddef80
 「製品アクティベーションページ」から得られる「ライセン 以上で、ライセンス認証が完了します 	スキー」を入力し登録ボタンを押してください
ライセンスキー :	
	閉じる

5. 開くボタンを選択して、製品アクティベーションページに接続します。

ExaPadサーバーがインターネットは接続できないときは、こちらの方法で進めてたさい。

6. 管理ツール画面に表示されているシリアルNO.」タールアドレス」マシンキー」を入力し、認証する」ボタンを選択します。



7. 表示されたライセンスキーをコピーし、管理ツールに貼り付けて 登録」ボタンを選択します。



8. アクティベーショル成功しました」のダイアログが表示されたらライセンスの適用に成功です。

Informat	ion 🗙
1	アクティベーションに成功しました サービスを再起動することで適用されます
	OK

9. ライセンス登録済みです」が表示されていればライセンスが正常に読み込まれています。

ライセンス		×		
フテータフ・ライヤンフ発録済みです				
ライセンス情報 非常用ライ	センス			
ライセンスファイルの適用				
名称		^		
ライセンスファイル	C:¥Program Files ¥xxxxx ¥FileBlog¥4.0¥Bin¥license.ltx			
有効期限	2017/02/28			
ライセンス ユーザ数	10			
上限文書数	1000000			
氏名	hoge			
組織名				
メールアドレス	sample@test.com			
【匿名ユーザログオン】ユーザー数	10			
【匿名ユーザログオン】リフレッシュ間隔	24			
シリアルNo	201602240000			
保守期限日	2017/02/28			
ユーザークリア間隔(時間)	8			
マシンキー		•		
		閉じる		

10. ExaPad管理ツール > サービスを開いてサービス(インデクサー・Webサーバー)を再起動すると 適用 したライセンスとライセンスキーが

反映されます。

サービス		×
最新の情報に更新する		
「インデクサー		
FbIndexer	開始	開始 🥫 停止 🕞 再起動
		ログファイルを開く (idxsvr.log)
 Webサーバー		
FbWeb	開始	開始 🦳 停止 📑 再起動
		ログファイルを開く (web.log)
L		
		閉じる

オフライン環境でライセンスを適用する方法

ExaPadのインストールされているサーバーが、インターネットは接続されていない場合のライセンス適用方法です。

- 1. インターネットに接続できる端末を用意します。
- 2. 用意した端末で製品アクティベーションサイトは接続します。
- 3. 管理ツールに表示されている シリアルいの.」 タールアドレス」 マシンキー」を入力します。
- 4. 表示された ライセンスキー」を管理ツールに入力します。

新しいライセンスを適用する方法

バージョンアップや更新ライセンスを適用するときの方法です。

- 1. ExaPad管理ツール > ライセンスを開きます。
- 2. ライセンスファイルの適用」ボタンを選択し、発行されたライセンスファイル(ltx)を選択して代さい。
- 3. ライセンスのコピーに成功しました」というダイアログが表示されれば適用成功です。
- 4. ExaPad管理ツール > サービスを開いてサービス(インデクサー・Webサーバー)を再起動したら完了です。

適用済みライセンスの保守期 限	ライセンスバージョンとプログラ ムバージョンの関係	バージョンアップ実行結果	備考
超過している	両バージョンが一致する	バージョンアップできる	
超過している	両バージョンが不一致である	バージョンアップできない	らイセンスが無効なためインス トールを続行できません」のア ラートが表示されてインストー ルが中断される。
期限内である	両バージョンが一致する	バージョンアップできる	
期限内である	両バージョンが不一致である	バージョンアップできる	期限1ヶ月以内になるとユーザ 画面にアラートが出るようさな る。そのまま期限超過すると使 えなくなる。

バージョンアップできる適用済みライセンスの条件

3.2.6 **管理者パスワードを設定する**

管理者向けメニューを管理権限者ではないユーザーから操作できないようにするため、管理者パスワードを設定することができます。

デフォルト(インストールしたばかりの状態)では、管理者パスワートが設定されていません。

管理者パスワードを設定してから運用を開始することをお勧めします。

こちらのアクセス制御もご参考にしてください。

管理者パスワードの設定方法

1. 設定ボタン > システム設定 > 管理者パスワードの設定を選択します。



2. パスワードを入力して設定します。

Fil	eBlog管理者パスワードの設定
	新しいパスワード
	[再入力]
	保存する キャンセル

3. 設定されたパスワードを確認します。

設定した直後は管理者としてログインした状態になっているため、一度ログアウトしてください。

システム設定」を選択するとパスワード入力画面が表示されます。

設定したパスワードを入力して管理画面が表示されれば完了です。

誤ったパスワートが設定されてしまった場合には、管理者パスワートの初期化」を参考にして再設定してください。

管理者パスワードの初期化

パスワードが不明になってしまった場合には、ExaPad管理ツールから初期化してたさい。

1. ExaPad管理ツール > システム管理アクセス許可を開きます。



2. 管理者パスワート初期化の欄の 初期化」ボタンを選択すると初期化されます。

ステム管理アクセス許可		>
システム管理ページ (WEB) へのアクセスを制限する以下の各設定を初期化します		
┌管理者パスワードを初期化します────		
パスワード入力なしでアクセスできるようになります (ただしadmingroups/adminusersを未設定の場合) パスワードの再設定は、システム設定>管理者パスワードの設定 より行ってください	初期化する	
└────────────────────────────────────		
所属グループ/ユーザ名に関係なくアクセスできるようになります admingroups / adminusers を初期化します	初期化する	
ローカルホスト(インストールされているサーバー)および以下の追加の設定範囲から のみアクセスできるようadminnetlist を初期化します	初期化する	
追加のネットーワークIPアドレス範囲(ネットワークIPアドレス/マスクビット数 形式)		
例: 192.168.0.0/16		
	閉じる	_

- 3. ExaPad管理ツール > サービスを開いて、Webサーバーを再起動します。
- 4. 同様に、管理者グループ・ユーザーの設定も初期化することができます。

3.3 詳細設定

ご利用環境に応じて設定してください。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

3.3.1 Web**ドキュメントルートを設定する**

Web **F=_X/ H/- Fdt**

ExaPadでは、ドキュメントレートに登録したフォルダを仮想的なフォルダ構成にしてユーザーに公開することができます。

仮想的に組み替えたフォルダ構成をWebドキュメントレートと呼んでいます。

例えば、以下のようなに階層を組み替えて表示させることができます。

実際のフォルダパス	ExaPadのフォルダパス	Web表示
וּדָּבַאָּ) אוּרָ וּ־זּזּוּע	ExaPadで表示されるデフォル トパス • /DocRoot/Share1 • /DocRoot/Share2	 ← □ トップ ▲ □ トップ ▲ □ DocRoot □ Share1 □ share2
Web ドキュメントレートフォルダを指定 C: \ProgramData \ExaPad_data \DocRoot \Share1 C: \ProgramData \ExaPad_data \DocRoot \Share2 	ExaPadで表示される仮想パ スを指定 • /Share1 • /Share2	 トップ トップ Share1 Share2

標準のWeb ドキュメン りレー トの設定

1. 設定ボタン > システム設定 > Web ドキュメントルート設定を選択します。



2. 追加」ボタンまたは、既存の設定を選択して編集します。

WEBドキュメントルート					
●追加 /一括編集					
	仮想ルートフォルダのパス	ドキュメントルート上の対応フォルダのパス	表示パス	フォノ	レダ自動生成
				保存する	キャンセル

3. Web ドキュメントレートの定義を作成します。

ドキュメントルートの設定	
仮想ルートフォルダのパス	
ドキュメントルート上の対応フォルダのパス	
表示パス (オプション)	
□ フォルダ自動生成	
Patterns (オプション)	
	OK キャンセル

項目	説明
仮想ルートのフォルダパス	/ で始まるExaPad仮想パスを定義します。
ドキュメントレート上の対応フォルダパス	存在するドキュメントレートフォルダのパスを指定します。 / で始まるExaPadパスで入力します。
表示パス(オプション)	ExaPad画面で表示されるパス名(フォルダ名)を指定します。 省略すると仮想ルートフォルダのパス」で指定されたパス名が画面で表示されます。
フォルダの自動生成	ユーザーがログインしたときにWebルートフォルタに指定されたフォルダが存在しなければ、親フォ ルダからアクセス権を継承して新規フォルダを自動作成します。
Patterns	通常は使用しないので何も入力しません。 UNCパスとドライブパスの両パターンを同一視する設定です。 「トキュメントリレート上の対応フォルダパス」で指定されているパスに対するUNCパス(またはトラ イブレターパス)を指定します。

4. Web ドキュメントルートの定義を多数作成する場合には、「括編集」機能を利用とすると便利です。

予めExcelシート等で定義を作成し、その定義をコピーして貼り付けることによって定義を一括登録できます。

5. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

設定例

1. team Jフォルダをトップの直下に表示させる

項目	設定内容
ドキュメントリレートフォルダ	\\Server\Share
エイリアス	sh
team _ว สุ//วั	\\Server\Share\team
仮想ルートのフォルダパス	/team
ドキュメントレート上の対応フォルダ パス	/sh/team
表示パス(オプション)	/チーム

2. トップの直下に Sales Jフォルダを作成 して team 1 」と team 2 Jのフォルダをまとめる

項目	設定内容
ドキュメントレートフォルダ	\\Server\Share
エイリアス	sh
feam1 _כעולי	\\Server\Share\team1
team2 לאו <i>גר</i> ן/	\\Server\Share\team2
仮想ルートのフォルダパス	 /Sales/team1
	• /Sales/team2
ドキュメントレート上の対応フォルダ	 /sh/team1
	 /sh/team2
表示パス(オプション)	・/Sales/チーム1
	• /Sales/ J-L 2

Web ドキュメントルート定義で利用可能な変数

1. Web ドキュメントルートの定義では、次の変数を使用することができます。

変数	説明
\$(userid)	ログインユーザのIDに展開されます
\$(userid_rstr1)	ログインユーザIDの右1文字に置換されます
\$(userid_rstr1)	ログインユーザIDの右2文字に置換されます
\$(userid_rstr3)	ログインユーザIDの右3文字に置換されます
\$(userid_lstr1)	ログインユーザIDの左1文字に置換されます
\$(userid_lstr2)	ログインユーザIDの左2文字に置換されます
\$(userid_lstr3)	ログインユーザIDの左3文字に置換されます

2. Webルートフォルダのキャプション定義では次の変数を使用することができます。

变数	説明
\$(HOMEFOLDER)	個人フォルダ」(英語表示可)
\$(SHAREFOLDER)	共有 <i>フォ</i> ルダ」(英語表示可)

3.3.2 管理画面のアクセスを制御する

管理画面へのアクセス制御の必要性

管理画面(システム設定)では、ExaPadサービスの再起動・停止ができるほか、ExaPadの詳細な設定までできるようこなっています。

管理画面にアクセスできるユーザルExaPadサーバーと接続可能なファイルシステム(ファイルサーバー)に変更を加えることができる可能性を 有します。

可能性についての詳細説明は省きますが、管理画面の使用権限は強力な権限にもない得るためネットワークに接続している誰もが使用でき

るような状態は危険です。

ExaPadのインストール直後の状態では、管理画面へのアクセスはインストールしたマシンで起動するWebプラウザからの接続のみに限って許可されています。

このアクセス許可は設定では変更することができます。

ネットワーク接続による管理画面へのアクセスを許可する

1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティパラメータを開きます。



2. adminnetlist を選択して、アクセスを許可するネットワークアドレス範囲を指定します。

adminnetlist					
127.0.0.0/8 ::1/128 192.168.20.0/24					
OK キャンセル					

- 3. デフォルトでは 127.0.0.0/8 が含まれるため 127.0.0.1 からの localhost 接続のみ許可されている状態です。 ::1/128 は IPv6の localhost のことです。
- 4. 例えば、192.168.0.0/24 を追加すると、192.168.0.*のネットワークからExaPadサーバーの管理画面へのアクセスが許可されます。
- 5. 設定を保存して、サービスを再起動すると変更が反映されます。

Web ブラウザで管理画面にアクセスできないとき

インストールマシンのWebブラウザが使用できないときなど管理画面に接続できない場合は ExaPad管理ツールで設定を変更できます。

ーシステム管理ページにアクセスできるクライアントのIPアドレス範囲を初期化します			
ローカルホスト(インストールされているサーバー)および以下の追加の設定範囲から のみアクセスできるようadminnetist を初期化します			
追加のネットーワークIPアドレス範囲 (ネットワークIPアドレス/マスクビット数 形式) 192.168.0.0/16 例: 192.168.0.0/16			

- 1. ExaPad管理ツール > システム管理アクセス許可を開きます。
- 2. 追加のネットワークIPアドレス範囲」にアクセスを許可するネットワークアドレス範囲を入力し、初期化する」ボタンを選択します。
- 3. サービスを再起動すると adminnetlist に入力したネットワークアドレスが範囲が登録されます。

管理画面のアクセスをパスワードで制御する(管理者パスワード)

不特定多数のユーザーが利用する場合には、管理画面への接続をパスワードで保護すると安全です。

- 設定ボタン > システム設定 > <u>ExaPad管理者パスワード</u>の設定 を開きます。
- 管理者パスワードを設定することで、ExaPadサーバーは、管理画面にアクセスするためにパスワードの入力を求めるようこないます。

管理画面のアクセスを特定のユーザーに限定する

パスワードを設定するほかに、管理画面へのアクセスを特定のユーザーに限定することができます。

adminusers ませは admingroups に指定されたユーザーのみ、 システム設定」のリングが表示されようてなり、管理画面に接続できるよう になります。

管理者パスワードとの併用はできません。

- 1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティパラメーターを開きます。
- 2. adminusers または admingroups を設定します。

	パラメータ名	設定値	說明	状態
1	admingroups		FileBlog システム設定画面/管理者機能にアク セスできるユーザを、Windowsグループ(のリ スト)で限定します。adminpasswordを空にし てadmingroupsを設定すると、システム設定画 面・管理者メニューは一般ユーザには非表示と なります。 (記入方法: DOMAIN\userid, userid@domain)	初期値
<i>•</i>	adminnetlist	127.0.0.0/8 ::1/128 192.168.20.0/24	システム管理ページにアクセスできるクライア ントのIPアドレスの範囲を「IPアドレス範囲 (ネットワークIPアドレス/マスクビット 数)」形式で複数指定できます。	ユーザー設 定
	adminusers		(廃止予定) FileBlog システム設定画面/管理者 にアクセスできるユーザを、Windowsユーザ (のリスト)で限定します。効果はadmingroups 同様です。adminusersを設定すると admingroupsの設定は無視されます。本項目は (廃止予定)です。admingroupsを設定してお使 いください。	初期値

- adminusers(管理者)、admingroups(管理者グレープ)に指定するユーザーおよびグレープはWindowsで設定されているユー ザーおよびグレープのことです。
- 両方を設定することはできず、両方を設定した場合には、adminusers (管理者)の設定が優先されます。
- 3. 改行区切りでユーザー名・グループ名を入力します。
- ドメイン名を含めて入力することも可能です。
- 例) userid@domain

admingroups					
hoge hello					
OK	+++>,+711				

4. 設定後、OK」ボタンを選択し、今すく再起動する」を選択し、サービスを再起動すると反映されます。

注意

管理者パスワートが設定されている場合、管理者グループ・ユーザーの設定を行ってもシステム設定」のリングは全ユーザーに表示され、パス ワートを入力すれば管理画面は接続できます。
管理画面へのアクセス許可設定をリセットする

次の場合、管理画面に接続できななってしまいます。

- 管理者パスワードを忘れてしまった場合
- アクセス許可ネットワークを誤って設定してしまった場合
- アクセス許可ユーザーを誤って設定してまった場合

このようなときは、ExaPad管理ツールで設定を初期化してください。

- 1. ExaPad管理ツール > システム管理アクセス許可を開きます。
- 2. 状況に応じて設定を初期化します。
- 3. ExaPad管理ツール > WEBサーバーを再起動します。

システム管理アクセス許可	×
システム管理ページ (WEB) へのアクセスを制限する以下の各設定を初期化します	
管理者パスワードを初期化します パスワード入力なしでアクセスできるようになります (ただしadmingroups/adminusersを未設定の場合) パスワードの再設定は、システム設定>管理者パスワードの設定より行ってください	
管理者ユーザー・グループを初期化します 所属グループ/ユーザ名に関係なくアクセスできるようになります admingroups / adminusers を初期化します	
システム管理ページにアクセスできるクライアントのIPアドレス範囲を初期化します ローカルホスト(インストールされているサーバー)および以下の追加の設定範囲から のみアクセスできるようadminnetlistを初期化します	
追加のネットーワークIPアドレス範囲(ネットワークIPアドレス/マスクビット数形式) 例:192.168.0.0/16 閉じる	

3.3.3 **ユーザー認証の設定について**

ExaPadのログイン認証には、Windowsに登録されているユーザーアカウントのIDとパスワードを使用します。

- ExaPadをインストールするマシンがドメインに参加しているとインストール時に自動的にドメイン名を取得して設定します。
- ドメイン名が設定されているとログイン時の認証はActive Directory ドメインのユーザーアカウントで認証を行えます。
- ドメイン名の設定は、インストール後でも行なうことができます。
- ExaPadでユーザーが行うファイル操作は、Web サービスの権限ではなくログイン認証されたユーザーアカウントの権限で行われます。

ログイン認証動作の切り替え

ログイン時のユーザー認証は、次の方法を選択できます。

認証方法	説明
ワークグループユーザー	ExaPad をインストールしたマシンのローカルユーザーアカウントを用いて、ログインのユーザー認証を行います。
ドメインユーザー	Active Directory に参加し、ドメインコントローラーにユーザー認証を委ねる方法です。Active Directory 環境のないと、この方法は使用できません。ExaPadをインストールするサーバーが、ドメインに参加していること が必要です。信頼関係のあるドメインのユーザーアカウントもログインできるようこなります。
匿名ユーザーログイン	ログイン認証なしで、誰でもアクセスできるようこする方法です。不特定多数のユーザーに対して公開する場合 などこお使いぐださい。アクセス権限は全ユーザーが同一です。

ユーザー認証方法を設定する

1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティパラメーターを開きます。



2. windows_domain を選択して編集ダイアログを開きます。

Security in cor	nfig.ini		Q windows X	エクスポート
パラメーク	夕名	設定値	説明	状態
	domain	teppi.net .	ログイン先を特定のドメインに指定するときに 設定します。何も設定しなければローカルマ シンへのWORKGROUPログインとなります。 複数のドメインを指定可能です。例) DOMAIN, DOMAIN2, DOMAIN3. ローカルログ オンとドメインを指定する場合に は、"DOMAIN,."のように、ドット.を指定し てください。	ユーザー設 定

3. ドメイン名を指定します。

windo	ows_dor	main	
hoge FOC) ;		
-			
	ОК	キャンセル	

- 使用される環境のドメイン名をセットしてださい。
- ドメイン名が空白の場合、ワークグループのログイン認証を行います。
- 複数のドメインを改行区切りで指定することができます。
- ローカルマシン(ワークグループ)は半角ドット「.」を指定します。

HOGE	
FOO	

- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。
- 5. ログイン画面の「ログイン先」で、ドメインまたはローカル(ワークグループ)を選択できるようこないます。

ユーザー名*
パスワード*
DEMO05 (ローカルログイン) ・
ログイン

ドメインを指定してもログインできない場合、ExaPadをインストールしたマシンがドメインサーバーに問題なくアクセス(ログオン)できるか確認してください。

ログインを許可するユーザーを指定する

ログインできるユーザーのユーザーを指定することができます。

指定のないユーザーはログインできないようこなります。

利用シーン

- 1. Active Directory (もしくはワークグループ) に登録されているユーザー数100名のうち、特定の30ユーザーアカウントだけがログインでき るようこしたい、(残リアのユーザーははログインを許可しない)
- 2. 特定のグループに所属しているユーザーのみログインできるようこしたい。(特定グループに所属のないユーザーはログインを許可しない)

ユーザー | Dを指定する方法

- 1. システム設定 > セキュリティパラメーターを開きます。
- 2. fixed_userid_list を選択して設定ダイアログを開きます。

パラメータ名設定値説明状態パラメータ名設定値説明パラ「ixed_groupid_listレグイン可能なWindowsグループアカウントを 制限します。グループIDの一覧を改行区切りで 指定します。指定したいずれかのグループに所 についないーザーばたとえ、いたしパスフラー ドが一致してもログインできなくなります。ない におしていつる場合、どちらかに指定されている場合、どちらかに指定されている の場合、どちらかに指定されている場合、どちらかに指定されている のとログインできななります。なおい、 がとログインできななります。なおり、 がとログインできななります。なおいたいの がとログインできなないで がとログインできなないたいずれかのユーザーのの一覧を改行区切りで がたいとログインできなななります。なおいたい のの声方が 設定されている場合、どちらかに指定されていい るコーザーが許可対象になります。初期値 初期値 初期値 いの用	Secu	rity in config.ini		Q fix	× :	エクスポート
ログイン可能なWindowsグループアカウントを 制限します。グループIDの一覧を改行区切りで 指定します。指定したいずれかのグループに所 属していないユーザーはたとえ、IDとパスワー ドが一致してもログインできなくなります。な お、fixed_userid_list/fixed_groupid_listJの両 方が設定されている場合、どちらかに指定され ているユーザーが許可対象になります。初期値fixed_userid_listログイン可能なWindowsユーザーアカウントを 制限します。ユーザーIDの一覧を改行区切りで 指定したいずれかのユーザーアカウントを 制限します。エーザーIDの一覧を改行区切りで 指定したいずれかのユーザーアカウントを 制限します。近くログインできなくなります。初期値fixed_userid_list「fixed_userid_list fixed_groupid_list] の両方が 設定されている場合、どちらかに指定されてい るユーザーが許可対象になります。初期値		パラメータ名	設定値	説明		状態
ログイン可能なWindowsユーザーアカウントを 制限します。ユーザーIDの一覧を改行区切りで 指定します。指定したいずれかのユーザーIDで ないとログインできなくなります。なお、 初期値 fixed_userid_list / fixed_groupid_list」の両方が 設定されている場合、どちらかに指定されてい るユーザーが許可対象になります。	<i>.</i>	fixed_groupid_list		ログイン可能なWindowsグループアカで 制限します。グループIDの一覧を改行 指定します。指定したいずれかのグル- 属していないユーザーはたとえ、IDと/ ドが一致してもログインできなくなり お、fixed_userid_list / fixed_groupid_lis 方が設定されている場合、どちらかに ているユーザーが許可対象になります。	ウントを - プスリープス - プスワークの たりの たり に りつ た の た り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	初期値
	/	fixed_userid_list		ログイン可能なWindowsユーザーアカで 制限します。ユーザーIDの一覧を改行 指定します。指定したいずれかのユーゼ ないとログインできなくなります。なお fixed_userid_list / fixed_groupid_list」の 設定されている場合、どちらかに指定る るユーザーが許可対象になります。	ウントを ≤切りで ƒ−IDで ら、 つ両方が されてい	初期値

3. ユーザーIDを改行区切りで指定してします。

fixed_userid_	_list
user1 user2 user3	
ОК	キャンセル

user1			
user2			
user3			

4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

5. 指定したユーザーのみがログインできることを確認してください。

グループ名を指定する方法

- 1. システム設定 > セキュリティパラメーターを開きます。
- 2. fixed_groupid_list を選択して設定ダイアログを開きます。
- 3. 許可するグループを改行区切りで指定します。

fi	xed_groupio	d_list	
	Administrators Power Users Sales	5	
	ОК	キャンセル	

Administrators		
Power Users		
Sales		

- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。
- 5. 指定したグループに所属するユーザーのみがログインできることを確認してください。

複数ドメインが設定されているとき

複数のドメインがされている場合は、ドメイン名の指定が必要です。

- グループ名の後に @ドメイン名を指定します。
- ワークグループは「」(半角ドット)を使います。

groupA@HOGE
.groupB
users@F00

ドメイン名の形式は HOGE のようかNetBIOS名と hoge.com のような完全修飾名(FQDN)がありますが、ドメイン設定に指定した 形式で統一してください。

備考

- デフォルトでは、fixed_userid_list / fixed_groupid_list」(ログイン許可リスト)は未設定です。
- ログイン許可リストは、Windowsに登録されているユーザーIDのうち ExaPadにログインできるユーザーIDを指定する設定です。
- ログイン許可リストが定義されていない場合には、ログインユーザーIDの制限は行われません。
- fixed_userid_list / fixed_groupid_list _の両方が設定されている場合、どちらかに指定されているユーザーが許可対象にないます。

匿名ユーザーログイン

システムに予め登録したユーザーアカウントの権限で全ユーザーが自動的にログイン認証する設定です。

ログイン後のユーザーアカウント名は、匿名認証とホスト名が表示されます。

_		¢ 0
	匿名認証	
	DEMO	
*	所属グループ	
Ŕ	言語	
ê	ログイン	

設定方法

1. システム設定 > セキュリティパラメータを開きます。



2. 3つのパラーメータを編集して認証に使用するユーザーアカウントを登録します。

パラメータ	内容
anonymous_domain	ドメイン名を入力します。ローカルユーザアカウントを登録するとき は「」ドットを入力します。
anonymous_user	ユーザーIDを入力します。
anonymous_passwd	ユーザーIDに紐づくパスワードを入力します。

3. 設定を保存してサービスを再起動します。

別のユーザーアカウントでログインする方法

匿名ユーザーログインを使用すると必ず匿名認証で自動ログインします。

管理者ユーザーなどの別ユーザーアカウントでログインするには、ログイン」を選択してID/パスワードを入力して再ログインします。

	\$ 0
匿名認証	
DEMO	
<table-of-contents> 所属グループ</table-of-contents>	
☆ 言語	
🔒 ログイン	

3.3.4 **アクセスログ出力について**

アクセスログの出力先フォルダ

ExaPadをインストールするとアクセスログが出力されるフォルダも自動的に作成されます。

ログは、1つのテキストファイルに1日分が出力されます。

デフォルトの出力先フォルダ

C:\Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data\AccessLog\Log

• インストール時にインストールフォルダを指定した場合

[インストールフォルダ] \Data\AccessLog\Log

出力の確認

- ExaPadlこログインして、ファイル操作をします。
- アクセスログのフォルタに [yyyymmdd]_u.log というファイルが出力されます。

取得できるアクセスログ情報

こちらのアクセスログの読み方をご覧ください。

ログファイルの保存日数を設定する

1日に1ファイルずつ出力されるアクセスログが保存される期間を設定できます。

デフォルトは150日間保存する設定になっており、期限の過ぎたログファイルは自動的に削除されます。

1. 設定ボタン > システム設定 > アクセスログを開きます。



2. accesslog_duration を選択して設定ダイアログを開きます。

n X エクスポート
状態
存しておく期間を日 定された日数より古 初期値 されます。

- 3. 保存する日数を指定します。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.3.5 定期実行タスクを設定する

ExaPadは、Windowsファイルシステム(NTFS)のフォルダを監視しているので、追加 変更されたファイルを検知して自動的にデータを更新します。

しかし、ネットワーク状況やファイル操作のタイミングによって、まれに自動登録できないことがあるため、定期的に全フォルダをスキャンして更新を 行うことをおすすめします。

定期実行するタスクについて

ExaPadのインストール後にデフォルト設定されている定期実行タスクです。

527	内容
インデックス・プレビュー再構築 (クロール処理)	 ドキュメントレートフォルダをスキャンし、登録済みのインデックス更新日時よりた新し、更新日時のファイルがあれば、最新情報をインデックスに登録します。 毎週、毎日など短期の間隔で実行することをおすすめします。 クロール処理は文書量に応じて時間を要するため、数百万文書の規模ではご相談 ぐださい。
インデックス掃除 (パージ処理)	 インデックスに登録されている全ファイル一覧をスキャンして、ドキュメントルート(ファイルサーバー) からなくなった文書があれば、そのファイルのインデックスデータを削除します。 パージ処理の実行間隔が長期になっても検索漏れが起こることはありませんが、不要なインデックス データの蓄積は検索性能に影響を及ぼします。 2ヶ月に1回程度の実行をお勧めします。
プレビュー掃除 (パージ処理)	 ドキュメントレートからなくなったファイルがあれば、そのファイルのプレビューデータを削除します。 プレビュー保存フォルダのあるドライブの空き容量に余裕がある場合は、頻繁に実行する必要はありません。

	• 2ヶ月に回程度の実行をおすすめします。
設定をバックアップ	 各種設定が記録されいるプログラムファイルをZipファイルにまとめて出力します。 万一のときに出力されたZipファイルを所定の方法で戻すことで、設定内容を復旧できます。 デフォルトの出力先フォルダ C: \Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data \Backup
プロバティのハベックアップ	 ExaPadで登録したタグやプロパティ情報をテキストファイルにして出力先します。 万一のときに所定の方法でテキストファイルを戻すことで、登録情報を普及できます。 デフォルトの出力先フォルダ C: \Program Files\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Data \Backup\property

デフォルト設定のタスクを変更する

1. 設定ボタン > システム設定 > タスクスケジューラを開きます。



2. 各タスクを選択すると設定ダイアログが表示されます。

ExaPadの利用状況や環境に応じて、実行時刻や頻度の設定を変更してださい。

タスク	フスケ	ジューラ	5					
Ŧ	追加							
			有効	名前	トリガ	次回の実行時刻	前回の実行時刻	前回の実行結果
	Ô		~	インデックス・プレビュー 再構築	±	2021/01/30 02:00:00	2021/01/23 02:00:00	この操作を正しく実行しま した
	Ô		\checkmark	インデックス掃除	1,3,5,7,9,11月の 第2 日曜日	2021/03/14 02:05:00		
	Ô		\checkmark	プレビュー掃除	2,4,6,8,10,12月の 第2 日曜日	2021/02/14 02:10:00		
	Ō		\checkmark	設定をバックアップ	±	2021/01/30 01:50:00	2021/01/23 01:50:00	この操作を正しく実行しま した
	Ô		\checkmark	プロパティのバックアップ	±	2021/01/30 02:15:00	2021/01/23 02:15:00	この操作を正しく実行しま した
								保存する キャンセル

- 1回の処理にかかる時間が、タスクの周期よりた大きいと無限に処理し続けてしまいます。
 実行された翌日などに、システム設定 > インデックス構築状況を開いて確認してください。
 処理の残数が増え続けているようであれば処理時間がタスク周期よりた大きいと考えられます。
- タスクの実行中はサーバーに負荷がかかるため、パフォーマンスが落ちることが想定されます。
 利用者の少ない時間帯や業務時間外に設定することをおすすめします。
- 3. 設定ダイアログで変更します。

タスクの設定	
名前 プレビュー掃除	有効にする: 🔽
アクション	
+ 追加	
fn パス	
Crawler.purgetpi	
スケジュール タスクのスケジュール 毎月	
タスクのスケジュール	
月 1月 🗌 2月 🗹 3月 🗌 4月 🗹 5月 🔲 6月 🗹	
7月 🗌 8月 🗹 9月 🗌 10月 🗹 11月 🗌 12月 🗹	全選択
曜日 💌	
第1 🗌 第2 🗹 第3 🗌 第4 🗌 第5 🔲 最終 🗌	全選択
月 🗌 火 🗌 水 🗌 木 🗌 金 🗌 土 🗌 日 🗹	全選択
※上記日時は、FileBlogサーバーのローカルタイムで設定して下さい。	
	K ±+7>7711.

- アクション」とワケジュール」のそれぞれを設定します。
- 有効にする」のチェックを外すと タスクは実行されなくなります。

120

新しいタスクを登録する

ExaPad画面 > システム設定 > タスクスケジューラを開きます。
 追加」ボタンを選択して設定ダイアログを開きます。

タスクスケジニ	ューラ					
+ 追加						
	有効	名前	トリガ	次回の実行時刻	前回の実行時刻	前回の実行結果
r ī (インデックス・プレビュー 再構築	±	2021/01/30 02:00:00	2021/01/23 02:00:00	この操作を正しく実行しま した
r î (インデックス掃除	1,3,5,7,9,11月の 第2 日曜日	2021/03/14 02:05:00		
r ī í		プレビュー掃除	2,4,6,8,10,12月の 第2 日曜日	2021/02/14 02:10:00		
r ī í		設定をバックアップ	±	2021/01/30 01:50:00	2021/01/23 01:50:00	この操作を正しく実行しま した
r î (プロパティのバックアップ	±	2021/01/30 02:15:00	2021/01/23 02:15:00	この操作を正しく実行しま した
						保存する キャンセル

2. 名前」を入力して追加」ボタノを選択します。

有効にする」にチェックが入っていないなとタスクが実行されません。

名前 プレビュー掃除	有効にする: 🗹
アクション	
+ 追加	
fn パス	
rawler.purgetpi	

4. アケション」でタスクを選択します。

実行対象のフォルダを選択できます。

アクションの設定		
- アクション プレビュー掃除	•	
パス		参照
fn=crawler.purgetpi path=		
	ок	キャンセル

5. 「スケジュール」タブを開いて日時を指定します。

スケジュール タスクのスケジュール 開始時刻 毎月 マン 2013/08/08 02:10:00	
タスクのスケジュール 月 1月 □ 2月 ▼ 3月 □ 4月 ▼ 5月 □ 6月 ▼ 7月 □ 8月 ▼ 9月 □ 10月 ▼ 11月 □ 12月 ▼	
曜日▼ 第1 □ 第2 ▼ 第3 □ 第4 □ 第5 □ 最終 □ 月 □ 火 □ 水 □ 木 □ 金 □ ± □ 日 ▼	
**上記日時は、FileBlogサーバーのローカルタイムで設定して下さい。 今すぐ実行 OK キャ	ンセル

6. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.3.6 ポート番号とIPタイプを変更する

ExaPadのWebサーバー(FbWebサービス)が使用するポートとPタイプを変更することができます。

デフォルトでは、ポート: 80/443番、IPタイプ: IPv4 を使用しています。

ポートを変更する

1. ExaPad管理ツール > WEBポート設定を開きます



HTTP ポート番号を81など別の番号に変更します。
 SSL通信の場合には、HTTPS ポート番号を変更します。

WEBポート	設定			×
_				
нт	TP ポート番号	80	\$	
нт	TP Listenアドレス			
нт	TPS ポート番号	443	\$	
нп	TPS Listenアドレス			
IPŚ	パブ (HTTP/S共通)	ipv4	•	
			ОК	キャンセル

- 3. ExaPad管理ツール > サービスを開いて、Webサーバーを再起動します。
- 4. URLに変更したポート番号を付けて接続します。
- http://localhost:81/ExaPad/
- http://サーバー名:81/ExaPad/

既にポート80番が使用されていてインストールできないとき

インストール中に他のアプリケーションがTCP80番ポートを使用しているためインストールを続行できません」と表示され、インストールが続行できななることがあります。

原因

• 別のWebサーバーアプリケーションなどがTCP80番ポートを使用している。

- インターネットセキュリティソフトなどが TCP80番ポートを監視している。
- TCP80番ポートを使用しているアプリケーションが存在しないにもかかわらず、このメッセージが表示された場合は、Skype やセキュリティソフトなどが使用している場合があります。

原因不明の場合にはお問い合わせぐださい。

解決方法

124

- 1. 80番ではないポートを使用する。 別のアプリケーションがTCP80番ポートを使用している場合、インストール時にポート番号を変更することができます。
- 2. TCP80番ポートを使用している別のアプリケーションを停止してから、ExaPadをインストールします。

IP94プを変更する

1. ExaPad管理ツール > WEBポート設定を開きます。

WEBポート設定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<
HTTP ポート番号	80	
HTTP Listenアドレス		
HTTPS ポート番号	443	
HTTPS Listenアドレス		
IPタイプ (HTTP/S共通)	ipv4	
	OK キャンセル	

- 2. IPタイプ(HTTP/S共通)を変更します
- ipv4
 IPv4 のみ接続を有効にします
- ipv6
 IPv6 のみ接続を有効にします
- ipboth IPv4 とIPv6 の接続を有効にします
- 3. OK」を選択し、Webサーバー(FbWeb)を再起動します。

3.3.7 検索エンジン(Solr)について

ExaPadでは、検索エンジン(Solr)の設定を変更できるようこしてありますが、一部を除いてはデフォルト設定を推奨します。

設定のほかに、インデックス初期化などいつかの操作ができるようこなっています。

検索エンジンの設定を変更する

1. 設定ボタン > システム設定 > Solr (検索エンジン) を開きます。



2. 下記を参考に各種設定値の変更や操作を行って代さい。

3. 変更後は、設定を保存してサービスを起動すると反映されます。

検索エンジンの設定

126 ExaPad **כבבדル**

olr(検索エンジン)
Pアドレス
IPアドレス ポート番号 (停止用) 127.0.0.1 8181 8282
ヒープメモリ
初期ヒープメモリサイズ (MB) 最大ヒープメモリサイズ (MB) 512 512
更新/削除のタイミング 以下のいずれかの条件が満たされた時に検索エンジンへアップロードします
最大珍数
司期(hard commit)のタイミング 以下のいずれかの条件が満たされた時に同期します
最大秘徴 最大件数 最大サイズ(byte) 300 2000 20971520
セキュリティ
✔ セキュリティ情報を埋め込む (aclsearch)

項目	説明
初期 最大ヒープメモリサイズ	 検索エンジンが占有するメモリの容量です。 この値が小さいと検索性能等に影響がおよぶため、導入当初から文書数が大量にある場合や、使用中に文書数が増加した場合には変更が必要です。
更新 削除のタイミング	 インデックス再構築 / インデックス掃除 / ファイルの変更検知(追加 更新 削除)のいず れかの処理により、検索インデックスを登録もしくは削除しますが、複数ファイルのインデックス 情報をまとめて検索エンジン内のメモリにキャッシュさせることで、処理性能を向上させていま す。
	 次のいずれかの条件に合致したときに、検索エンジンにインデックス情報をキャッシュします。 最大秒数(既定値 = 20秒) 最大件数(既定値 = 1000件) 最大サイズ(既定値 = 10485760 byte = 10 MB)
	• 検索エンジンご登録 (メモリニキャッシュ) されれば その直後から検索できるようしなりま

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

	वे.
同期(hard commit)のタイミング	 上記の 更新 削除のタイミング」では、まだ検索エンジンにキャッシュされているだけの状態のため、同期(検索インデックスファイルへの書き込み)が必要です。
	• 次のいずれかの条件に合致したときに、自動的に同期(hard commit)が行われます。
	○ 最大秒数(既定値 = 300秒)
	○ 最大件数(既定値 = 2000件)
	○ 最大サイズ(既定値=20971520 byte=20 MB)
	• 同期のタイミングは 更新 削除のタイミングよりも少ない 頻度で実行されるようご設定して 下さし
セキュリティ情報を埋め込む (aclsearch)	 検索インデックスにアクセス権などのセキュリティ情報も一緒に登録します。 検索時の応答性能を向上させます。

ファイルが変更されてから検索が可能になるまでの流れ

- 1. ドキュメントレートにあるファイルが変更され、ExaPadがその変更を検知します。
- 2. 変更されたファイルから全文テキストを抽出し、検索エンジンに登録(アップロード)します。
- 3. 検索できるようてなります。
- 同期(hard commit)が実施されていなくても、メモリ上にキャッシュされたインデックスも検証対象となるので、アップロード直後から検索可能にないます。

これは、Solr のsoft commit 機能による効果です。

検索インデックスの初期化

インデックスの初期化」ボタンをクリックするとサービスの停止」ウィンドンが表示されます。

インデックスの初期化	
 インデックス保存フォルダ C:\Program Files\Teppi Technology\FileBlog\4.0\Da 	ata\SearchIndex
インデクサーサーバーから参照可能なWindowsパスを指定してくた	さい。変更しても既存インデックスはコピーされません
- インデックステンプレート (zip)	•
インデックスの初期化	



項目	説明
インデックス保存フォルダ	 デフォルド設定 = \$(APPDATA)\SearchIndex \$(APPDATA) = インストールフォルダ(デフォルトC: \Program Files\BroadLeaf\ExaPad \4.0\Data)です。 インデックス保存フォルダの変更方法(インデックス初期化が必須です) インデクサー(FbIndexer)サービスがアクセス可能な実在のフォルダを用意します システム設定 > Solr(検索エンジン)サービス」ダブを開き、Solr」を停止します。 システム設定 > Solr(検索エンジン)> インデックスの初期化を閉いて、インデックス保存フォ ルタに1のフォルダバスを入力します。 ゲンデックスの初期化」ボタンを選択して初期化を実行します。 システム設定 > Solr(検索エンジン)サービス」ダブを開き、Solr」を開始します。 システム設定 > Solr(検索エンジン)サービス」ダブを開き、Solr」を開始します。 システム設定 > Solr(検索エンジン)サービス」ダブを開き、Solr」を開始します。
インデッカステンプレート (zip)	 通常変更する必要はありません。 検索エンジン(Solr)のバージョンに対応する検索インデックスの型です。 将来、検索エンジン(Solr)がバージョンアップしたときには変更が必要になる可能性があります。 (テンプレートの変更時にはインデックスの初期化が必要になる場合もあります)
インデックスの初期化	• 構築済みの検索インデックスを初期化します。(インデックスデータを削除します)

検索エンジンのステータス

検索エンジンの簡単な状況を確認することができます。

ステータス					
۶-۲	JVM Memory	インデックスサイズ	登録文書数	コレクション数	過去の推移
127.0.0.1:8181_solr	7.9%	6.06 MB	923	1	idxsvr.logから抽出

項目	説明
ノード	検索エンジンが稼働しているマシンです。
JVM Memory	割リ当てたヒープメモリ容量に対する使用量です。
インデックスサイズ	構築済みインデックスデータの容量です。
登録文書数	インデックスとして登録されている文書数です。
コレクション数	設定済みコレクション(インデックスデータ)の数です。
	大規模環境では各ドキュメントルートは対して1つのインデックスデータを構築するように設定します。このとき、
	インデックスデータ= コレクションと表現します。
過去の推移	ログ情報から検索エンジンの状態を抽出して出力します。

3.3.7.1 **テキスト情報の抽出について**

I Filter COLIC

- ExaPadは ファイルから検索インデックスに登録するためのテキスト情報を抽出するのに xdoc2txt ませよ IFilter プログラムを使用して います。
- デフォルトのテキスト抽出エンジンは xdoc2txt ですが、ファイル種類によっては Microsoft などの各メーカーが提供する IFilter を用いる ことができます。
- Microsoft IFilter は Microsoft が提供するテキスト抽出エンジンで、Microsoft Office ファイル等のテキスト抽出に向いていて、 xdoc2txt に比べて高速(当社比)に処理することができます。
- Microsoft Outlook メルセージ形式ファイル(msg)や Microsoft Visioの全文検索を行う場合には Microsoft IFilter のインス

トールが必須です。

Outlook msgファイル用IFilter、Visio用IFilterを含む Microsoft Office 2010 Filter Pack Service Pack 2 (64 ビット版)」のダウンロード先はこちらです。(2020年11月現在)

https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=39668

IFilter の適用確認

ExaPadサーバーに IFilter がインストールされているか確認する方法です。

1. Windows設定 > Windowsの検索 > 詳細検索インデクサー設定を開きます。

← 設定	- 🗆 ×
⋒ ホーム	Windows の検索
設定の検索・ク	インデクサーのパフォーマンス
検索	デバイスの電源モード設定を優先する
F6 アクセス許可と履歴	78
Q Windows の検索	その他の検索インデクサー設定
	Windows での検索の方法や場所、検索対象のファイルの種類を微調整する 必要がある場合は、詳細設定を使用できます。
	詳細検索インプクサーの設定

2. 詳細設定を開きます。

🚕 インデックスのオ	プション		×
	2,345 個のインデックスが作成され	ました。	
R	インデックスの作成は完了しました。	2	
インデックスを作成	する対象:		
含まれる場所		除外	
┃	-	AppData; AppData	
変更(<u>M</u>)	♥詳細設定(<u>D</u>)	♥一時停止(₽)	
<u>インデックス処理が</u>	。 検索結果に及ぼす影響		
検索とインデックス	作成のトラブルシューティング		
			閉じる

3. ファイル種類を開きます。

羊細オプション		×
インデックスの設定 ファイ	イルの種類	
拡張子	フィルターの説明	^
🗹 🔳 mpa	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🔳 mpe	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🔳 mpeg	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🔳 mpg	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 膩 mpv2	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🗋 mrw	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🌄 msc	ファイル プロパティのフィルター	
msepub	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🗠 msg	Office Outlook MSG IFilter	
🗹 💏 msi	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🗋 msix	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🗋 msixbundle	ファイル プロパティのフィルター	
ms-lockscr	ファイル プロパティのフィルター	
🗹 🕵 msp	ファイル プロパティのフィルター	
<	<u> コーノ॥ ポロパニィホコィルカ</u>	>
	2.2.0.作成方法	
	ノデックフを作成する(D)	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	ルのコンテンツのインデックスを作成する(<u>C</u>)	
新しい拡張子を一覧に	追加:	
	追加(<u>A</u>)	
	OK	キャンセル

4. fmsg」が Office Outlook MSG IFilter」になっていれば IFilter はインストールされています。

IFilter を使用するファイル種類の設定

1. 設定ボタン > システム設定 > ファイル種類を開きます。



IFilter を使用するファイル種類を指定します。
 Word、Excel ファイルなどはデフォルトでIFilter利用に登録されています。



- 3. 全文検索」と「Filter利用」に同じ拡張子を登録します。
- 全文検索」に指定がないと全文検索の対象になりません。
- 『Filret利用」に指定がないとデフォルトのxdoc2txtが使用されます。
 対応する IFilter がインストールされていない場合もxdoc2txt が使用されます。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

項目	説明
全文検索対象	ここご登録されるファイル型式(拡張子)は、全文検索用のインデックスの構築対象になります。仕様外の ファイル形式を登録してもインデックスは構築されません。
IFilter利用	インデックス構築のために、ファイルからテキストデータを抽出するために」Filterを使用するファイル形式を指定 します。新たにファイル形式を登録する場合には、同時に対応するIFilterのインストールが必要になることもあ ります。
テキス 形式 (ascii)	全文検索対象のファイルのうち、ここで指定されたファイル形式については、専用コンバーターを使用せずにファ イル内容をそのまま検索インデックスとして構築します。該当するファイルが多い場合、検索インデックスの構

	築処理速度が速くにはす

3.3.8 インデックス構築処理の多重化

ハイスペックなサーバーPC(複数のCPUを搭載など)の環境においてインデックス構築処理を高速化する方法について説明します。

設定方法

複数の処理を同時に走らせることで処理が高速化する可能性があります。

1. 設定ボタン > システム設定 > 性能チューニングを開きます。



2. 3つのパラメーターをサーバーの性能に応じて調整してださい。

例として、batch_extracttext_threads の設定変更を説明します。

パラメータ名	設定値	説明	状態
batch_extracttext_threads	2	テキスト抽出を並列処理する数です。サーバー 機に搭載されているCPU数に応じて調節しま す。	初期値
batch_put_threads	10	インデックス登録処理を並列処理する数です。 サーバー機に搭載されているCPU数に応じて調 節します。	初期値
batch_tpi_threads	1	プレビュー抽出処理を並列処理する数です。サ ーバー機に搭載されているCPU数に応じて調節 します。	初期値

パラメータ名	説明
batch_extracttext_threads	テキスト抽出処理を並列処理する数です。
batch_put_threads	インデックス登録処理を並列処理する数です。

batch	tpi	threads
Daton	_(p)_	_triicaas

プレビュー抽出処理を並列処理する数です。

いずれもサーバーマシンのCPU性能に応じて調節します。

3. 並列処理する数を値として入力します。

たとえば2並列処理にするに場合には2」を入力しOKで閉じます。

batch_extracttext_threads		
2		
	ок	キャンセル

4. OKボタノを押すとサービス再起動のダイアログが表示されるので、、今すく再起動する」を選択してサービス再起動を行ってください。

5. batch_put_threads とbatch_tpi_threads も同様に設定します。

注意

- CPU(コア数・スレット数)が1つの場合、実行中に物理メモリの使用率が高い場合には、この設定は行わないで代さい。
- マルチCPU・マルチコアCPUを搭載していて、十分な空きメモリ容量を確保したマシンで行ってください。
- CPU 使用率やメモリの使用率は、Windowsタスクマネージャのパフォーマンスにて確認できます。

◆ この設定を行うと CPUやメモ!を ExaPadサーバーがより多 く占有すること」ことです。

ExaPad導入時のインデックス初期構築の場合にはリノースを使い切る設定でも問題ありません。

運用のスタート後はは、サーバーのパフォーマンスを落とされいようご値を小さめに設定することを推奨します。

3.3.9 検索インデックスから除外する

除外ファイル設定について

ExaPadでは、特定のファイルやフォルダを検索対象から除外することができます。

除外すると検索インデックスやプレビューが作成されず、ライセンスの文書数からも除外されます。

3つの除外設定の違い

処理対象	除外パス	テキスト抽出 全文検索除外 パス	検索除外パス
ファイル名検索	対象外×	対象	対象外×
全文検索時のファイル本文	対象外×	対象外×	対象外×
プレビュー・サムネイル	作成 しなt ⊾	作成する	作成する
ライセンス文書数のカウント	なし	あり	なし

- 検索とプレビューをできない ようこする
 - 除外パス」に設定してたさい。(文書数にはカウントされません)
- 全文検索のみをできないようにする
 - 「テキスト抽出・全文検索除外パス」に設定して使さい(文書数にカウントされます)
- 検索をできないようこする
 - 検索除外パス」に設定してたさい。(文書数にはカウントされません)

除外パスを設定するタイミング

除外パスの設定はインデックス初期構築の実施前に行うことをおすすめします。

インデックス構築後に設定を行うと、それを反映させるために「インデックスの初期化」や「インデックスの掃除」の実施を伴います。

文書数の少ない環境ではインデックス再構築にそれほど時間を要しませんが、文書数が大規模な環境ではインデックス再構築に要する時間 も大きないます。

除外パスの設定方法

ここでは、除外パス」の設定方法を説明します。

ほか2つの除外設定も同じ方法なので説明は省略いたします。

1. 設定ボタン > システム設定 > 除外ファイル設定を開きます。



2. 改行区切りで条件を正規表現で指定します。
 条件が複雑では、場合には「ハカツール」を使用すると簡単です。
 検索対象にしないと判断されるようなファイル等はデフォルトで条件が設定されています。

除外パス		
入力ツール		
<pre>tmp .*\.tmp\$ bak .*\.bak\$ cmd .*\.cmd\$ kev .*\.kev\$ frm .*\.rep\$ wfm .*\.rep\$ wfm .*\.vfm\$ var .*\.var\$ viw .*\.viw\$ se*\.se_\$ tb*\.tb_\$</pre>		•
テキスト抽出・全文検索除外パス		
入力ツール		
検索除外パス		
入力ツール		
	保存する	キャンセル

- 3. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。
- 4. インデックス構築後に設定を行った場合には、インデックスの初期化または掃除の実行が必要です。

入力する行の仕様

タブ区切りの2列で構成されます。

[1列目] ダブ[2列目]

• 1列目には除外したいファイル種類を指定します。

ファイル種類を特定しない場合や、フォルダを指定する場合には半角 * を指定して ださい。

- 2 列目には、除外したいファイルパスを正規表現ルールで指定して代さい。(PerI5.8互換の正規表現を使用できます)
- 1つのファイル種類について複数の条件を設定できます。(1つでも条件に当てはまれば除外されます)

除外パスの例

ドキュメントレート C:\DocRoot

エイリアス Doc

jpg	.*\.jpg\$
html	.*\.html\$
gif	^/Doc/images/.*\.gif\$
*	^/Doc/temp(/.*)?\$

1行目: すべてのドキュメントルートに存在する 拡張子が jpg のファイル」を除外します。

2行目: すべてのドキュメントレートに存在する 拡張子が html のファイル」を除外します。

3行目: C:\DocRoot\images 以下に存在する 拡張子が gif のファイル」を除外します。

4行目: C:\docroot\temp 以下に存在する 全てのファイル・フォルダ」を除外します。

入力ツール

入力ツールを使用するとパスの正規表現が簡単に記述できます。

- 1. 「入力ツール」ボタンを選択します。
- 2. フォルダとファイル種類を指定します。
 - フォルダは、参照ボタンでツリーから選択するか、 エイリアス で始まるパスを入力します。
 - ファイル種類は、カンマ区切りで拡張子を入力します。

正規表現パス 入力ツール		
フォルダ 〇 すべてのフォルダ ◎ 特定のフォルダ		
/DocRoot/Share		参照
ファイル種類 〇 すべてのファイル種類		
 特定のファイル種類 doc.xls.ppt 		
	ок	キャンセル

3. 条件が正規表現で入力されます。

テキスト抽出・全文検索除外パス	
スカツール	
* ^/DocRoot/Share/.*\.(doc xls ppt)\$	
	1

パスの判定ツール

入力した条件が適切に機能するか、テストして確認することができます。

想定する結果にならない場合には、条件の記述に誤りがあります。

- 1. パスの判定ツール」タブを選択します。
- 2. テストしたいファイルパスを入力します。
- 3. 判定する」ボタンを選択します。
- 結果が表示されます。

パスの判定	ツール		
パス:	/share/test.txt	判定する	
判定結果	-		

インデックス再構築の実施

既にインデックス初期構築が完了している環境で後から除外パスを設定した場合にはインデックス再構築の実施が必要です。

インデックス再構築には2つの実施方法があります。

1. インデックスを初期化して再構築する

- 構築済みインデックスをクリアして構築し直す方法です。
- ファイルから抽出したテキスト情報は残っているので、インデックス初期構築に要した時間よりた早く構築が完了します。
- 初期化の方法はこちらをご覧ください。

2. インデックスの掃除を実行する

- 初期化しないで構築済みインデックスから該当インデックスを削除していく方法です。
- 初期化してから再構築する方法と比べて、インデックス再構築にかかる時間が大きなるなる場合があります。
- <u>掃除の方法</u>はこちらをご覧 ぐださい。
- 3. インデックスの掃除を実行する(タスクスケジュール)
 - インデックスの掃除をタスクスケジュールに登録して実行日時を指定することもできます。
 - デフォルトでは奇数月の第2日曜に定期タスクとして登録されていますが、任意の日時に設定することもできます。
 - タスクスケジュールの設定方法はこちらをご覧 ぐさい。
 - インデックス掃除」のアクションを設定してください。

3.3.1 **詳細設定について**

0

すべての設定項目

環境設定の全項目を編集できる管理メニューです。

設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) で開きます。



パラメーターの検索

検索ボックスにパラメーター名にある文字を入力すると候補が絞り込まれて表示されます。

例えば user と入力すると user が含まれるパラメーターが絞い込まれます。(キーワードは部分一致します)

config.ini			Q user X	エクスポート
	パラメータ名	設定値	説明	状態
1	accesslog_exclude_user_domain	OFF	ドメインを使用していない場合はこの ラメータは使用されません。	のパ 初期値
<i>"</i>	admir <mark>users</mark>		(廃止予定) FileBlog システム設定画面 管理者にアクセスできるユーザを、 Windowsユーザ(のリスト)で限定しま す。効果はadmingroups同様です。 adminusersを設定するとadmingroup 設定は無視されます。本項目は(廃止 定)です。admingroupsを設定してお ください。	国/ E NSの 初期値 予 使い

設定値の変更

- 各パラメーターの内容については説明欄を参照してください。
- パラメーターのペンマークを選択すると編集ダイアログが開きます。
 - 真偽型は チェックをいれると ON」にないます。
 - 入力型は 数値や指定する値(文字列)を入力します。
- 設定を保存してサービスを再起動することで反映されます。

3.4 **セキュリティ設定**

ExaPadのセキュリティに関係する設定の説明です。

3.4.1 **アクセス権限について**

ExaPadのフォルダセキュリティ(アクセス権限)

- ExaPadの操作では、Windows OSのファイルシステムに設定されたセキュリティがそのまま適用されます。 したがって既存のファイルサーバーを検索対象にする場合、新たにアクセス権限を設定することはほとんどないと思われます。
- なお、既存のアクセス権限の設定不備により想定外の検索結果となる可能性がよいとも言えないため、大規模なファイルサーバーやフォル ダ階層が深くなっている場合などは、既存のアクセス権限の見直しを実施した方がよいかもしれません。
- セキュリティの変更は、Windowsエクスプローラーを利用して行います。
- ExaPadでは、Windowsのセキュリティを設定することはできません。

セキュリティの設定方法

Windows OSでセキュリティを設定する方法とまった、同じです。

- 1. Windowsエクスプローラーを起動します。
- 2. セキュリティを設定するフォルダを右クリック > プロパティを開きます。
- 3. セキュリティのタブを選択します。
- 4. 各グループ ユーザーアカウントごとに、権限を設定します。



3.4.2 セキュリティ拡張設定について

ExaPadでは、Windowsのセキューティ設定に連動してファイルやフォルダに対するアクセス権限が決定されます。 Windowsのセキューティに加えてExaPad独自のセキューティ機能(セキューティ拡張)で制御することができます。 インストール後は、全ユーザーはWindowsで設定されたセキューティに準じたアクセス権限で操作できます。

セキュリティ拡張を設定する

1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティ拡張 (AclManager) を開きます。



2. 追加」ボタンを選択してアクセス権限を追加します。

セキュリティ拡張(AclManager)					
パス					
≠ 追加					
パス					
マクロ					
+ 3色力口					
名前	値				
		保存する キャンセル			

フォルダパス」に、アクセス権限を設定したいフォルダを指定します。
 参照」ボタノにてフォルダを指定すると簡単です。
 フォルダパスを指定したら追加」ボタンを選択します。
セキュリティ			
- フォルダパス			参照
土 追加			
種類	ユーザー/グループ	IPアドレス	
			OK キャンセル

4. 各種アクセス権限を設定します。

設定	
タイプ ● 許可 〇 拒否	
ユーザー名もしくはグループ名	
IPアドレス範囲(ネットワークIPアドレス	ス/マスクビット数)
アクション ✔ 読み取り	
 Back a b 書き込み 	
✔ 概要・コメント・タグの書き込み	
☑ ダウンロード	
🔽 印刷	
☑ 透かし無し	
✔ テキスト選択	
✓ 管理者向け機能	
	OK キャンセル

5. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

セキュリティ 7オルダバス			参照
+ 追加			
種類	ユーザー/グループ	IPアドレス	
▶ Î 許可			
			ЭК キャンセル

アクセス権限の対象

項目	説明				
9イプ(許可·拒否)	 チェックを入れたアクションに対して、許可ませは拒否を制御します。 拒否が優先です。許可されていないアクションは 距否」と判断します。 ユーザーにとって該当する設定が存在しない場合、アクセス許可がないと判断します。 				
ユーザー名もしくはグレープ名	 アクセス権限を設定するユーザー名もしくはグループ名を指定します。 半角カンマ区切りで複数のユーザーやグループを指定できます。 ドメインのユーザーやグループを指定する場合は、「ドメイン名、ユーザー名」のようご指定します。 ドメイン名は、ドメイン設定で指定されている表記を用いていたさい。 ローカルのユーザーやグループは、そのまま指定します。 未入力の場合には全ユーザーが対象になります。 指定例) DOMAIN/group, DOMAIN/user, group, user 				
IPアドレス範囲	 172.19.109.0/24 のようコPアドレスの範囲を指定します。 半角カンマ区切りで複数のIPアドレスの範囲を指定できます。 未入力の場合は、全てのIPアドレスが対象になります。 指定例) 192,168.0.0/16, 10.10.8.0/24 				
アケション	読み取り	ファイルの一覧、閲覧、検索、タグ・プロパティ表 示、一覧出力、直接開くが制御されます。			

項目	説明	
	書ぎ込み	ファイルの上書き、削除、名前の変更、アップロー ド、タブ・プロパティ編集、メモ・フォルダの新規作成 が制御されます。 コピーは、コピー先のフォルタに書き込みの許可 が必要です。 移動は、移動元と移動先のフォルタに書き込み の許可が必要です。
	概要・コメント・タグの書き込み	タグ・プロパティ変種が制御されます。
	ダウンロード	ファイル・フォルダのダウンロートが制御がされます。
	ED刷	PDF プレビュー (ビューア)の印刷機能が制御されます。
	透かし無し	 PDF プレビュー (ビューア) での表示に透かしの挿入を制御します。 ここで透かしを入れる設定にするとビューアの印刷機能の印刷にも透かしが入ります。 透かしははログインIDと日付が入りいます。設定で変更可能です。
	テキスト選択	PDF プレビュー (ビューア) にてファイル内容のテキ スト選択の可否を制御します。
	管理者向け機能	インデックス再構築などの管理者用の操作が制御 されます。

設定のポイント

- フォルダのセキュリティは、対象フォルダから最も近い親(もしくは先祖)フォルダのセキュリティ設定が適用されます。
- トップフォルダ「/」に対して必ずセキュリティを設定する必要があります。
- 本機能を設定する場合、全ユーザー・グループの全フォルダに対する権限が 距否」された状態からの設定となります。
 したがって、全ユーザー・グループのトップフォルダ「/」に対する 許可」のセキュリティを必ず設定してくだされ、
- 例えばドキュメントレートが、、share と、、share2、projects にのみセキュリティを設定する場合は次の2つの 設定が必要です。

- 1. トップフォレダ「/」 全ユーザーに対して許可」の設定
- 2. /share/projects 任意のアクセス権の設定

設定の注意

- Windowsセキュリティで拒否されている操作は本機能で許可の設定を行っても拒否対象のままです。
- Windowsセキュリティで許可された操作を本機能で拒否することはできます。
- 設定を誤ると、全ユーザーが接続できなくなる場合があるため、ご不明な点はサポートにお問い合わせください。

マクロ機能

マクロ機能を使うことによって、仮想的なグループを作成することができます。

例えば \$(USERS) という名前に 複数のユーザー名を定義しておくと 制限したいフォルタに \$(USERS)を指定するだけで済みます。

1. マクロ」タブの追加」を選択します。

マクロ		
➡ 追加		
	名前	值

- 2. 名前と植を設定します
 - 名前 半角英数字で任意の文字列を指定します。
 - 値 実際のユーザー名やグループ名、またはPアドレス範囲を指定します。

マクロ		
名前 AdminGr		
値 admin1 admin2 admin_gr1		
	ок	キャンセル

3. 例として、AdminGr」という名前に、「admin1, admin2」というユーザー名と、「admin_gr1」というガループ名を割り当てたマクロが1 つ登録されました。

-	アクロ					
	Đ	追加				
					名前	値
		Ō	\uparrow	\checkmark	AdminGr	["admin1", "admin2", "admin_gr1"]

操作に必要なアクション

各操作に必要なアクションの一覧です。

ExaPadでの各操作を実行するのに必要なアクションにが付いています。

分類	操作		読み取り	書き込み	概要・コメン ト・タグ	ダウンロード	管理者向け 機能
	閲覧			-	-	- 1	-
	⊐Ľ–	移動元 <i>フ</i> ォル ダ		-	-	-	-
		移動先フ ォ ル ダ			-	-	-
	移動	移動元フ ォ ル ダ			-	-	-
ファイル /フォルダ 操作		移動先フ ォ ル ダ			-	-	-
	削除				-	-	-
	ファイルノフォルダ名変更			-	-	-	-
	上書を更新				-	-	-
	ダウンロード			-	-		-
	タグ	表示		-	-	-	-
		更新		-		-	-
	プロパティ	表示		-	-	-	-

	更新		-	-	-
	直接開く	-	-	-	-
	THTML () 更新		-	-	-
	アップロード		-	-	-
	プレビュー再作成	-	-	-	-
	一覧出力	-	-	-	-
	新規大王		-	-	-
	新規フォルダ		-	-	-
管理者向け機能 2	インデックスパレビュー再構築	-	-	-	

1 画像ファイル、PDFファイルは、閲覧時にダウンロート権限が必要です。

2 システム設定画面での操作によ、管理者向け機能権限は影響しません。

3.4.3 **セッションタイムアウトについて**

セッションタイムアウトこついて

ExaPadにログインした状態で、Webブラウザを終了すると自動的にログアウト状態となります。

再びExaPadli接続するとログイン画面が開き、ID/パスワードの入力が求められます。

ー定時間内はWebブラウザを切断・再起動を繰り返してもセッションを継続し、ログイン操作を必要としないように設定することができます。

セッション情報はWebブラウザの Cookie に保存されますが、デフォルト設定では有効期間がひに設定されておりブラウザを閉じるとセッション情報は削除されます。

タイムアウト時間を変更する

1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティパラメータを開きます。



2. stay_logged_in_after_closing_browser を用きます。

パラメータ名	設定値	説明	状態
 stay_logged_in_after_closing_browser	OFF	ブラウザを閉じてもログインしたままの状態に します。	初期値

3. チェックを入れて有効 (ON) にします。

stay_logged_in_after_closing_browser				
\checkmark				
	ок	キャンセル		

4. 続けて、session_lifetime_seconds を開き、セッショが有効となる期間(Cookieの有効期間)の値を指定します。

session_lifetime_seconds 7200	一定時間アクセスの無いSessionを無効化しま 初期値 す。単位は秒です。
-------------------------------	-------------------------------------------

5. 期間を秒単位で指定します。

例えば、7200 に設定すると 最後にログインしてから2時間はプラウザを閉じて再接続しても、ログイン操作なしにログインすることができます。

session_lifetime_seconds		
7200		
	ОК	キャンセル

6. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.4.4 **パスワードオートコンプリートについて**

Webブラウザのオートコンプリート機能を使用するとログイン時のユーザーIDやパスワードの入力操作を省くことができて便利な面もあります

が、セキュリティ面では問題となる場合もあります。

ExaPadでは、パスワードのオートコンプリート機能を制御することができます。

オートコンプリートの設定には各種Webブラウザ側の仕様や設定が優先されるため、ExaPadの設定が有効にならない場合があります。

設定方法

1. 設定ボタン > システム設定 > セキュリティパラメーターを開きます。

パラメータ名	設定値	説明	状態
autocomplete_login_password	OFF	ログインフォームのパスワードボックスの autocompleteをOn/OFFします	初期値
autocomplete_login_userid	ON	ログインフォームのユーザーIDボックスの autocompleteをOn/OFFします	初期値

- autocomplete_login_password を用いてチェックを入れます。
 有効(ON)にするとパスワートがWeb ブラウザビ保存されるようごないます。
- autocomplete_login_userid を用いてチェックを入れます。
 有効 (ON)にするとユーザーIDがWebプラウザに保存されるようごないます。
- ・オートコンプリートを使用するには両方とも有効(ON)にしてださい。
- ・ 片方が無効になっているとWebブラウザによってはID・パスワードの両方とも保存されない場合があります。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

注意

- デフォルトでは autocomplete_login_password は無効 (チェックなし) に設定されています。
- オートコンプリートが有効な状態の時に保存されたパスワートが、本機能を無効にしても自動入力されるWebプラウザがあります。
- 有効から無効に設定を変更する場合は、Webプラウザの履歴情報やCookie情報を全で消去してから利用してたさい。
- ExaPadで推奨していないWebブラウザでは本機能を利用できない場合があります。

3.4.5 **統合**Windows**認証について**

概要

本機能は Active Directory ドメイン環境で利用できます。

Internet ExplorerでExaPadにアクセスすると ID/パスワードの入力なしてExaPadを利用することができるようこなります。 (Windows PCにサインインしているユーザーアカウントにて、ExaPadへのログイン認証が自動的に行われます)

Internet Explorer以外のWebプラウザでも本機能を利用できます。詳しくはこちらをご覧ください。

要件

- Version 3.15.x 以降を使用していること。
- Active Directory ドメイン環境を使用していること。
- Active Directoryがカルベロス認証をサポートしていること。
- ファイルサーバーがケルベロス認証および委任をサポートしていること。
- 対象のクライアントとサーバーがActive Directory ドメインに参加していること。
- ログインするユーザーがActive Directoryユーザーであること。
- サーバーとクライアントの時刻が同期されていること。
 (認証Ticketはは使用期限が設定されており、クライアント時刻とサーバー時刻に大きなずれがあると認証に失敗することがあります)
- Windows Server (2012以降)を使用していること。
- Microsoft Edge、Windows版 Google Chrome、 または、Internet Explorer 11を使用すること。
- ExaPadへの接続にHTTPプロキシサーバーを経由しないこと。
- 長時間のバッグブランド処理(コピー、移動、削除、圧縮、解凍、プロパティ更新)を行う場合には、本機能の利用は避けてなさい。
 - バックグラウンド処理中に統合認証チケットが無効にない処理が中断されることがあります。
 - この場合、一旦ログアウトしてID/パスワードを入力して再ログインを行ってから操作を実行してくたさい。

システム構成

次のようなシステム構成を例に設定方法を説明します。

サーバー種類	説明	マシン名
ExaPadサーバー	ExaPadをインストールしたマシン	CARROT
Active Directoryサーバー	ActiveDirectoryサービスが稼働してい るマシン	CINNAMON

ファイルサーバー	ドキュメントレートフォルダのあるサーバー	KIWI
名前空間サーバー	DFS名前空間をホストするサーバー 共有フォルダのパスが、 、、トメイン名、共有名 の場合にはDFS名前空間が使用されて いる可能性があります。	OREGANO

CARROT、CINNAMON、KIWI、OREGANOの全てが、同一ドメインに所属しています。

DFS名前空間の環境にない場合は、名前空間サーバーについては無視してください。

サーバー側の設定

ExaPadサーバーの設定

ExaPadをインストールしたマシン(CARROT)の設定です。

- 1. FbWeb (Webサーバー) サービスの実行アカウントは、デフォルトの ローカルシステムアカウント(SYSTEM)にします。
- 2. システム設定でドメイン設定を行います。(設定はこちらをご覧ください)

ドメイン名は必ず NetBios 形式で指定してください。アクセスログなどで FQDN 形式と混在してしまいます。

3. システム設定で統合Windows認証の設定を行います。

設定ボタン > システム設定 > 統合Windows認証を開きます。



4. 各設定を行います。

統合Windows認証			
設定 統合Windows認証を利用する際の注意 Windowsドメイン環境が必要です。 外部ファイルサーバの共有フォルダを参照している構 設定が不足すると、統合認証ログイン時にドキュメン 統合Windows認証を利用する ▼ 1	合、ファイルサーバのCIFSサービスが ・トルートフォルダが見えなくなります。 - Kerberosの制限付き桑任におけるネガティ デフォルト(15分)	FileBlogサーバを信頼するように 委f (詳しくはマニュアルをご覧くださ ブキャッシュの保存期限(単位分)	壬設定 が必要です。 い)
施合Windows認証を許可するクライアントのブラウザユー msie trident (?=Windows).*Chrome	ザーエージェントを正規表現で指定します ―		3
 統合Windows認証を許可するクライアントの「IPアドレス 192.168.0.0/24 統合Windows認証を利用できるサーバーの7 	範囲(ネットワークIPアドレス/マスクビット マスト名を制限します。複数指定で?	助」	④
ネットワーク判定ツール			
IPアドレス:	判定	<i>इ</i> ठ	
判定結果 -			
		1	保存する キャンセル

- 1) チェックを入れます。
- 2) 通常は変更する必要はありません。こちらの症状が発生した場合に設定を検討します。
- 3) 通常は変更しません。統合認証の対象となるWebブラウザ種別 (ユーザーエージェント)を限定 拡張するときに変更します。
- 4) お客様のネットワーク構成に合わせて、本機能を許可するIPアドレス範囲を指定します。
- 5. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

ActiveDirectoryサーバーの設定

ドキュメントレートフォルダがネットワークのファイルサーバー(KIWI)にある場合、ログインユーザーの代理で、CIFSサービスを利用するための 委任設定が必要です。

ドキュメントレートフォルダが CARROT のローカルフォルダにある場合は委任設定は不要のため、この項はスキップして使きし。

- 1. Active Directory サーバー (CINNAMON) に Windowsサインインします。
- 2. サーバーマネージャー > Active Directoryユーザーとエンピューター > ドメイン > Computers > CARROT のプロパティを表示しま す。

‱サーバー マネージャー			
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
🗢 🔿 🙍 📷 🖌 📋 💥 🖻 🥥 📑 🔽 🖬	3		
	Computers	83 個のオブジェクト [フィルター	・ アクティブ]
□ ➡ 役割 □ ➡ Active Directory ドメインサービス	名前	種類	説明 🔺
□ □ □ Active Directory ユーザーとコンピューター			
🖃 👬 sample_domain III 🦳 Builtin	CARROT	コンピューター	
Computers			
🛨 📴 Domain Controllers	.		
	J		

3. 委任タブの 指定されたサービスへの委任でのみこのコンピューターを信頼する」と Kerberosのみを使う」にチェックを入れて、追加ボタン を選択します。

CARROTのプロパティ	? ×
場所 管理者 ダイヤルイン	l
全般 オペレーティング システム 所属するグループ 委任	
委任とは、ほかのユーザーの代わりにサービスが行う、セキュリティで保護された操作です。	
○ コンピューターを委任に対して信頼しない(②)	
○ 任意のサービスへの委任でこのコンピューターを信頼する (Kerberos のみ)(T)	
指定されたサービスへの委任でのみこのコンピューターを信頼する(U)	
○ Kerberos のみを使う(K)	
○ 仕意の認証プロトコルを使う(№)	
このアカウントが委任された資格情報を提示できるサービス(<u>S</u>):	.
サービスの種…) ユーサーまたはコンピュ…) ボート サービス名 ドメイ	
▲ 「展開済み(E) 追加(D)…]
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ	

4. <u>ローザーまたはコンピューター」でファイルサーバー(KIWI)を</u>選択します。

サービスの追加		? ×
ユーザーまたはコンピューターのためにサービスを委任する(択してからサービスをクリックしてください。	こは、ユーザーまたは	コンピューターを選
ユーザーまたはコンピューターの名前を選択するには、「ユ ーザーまたはコンピューター] をクリックしてください。	ユーザーまたは:	コンピューター(山
利用可能なサービス(<u>A</u>):		
サービスの種 ユーザーまたはコンピュ ポート	サービス名	ドメイン
		すべて選択(<u>S</u>)
J	OK	キャンセル

ユーザー または コンピューター の選択	? ×
オブジェクトの種類の選択(S): ユーザー、コンピューター、 ビルトイン セキュリティ プリンシパル または ほかのオブジェー 場所の指定(F):	オブジェクトの種類(の)
	場所(<u>L</u>)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
KIWI	名前の確認(<u>C</u>)
詳細設定(<u>A</u>) OK	++>UU

5. 利用可能なサービスの、 fifs」を指定 LOKボタンを選択します。

ť	ービスの追加					? ×
	ユーザーまたはコ 択してからサービ	ンピューターのため(スをクリックしてくださ	こサービス い。	を委任する(こは、ユーザーまた(オコンピューターを選
	ユーザーまたはコ ーザーまたはコン	ンピューターの名前 ピューター] をクリッ!	を選択す してくださ	act (1, [1]	ユーサーまたに	<u>שראריזער</u>
	利用可能なサー	ビス(<u>A</u>):				
	サービスの種… alerter appmgmt browcor	ユーザーまたは二 KIWI KIWI	ンピュ	ポート	サービス名	<u>ドメイン</u>
Γ	cifs	KIWI	1			
	clisve clipsrv dcom dbcp	KIWI KIWI				•
	•					
						すべて選択(<u>S</u>)
				[ОК	キャンセル

- 6. ドキュメントレートフォルダーロFS名前空間のフォルダを指定している場合、上記2~5の手順で同様に名前空間サーバー「OREGANO」 のKerberos委任を設定します。 DFS名前空間を複数台の名前空間サーバーで構成している場合、その全てに対してKerberos委任を設定します。
- 7. ExaPadサーバーのOSを再起動します。

注意点

158

- ドキュメントルートが複数あって接続先ホストが異なる場合、それぞれのホストに設定が必要です。
- ドキュメントルートの設定では、「、、ホスト名、共有名」の形式で指定します。
- Kerberos の委任設定で使用するコンピュータ名とホスト名を一致させてださい。
- ・ホスト名はPアドレスやFQDNではなくコンピュータ名(NetBIOS名)で指定してたさし
 - ドキュメントリレートフォリレダのパスの入力形式
 - × \\192.168.0.100\share

\\KIWI\share

- Kerberos委任設定で入力するExaPadサーバーを信頼するコンピュータ名の入力形式
 - × 192.168.0.100
 - × KIWI.domain.net

KIWI

クライアント側の設定

対象のWeb **ブラウザ**

Internet Explorer 11 に対応しています。

統合Windows認証の設定を行っても別のWebブラウザでの使用もできます。

Internet Explorerの設定

1. Internet Explorerの 統合Windows認証を利用する」を有効にします。

インターネットオプション > 詳細設定 > 統合Windows認証を仕様する にチェックをいれます。

インターネット オブション ? ×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 設定
 ● 厳密な P3P 検証を有効にする* ■ 署名が無効な場合でもソフトウェアの実行またはインストールを許可する ■ 証明書のアドレスの不一致について警告する* ● 証明書のアドレスの不一致について警告する*
☑ 統合 Windows 認証を使用する*
□ 保護付き/保護なしのサイト間を移動する場合に警告する
 Ctrl+Tab でタブを切り替えるときに、最新のページの順で切り替える ダ FTP フォルダー ビューを有効にする (Internet Explorer 外) Ø HTTP エラー メッセージを簡易表示する Ø Internet Explorer アドレス バーと [ファイルを聞く] ダイアログでインラー Ø Web ページのボタンとコントロールで視覚スタイルを有効にする
*コンピューターの再起動後に有効になります
詳細設定を復元(R)
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
OK キャンセル 適用(品)

- 2. ExaPadサーバー(CARROT)のURLをローカルイントラネットのサイトご追加します。
- インターネットオプション > セキューティ > ローカルイントラネット > サイト > 詳細設定を開きます。

インターネット オブション	? ×
	· 細設定
セキュリティ設定を表示され、ため選択してください。	
🥥 👒 🗸 🗉	\odot
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限	村きサイト
ם-לאריד אינייבייביים	
イントラネットにあるすべての Web サイトには、このソーン を使用してください。	9 71(S)
- このソーンのセキュリティのレベル(L)	
л .794	
カスタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタン	をクリックします。
- 推奨設定を使用9るには、[既正のレイント] ホタンパ	1/1////.130
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が	必要)(P)
レベルのカスタマイズ(C)	既定のレイソル(D)
すべてのソーンを既定のレベルに	:リセットする(R)
OKキャンセル	適用(A)
ローカル イントラネット	X
	-`v@ Web #71z
くしのジェンのでは、ソーンのセキュリティ設定が適用されます。	-200 Web 94 F9
この Web サイトをゾーン(ご追加する(D):	
	追加(A)
Web サイト(W):	
http://CARROT.domain.net	<u> </u>
□ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	t3(S)
	閉じる(C)

• NetBIOS名でコンピュータ名を指定している場合、デフォルトでローカルイントラネットに含まれるため設定は不要です。(イントラネットのネットワークを自動で検出するがONの場合)

- 。例)http://CARROT/
- ドメイン含む形式(FQDN名)でコンピュータ名を指定している場合、ローカルイントラネットは含まれていないため設定が必要です。
 - 。例)http://CARROT.domain.net/
- 3. ローカルイントラネットのセキュリティレベルルこてユーザー認証を設定します。

• インターネットオプション > セキューティ > ローカルイントラネット > レベルのカスタマイズ > ユーザー認証を開きます。

ンターネット オブション	?
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	
ちょうリニ (ややをまテまた(1水西する)) 、を避ねして/ださい	
ビキエリティ設定を表示または多更は多シークを進択していたとい。	_
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限付きサイト	
ローカル イントラネット	
イントラネットにあるすべての Web サイトには、このソーン サイト(5) を使用してください。	
_ このソーンのセキュリティのレベリレ(L)	
1741	
- 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。	
- 推奨設定を使用するには、[既定のレベル] ボタンをクリックします。	
レベルのカスタマイズ(C)… 既定のレベル(D)	
911102-2000にしていたりセットする(R)	
OK きゃかれし 適用	(A)
	,e-07-

 ○ 無効にする ○ 有効にする ● ダウンロード ● ファイルのダウンロード ○ 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● オ効にする ● タイアログを表示する
 無効にする 有効にする 有効にする 2-ザー認証 0グオン イントラネット ソーンでのみ自動的にログオンする ユーザー名とパスワードを入力してログオンする 現在のユーザー名とパスワードで自動的にログオンする 匿名でログオンする
リセット先(R): 中高(既定)
0K キャンセル

162 ExaPad **קבבד**ו

• ログオン設定において、「イントラネットゾーンでのみ自動的にログオンする」(イントラネットで利用している場合)、または現在のユーザー 名とパスワードで自動的にログオンする」にチェックを入れます。

注意点

- ExaPadサーバーへ接続するときに、HTTPプロキシサーバーを経由させないようこしてください。
- ショートカットやブックマークに使用するURLは http://CARROT/ExaPad/ として代えし
 - × http://CARROT/ExaPad/login.php の場合 必ずログイン画面が表示されます。
 - *Index.php、Adminindex.php、Index.php?path=*** などの*場合 自動的に統合Windows認証されます。
- クライアント側の設定を正しぐうっても統合Windows認証(シングルサインオン)できない場合は、クライアントOSの再起動を行って、たさい。

Internet Explorer 11以外のブラウザについて

Internet Explorer以外のWebブラウザでも統合Windows認証機能が使用できます。

弊社で動作の確認が取れたWebブラウザは次のとおりです。(いずれもWindows OSで稼働することが条件です)

- Microsoft Edge
- Google Chrome
- Mozilla Firefox (サポート対象外)

設定方法

ブラウザユーザーエージェントを指定します。

設定 統合Windows認証を利用する際の注意 Windowsドメイン環境が必要です。 外部ファイルサーバの共有フォルダを参照して	いる場合、ファイルサーバのCIFSサービスがFileBlogサーバを信頼するように 委任設定 が必要です。
設定が不足すると、統合認証ログイン時にドキ 統合Windows認証を利用する	ユメントルートフォルダが見えなくなります。(詳しくはマニュアルをご覧ください) Kerberosの制限付き委任におけるネガティブキャッシュの保存期限(単位分) デフォルト(15分) ▼
 統合Windows認証を許可するクライアントのブラウ msie trident (?=Windows).*Chrome 統合Windows認証を許可するクライアントの「IPア 192.168.0.0/24 	ザユーザーエージェントを正規表現で指定します ドレス範囲(ネットワークIPアドレス/マスクビット数)」
統合Windows認証を利用できるサーバ・	ーのホスト名を制限します。複数指定できます。未指定時すべてホスト名が許可されます。

• 例えば Internet Explorer, Microsoft Edge、Chrome, Firefox を対象にする場合は以下のようご設定します。

msie|trident|(?=Windows).*Chrome|(?=Windows).*Firefox

- Mozilla Firefoxは、デフォルトでは統合Windows認証機能が無効に設定されています。有効にするはは以下の設定を行ってたさい。
 - Firefox のアドレスバーに 'about: config" と入力し 警告を受け入れて詳細設定編集モードにして次の2つの設定を行います。
 - o network.negotiate-auth.trusted-uris に ExaPadサーバーのURL を設定します。
 - o network.negotiate-auth.allow-non-fqdn を ExaPadサーバーのURLが
 - FQDN形式ならfalse にします。
 - ピリオドを含まない形式ならtrue にします。
 - ・統合Windows認証の方式として「NTLM」とKerberos」の2つの方式がありますが、ExaPadではKerberos」方式を採用しています。

Firefoxの設定画面には html 関連のエントルありますが無視してかまいません。

トラブルシューティング

統合Windows認証できない、ログイン画面が表示されてしまう

164

- システム設定において、統合Windows認証を利用する」にチェックが入っていますか?
- ExaPadサーバーのWindows OSを再起動しましたか?
- Webブラウザは Internet Explorer11 ですか?
- HTTP プロキシサーバーを使用していませんか?

ドキュメントリレートが表示されない、ドキュメントリレートが1つもありません

ドキュメントレートにネットワークフォレダを登録している場合、

- <u>ActiveDirectoryサーバーの設定</u>」の通り、委任設定は正し、設定されていますか?
- ドキュメントルートのホスト名と委任設定のコンピューター名がそろっていますか?
- 委任設定後に ExaPad サーバーの Windows OS を再起動しましたか?
- 委任設定が正し、設定されていても、ネットワークフォルダを参照できななることがあります。詳しなにこちらを参照下さい。

Kerberos の制限付き委任におけるネガティブ キャッシュの影響で、ドキュメントルートを表示できない

再現条件

- 参照できないキュメントレートがネットワークフォルダ(ExaPadサーバーのローカルフォルダでない)である
- ExaPadサーバーが、Windows 2012以上である
- クライアントから http://192.168.0.10/ のようなホスト名やFQDN名ではない NPアドレス形式のURL でアクセスして統合認証した

症状

- ・一時的に全てのクライアントからExaPadでネットワークフォルターにアクセスできなくなります。
- 一定時間 (デフォルトでは15分) 経過すると 参照できるようごいます。

原因

- Kerberosの制限付き委任におけるネガティブキャッシュの影響を受けています。

 (一時的にWindowsシステムに好ましくない接続としてExaPadサーバーが登録されてしまうようなことです)
- https://blogs.technet.microsoft.com/jpntsblog/2017/06/22/cross-forest-kcd/

解消方法

設定ボタン > システム設定 > 統合Windows認証を開きます。

- Kerberosの制限付き委任におけるネガティブキャッシュの保存期限(単位:分)」を り」に設定して保存し、サービスを再起動します。
- Webブラウザを再起動して現象をご確認 ぐださい。

書き込み系の操作だけができない

次の2つの条件が重なると ExaPadサーバーのInternet Explorerからの接続時に、アップロードやファイル更新などの書き込み系の操作が 行えません。

- ExaPadサーバーのユーザーアカウント制御(UAC)がONの状態
- ドキュメントルートフォルダがローカルドライブである

3.4.6 **ネットワーク環境について**

ExaPadをインターネットから利用するには、ExaPadサーバーをインターネットへ公開することが必要です。

ExaPadの共有フォルダを拠点間で共有するには、ExaPadサーバーを拠点間ネットワークへ公開することが必要です。

固定IPアドレスの付与

- ExaPadをインターネットに公開するはは、インターネットにおける固定IPアドレスが必要です。
- 固定IPアドレスは、プロバイダーを通じて取得したり、クラウドサービスで仮想マシンや仮想ネットワークノードに対して取得します。

DNS**名の付与**

- ・ ExaPadにアクセスするURLをわかりやすくするため、IPアドレスに対してDNS名(ホスト名・エンピュータ名)を付与します。
- DNS登録は、お客様が所有するドメインのドメイン名登録サービスの設定画面などで行います。
- お客様が独自ドメインを所有していない場合は、既存の別ドメインに間借りしたい独自ドメインを購入したりするなどをご検討ください。

ファイヤウォール・ルーターなどの設定

• ExaPadサーバーを公開する場合、安全のため極力最低限の通信だけを許可します。

- ExaPadサーバーに対する外部ネットワークからのインバウンドの通信は SSL証明書のインストール後であれば ほぼHTTPSに限定するの が安全です。
- クラウト環境の仮想サーバーの場合など管理用にレモートデスクトップサービスなどを許可しておくことも必要です。

3.4.7 SSL**設定について**

概要

HTTPS通信でExaPadへ接続するためには、WebサーバーにSSLサーバー証明書をインストールすることが必要です。

SSLサーバー証明書を入手してインストールする方法は2つあります。

- 1. 証明書発行業者(認証局)に SSLサーバー証明書の発行を申請してクレジットカートなどで購入する
- 2. 自己署名証明書を自分で勝手に作成し、各端末に配布して使う(費用はかかりませんが、端末への証明書配布の手間があります)

認証局の発行した証明書で設定する

サーバー証明書の申請を準備する

1. ExaPad管理ツール > SSL設定を開き、追加」を選択します。



SSL設定		2	×
サーバー証明書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
名前	ステータス	有効	
TTTP(9F35L) 技術元4 ノンヨン			
○許可 ○ 禁止	C HTTPS(SSL) にリダイレクト		
ークライアント証明書のルート証明書 「 クライアント証明書なしのアク ・	} セスを禁止する		
		ок <i>キャ</i> ンセル	

2. 認証局に申請する」を選択します。(自己署名証明書の場合はこちらをご覧 (たさい)



3. 各項目にサーバー証明書の申請内容を入力します。

既存の秘密鍵をインポートする場合は、秘密鍵を自動生成する」のチェックを外します。

● 証明書の申請	
一般名 (Common Name)	fill www.kantei.co.in
組織 (Organization Name)	mi. www.kanter.go.jp
組織単位 (Organizational Unit Name)	例. Cabinet Secretariat
市区町村 (Locality Name)	例. Cabinet Public Relations Office-1
都道府県 (State or Province Name)	19J. Chiyoda-ku
国 (Country Name)	19J. Tokyo
▶ 秘密鍵を自動生成する	作成 閉じる

- 秘密鍵を自動生成する」のチェックを外した場合、秘密鍵を選択する画面が表示されます。
 既存の秘密鍵を選択してインポートします。
 秘密鍵を自動生成する」にチェックを入れた場合は、5 に進みます。
- 5. SSL証明書発行ベンダー(レジストラ)への証明書発行の申し込みのときに、この申請テキストが必要です。 申請テキストはあとからでも管理ツールで再表示できます。 RSA秘密鍵は2048bitで作成されます。

記明書の申請			. 🗆	×
一般名 (Common Name)		hogehoge	1	
組織 (Organization Name)	company]	
組織単位 (Organizationa	l Unit Name)	department]	
市区町村 (Locality Name))	ward	1	
都道府県 (State or Provi	nce Name)	tokyo]	
国 (Country Name)		JP V		
申請テキスト MIICqzCCAZMCAQAwZjELMAkGA1UEBhMCSIAxDjAMBgNVBAgTBX VQQHEwR3YXJkMRAwDgYDVQQKEwdjb21wYW55MRMwEQYDVQC MREwDwYDVQQDEwhob2dlaG9nZTCCASIwDQYJKoZIhvcNAQEBB ggEBAOTQ33VKgcXWBRXNTf2UDwaAVUrZ8YYPVuDFd7QT220L44 b1NRmBW+NknsDnFXDgivjrjkbkehs53Izg72Jy9g8UjosTxzKA8iHqI d{xxed log7c30fbbcHcsA32vECEHcoO2cT37ME37b6VWb12/2aDon62				
		同じる	5	

サーバー証明書の登録

1. レジストラから証明書を受け取った後、未登録のサーバー証明書を選択します。

SSL設定			×
「サーバー証明書			
🔒 🔒 🌌 🗎 追加 削除 編集 複製			
名前	ステータス	有効	
hogehoge	サーバー証明書が未登録		
┌─HTTP(非SSL) 接続オプション───			
●許可 ○禁止	О нттрs(ssl) (こりダイレクト		
「カライアン」ト夏和日妻の山ート夏和日君	b		
	ましまなしまえ		
	.СУ5 2 ШЭЛ		
│ <mark>└</mark> ╋ └ <mark>☆</mark> /▲ │ 追加 削除 編集			
名前			
 			
		ок	キャンセル

2. サーバー証明書」と中間証明書」の内容をそれぞれ登録します。

ታ-	パー証明書	×
名	3前: hogehoge	
	1. 証明書の申請 表示	
	2. サーバー証明書 表示	
	3. 中間証明書 表示	
	「有効にする」	
	OK ++>>セル	

• 表示」ボタンを選択して、証明書内容を登録してください。

サーバー証明書の登録	×
BEGIN CERTIFICATE REQUEST MIICqzCCAZMCAQAwZjELMAkGA1UEBhMCSIAxDjAMBgNVBAgTBXRva3lvMQ0wCwYD VQQHEwR3YXJkMRAwDgYDVQQKEwdjb21wYW55MRMwEQYDVQQLEwpkZXBhcnRtZW50 MREwDwYDVQQDEwhob2dlaG9nZTCCASIwDQYJKoZIhvcNAQEBBQADggEPADCCAQoC xxxxxx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	-
END CERTIFICATE REQUEST	
 OK キャンセル]

• 有効にする」にチェックを入れます

サービスの再起動

1. HTTP接続の許可 /禁止 /リダイレクトを選択します。

通常は、http://SeverName/ExaPad での接続をできないようこするため、禁止」か HTTPS(SSL)にリダイレクト」を選択します。

SSL設定		×
サーバー証明書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
名前 hogehoge	ステータス 完了	有効 O
-HTTP(非SSL) 接続オプション ◎ 許可 ○ 禁止	О нттрs(ssl) (ሪሀダイレクト	
「クライアント証明書のルート証明書 「 クライアント証明書なしのアクト ・ 追加 削除 編集 名前	; セスを禁止する	
		OK キャンセル

- 2. OKを選択して設定を保存します。
- 3. ExaPad管理ツール > サービスを開き、Webサーバーを再起動します。

接続確認

- 1. Web ブラウザで、https://SeverName/ExaPad にアクセスして接続できるか確認します。
- 2. HTTP接続を禁止にした場合は、http://~ での接続ができないことも確認します。

pxf **ファイルをインポートする**

1. 管理ツール > SSL設定 を開き、追加」を選択します。

SSL設定			×
サーバー証明書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
名前	ステータス	有効	
HTTP(3FSSL) 接流オノンヨノ			
○許可 ○ 禁止	C HTTPS(SSL) にリダイレクト		
「クライアント証明書のルート証明書 □ クライアント証明書なしのアク ● ● ● ■ ■ 追加 削除 編集 名前	ま セスを禁止する		
		ОК	キャンセル

2. pfx ファイルのインポートを選択します。



3. 表示されたダイア・ログで、pfxファイルを選択するとインポートされます。



174 ExaPad **マニュアル**

管理ツールで設定した情報は C:\ProgramData\BroadLeaf\ExaPad\4.0\Dat\Config\ssl に保存されています。

3.4.7.1 自己証明書の作成について

SSL自己署名証明書の作成方法の説明です。

設定

サーバー証明書の申請をする

1. 管理ツール > SSL設定 を開き、追加」を選択します。



SSL設定			×
サーバー証明書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 正明書 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
名前	ステータス	有効	
HTTP(3FSSL) 接続オノンヨン			
● 許可 ○ 禁止	○ HTTPS(SSL) にリダイレクト		
「クライアント証明書のルート証明書 「 クライアント証明書なしのアク ● ● ● ● 2 追加 削除 編集 名前	さいた茶止する		
		OK キャンセル	

2. 自分で署名するにチェックを入れます。



3. 項目にサーバー証明書の申請内容を入力します。 秘密鍵を自動生成する」はチェックを入れたままにします。

● 証明書の申請	
一般名 (Common Name)	/fil
組織 (Organization Name)	例。www.kantei.go.jp
組織単位 (Organizational Unit Name)	例 Cabinet Public Relations Office-1
市区町村 (Locality Name)	例. Chiyoda-ku
都道府県 (State or Province Name)	例, Tokyo
国 (Country Name)	JP 💌
▶ 秘密鍵を自動生成する	作成 閉じる

5. 以上で証明書が作成されます。

登録された証明書を開くとサーバー証明書の内容を確認できます。

サーバー証明書(自己証明書)
名前 hogehoge
1. 証明書の申請 表示
2. サーバー証明書 表示
▶ 有効にする
ОК <i>キャンセル</i>

6. 作成された証明書を使ってSSL通信するには、クライアント側のWebプラウザに証明書のインポートが必要です。

3.4.7.2 **クライアント認証について**

認証局が発行するルート証明書を登録して、クライアント証明書に基づく端末認証 /ユーザー認証 ができます。

Windows Active Directory証明局などの外部の認証局が発行した証明書に対応します。



1. 管理ツール > SSL設定を開きます。



2. クライアント証明書のルート証明書 > 追加を選択します。

SSL設定				×
ーサーバー	証明書			
🔒 追加 肖	🔒 🌌 📄 除 編集 複製			
名前		ステータス	有効	
HTTP(3	SSL) 接続オブション			
• 許	「可 〇 禁止	○ HTTPS(SSL) にリダイレクト		
- クライアン 「 クラ・ 追加 名前	ト証明書のルート証明書 (アント証明書なしのアク し。 2 川除 編集	す セスを禁止する		
			OK キャンセル	

3. インポートを選択して証明書ファイルを読み込みます。

クライアント証明書のルート証明書	×
	10 x 10 1
OK	キャンセル

4. ウライアント証明書なしのアクセスを禁止する」を選択すると、クライアント証明書なしてはログインできないようてなります。

SSL設定		×
サーバー証明書		
👍 🔩 🌌 🗐 追加 削除 編集 複製		
名前	ステータス	有効
HTTP(非SSL) 接続オフション の 許可 の 禁止	C. HTTP://cei.) (FIL&/ L/bk	
	C HTPS(SSL) (2994 091	
ウライアント証明書のルート証明書	<u>}</u>	
□ クライアント証明書なしのアク	セスを禁止する	
│		
名前 Linable to get commonsame		
Chable to get common hame		
		ок <i>キャンセル</i>

5. 設定を保存します。

- 6. ExaPad管理ツール > サービスを開いてWEBサーバーを再起動します。
- 7. 証明書をインポートしたクライアント(Webブラウザ)で接続を確認してください。

3.4.8 セーフプレビュー機能について

概要

ExaPad Ver.4.1にてセーフプレビュー機能が追加されました。ファイルのダウンロードを禁止しつス 印刷 閲覧を個別に許可設定できるように なるため、ファイルの流出や不正な二次利用の防止効果を期待できます。また、閲覧時にテキスト選択してコピーすることを禁止したり、印刷 時 閲覧時にユーザー名や日付による透かしを挿入したりすることもできます。

セーフプレビューでデータ流出を防止

フォルダ毎に、ユーザ・グループ×ネットワークアドレスに対してアクセス権を設定できます





以下のようなPDF ビューアーでプレビューするファイル形式が対象です。



主な対応ファイル種類

Word, Excel, PowerPoint, PDF, CADファイル,画像など。

Ver.4.1以前のバージョからアップデートされたお客様は、こちらを参考にプレビュー作成設定にCPDFプレビューを作成するように変更してく

ださい。

gif, mp4, html, などのファイルを直接表示するファイル形式には対応していません。

暗号化通信(プレビュー表示用)

PDF表示画面においてバックグラウンドでリクエストされるPDF ファイルを暗号化して取得します。

仮にプレビューのURLが流出しても、プレビュー(PDF)の中身は暗号化されているためExaPadを通さずに表示することはできません。

暗号化されているのでブラウザの開発者コンソールを使ってプレビューデータを盗み読むことは困難です。

設定ボタン > システム設定 > 設定全般 (config.ini) > pdfjs_encryption にで暗号化のON/OFFを設定できます。(デフォルトはON です)
透かし機能

ファイル閲覧時・印刷時に透かしを挿入できます。

セキューティ拡張設定にて、透かし無し」権限をフォルダ毎に設定できます。デフォルトでは挿入されません。(透かし無しにチェックが入っている)

挿入される透かし文字はカスタマイズできます。設定ボタン > システム設定 > 設定全般 (config.ini) にて各パラメータを変更できます。

パラメータ名	説明
pdfjs_watermark_f	PDF表示画面において透かし文字フォントを設定します。cssのfont形式で指定します。 デフォルトは14px
ont	"Helvetica Neue",Arial,"sans-serif" です。
pdfjs_watermark_t	PDF表示画面において透かし文字列を設定します。\$(userid), \$(useridWithDomain), \$(today),
ext	\$(now)を変数として利用できます。デフォルトは\$(useridWithDomain) \$(today)です。
pdfjs_watermark_t ype	PDF表示画面において透かし文字を挿入します。viewer=表示時のみ透かしprint=印刷時のみ透かしyiewer,print=いずれも透かし。デフォルHaviewer,printです。



ファイル閲覧時



テキストコピーの禁止

ファイル閲覧時に テキスト選択ツール」によるテキストのコピーを禁止できます。

セキュリティ拡張設定にて、 テキスト選択」権限をフォルグ毎に設定できます。 デフォルトでは許可されています。

「テキスト選択」権限が付与されていない場合、以下のように「テキスト選択ツール」メニューが非表示にないます。



Internet Explorerに限り、検索によってハイライトされた文字を含む文節をCtrl+Aで選択できてしまいます。

これを抑止したは、場合、、検索」機能そのものをOFFにできます。

設定ボタン > システム設定 > 設定全般 (config.ini) > pdfjs_option に disablesearch を登録して せきい なお、設定するとすべてのフォルダ、すべてのプラウザで検索がOFF にない、 ツールバーから検索ボタンが消えて Ctrl+F の検索ができなないま す。

印刷の禁止

ファイル閲覧時に印刷を禁止します。

セキューティ拡張設定にて、印刷」権限をフォルダ毎に設定できます。デフォルトでは許可されています。

印刷」権限が行与されていない場合、以下のように印刷」メニュー(ボタン)が非表示にないます。



Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

プラウザ自体の印刷機能を抑止するものではありません。Ctrl+P(PDFビューアーにフォーカスが入っていない状態)や、プラウザの印刷メニューから印刷することはできます。

この場合、現在ディスプレイに表示されている部分が印刷されるだけなので、ページが見切れる。複数ページを同時に印刷することができない など制限があります。

従来は、pdfjs_option=printを設定した場合に限り印刷ボタンが表示されていましたが、非表示にするには、セキュレティ拡張設定にて印刷を禁止にすることが必要です。

3.5 オプション機能について

ExaPadのオプション機能についての説明です。

オプション機能を使用するには、オプションライセンスの購入が必要です。

評価版の利用時には全てのオプション機能を使用することができます。

3.5.1 **ファイルを直接開く**

ファイル直接オープン機能について

Windowsエクスプローラーでファイルをダブルクリックして開くのと同様に、ファイルサーバーのファイルをPCのアプリケーションで開き、編集後に上書き保存ができます。

この機能はオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

注意事項

- この機能はローカルエリア内のWindows PCでのみ使用できます。
- PCに専用プログラムのインストールが必要です。
- Windowsエクスプローラーで対象ファイルの参照ができない場合は本機能の使用ができません。
- タブレットやスマートフォンなどのモバイル端末では本機能は使用できません。
- Mac OSの端末では本機能を使用できません。

クライアン HPC 側の準備

PCに専用プログラム (fbclient.exe)をインストールします。

1. ExaPadlcおいて任意のファイルで、操作メニューの直接開くを選択します。

0	お気に入りへ追加	
Ø	開<	
Ē	フルパスを表示	
(†)	直接開く	
<u>+</u>	ダウンロード	
	一覧出力 ▶	
Ŧ	アップロード	
	新規作成 ▶	
	圧縮 (zip形式)	
∋	移動	
D	コピー	
Ō	削除	
/	名前の変更	
	管理者メニュー ▶	
i	タグ・プロパティ	

2. Webプラウザで 直接開くの初回実行時に、ExaPadクライアントインストーラーのダウンロート案内が表示されます。



- STEP1の操作方法にそって、ExaPadClientInstaller.zip をダウンロードします。
 ダウンロード後にはWebプラウザを終了して*代*され、
- ExaPadClientInstaller.exeを実行し、fbclient.exeをインストールします。
 fbclient.exeをインストールするためには管理者権限が必要です。
- 5. Web ブラウザを起動してExaPadにログインし、任意のファイルで 直接開 くを実行します。 再び、ExaPad クライアントインストーラーのダウンロート案内が表示されます。
- STEP2の はいを選択します。
 以降は、 直接開くを選択すると ファイルが直接開くようこなります。

Cookieを利用しないようにする設定

STEP2ではいを選択すると直接ファイルオープンソール(FbClient)がPCヘインストールされているということをブラウザのCookieに記憶させ、以後の直接開く操作でFbCientに処理実行を命じるようこないます。

しかし、VDI環境などではCookieが毎回リセットされた状態となるため、 直接開くる操作すると初回操作で直接ファイルオープンソールのダウンロート案内画面が必ず表示されるようこないます。

これを回避するには、次の設定を行います。

- システム設定 > 設定全般(config.ini) > fbclient_preinstalled を開く
- チェックを入れONにする
- 設定を保存してサービスを再起動する

Cookieを利用せずに bCient に処理実行を命じるようてないますが、直接ファイルオープンソールのダウンロート案内画面が表示されないようにないます。

ダウンロート案内画面は次の方法でいつでも表示させることができます。

• 設定ボタン > 直接オープンソール設定を開く



直接ファイルオープンツール (fblient.exe) をアンインストールした場合の注意

- アンインストール後に直接開くる選択してもツールのダウンロート画面が表示されない場合は、ブラウザのCookieを削除してから操作を行ってください。
- または、設定ボタン > 直接オープンソール設定でダウンロート画面を開くことができます。

サーバ側の準備

1. 設定ボタン > システム設定 > 直接オープンを開きます。



2. **査接ファイルオープンを許可するネットワーク」に本機能を許可するIPアドレス範囲を指定します。**

过足				
直接ファイルオー 192.168.0.0/3 127.0.0.0/8	-プンを許可するネットワ 24	7-7		
直接ファイルオー COM EXE BAT CMD VBS VBE JS JSE WSF WSH	-ブンを許可しないファイ	(儿種類		
ネットワーク	判定ツール			

- ネットワークアドレスを指定しておくことで、Webサーバー(FbWeb)サービスに対する接続を判定します。
- 許可するネットワークに割り当てられたネットワークアドレス(IPアドレスのホスト部を0にしたもの)とビットマスクをスラッシュ(/)で繋げたものを指定します。
- 改行区切りで複数の範囲を指定できます。
- ローカルループバック 127.0.0.0/8」を必ず設定してたさい。
 - 例1) グローバリレPアドレス(例: 134.56.xxx.xxx) が割り当てられている場合

134.56.0.0/16

127.0.0.0/8

○ 例2) LANをプライベートアドレス(192.168.0.xxx)で管理している場合

192.168.0.0/24 127.0.0.0/8

3. ネットワークアドレス範囲の設定後、許可 拒否のIPアドレスをチェックします。

ネットワーク	ク判定ツール	
IPアドレス:	192.168.0.25	判定する
判定結果	マッチしました	

- ネットワーク判定ツール」タブを開きます。
- IPアドレスを入力して 判定」ボタンを選択します。
 - マッチしました」 IPアドレスは許可されています。(直接開の機能します)
 - 「マッチしません」 IPアドレスは許可されていません。(直接開 幼機能しません)
- 4. 直接ファイルオープンを許可しないファイル種類」にファイル拡張子を登録すると、そのファイルは直接開くごで開くことはできなくなります。
- 5. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

ドキュメントリレートフォリノダがローカルドライブの場合

ドキュメントレートにC: \share のようにサーバーのローカルドライブを指定している場合、クライアントPCからはWindowsエクスプローラーで接続できないため、ファイルを直接開くことができません。

本機能の使用には、クライアントPCからファイルサーバーにあるファイルをWindowsエクスプローラーで参照できるパスで、ドキュメントレートへの 指定が必要です。

フォルダの共有設定を行う

- ・ドキュメントレートに指定するフォルダをWindowsの共有設定で公開します。 (フォルダの共有化によりWindowsエクスプローラーで接続可能になるため適切にセキューティを設定してください)
- フォルダ共有の設定後に、ドキュメントレートフォルダの指定も変更します。
 \\Server\shareのように変更し、サービスを再起動してください。
- ドキュメントリレートの変更後、インデックスの再構築を実施します。

大規模環境で、既にインデックスを構築済みの場合にはおすすめしません。以下の設定を実施してください。

ドキュメントルートパターンを設定する

ドキュメントレートフォルダは変更しないで、公開フォルダのパスパターンだけを追加する方法です。

ドキュメントレートの変更が難し、場合には、この方法をとってださい。

 設定ボタン > システム設定 > ドキュメントレートの設定において、Patterns に共有フォルダのパス(例 \\serverxxx\share)を登録 します。

- Patterns		
\\serverxxx\share		
)

- ここで登録するパスはドキュメントルートで指定しているローカルフォルダと同一の場所が指定されるようにしてたさい。
- 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.5.2 CADファイルのプレビュー

CAD ファイルのプレビューについて

DWG、DXFなどのCADファイルのプレビューができます。(対応するファイル種類はこちらをご参照 ください)

この機能はオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

プレビュー作成設定について

PDFプレビューと画像プレビューの両方に対応しています。プレビュー作成設定でどちらかを選んでください。

インストール後のデフォルト設定では、CADファイルはPDFでプレビューできるようこなっています。

設定の変更については、こちらをご覧ください。

SHX **フォン H ご 対応 しています**

ExaPadサーバーの所定フォルターにSHXフォントを保存することで、プレビューにSHXフォントを使用できます。

CADファイルに使用されているフォントがExaPadサーバーに存在しない場合は、システムのフォントで代替します。

次のフォルダにSHXフォントを保存してください。

- [インストールフォルダ] \Data\Config\ShxFonts
- ShxFonts フォレダは新規に作成してぐださい。

PDF JULI- COLIC

CADファイルをPDFに変換してプレビュー表示します。

PDFなので表示の拡大 縮小を行っても表示の乱れが少なく見やすいのが特徴です。

A1サイズ等の大きなファイルについては、Webブラウザの描画性能によっては表示できないこともあります。 この場合はAdobe Readerでの表示をおすすめします。設定についてはご相談 ぐざさい。

CADファイル内のテキストは全文検索対象ですが、PDF プレビュー内での検索には対応していません。

背景色の変更

PDF プレビューではデフォルトの背景色は黒、文字色は白に設定されています。

設定で変更することができます。

- 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開き、絞込ボックスに "cad"を入力します。
- cad_background_color 背景色を #000000 のよう RGBで指定します
- cad_default_color 既定色(文字、線色など)を#ffffff のようにRGBで指定します

Ver3.7より前のバージョンをご利用中のお客様

Ver3.7より前のバージョンをご利用中のお客様はPDFプレビューを使用できません。

本機能を使用するには最新版へのバージョンアップが必要です。

バージョンアップの方法はお問い合わせたさい。

画像プレビューについて

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

CADファイルをJPEG画像に変換してプレビュー表示します。

以前は CADファイルは画像プレビューのみの対応でしたが、現在ではPDFプレビューがデフォルト設定です。

画像プレビューは、図面サイズや描画サイズによっては表示が見づらなったり、拡大、縮小を行うと粗くなってしまったりする短所があります。

拡大プレビューのサイズを大きくしています

CADファイルは、一般的にオフィスファイルなどことべて解像度が高く設定されています。

そのため、デフォルトの1440px では見づらなることがあり、またプレビューサイズを過度に大き、変更してしまうとWebブラウザによっては表示できないこともあるため、デフォルトの拡大プレビューサイズを2560px に設定しています。

プレビューサイズの変更方法はこちらをご覧ください。

この拡大プレビューについては、PDFプレビューを用いている場合には関係ありません

3.5.3 DTP**ファイルのプレビュー**

DTP 77110714-100110

AI、EPSなどのDTPファイルのプレビューができます。(対応するファイル種類はこちらをご参照 ぐさい)

この機能はオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

プレビュー作成設定について

画像プレビューのみに対応しています。

インストール後のデフォルト設定でプレビューが作成されるようこなっています。

設定の変更については、こちらをご覧ください。

備考

• サムネイルやプレビューは、各ファイルに埋め込まれている画像データ等を抽出して作成しています。

- 埋め込み画像データのないファイルについては、サムネイルやプレビューを作成できません。
- 古いバージョンのアプリケーションで作成されたファイルについては、サムネイルやプレビューを作成できない場合があります。
- 複数レイヤーで構成されるファイルでもプレビューは全レイヤーを合わせた表示になります。
- Indesignファイル(INDD)について
 - ファイルに埋め込まれている小さよサムネイル用画像をもとしプレビュー画像を作成しているため、プレビュー表示は粗いものにないます。
 - 複数ページで構成されるファイルであっても、プレビュー表示は先頭ページのみです。

3.5.3.1 PostScriptファイルのプレビューを作成する

留意事項

ExaPadのPostScript ファイル (EPS及びPSファイル)のプレビュー作成にはオープンソースプログラムの Ghostscript 」を使用できます。

Ghostscriptは、オープンソースのため、配布や利用の許諾条件についてはお客様ご自身でご確認のうえ、自らの責任において導入使用してださい。

弊社では、Ghostscriptt自体の動作については保証しかねます。

手順

- 1. ExaPad4.1以降をインストールします。
- 以下ページからダウンロードします。
 https://www.ghostscript.com/download/gsdnld.html
- 3. インストールします。
- Next _ **E**/Jy/Lat.

😫 GPL Ghostscript Setup	- 🗆 X
	Welcome to the GPL Ghostscript Setup Wizard This wizard will guide you through the installation of GPL Ghostscript. It is recommended that you close all other applications before starting Setup. This will make it possible to update relevant system files without having to reboot your computer. Click Next to continue.
	Next > Cancel

• Agree Jeruhytuata

😫 GPL Ghostscript Setup	_		×
License Agreement			-
Please review the license terms before installing GPL Ghostscript.			8
Press Page Down to see the rest of the agreement.			
The files in the base, psi, lib, toolbin, examples, doc, man and iccprofiles directories (folders), and pcl, xps and gpdl directories (folders), if included, and any subdirectories (sub-folders) thereof are part of GPL Ghostscript.			^
The files in the Resource directory and any subdirectories thereof are also part of GPL Ghostscript, with the explicit exception of the files in the CMap subdirectory (except "Identity-UTF 16-H", which is part of GPL Ghostscript). The CMap files are copyright Adobe Systems Incorporated and covered by a separate, Affero GPL compatible license.			~
If you accept the terms of the agreement, click I Agree to continue. Yo agreement to install GPL Ghostscript.	ou must a	ccept the	•
Artifex Software Inc			
< Back I Ag	ree	Car	ncel

• Install Jephyplato.

S GPL Ghostscript Setup	_		×
Choose Install Location Choose the folder in which to install GPL Ghostscript.			g
Select the directory to install GPL Ghostscript in:			
Destination Folder	Bro	wse	
Space required: 43.9MB			
Space available: 294.268 Artifex Software Inc.	+	6.7	acal

• 『finish」をクリックして、インストール完了です。

😫 GPL Ghostscript Setup	- 🗆 ×
	Completing the GPL Ghostscript Setup Wizard
	GPL Ghostscript has been installed on your computer. Click Finish to dose this wizard.
	Generate cidfmap for Windows CJK TrueType fonts
	Show Readme
	Visit the Ghostscript web site
	< Back Finish Cancel

- 4. インストール先、bin」を環境変数のPATHに追加します。
- コントロールパネル> システムとセキュリティ> システム> システムの詳細設定をクリックします。

👱 ୬ステム		—	\times
← → י ↑ 🖳 אלעכ א	ール パネル ゝ システムとセキュリティ ゝ システム	▶ ひ コントロール パネルの検索	,P
コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的な情報の表示		? ^
 ♥ デバイスマネ-ジャ- ♥ リモートの設定 ♥ システムの詳細設定 闘連項目 	Windows のエディション Windows Server 2016 Standard © 2016 Microsoft Corporation. All rights reserved.	Windows Server [®] 2016	
1976 O D	эл г л		

• 環境変数をクリックします。

システムのプロパティ	×
コンピューター名 ハードウェア 詳細設定 システムの保護 リモート	
Administrator としてログオンしない場合は、これらのほとんどは変更できません。	
ハンオーマンス 視覚効果、プロセッサのスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ	
設定(S)	
ユーザー プロファイル	
サインインに関連したデスクトップ設定	
設定(E)	
起動と回復	
システム起動、システム障害、およびデバッグ情報	
設定(T)	
環境変数(N)]
OK キャンセル 適用(A)

• システム環境変数のPathをを選択し、編集ボタンをクリックします。

変数	值
DriverData	C:¥Windows¥System32¥Drivers¥DriverData
NUMBER_OF_PROCESSORS	4
S	Windows_NT
Path	C:¥Program Files (x86)¥Intel¥iCLS Client¥;C:¥Program Files¥Intel¥
PATHEXT	.COM;.EXE;.BAT;.CMD;.VBS;.VBE;.JS;.JSE;.WSF;.WSH;.MSC
PROCESSOR_ARCHITECTURE	AMD64
PROCESSOR_IDENTIFIER	Intel64 Family 6 Model 142 Stepping 9, GenuineIntel
PROCESSOR LEVEL	6
	新規(W) 編集(I) 削除(L)
	OK キャンセル

• 新規ボタンをクリックし、「インストールフォルダ、bin」と入力します。

環境変数名の編集	X
C:¥Program Files (x86)¥Intel¥iCLS Client¥	新規(N)
C:¥Program Files¥Intel¥iCLS Client¥	
%SystemRoot%¥system32	編集(F)
%SystemRoot%	小市 テー (二)
%SystemRoot%¥System32¥Wbem	会 872 (D)
%SYSTEMROOT%¥System32¥WindowsPowerShell¥v1.0¥	参照(D)
C:¥Program Files (x86)¥Intel¥Intel(R) Management Engine Compon	10174
C:¥Program Files¥Intel¥Intel(R) Management Engine Components¥	削除(D)
C:¥Program Files (x86)¥Intel¥Intel(R) Management Engine Compon	
C:¥Program Files¥Intel¥Intel(R) Management Engine Components¥I	
%SYSTEMROOT%¥System32¥OpenSSH¥	上へ(U)
C:¥Program Files¥Intel¥WiFi¥bin¥	
C:¥Program Files¥Common Files¥Intel¥WirelessCommon¥	下へ(0)
C:¥Program Files¥TortoiseGit¥bin	
C:¥Program Files¥Git¥cmd	
C:¥Program Files¥gs¥gs9.52¥bin	テキストの編集(T)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	1
OK	キャンセル

- 5. FbIndexerサービスを再起動します。
- EPS ファイルを含むフォルダでプレビュー再構築を行います。
 (デフォルトではEPSがプレビュー対象です。PS ファイルもプレビューしたは 場合は、プレビュー作成設定の編集が必要です。)

Ghostscript 設定後にプレビュー作成ができない場合

- ExaPad管理ツールのプレビュー保存フォルタ整理を開きます。
- ファイル種類をEPSに指定して、以下を実行します。

プレビュー保存フォルダ整理	里	×
設定		
フォルダ	すべてのドキュメントルート ●照	
(例: /share/docs)		
ファイル種類(マスク)	*.eps	
アクション	○ body.txt(Ver.2用SJIS)をbodyu.txt(UTF8)(ご置換	
	C body.txt の削除	
	C bodyu.txt の削除	
	C error.txt仍肖順余	
l		
実行		
結果·進捗状況		
準備中です		
		.
1		
	月11	
	1400	

3.5.4 **ポータル機能**

概要

ファイルー覧画面にポータレページのような画面を表示させる機能です。

この機能はオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

index.thtml という名前のテキストファイルをドキュメントレートの任意のフォルダに置くことで、そのフォルダにアクセスした時にポータルが表示されるようこないます。

index.thtml は HTMLで編集します。

サンプルコードをご希望の場合にはお問い合わせぐさい。

ポータル表示の例

199



index.thtmlファイルの配置

ドキュメントリートの各フォルダに配置できます

index.thtml といろ名前のテキストファイルを作成して、ドキュメントルートの任意のフォルダに保存します。

index.thtml ファイルがあるフォルダを開くとポータルページ(index.thtml の内容)が表示されます。

Windowsエクスプローラーでindex.thtmlを隠しファイル」属性に設定すると ExaPadでもファイル自体を非表示にできます。

トップにポータルを表示させる

トップフォルダやトキュメントレートフォルダレポータルを表示させる方法です。

表示される場所	パス
トップフォルダ	[インストールフォルダ]\Data\Config\Htdocs\custom\top.thtml
	ファイルは top.thtml です。
ドキュメントレートフォルダ	[インストールフォルダ]\Data\Config\Htdocs\custom\portal_root\ドキュメントレートのエイリアス名
	\index.thtml
	ドキュメントレートフォルダにindex.thtmlを直接置いてもポータル表示できますが、ドキュメントレートフォ
	ルタに置きたない場合にはこの方法で設定します。

エイリアス名についてはこちらをご覧ください

index.thtmlファイルの形式

HTML形式で編集します。

拡張タグを使用することで、ExaPad独自の機能を使用できます。

外部 Javascript や CSS の読み込み、< script > タグの実行などは、レイアウトの崩れや他機能の不具合を引き起こすなどの可能性があ います。

ランキングの表示

検索キーワードランキング、閲覧ランキング、ダウンロードランキングを表示できます。

ポータル機能でランキングを表示させるはよ、予めアクセスログの集計を行うことが必要です。

ラノキングのデータは、アクセスログ集計時の順位です。(ポータルを表示した時点での順位ではありません。)

アクセスロク集計機能を使用するにはオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

ダウンロードランキング 出力済みのアクセスログを集計して、ファイルのダウンロード回数の多い順にランキングを表示します。	
#1 📙 20160711_つながる文書管理.pdf 🛛 FileBlog_Documents	13 回
#2 🕜 fileblog-top-kv.jpg 01_sample	13 回
#3 🕑 DocPlug.jpg 01_sample	12 回
#4 冯 M V – 2 2 オスプレイ-米海兵隊の最新鋭の航空機pdf PDF	8回
#5 😕 20150916_つかえる文書管理.pdf FileBlog_Documents	8回
#6 冯 FileBlogV32_mgd説明.pdf various	6回
#7 冯 A4_FileBlogリーフレット.pdf Leaflet	6回
#8 冯 20140401_FileBlogV33特長六頁.pdf FileBlog_Documents	6 回
#9 📙 20140509_ポータル機能概要.pdf Option	6回
#10 2 耕作放棄地の現状について.pdf PDF	4 回
結果をさらに表示	

3.5.4.1 **ガジェット機能**

概要

別のWEBサイト王xaPad画面を部品として組み込んで表示操作できるようこする機能です。

HTML要素のインラインフレーム (iframe)を使用します。

この機能の使用にはオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

サンプルコードをご希望の場合にはお問い合わせください。

ガジェット表示の例

SharePoint	P 20.)サイトを検索			<⊐ @ ? A
Sample 75	イベートグループ				☆ フォローしていません ^久 10 人のメンバー
ホーム	+ 新規 〜 🌼 ページの詳細	🖬 分析			発行日 2021/8/13 🧷 編集 🏒
スレッド ドキュメント ノートブック ページ test 従業員のオンボーディング サイト コンテンツ	 Admin Demo Develop Private PRJ 	2021/04/26 21:26:11 2021/06/15 10:27:12 2021/02/18 11:08:14 2016/04/15 19:33:46 2019/10/15 13:32:27 さらに表示	ファイル名 種類 email_st_tfb	ファイル名と部分的 種類を指定 ▼	りに一致するキーワードを入力 word,excel,powerpoint ・ リセット 検索
この#目 編 <u>集</u>	 20080206_プレスリリース.pdf 20121113_a_インデックス構築 20130703カスタム事例.pdf α 20140401v33特長六頁.pdf 20140509_ポータル機能概要. 	pressrelease .pdf performance ustom documents pdf option 256	表示		2010/10/03 15:01:01 2010/10/03 15:01:01 2010/10/03 15:01:01 2010/10/03 15:01:01 2010/10/03 15:01:01

下記のようなHTML記法を使用して外部WEBサイトコポータル表示を埋め込むことができます。

```
<iframe style="width:600px;height:300px" src="http[s]://$(host)/ExaPad/#portal?type=$(ポータレダガ名)
&{param1}=${value1}&{param2}=${value2}... </iframe>
```

3.5.5 **アクセスログ集計機能**

アクセスログ集計機能は、アクセスログを集計してExaPadの利用状況を簡易的に表示できるようこします。

この機能はオプションライセンスが必要です。(評価版ではライセンスなしご使用できます)

アクセスログレポートの集計設定

1. 設定ボタン > システム設定 > アクセスログ集計設定を開きます。



- 2. 出力したいレポートを選択してください。
- 月の初め 月単位のレポートで使用され、月の開始日を指定します。
- 週の初め 週単位のレポートで使用され、週の開始曜日を指定します。

アクセスログ集計設定			
月の初め- 1 ▼ 月 ▼			
集計			
✔ ユーザ別ログイン状況[日単位]	✔ ユーザ別ログイン状況[週単位] 🔽 ユーザ別ログイン状況[月単位	Z]
🔲 端末別ログイン状況[日単位] 🔽	端末別ログイン状況[週単位] 🔤	<и → ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲	
✔ ユーザ別利用状況[週単位] ✔	ユーザ別利用状況[月単位]		
🗹 週別利用状況推移 🗹 月別利用	状況推移		
ランキング			
+ 追加			
ユニークロ	ランキング種類	ランキング数	期間(日数)
			保存する キャンセル

種類	
ユーザー別ログイン状況[日単位]	1日間におけるユーザーのログイン回数のレポート
ユーザー別ログイン状況[週単位]	1週間におけるユーザーのログイン回数のレポート
ユーザー別ログイン状況[月単位]	1月間におけるユーザーのログイン回数のレポート
端末別ログイン状況[日単位]	1日間における端末のログイン回数のレポート

端末別口グイン状況[週単位]	1週間における端末のログイン回数のレポート
端末別ログイン状況[月単位]	1月間における端末のログイン回数のレポート
ユーザー別利用状況[週単位]	1週間におけるユーザーのログイン ファイル参照 検索の実行回数のレポート
ユーザー別利用状況[月単位]	1月間におけるユーザーのログインノファイル参照 検索の実行回数のレポート
週別利用状況推移	過去4週間における週別のログインユーザー、ログイン、参照、検索、ダウンロードの数のレポート
月別利用状況推移	過去3月間のおける月別のログインユーザー、ログイン、参照、検索、ダウンロードの数のレポート

- 3. アクセスログ集計の実行処理をプログラムをタスクスケジューラに登録します。
- 設定ボタン > システム設定 > タスクスケジュールを開きます。
- 追加」ボタンを選択して、新しいタスクとして「アクセスログ集計」のアクションを登録します。(登録方法はこちらをご覧ください)

アクションの設定		
アクション アクセスログ集計		•
fn=call programpath=FbA	.ccessLogSum	ımarizer.exe
	ОК	キャンヤル

Windows タスクスケジューラにタスク登録する場合

アクセスログ集計の実行処理は、Windowsタスクスケジューラご登録して実行させることもできます。(ExaPadのタスクスケジューラご登録しない場合)

• Windowsスターメニュー > コンピュータの管理ツール > タスクスケジューラを開きます。



新しパタスクにFbAccessLogSummarizer.exeの実行を登録します。
 FbAccessLogSummarizer.exeは[インストールフォルダ] \Bin にあります。

- 毎朝未明に実行するようご設定します。
- タスクの実行ユーザーは、ローカルマシンの管理者権限を有するユーザーに設定して代さい。(通常はAdministratorユーザーです)

アクセスログ集計 (レポート) を閲覧する

1. 設定ボタン > システム設定 > アクセスログレポート開きます。



2. レポート種別を選択すると集計種類を絞じ込めます。

ד ExaPad אול ExaPad

アクセスログ	ブレポート		
レポート種別:	全て	¥	
	期間	レポート種別	出力日時
▶表示	2019/06/19-2019/06/19	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/20 01:15:06
∕表示	2019/06/18-2019/06/18	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/19 01:15:19
▶表示	2019/06/17-2019/06/17	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/18 01:15:05
▶表示	2019/06/16-2019/06/16	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/17 01:15:29
▶表示	2019/06/15-2019/06/15	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/16 01:15:15
▶表示	2019/06/14-2019/06/14	ユーザ別ログイン状況[日単位]	2019/06/15 01:15:05

ランキングのアクセスログ集計設定

1. 設定ボタン > システム設定 > アクセスログ集計設定の ランキング」タブを開きます。

アクセスログ集計設定	
月の初め 通の初め 1 ・	
集計	
🗹 ユーザ別ログイン状況[日単位] 💟 ユーザ別ログイン状況[週単位] 🗹 ユーザ別ログイン状況[月単位]	
🔲 端末別ログイン状況[日単位] 🗹 端末別ログイン状況[週単位] 🗹 端末別ログイン状況[月単位]	
🗹 ユーザ別利用状況[週単位] 🗹 ユーザ別利用状況[月単位]	
☑ 週別利用状況推移 ☑ 月別利用状況推移	
ランキング	
王 追加	
ユニークID ランキング種類 ランキング数	期間(日数)
	保存する キャンセル

2. 追加」を選択して、集計するランキングを設定します。

ランキング
基本設定
ユニークID summary
ランキング種類 ファイル参照 検索 ダウンロード
- 上位N件を取得する

項目	説明
ユニークID	ユニークになるIDを指定します。この値がポータル機能で使用するID属性です。
ラノキング種類	出力するランキングの種類を選択します。
上位のN件を取得する	上位何番目までをランキングするか指定します。(上位50件など)
期間日	集計日からどの〈らいの期間を集計対象にするか指定します。(過去180日間など)
絞じ込み	基本設定」以外の設定タブでは、正規表現を用いて集計の対象」対象外」を指定できます。

- 3. ランキングに出力する対象を絞じ込むことができます。
- 絞じ込みの設定には、システムファイルパスの正規表現を使用して指定します。
- 入力ツールを利用すると便利です。

対象ファイル/フォルダ	
<u>集計対象のファイル</u> やフォルダを正規表現で記述します 入力ツール	

絞じ込み設定について

ファイル/フォルダ絞じ込み

対象ファイルノフォルダ」、または除外ファイルノフォルダ」を指定します。

対象ファイルノフォルダ」が指定されていない場合は、全ての「ファイルノフォルダ」が集計対象となります。

/share2/Projects/.*\$

Projects Jフォルタ以下、全ファイルの指定です。

/share2/Projects/2016年度 / .*\.(doc|docx)\$

216年度」フォルタ配下、 doc と docx ファイルの指定です。

検索」ランキングの集計では、絞い込み対象が、対象ファイル フォルダ」+「検索キーワード」という形式にないます。

/share2/Projects/11ろははま Projects Jフォルタ配下、キーワード「11ろははま」の指定です。

ネットワークアドレス絞じ込み

対象ネットワークアドレス」、または除外ネットワークアドレス」を指定します。

対象ネットワークアドレス」が指定されていない場合は、全ての、ネットワークアドレス」が集計対象となります。

192\.168\.0\..*\$

192.168.0.0~192.168.0.255 の指定です。

ユーザー名 /ドメイン名絞じ込み

対象ユーザー名 バメイン名」、または 除外ユーザー名 バメイン名」を指定します。

対象ユーザー名 バメイン名」が指定されていない場合は、全ての ユーザー名 バメイン名」が集計対象とないます。

.*@company.co.jp

ドメイン Company.co.jp」の全ユーザーを指定です。

ドメイン名は、パラメーター「windows_domain」で指定した値を使用してください。

検索ワード

検索ラノキング集計時に対象となるキーワードを正規表現で指定します。

- 対象検索ワード」…特定のキーワードが含まれる検索ログを集計する
- 除外検索ワード」...特定のキーワードが含まれない検索ログを集計する

キーワードが対象検索ワードと除外検索ワードの両方に指定されている場合は除外検索ワード」が優先されます。

^ テスト-

テスト-で始まる場合に、対象または、除外となります。

3.6 いろいろな機能

ExaPadのいろいろな機能について説明します。

3.6.1 操作メニューを無効にする

ExaPadでは各操作メニューを無効にして使用できないようこすることができます。

無効にしたメニューは非表示になり、全ユーザーがその機能を使用できなくなります。

操作メニューの設定について

1. 設定ボタン > システム設定 > メニュー項目を開きます。

2. パラメーター名を選択して設定値を変更します。 チェックを外すとメニューが無効になって機能が使用できなくなります。(メニューは非表示になります)

メニュー項目			
WebMenu in config.ini		Q、 検索	エクスポート
パラメータ名	設定値	説明	状態
/ menu_backup	ON	現在使われていません。	初期値
menu_copy	ON	「コピー」メニューの表示・非表示を切 り替えます。	初期値
menu_createfavorite	ON	お気に入り追加メニューの表示・非表示 を切り替えます。	初期値
menu_createzip	ON	圧縮 (zip形式)のメニューの表示・非表示 を切り替えます。	初期値
menu_delete	ON	「削除」メニューの表示・非表示を切り 替えます。	初期値
menu_directopen	ON	「直接開く」メニューの表示・非表示を 切り替えます。	初期値
menu_download	ON	「ダウンロード」メニューの表示・非表 示を切り替えます。	初期値

3. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

ダウンロード」メニューの無効化について

ダウンロードを禁止するためにmenu_downloadを無効にするとファイルのダウンロードだけでなく次の動作も実行できなないます。

- ・ プレビューを画像 (JPEG) で作成する設定になっている場合
- JPEG、GIF、PNG ファイルのプレビュー表示 (PDF プレビューでない場合)

これらの動作は、ファイル自体を表示するためWebブラウザのダウンロート動作になるからです。

ダウンロード」メニューを非表示にするだけの設定について

メニューを非表示にするだけで、ダウンロート動作を制限しない方法です。

次のようご設定します。

- menu_download 有効
- menu_downloadbutton 無効

この設定では、メニューが表示されないのでユーザーは容易にダウンロードすることはできなくないますが、完全にダウンロードが禁止されたわけではあいません。

(詳細は伏せますが技術的にはダウンロートが可能な状態です)

3.6.2 ファイルのクリック動作について

ファイルー覧画面でファイルをクリックして選択したときの動作を変更することができます。

デフォルトでは、クリック後にファイルのプレビューページが開きますが、ファイルのダウンロードやファイルを直接開く動作に変更することができます。



クリック動作の設定方法について

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開きます。
- 2. 絞込ボックスに grid を入力し gridview_pathlink_type を開きます。

config.ini		Q gridview >	くエクスポート	
	パラメータ名	設定値	説明	状態
1	gridview_pathlink_type	showview	ファイル一覧の各ファイルのパスの ク時の動作を指定します。指定可能 以下のいずれかになります。おかwv ァイルの閲覧ページ(デフォルト) ンプします。download=ファイルを ロードします。downloadopen=ファ を 一時フォルダにダウンロードし ウザ内で表示します。ただしブラウ 直接開ける形式の場合のみ。directr ファイルを直接開きます。 ※DirectOpenオプションが必要です 定可能な値はこの通りですが、さら イル種類ごとに設定できます。例え doc,xls,ptをdownloadopenで,zip2 downloadに指定した場合 は、"downloadopen,doc;xls;ppts(改 行)download,zip;jzh"のように指定し す。)クリッ 3な値は iew=フ にジャ ジグリン マイブララ プザ内で oppen=初期値 「。指 Sicファ Liば とにわを く フま

3. 動作 (ID) を指定します。

gridv	pridview_pathlink_type	
sho	wview	
	ОК	キャンセル

ID	意味
showview	ファイルのプレビューページにジャンプします。(デフォルト設定)
download	ファイルをダウンロードします。
downloadopen	ファイルを一時フォルダにダウンロードしてWebブラウザ内で表示します。 Webブラウザで直接開くことのできないファイル種類はダウンロードの動作になります。
directopen	ファイルを端末のアプケーションで直接開きます。(ファイル直接オープンオプションが必要です)
shownewview	ファイルのプレビューページを別のウィンドケで開きます。
file	fileスキーム(file://**)でファイルを開きます。fileスキームについては <u>こちら</u> をご覧 ください

4. ファイル種類ごとご指定することができます。

- [動作ID] [カンマ] [ファイル種類] [セミコン] [ファイル種類]...の形式で記述します。(カンマやセミコンの前後に半角スペースは入りません)
- 例1) doc、xls、ppt は downloadopen、zip とlzh は download を指定する場合

downloadopen,doc;xls;ppt
download,zip;lzh



• 例2) フォルダ(folder)はshowview、それ以外はdirectopen にする場合

directopen	
showview,folder	

9	grid	view_pat	hlink_type	9
	dir sh	ectopen owview,fold	er	
		ОК	キャンt	ZIL

モバイル端末の場合は directopen など使えない機能があり、その場合は showview で動作します。

ダウンロードできないファイル形式では、エラーメッセージが表示される場合があります。

file **X+-**ACOLIC

fileスキーム(file://)でファイルを直接開くことができます。

例)

file

showview,folder

いくつかの制限があります。

- Internet Explorer11であること(他のWebブラウザでは開くことができません)
- インターネットオプションにて信頼済みサイトに登録すること
- ドキュメントレートフォルダをネットワークフォルダパスで登録するか、Patternにネットワークフォルダパスを登録すること
- アクセスログは出力されません

3.6.3 **タグ機能について**

ExaPadでは、ファイルやフォルタにタグとして属性情報を登録することができます。

登録されたタグ情報はNTFSのプロパティ拡張領域に保存され全文検索の対象になります。

Ver3.15.0より前のバージョンで、概要、コメント、Officeプロパティを使用されている場合、最新版では全てタブに統合されます。

最新版では、Officeプロパティは無効化されています。有効化するにはこちらをご覧ください。

タグの設定方法について

タグ項目はいくつでも定義することができます。

全てのファイルノフォレタに同じタグ頃目が表示されます。

1. 設定ボタン > システム設定 > タグ定義 を開きます。



2. 追加」ボタンを選択して新しいタク定義を登録します。 デフォルトでは、概要」と「コメント」の2つが登録されていますが削除することもできます。



3. 各パラメーターの値を入力します。

タグの設定	
ー フィールド名	
し ファイルやインデックスに書き込む際に使用され	- れる値です。半角英数で指定してください
表示名	
画面に表示される値です	
カテゴリ	
空白もしくはタグの分類(/で階層可能)を指定	とします。例)製品信報,製品信報//(ージョン
データ型	福集方式
文字列(text_cjk_uni)	▼ テキストボックス ▼
 	
正規表現	
メッセージ	
プロパティパネルでの表示を、	読み取り専用にする
	ок <i>キャンセル</i>
項目	説明

フィールド名	システム内で使用されるフィールド名です。半角英数のみ入力できます。ほかのフィールド名と重複しないようにしてください
	「tfb_」という文字列はフィールド名に使用できません。
表示名	画面に表示される夕泊です。
 カ テ ゴリ	タブをグループ化します。同じカテゴ」名のタブがグループ化されます。カテゴルを(半角スラッシュ)で区 切ると階層を持たせることもできます。 例) 基本 概要 基本 /コメント 注文 廃行日 注文 <i>アウ</i> セスNo
 データ型	文字列/日付/真偽値/整数値/浮動小数点のいずれかを指定します。 文字列は、text_ngram/text_cjk_uni/完全一致/完全一致空白区切りから選択しま
	ु जे.
編集方式	 デキストボックスは、ユーザーに直接入力させたい場合に指定します。 デーダ型を文字列に指定した場合に、選択式 "を指定できます。ユーザーに選択させたい文字列の候補を複数指定します。 選択式は=(半角イコール)を使用すると表示名を変更することができます。 例) 公開=pub 非公開=sec その他=oth コペント追記型は、入力日付とユーザー名も一緒に登録(表示)されます。
テキスト編集も可能にする	選択式を指定した場合にテキスト入力もできるようこします。
複数行入力を許可する	編集方式をテキストボックスにすると値に改行をいれて入力できるようこします。
候補値 (検索用)	データ型が整数、浮動小数点の時に使用されます。 値の範囲=表示名のフォーマットで指定します。詳細検索時に候補として選択できるようごなります。 例) 0-99=小規模 100-299=中規模
システム設定(管理者マニュアル) 217

入力制限	文字列の場合は、正規表現による入力制限を指定できます。空白は無制限となります。
	整数、浮動小数点の場合は、最小値、最大値を設定できます。
プロパティパネルでの表示を読 み取り専用にする	ユーザーによる変更を禁止します。

文字列	説明
text_ngram	インデップ登録はファイル名検索と同じ方式です。
	• 全文検索(全角文字):部分一致検索
	 全文検索(半角文字):部分一致検索(要ワイルトカード)
	• 型番やIDなどの1行テキストの入力に向いています
	• 文字量が増えるとインデックスサイズも大きくなります
text_cjk_uni	インデックス登録はの全文検索と同じ方式です。
	• 全文検索(全角文字):部分一致検索
	• 全文検索(半角文字):単語や文字列の塊
	• コメントやフリーテキストの入力に向いていて長文テキストも可能
完全一致	インデックス登録は完全一致の方式です。
	• 全文検索(全角文字):部分一致検索(要ワイルトカード)
	• 全文検索(半角文字):完全一致
	• 自由入力を禁止し選択肢で 分類」を入力するものに向いています
	 インデックスサイズが小さいです
完全一致 空白区切り	上記の完全一致と異なり、空白で単語を区切ります。

設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。



ファイルー覧でタグー覧を表示できます。

口名	前	概要	タイトル	サイズ	更新日時 ↓	種類
	mi202102030938.zip			43 KB	2021/02/04 13:46:01	zip
	追加_20200817_導入ヒアリング_FileBlog.docx			47 KB	2021/02/04 13:46:00	docx
🗆 🧔	FileBlogClientInstaller.zip			3,584 KB	2021/02/04 13:46:00	zip
	Excel.xlsx	概要	タイトル	10 KB	2021/01/21 14:06:14	xlsx
	CIMG6532.jpg			78 KB	2021/01/21 14:06:13	jpg
	03_SampleWorkbook.xlsx	がいよう	たいとる	131 KB	2021/01/21 14:06:06	xlsx
	03_SamplePresentation.pptx			4,777 KB	2021/01/21 14:06:05	pptx

- 一覧表示されるタグの定義です。
 - 文字列型(ただし複数行入力が許可されていないもの)
 - 文字列型以外
- 列の表示順は、タガ定義の順番とおりです。

既定プロパティから選択して追加(旧Officeプロパティの有効化)する

最新版では、Officeプロパティはタグに統合されいます。

デフォルトでは無効化されているので、有効化するには設定が必要です。

1. 既定プロパティから選択して追加」をクリックします。

タグ定	義									
+);	追加	+ 既)	定プロ /	パティか	ら選択して追加	▶ 一括編集				
					フィールド名	表示名	カテゴリ	データ型	編集 方式	プロパティ パネルでの 表示を、読 み取り専用 にする
_	Ō	\uparrow	\downarrow		tfb_description	概要		文字列 (text_cjk_uni)	テキ スト ボッ クス	
-	Ô	\uparrow	\downarrow		tfb_comment	コメント		文字列 (text_cjk_uni)	コメ ント 追記 型	

有効にするプロパティ項目を選択します。
 Ctrl、Shiftキーで複数選択ができます。

概要(tfb_des	scription)		
コメント(tft	_comment)		
タイトル(PI	D_TITLE)		
表題(PID_S	UBJECT)		
作成者(PID_	AUTHOR)		
カテゴリ(PI	D_CATEGORY)		
キーワード(PID_KEYWORD	S)	
コメント (PI	D_COMMENTS)		
更新者(fb_u	pdater)		
作成者(fb_c	reator)		

- 3. プロパティの行を選択すると定義内容の変更ができます。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

タグ情報のエクスポート/インポート

複数ファイルのタグの値をCSV形式で一括してエクスポートしたり、反対にインポートしたりすることができます。

フォルダのファイルー覧や、検索結果の一覧で出力できます。

操作メニュー > 一覧出力 > タグエクスポート/インポート(CSV形式)を実行します。



備考

- タブエクスポート(CSV形式)で出力したCSVファイルのフォーマットをインポートに使用します。
- CSVファイルのエンコーディングは UTF8 は対応しています。
- CSVファイルはは必ず PATH列」が必要で、 /から始まる相対パスを指定する必要があります。
- PATH列」以外は、タグ定義にて定義された、表示名」を列名として使用します。
- 途中の行で取じ込みに失敗した場合、その行以降の取じ込みはキャンセルされます。
- 途中の行で取り込みに失敗した場合、その行より前の行の取り込み結果を元に戻すことはできません。
- 途中の行で取り込みに失敗する原因の例です。
 - 。ファイルは対してプロパティのアクセス権 書き込み権がない場合
 - ○型変換に失敗した場合(真偽型に"ABC"などを設定)
 - PATH列の値が不正な形式の場合
 - 存在しないファイルのパスを指定した場合
- 真偽型はエクスポートすると "TRUE" · FALSE" に変換されます。画面表示では はい"・"いに、"です。
- 日付型は、エクスポートするとシステム日付形式(jaならyyyy/mm/dd)で出力されます。インポート時には同じ形式もしくはUTC形式

(例: 2016-10-23T15:00:00Z)を指定できます。

- 空白値を指定するとそのタグ情報は削除されます(文字列型以外の場合に限ります)
- インポートが正常に完了した場合、メッセージを表示することなくダイアログが閉じられます。
- インポートに失敗するか中断された場合、エラーメッセージを表示した後にダイアログが閉じられます。CSVファイルを修正してから再度アップロードしてください。

3.6.4 画像プレビューのサイズを変更する

プレビュー画面で表示する画像プレビューデータのサイズを変更することができます。

デフォルトの画像プレビューの最大サイズは縦横で長い方が次のように制限されています。

- デフォルトプレビュー 640px
- 拡大プレビュー 1440px

解像度の高いファイルが多い環境などでは、文字が小さない潰れてしまったりする場合があるため、プレビューサイズを大きくすると見やすくなります。

ファイルー覧のサムネイルのサイズ(大170px,小100px)は変更できません。

設定方法

1. 設定ボタン > システム設定 > プレビュー画像サイズを開きます。



2. 各パラメーターを変更してプレビュー画像のサイズを変更します。

222 ExaPad **כבבדル**

プレビ:	ュー画像サイズ		
Previe	ewSize in config.ini		Q 検索 エクスポート
	パラメータ名	設定値	説明 状態
	preview_I_size	640	標準プレビューのサイズ(px)を指定します。 初期値
1	preview_I_size_ext		標準プレビューのサイズ(px)を拡張子別に指 定します。設定は拡張子1:サイズ1,拡張子2: サイズ2のように指定します。 初期値 例)doc:2000,dwg:2880,dxf:2880。指定され ていない拡張子のサイズはpreview_Lsizeに なります。
and the	preview_p_size	1440	拡大プレビューのサイズ(px)を指定します。 初期値
1	preview_p_size_ext		拡大プレビューのサイズ(px)を拡張子別に指 定します。設定は拡張子1:サイズ1,拡張子2: サイズ2のように指定します。 初期値 例)doc:2000,dwg:2880,dxf.2880。指定され ていない拡張子のサイズはpreview_p_sizeに なります。

パラメーター	説明
preview_l_size	デフォルトプレビューのサイズを指定します。(初期値 640px)
	ピクセル単位の値を入力します。
preview_p_size	拡大プレビューのサイズを指定します。(初期値 1440PX)
	ピクセル単位の値を入力します。
	• DXF、DWG、SVGなどのCAD、ベクターファイルは preview_p_size がデフォルトで 2560px に設定 されています。
	• 拡大プレビューのサイズを変更する場合は preview_p_size_ext で個別に設定します。
preview_l_size_ex	デフォルトプレビューのサイズを拡張子別に指定します。(px)
t	[拡張子1] [: コロン] [サイズ] [,カンマ] [拡張子2] [: コロン] [サイズ] [,カンマ] のように 拡張子 とサイズ (px) をそれぞれ指定します。
	例) doc:2000,dwg:2880,dxf:2880
	指定されていない拡張子は、preview_l_sizeのサイズになります。
preview_P_size_ex	拡大プレビューのサイズを拡張子別に指定します。(px)
t	設定方法は上記を同じです。

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

- 3. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。
- 4. 全体的またはファイル個別にプレビュー作成を実行します。(既存プレビューデータを削除してから再作成します)
 - 全体的に実行する場合
 - 設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況を開きます。
 - 。インデックス再構築ボタンを選択して、プレビュー抽出を行う」と同時に掃除も行う」の2つにチェックを入れて実行します。
 - 個別に実行する場合
 - プレビュー画面を開いて、操作メニュー > プレビュー再作成を実行します。

デフォルト設定から大幅に設定値を大きくすると プレビュー画像の容量が増えてディスク領域を圧迫する原因になります。 サイズを上げるとネットワーク環境や端末の仕様によっては、プレビューの表示に時間を要する場合があります。

3.6.5 類義語検索について

ExaPadの検索はキーワードに合致する文字列をテキスト情報として持つファイルやフォルダが検索結果として表示されます。 類義語検索機能を使用すると類義語辞書に基づいてキーワードに関連する語句をもつファイルやフォルダを検索することができます。 なお、ExaPadには類義語辞書データがないため、本機能を使用するには予め辞書データの作成と登録が必要です。

もしかして機能(サジェスト機能)について

検索結果の上部に、もしかして・・・」を表示し、検索キーワードの候補を提示します。

Q //IJフ	×	-
		0作
もしかして <u>GIyFX</u>		

- 表示された もしかして・・・」のリンクを選択すると 選択したワードをキーワードに指定して検索が実行されます。
- 紐づくキーワードが未登録の場合には、 もしかして・・・」は表示されません。

辞書登録方法

- 1. [インストールフォルダ] \Data\Config のフォルダに synonym.txt ファイル(UTF-8形式)を作成します。 サービス再起動は不要です。
- 2. 1行毎に関連する語句をタブ区切りで入力します。
 - 一番左側の列に もしかして・・」に表示するキーワードを指定し 2 列目以降に 提示するキーワードを指定します。 \$(もしかして)TAB\$(キーワード) TAB\$(キーワード)...

GlyFX glyph グワ glyphx icon

• この場合、グリフ」や らりりり」をキーワードは検索すると GIVFX」が、さしかして・・・・"に表示されます。

3. 複数の もしかして・・・」を指定する場合

GlyFX glyph グリフ glyphx icon 20040919_GlyFX glyph グリフ glyphx icon

• この場合、グリフ」や glyph 」をキーワードご検索すると GlyFX 」と20040919_GlyFX 」の2 つが "もしかして・・・"に表示されます。

検索ワードの一致判定において、小 大文字、半 全角は区別されません。

類義語検索機能について

検索キーワードの類義語も検索結果に反映します。

たとえば、キーワード 牡事」で検索したときに、業務、、、しごと、、、ワーク などの類似する語句をもつファイル /フォルダも検索結果に表示されます。

辞書登録方法

- 1. [インストールフォルダ] \Data\Config のフォルタに synonyms.solr.txt ファイル (UTF-8形式)を作成します。
- 2. 1行毎に関連性をカンマ区切りで入力します。

でんぷん デンプン 澱粉 スターチ でん粉 にまん にっぽん ニホン ニッポン 日本 ジャパン japan 業務 しごと仕事 ワーク work

この場合、 澱粉」や スターチ」で検索しても、 "でんぷん デンプン 澱粉 スターチ でん粉 "のいずれかの語句を含むファイル /フォルダが検索

結果に表示されます。

- 3. Solrサービスを再起動します。
 - システム設定 > サービス > Solr > 開始 再起動」

検索ワードの一致判定において、小 大文字、半 全角は区別されません。

3.6.6 ASCII 形式ファイルの検索について

拡張子が一般的でないASCII形式のテキストファイル(*dat,*.bin,*.hoge など)を「*txt」ファイル同様に検索閲覧できるようします。

設定方法

例として、* hoge ファイルをテキストファイルに指定しています。

1. 設定ボタン > システム設定 > ファイル種類を開きます。



2. 全文検索対象」に hoge を追加します。

全文検索対象 全文検索対象 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK3 WK4 WK5 WK4 WK5 WK5 WK5 WK5 WK5 WK5 WK5 WK5	ファイル種類					
全文検索対象 WK3 WK3 WK4 Wri Xbd Xbd Xlsx Xlsm Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx Xlsx PAS REG TXT TDT URL VBP VBP VBS HOGE ▼	全文検索					
wk3 wk4Adoc docmJS LOG MDwk4 wridocm docxLOG MDxbd xbdxls xlsPAS REG TXTxls xlsmxlsm xlsxTAT TDT URL VBP VBPzib hogevppt pptxVBS HOGE			— IF ilter利用 ————		- テキスト形式 (ascii) -	
wk4docmLOGwridocxMDxbdxlsPASxdwxlsbREGxlsxlsmTXTxlsmvlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevpps	wk3	^	doc	^	JS	^
wridocxMDxbdxlsPASxdwxlsbREGxlsxlsmTXTxlsmxlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevppsv	wk4		docm		LOG	
xbdxlsPASxdwxlsbREGxlsxlsmTXTxlsmxlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevpps	wri		docx		MD	
xdwxlsbREGxlsxlsmTXTxlsmxlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevpps	xbd		xls		PAS	
xlsxlsmTXTxlsmxlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevpps	xdw		xlsb		REG	
xlsmxlsxTDTxlsxpptURLxmlpptmVBPzippptxVBShogevpps	xls		xism		TXT	
xlsx xml zip hoge v pps v URL VBP VBS HOGE v	xlsm		xlsx		TDT	
xml zip hoge v pps v VBP VBS HOGE v	xlsx		ppt		URL	
zip hoge v pps v VBS HOGE v	xml		pptm		VBP	
hoge v pps v HOGE v	zip		pptx		VBS	
	hoge	~	pps	×	HOGE	~

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

- 3. テキスト形式 (ascii)」に HOGE を追加します。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.6.7 ファイル一覧の並び順を固定する

ファイルの一覧画面における一覧の並び順を固定することができます。



設定方法

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開きます。
- 2. 各パラメータを設定します。
- 3. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

パラメータの説明

パラメーター	内容
filelist_scan_sortdescen ding	ファイル一覧(検索結果でない)におけるデフォルト並び順の昇降順の設定。OFF=昇順
filelist_scan_sortfield	ファイル一覧(検索結果でない)におけるデフォルト並び順フィールドの設定。name、size、date、 typeのいずれかを指定します。
filelist_scan_sortfix	ファイルー覧(検索結果でない)におけるデフォルト並び順を固定する設定。OFF = 固定しない
filelist_search_sortdesce nding	ファイル一覧(検索結果)におけるデフォルト並び順の昇降順の設定。OFF = 昇順

システム設定(管理者マニュアル) 227

filelist_search_sortfield	ファイル一覧(検索結果)におけるデフォルト並び順フィールドの設定。name、size、date、typeのい ずれかを指定します。
filelist_search_sortfix	ファイルー覧(検索結果)におけるデフォルト並び順を固定する設定。OFF = 固定しない

3.6.8 **ファイル一覧の表示形式を変更する**

ファイルの一覧画面におけるデフォルトの表示形式を変更できます。

デフォルトの表示形式とは、初めてExaPadli接続して一覧画面を開いたときの表示形式のことです。

使用中にユーザーが表示形式を変更するとWebプラウザのCookieに状態が保存され、次回からCookieに保存されている表示形式が優先されます。

一覧表示
画像表示
画像表示(大)
詳細表示
タグ一覧

設定方法

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini)を開きます。
- 2. 各パラメータを設定します。
- 3. 保存する」ボタンを選択し、今すく再起動する」を選択してサービス再起動を行うと設定が反映されます。

パラメータの説明

パラメーター	内容
filelist_scan_viewid	ファイルー覧(検索時でない)のデフォルトの表示形式フィールド。thumbnails、card、details、 detailtagのいずれかを選択できます。 ユーザーが表示形式を変更するまでのデフォルトの表示形

	式です。
filelist_scan_viewid_mo bile	モバイル端末におけるファイルー覧(検索時でない)のデフォルトの表示形式フィールド
filelist_search_viewid	ファイル一覧(検索時)のデフォルトの表示形式フィールド。thumbnails、card、details、detailtag のいずれかを選択できます。 ユーザーが表示形式を変更するまでのデフォルトの表示形式です。
filelist_search_viewid_m obile	モバイル端末におけるファイルー覧(検索時)のデフォルトの表示形式フィールド

3.6.9 パスワード変更機能について

パスワート変更機能について

ExaPadでは、Windowsアカウントのパスワードを変更することができます。

Windows側でパスワード有効期限を設定しているときにエxaPad画面からパスワードの変更ができるようこします。

パスワート変更はアクセスログに出力されます。

パスワート変更機能を有効にする

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開きます。
- 2. 絞込ボックスに change を入力します。

設定會	è般 (config.ini)				
con	fig.ini		Q change	×	エクスポート
	パラメータ名	設定値	説明		状態
-	changepassword_enabled	OFF	パスワード変更を行え 初回ログイン時のパス ワード期限切れ時にも にパスワードを変更す うになります。	るようにします。 ワード変更やパス 、ログインの直後 ることができるよ	初期値

3. changepassword_enabled を開いて値にチェックを入れてONにします。(デフォルトではOFF です)

changepassword_enabled	

4. 設定を保存してサービスを先どうすると反映されます。

パスワードを変更する

ExaPadにログインしているユーザーは任意にパスワードを変更できます。

1. アカウントボタン > パスワート変更を選択します。

*	所属グループ
ネ	言語
07	パスワード変更

2. 古いパスワードと新しいパスワードを入力します。

パスワードの変更	
- ユーザー名 demo	•
古いパスワード*	
新しいパスワード*	
新しいパスワード(確認)*	
変更キャンセル	

3. 変更を選択するとパスワート変更が完了します。

ログイン時にパスワードを変更する

Windowsのセキュリティポリシー(パスワード有効期限など)により、ログイン時にパスワート変更が必要になる場合があります。

その場合、変更画面が自動的に表示されてパスワート変更を促します。

パスワードの変更	
ーユーザー名 demo	*
古いパスワード*	
新しいパスワード*	
新しいパスワード(確認)*	
変更 キャンセル	

パスワードが変更できない場合

ExaPadではパスワート変更に失敗すると Windows OSが返すエラーメッセージをそのまま表示するので原因がわかりにく 場合があります。

エラーメッセージ例

パスワードオパスワードポリシーの要件を満たしていません。パスワードの最短の長さパスワードの複雑性、およびパスワード履歴の要件を確認してください。」

このようなエラーメッセージが表示された場合、次の原因が考えられます。

- パスワードに必要な文字数が不足している
- パスワードに指定できる文字数の上限を超えている
- パスワードの更新直後である
- 一意の文字が不足している
- その他、パスワートポリシーの要件を満たしていない

3.7 **そのほかのヒント**

導入時における管理者向けの内容を紹介します。

3.7.1 **インストールできない**

現象

- インストーラーが実行できない、処理が途中で止まってしまうなどインストールを完了できない。
- インストールが完了しても起動しない。

原因と対処

原因	対処
インストール権限がない	インストーラーを実行するユーザーにAdministrator権限がないと実行できません。Administrator 権限を持つユーザーで実行してください。
管理者権限で実行していない	WindowsのUAC(ユーザーアカウント制御)が有効になっていると、Administratorsグループに所属していても、一般ユーザーと同じ権限になっている場合があります。この場合、インストール時に管理 者へ昇格するか、UACを無効にしてからインストールを実行してください。
セキュリティソフトが影響してい る	ウイルス対策ソフトなどのセキューティソフトによっては、「時フォルダへの書き込みを制限する」「レジストリの書き込みを制限する」「プロセスの起動を制限する」「TCP/IPポートを塞く」などの機能により、イントール時の書き込み処理やExaPadの内部的な処理に影響を及ぼする場合があります。インストーラーやExaPadサーバーをセキューティソフトの例外に追加するか、セキューティソフトを無効化してからインストールを実行してください。
インストーラーが壊れている	インストールプログラムが壊れているかもしれません。 ダウンロー ド時やコピー時にインストールプログラムが破損する場合があります。 実行できないような場合にはインストーラーを再入手してください。

原因がわからない場合

弊社サポートまでご連絡ください。

その時に次のファイルを送付していただくと迅速な問題解決に役立ちます。(ファイルが存在しない場合はその旨もお知らせたさい。)

ファイル名	ファイルの場所
installer.log	[インストールフォルダ] \Data\Log\Installer\installer.log

3.7.2 サービスが起動しない

現象

FbIndexerサービスが起動しない。



次の原因が考えられます。

- Windowsの設定が不完全である。
- ExaPadの設定が間違っている。
- サービスの実行ユーザーアカウンド設定されているユーザーの権限が不足している。

原因を調べる

サービスの起動しない原因をbIndexerがログとして残している場合があります。

FbIndexerサービスが残したエラーログを参照する方法を説明します。

Windowsのイベントビューアを表示します。
 Windowsで、コントロールパネル > 管理ツール > コンピューターの管理を開きます。

_エージ の自社 (E) 場(た(A) 事子(M) 人川プ(I	n.					
	1)					
ピューターの管理(ローカル)	Lõil	日付と時刻	N-7		タスカの力 ^	操作
システムツール	0 T =-	2014/02/03 16:10:02	ToldySyreve	0 10	thi.	アプリケーション
タスク スケジューラ	 (i) 情報 	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	11707	なし	🦂 保存されたログを開く
イベント ビューアー	间情報	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	1033	なし	オスタムビューの作成 ・
> 📑 カスタム ビュー	间情報	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	1042	100	カフタルビューのイン
		2014/02/03 12:20:56	WMI	63		
		2014/02/03 12:20:55	WMI	63	なし	
Setup	() 情報	2014/02/03 12:19:56	MsiInstaller	1040	なし	現在のログをフィルター
システム	间情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	11707	なし	🔄 プロパティ
Forwarded Events	间情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	1033	121	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
ト 1 アプリケーションとサービス	间情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	1042	なし	日 すべてのイベントを名前
🛗 サブスクリプション	间情報	2014/02/03 12:19:51	MsiInstaller	1040	なし	このログにタスクを設定
共有フォルダー	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	11707	なし	表示
ローカル ユーザーとグループ	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	1033	なし	局新の情報に更新
) パフォーマンス	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	1042	なし	
当 テハイス マネージヤー	4		11.2			
」思想 ディスクの管理	1/52/h 0. ToldxSvr.	9XA			×	イベント 0, TpIdxSvr.exe
サードスとアプリケーション					~	イベントのプロパティ
	全般詳細				15	② このイベントにタスクを
	V-7 "ToldySvi	reve" 动态而不成"小时的 血血酸胆椒酮	まっかりません。このイベントす	発生させるコンボ	-21/ -	□ 選択したイベントの保存
	トがローカル コント	ニューターにインストールされていないか	、インストールが壊れています	し ローカル コンピ	1-9-	1 IL-
	(にコンポーネントを	インストールするか、コンポーネントを修	新見してください。		-	る 最新の情報に更新
	ログの名前(M):	アプリケーション				
	ソース(S):	TpIdxSvr.exe	ログの日付(D):	2014/02/03 1	6:10:02	
	イベント ID(E):	0	タスクのカテゴリ(Y)	なし		
	レベリレ(L):	I⊃∽	キーワード(K):	クラシック		
	フーザー(11):	N/A	ገ`/ピューター(R):	chicory	•	

2. システムツール > イベントビューア > Windows ログ > アプリケーションを開きます。

3. 該当するエラーを探します。

起動に失敗した時刻などをビントに [× エラー*****] という行を探して選択します。

ンピューターの管理						
イル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
🔌 📶 🚺 🚺						
コンピューターの管理 (ローカル)	LNIL	日付と時刻	ソース	イベント ID	タスクのカ ^	操作
システムツール	0 I 7 -	2014/02/03 16:10:02	TpIdxSvr.exe	0	なし	アプリケーション
() タスクスケジューラ	①情報	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	11707	なし	🧉 保存されたログを開く
	间情報	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	1033	なし	🌱 カスタム ビューの作成
	()情報	2014/02/03 12:21:36	MsiInstaller	1042	なし	カスタムビューのイン
	▲ 警告	2014/02/03 12:20:56	WMI	63	なし	ログの消去
セキュリティ	▲ 警告	2014/02/03 12:20:55	WMI	63	なし	
Setup	() 情報	2014/02/03 12:19:56	MsiInstaller	1040	なし	「「「「現住のロクをフィルター
システム	间情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	11707	なし	
Forwarded Events	③情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	1033	なし	横东
▷ 🗎 アプリケーションとサービス	间情報	2014/02/03 12:19:53	MsiInstaller	1042	なし	日 すべてのイベントを名前
1月10日 サブスクリプション	间情報	2014/02/03 12:19:51	MsiInstaller	1040	なし	このログにタスクを設定
は 共有フォルダー	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	11707	なし	表示
図 ビーカル ユーサー とクルーノ	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	1033	なし	る 最新の情報に更新
図 パンオーマンス	间情報	2014/02/03 12:19:21	MsiInstaller	1042	なし・	1 NHJ
画 リハイス マホーシャー	•		II .		+	
ディスクの管理	イベント 0, TpIdxSv	rexe			×	AVON 0, IpidxSvr.exe
サービスとアプリケーション						1ペントのフロバティ
	王水 青井田					20イベントにタスクを
	ソース "TpIdxS	ivr.exe″からのイベント ID 0 の説明が見	見つかりません。このイベント	を発生させるコンボ	ニネン ヘ	選択したイベントの保存
	トがローカルコン	レビューターにインストールされていないか	、インストールが壊れていま	す。ローカル コンピ	1-9-	Ba ⊐ビ−
	1. 1.2% ~ 4.26	·ター1 ノストールする/バーコノボーネフトを18	318 G (\ <i>ITC</i> (.).		=	る 最新の情報に更新
	ログの名前(M):	アプリケーション				2 NJ
	ソース(S):	TpIdxSvrexe	ログの日付(D):	2014/02/03 1	6:10:02	
	イベント ID(E):	0	タスクのカテゴリ(Y):なし		
		17-	ギーリード(K):	クラジック		
H		N/A	178n - A-(R)	chicory		

4. エラー原因を特定します。

最下行にFbIndexerが出力したエラーログが表示されます。

Copyright © 2022 BroadLeaf Co. Ltd. All rights reserved.

234

例では、ドキュメントルート(document_root)の設定が間違っているようです。

イベントには次の情報が含まれています: StartServer failed. message=document_root C:¥ProgramData¥_data¥share は存在しません	E
StartServer failed. message=document_root C.¥ProgramData¥_data¥share は存在しません	
	-
ログの名前(M): アプリケーション	
ソース(S): TpIdxSvr.exe ログの日付(D): 2014/02/03 16:10:0	12 🖉 🛃
イベント ID(E): 0 タスクのカテゴリ(Y): なし	
レベル(L): エラー キーワード(K): クラシック	
ユーザー(U): N/A コンピューター(R): chicory	
オペコード(0):	

3.7.3 **インデクサーサービスの回復**

ExaPadサーバー(Windows OS)の再起動時に、FbIndexerサービスは自動的に起動するようこなっていますが、サービスの起動に失敗 する場合があいます。

起動に失敗しても、自動的に2回、3回とサービスの起動を再試行するようご設定することができます。

サービス回復の設定方法

Windowsスタートメニュー > 管理ツール > サービスを開きます。
 (まだは、スタートメニュー > コントロールパネル > 管理ツール > サービス)

	🔍 サービス (ローカル)	😋 サービス (ローカル)					
		FbIndexer	名前 🔺	説明	状態	スタートアップ	プの種類
			🎑 Encrypting File System (EFS)	暗号	開始	自動	
サービスの停止		<u>井一時子の停止</u>	Extensible Authentication Protocol	拡張		手動	
		サービスの再起動	🎑 FbIndexer	FileBI	開始	自動	
		i説8月: FileBlog version 4.0 indexing server	🏩 FbPostgresql - PostgreSQL Server 9.5		開始	目動	
			🎑 FbSolr	FileBI	開始	手動	
			🔍 FbWeb	FileBI	開始	自動	
			🏟 FbZookeeper	FileBI		手動	

2. FbIndexerのプロパティを開きます。

(ローカル コンピュータ) Fb3Indexer のプロパティ					
全般 ログオン 回復 依存関係					
サービスが失敗した場合のコンピュータの応答を選んでください。回 <u>復操作のセットアップの</u> 詳細を表示します。					
最初のエラー(F): サービスを再起動する ▼					
次のエラー(S): サービスを再起動する ▼					
その後のエラー(U): 何もしない 🗸					
エラー カウントのリセット(0): 1 日後に行う					
サービスの再起動(V): 3 分後に行う					
マエラーで停止したときの操作を有効にす コンピュータの再起動のオプション(R)					
プログラム(P):					
参照(B)					
コマンド ラインのパラメータ(0):					
□コマンド ライン(ミエラー カウントのオブションを追加 (/fail=%1%)(E)					
OK キャンセル 適用(A)					

- 回復」タブを選択します。
- ・ 最初のエラー」と次のエラー」の項目をサービスを再起動する」にします。
- 「エラーカウントのリセット」の項目を「日後」にします。
 ゼロに設定するとカウントのリセットが行われないため、累積で何回かエラーが発生すると二度と回復が行われなくなってしまいます。
- 「エラーで停止したときの操作を有効にする」にチェックを入れます。
- 3. FbWebサービスについても同様の設定を行うことができます。

3.7.4 シャットダウン・スクリプトの登録

インデックス構築処理が頻繁に行われているときにWindows OSがシャットダウンされると ExaPadのサービスが30秒以内で正常に終了せず、イベントログにエラーが記録されることがあります。

30秒以内にサービスが終了しない場合でも、検索インデックスデータが破損するようなことはほとんどないため放置しても問題しないませんが、シャットダウン・スクリプトを定義することでエラーの発生を回避できます。

シャットダウン・スクリプトを登録する

1. Windowsスタート > プログラムとファイルの検索を開いて gpedit.msc」と入力し、ローカルグループポリシーエディターを開きます。

ExaPad マニュアル

2. コンピューターの構成 > Windowsの設定 > スクリプト(スタートアップ シャットダウン) > シャットダウン を選択します。



4. 追加」を選択します。

্র্রু হার্ম	ットダウン スクリプト (ローカル コンピュー・	(- 역
名前	パラメーター	
		<u>追加(D)</u> 編集(F)
グループ ポリシー オ には、下のボタンをク ファイルの表示	ブジェクトに格納されているスクリプト ファ リックしてください。 (S)	ヤイルを表示する

5. 参照(B)..」でファイル選択ダイアログを開きます。

236

整理▼ 新しいフォル	ダー		8	•
🗓 最近表示した場門 ^	名前	更新日時	種類	サイズ
	Xdw2Txt.exe	2014/01/30 16:53	アプリケーション	3,898 KB
🍃 ライブラリ	xdoc2txt.exe	2013/05/02 15:57	アプリケーション	224 KB
📑 ドキュメント	🔥 TpIdxSvr.exe	2014/01/30 16:52	アプリケーション	7,259 KB
■ ピクチャ	tpidxcmd.exe	2014/01/30 16:53	アプリケーション	6,351 KB
 ■ ビデオ → ミュージック [■]	TpDIConverters.dll	2013/05/02 15:57	アプリケーショ	1,256 KB
	TeppiProducts.key	2006/03/20 21:06	KEY ファイル	1 KB
	stoptpidxsvrservice.bat	2013/05/02 15:57	Windows バッチ	1 KB
	solr.war	2013/11/25 13:04	WAR ファイル	1 KB
- ALT-AL	schedule_result.txt	2014/02/03 16:08	テキスト ドキュ	2 KE
🏭 ローカル ディス 🛄	schedule.txt	2014/01/10 18:56	テキスト ドキュ	2 KB
	🚳 msvcp60.dll	2004/08/05 21:00	アプリケーショ	404 KB
🍹 ネットワーク 🛛 👻	imimetypes.txt	2013/05/02 15:57	テキスト ドキュ	8 KB
774	(IL-Z/N): stontnidysyrsenvice bat		▼ すべてのファイ	il.

[インストールフォルダ] \Bin\stoptpidxsvrservice.bat ファイルを選択し、OKで閉じます。
 インストールフォルダビはサンプルとして Stoptpidxsvrservice.bat 」のバッチファイルが含まれています。
 サービスを停止するだけの内容ですが、そのまま使用するか、編集して使用することができます。

C/¥Program Files (x86)¥Teppi Technology¥FileBlog¥3.0¥Bin	参照(B)
スクリプトのパラメーター(P):	
OK	キャンセル

7. シャットダウン・スクリプトが登録されているのを確認してOKで閉じます。

マリプト Power	Shell スクリプト	<u>8</u>
	ソャットダウン スクリプト (ローカル コンピュー	ター)
名前	パラメーター	
C:¥Program F	files (x86)¥Tep	E^(U)
		<u>〕追加(D)…</u> 編集(E)…
グループ ポリシー には、下のボタン	- オブジェクトに格納されているスクリプト フ をクリックしてください。	ァイルを表示する

8. Windows OSの環境によっては設定が反映されないことがあるため、次のコマンドを実行してグループポリシーの設定を最新化します。 Windowsスタート > プログラムとファイルの検索に、GPUpdate と入力して実行するとコマンドプロンプトが起動してグループポリシーが 最新化されます。

シャットダウン・スクリプトの実行を確認する

シャットダウン・スクリプトの設定が反映されているか確認を行います。

- 1. FbIndexerサービスが起動している状態で、Windows OSを再起動します。
- 2. Windows OSの起動後、FbIndexerの終了をログで確認します。
 - [インストールフォルダ] \Data\Log\IdxSvrLog\idxsvr.log

成功の場合	最終行近 �こ 次のようご終了ログが出力されていれば 正常に終了しています。(シャットダウン・スクリプトが機能 しています)			
	time:2019-07-26T13:41:06.536+09:00 pt:6040.3696 lv:INFO msg:normal end			
失敗の場合	ャットダウン・スクリプトが機能せず、強制的にFbIndexerが停止されると、上記の成功ログが出力されません。			

3.7.5 **ファイルの排他的ロックについて**

ExaPadサーバーがインデックス構築やプレビュー作成するとき、他のアプリケーションによってファイルが排他的にロックされているとテキスト抽出、プレビュー作成のできない場合があります。

排他的ロップをするアプリケーションの典型的な例は、Microsoft Office関連や、コンパイラ、バッグアップソール、ソース管理ツール、セキュリ ティノフトなどです。

ExaPadにはファイルの排他的ロックにおける解決策はありませんが、以下の対応策を取ることでインデックス構築・プレビュー作成の成功率を 上がることが期待できます。

ExaPadの対応策

変更検知後の抽出 登録処理を遅延させる

FbIndexerサービスがファイルの変更を検知したときに、インデックスの抽出・登録、プレビュー作成処理を一定時間遅延させます。

なお、ユーザーが明示的に抽出 登録を実行するような操作 (プレビュー再作成やファイルのアップロート時など) を行ったときは遅延されません。

数秒から数分間の遅延をはさむことで、他のアプリケーションがロックしているファイルが開放されるのを待ちます。

設定方法

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 性能チューニングを開きます。
- 2. onlinequeue_delaytime_minutes を選択します。
- 3. 分単位で遅延時間を設定します。(初期値は30秒[0.5]です。)
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

これで、変更を検知してから指定時間経過後にインデックス構築やサムネイル作成の処理が開始されます。

ファイルがロックされている場合に抽出を遅延させる

FbIndexerサービスがファイルの変更を検知したとき、ファイルの排他的ロックの有無をチェックしてインデックス構築を遅延させます。

ファイルが排他的ロックされている間は定期的にチェックを繰り返し、ファイルが開放された後に処理を開始します。

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開きます。
- 2. 絞込ボックスに filelock と入力し filelockcheck_extlist を選択します。
- 3. 排他的ロックをチェックするファイルの拡張子を改行区切りで指定します。



4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

3.7.6 プロキシサーバーやロードバランサーからの接続について

プロキシサーバーやロードバランサー(以下まとめてプロキシサーバーと表記)を経由する接続では、ExaPadはプロキシサーバーから接続されたものとして動作します。

この状態では、アクセスログに出力されるIPアドレスや、ネットワークアドレス判定(直接ファイルを開くネットワーク判定など)が期待する動作とならない場合があります。

ExaPadでは、プロキシサーバーではなく接続元クライアントからの接続として動作させることができます。

設定方法

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般(config.ini) を開きます。
- 2. 絞込ボックスに trust を入力して、trusted-proxy を選択します。
- 3. プロキシサーバーのIPアドレスを指定します。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

trusted-proxyの仕組みについて

HTTPへッダの X-Forwarded-For を利用しています。

指定されたIPアドレスからの接続時に、X-Forwarded-Forの一番左のIPアドレスを接続元クライアントのアドレスとして取得します。

3.7.7 Windows**ショートカットファイルについて**

ショートカットファイルについて

ExaPadでは、Windowsのショートカットファイル(*Ink)に対応しています。

リンケファイルを選択するとリンク先のファイルノフォルタにジャンプします。

ショートカットが機能するのは、リンク先がトキュメントリレートフォルタに含まれることが必要です。

ショートカットファイルの例

ドキュメントレート= C:\Docroot の場合

1. ショートカットファイルのリンク先 = C:\Docroot\sample.doc

リンク先のファイルにジャンプします。

2. ショートカットファイルのリンク先 = C: \share \test.xls

リンク先にファイルにジャンプしません。(ドキュメントレート外のファイルが指定されています)

共有フォルダをドキュメントルー Hこしている場合

ドキュメントレートである C: \DocRoot を共有フォルダとして公開しているとき、ショートカットのリンク先が、 \\ServerA\Docroot など表記されることもあります。

この場合、C:\Docroot\sample.docでは、ドキュメントレート外と判定されてしまいレンク先にジャンプすることはできません。

しかし、「トキュメントルートパターン」を指定することで解決できます。

ドキュメントルートパターンの指定

- 1. 設定ボタン > システム設定 > ドキュメントレートを開きます。
- 2. ドキュメントレートフォルダを選択します。

Patterns ______ \\ServerA\Docroot

3. pattern 」にパスを登録します。

キュメントレート	C:\Docroot (= \\ServerA\Docroot)
ショートカットのレク先	\\ServerA\Docroot\sample.doc
Patterns	\\ServerA\Docroot

ExaPadサーバーは \\ServerA\Docroot\sample.doc のショートカットを C:\Docroot\sample.doc として扱うようてないます。

4. 複数のドキュメントレートパターンを改行区切りで指定することができます。

\\ServerA\docroot	
\\ServerA\C\$\docroot	
T:N	

T:\は、ネットワークドライブの例です。TドライブにドキュメントレートをマッピングしているPCでショートカットを作成した場合です。

3.7.8 ACLサーチ(高速なエンタープライズ検索)について

ACL**サーチとは**

- 検索インデックスを構築するときに、アクセス権情報を含めたインデックスデータの構築を行います。
- 検索を実行するログインユーザーの権限でアクセス可能なファイルをインデックスデータのアクセス権情報をもとは検索結果として表示します。

ACL**サーチのメリット**

- 検索インデックスにアクセス権情報を含めることで、検索実行時にアクセス権のあるファイルだけを高速に検索結果一覧として抽出することができます。
- ACLサーチを使用しない場合、権限の小さいユーザーが広範囲を対象に検索すると、検索結果一覧を取得しても結果のほとんどがアクセン ス権不足で表示できないため、ユーザーがアクセス可能な検索結果を表示する(整理する)のに時間を要します。

ACL**サーチの利用条件**

ExaPadは、以下のいずれのかの条件において、ファイルのアクセス権を検索インデックスに格納することで高速な検索を実行されます。

- 1. ExaPadサーバーとファイルサーバーが同一のWindows Active Directory ドメインメンバーであり、ファイルサーバーのファイル/フォル ダのセキュリティ設定が当該ドメインのグループに対して設定されている場合
- 2. ExaPadをファイルサーバー自体にインストールした場合

上記以外の環境の場合、ACLサーチ機能を無効(OFF)にすることが必要です。

例えば以下のような環境の場合です。

- ExaPadサーバーとファイルサーバーが同一ドメインに参加していても、ファイルサーバーのローカルグループにアクセス権を付与し、そのローカ ルグループにドメインユーザー/ドメイングループを含めることで間接的にドメインユーザ/グループにアクセス権が与えられている。
- ExaPadサーバーまたはファイルサーバーがドメインに参加しない 独立のワークグループにある。

ACL**サーチの適用範囲**

・ デフォルト設定では、ACLサーチ機能は有効(ON)になっています。

Ver3.3より前のバージョンからバージョンアップすると既存の検索インデックスにアクセス権情報は付加されません。
 検索インデックスを初期化して再構築することが必要です。

ACLサーチの適用方法

ACLサーチ機能が無効になっている状態から有効にして、ACLサーチ機能を使用して検索できるようにする方法です。

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 設定全般 (config.ini)を開きます。
- 2. 絞込ボックスに acl を入力 します。

confi	g.ini		Q acl	×	エクスポート
	パラメータ名	設定値	説明	3	状態
ľ	acisearch	ON	検ダ込よを下をるジなチトジさせん	エンジンに、ACL(フォ) シセキュリティ情報)を埋め さなことで高速に検索できる いになります。※ACLサーラ 明可するには、ドメイン場め キュメントルートにしてして を登録後のにアクセス構成 がため。ただし、検索でした。 なるにアクセス権が付き いた場合は検索にヒットし に場合は検索にヒットし の	レわるチ 免げ//ン 初期値 メリンラま

- 3. aclsearch を選択しチェックをいれてONにします。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。
- 5. こちらを参考に、インデックスを初期して再構築します。

3.8 導入後の運用について

定常的に確認を行うとトラブルに早く気づくことができて対策をとることができます。

定常的な確認について

インデックス構築 /状況の確認

インデックス構築状況を確認して、処理の残り件数が大きく増えていないことを確認してください。

ExaPad マニュアル

244

• 設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況を開いて確認します。

インデックス構築状況								
ライセンス 2,000,0	えで許可されている上限文 000	書数: 再表示	インデックス再構築	インデックス同期	すべてのジョブをキャンセル	エクスポート	Q 検索	🗌 処理中のみ
	ドキュメントルート	カウント 合計: 2,354	検索インデックス登録数 合計: 2,363		27-	-97		最終スキャン日時
	SHARE_01	2,353	2,362		すべて 5	処理が完了してい	います	2021/08/12 09:25:14
SALES 1 1			すべてく	処理が完了してい	います	2021/08/12 09:25:19		

項目		説明
ボタン	再表示	最新ステータスで再表示します。
	インデックス再構築	インデックス構築やプレビュー作成を実行できます。
	インデックス同期	構築されたインデックスデータを既存インデック スデータに登録します。同期は定量的 定期 的に自動実行されますが直くに実行したいと きに使用します。
	すべてのジョブをキャンセル	実行中のジョブ(インデックス構築 掃除などの処理)を停止させてキャンセルします。
	エクスポート	各 ドキュメントルートのステータスの詳細を表示 します。
	取得	最新の検索インデックス登録数を表示しま す。
表示	エーエンシート	ドキュメントレートフォルダが1行ずつエイリアス 名で表示されます。
	ガウント(合計)	 ドキュメントレートフォルダ内でカウントされた インデックス登録対象のファイル /フォルダの 数です。 合計値は全ドキュメントレートフォルダのカウ ント数の合計です
	検索インデックス登録数(合計)	• ドキュメントリートフォルダ内でインデックス登

		録済みとなったファイル フォルダの数です。 合計値は全ドキュメントリートフォルダの登
		録数の合計です 合計値がライセンス上限数を超過すると警告が表示されるようごいます
	ステータス	 実行されたジョブ(インデックス構築 掃除などの処理)の進捗状況を表示します。 すべて処理が完了しています」は処理が何も行われていない状況です。
	最終スキャン日時	ジョブ(インデックス構築 掃除などの処理) が実行された開始日時です。

- 全ての処理が完了している状態が一番安心ですが、残処理数がある場合、翌朝に残数がゼロ件になっているか、大きく減少していれば問題あいません。
- ExaPadサーバー性能や残処理数によっては翌朝になっても減少が小さいことがあり、10万件など大量の残数のある場合はインデクサーが ハングアップしている可能性があります。その場合、放置すると検索結果に表示されるべき文書が表示されない、またはプレビューが作成されないなどの症状が発生します。
- 処理件数が長時間にわたり減少しないなどの状況の時はサポートまでご連絡 ください。

検索インデックス登録数の確認

検索インデックス登録数の合計値を確認してライセンス文書数の余裕を維持してください。

- 合計値がライセンス文書数を超過すると それ以降は、新規ファイル等のインデックス登録処理が滞るようこなります。
- 合計値が50万件を超える場合には、検索エンジンの<u>ヒープメモリ割リ当て容量</u>を増量が必要です。

ディスク容量の確認

ディスクの使用容量を定期的に確認してください。

• 検索インデックスデータやプレビューデータの容量は、利用するにつれて肥大化する傾向があります。

- 大量ファイルのアップロードダウンロード実行時は一時ファイル領域に大きな容量を必要とするため、ディスク容量に余裕がないと操作がエラーとなる可能性が発生します。
- ディスク容量が不足する前に、インデックスデータやプレビューデータ等を余裕のあるドライブへの再配置を行なってたさし。

3.8.1 稼働状況について

稼働状況の画面では、サーバーの環境・状況の情報の確認や、その情報をサポートに送信することができます。

トラブルが起きたときにはこの稼働状況の情報がとても役立つので、サポートへ送信をお願いいたします。

稼働状況を開く

1. 設定ボタン > システム設定 > 稼働状況を開くと次のようご画面が表示されます。



2. オンデマンドでサーバーの情報の取得するため、表示には時間を要する場合があります。 ExaPadの情報や、ホストマシンの情報を取得して表示します。

以下の情報をファイルにダウンロー	-ドします 🗌 イン	ンデクサー/WEBサーバーのログファイルも含める
Time 稼動状況の確認	2021-02-08T13:02:36.8 検索可能ドキュメント委 インデックス構築状況 FbIndexerサービス FbWebサービス FbSolrサービス FbZookeeperサービス FbPookgresqlサービス	97+09:00 <u>x</u> 940 TpldxSvr.exe is active. 開始 開始 開止 開始 開始

稼働状況を送信する

サポーHこおいて稼働状況の提出を依頼された場合には、以下の方法で送信してください。

- 1. 設定ボタン > システム設定 > 稼働状況 を開く
- 2. 以下の情報をファイルにダウンロードします」のボタンを選択します

インデクサー WEBサーバーのログファイルも含める」にチェックを入れるとログファイルも同時にダウンロードされます。

以下の情報をファイルにダウンロー	・ドします 🗌 イン	ンデクサー/WEBサーバーのログファイルも含める
Time 稼動状況の確認	2021-02-08T13:02:36.8 検索可能ドキュメント数 インデックス構築状況 FbIndexerサービス FbWebサービス FbSolrサービス FbZookeeperサービス FbPostgresqlサービス	97+09:00 ⁽ y940 TpIdxSvr.exe is active. 開始 開始 傳止 開始 開始

3. Zipファイルがダウンロードされたら、必要に応じて内容を確認してたさい。 稼働状況の一部には(idxsvrのログファイルなど)、ドキュメントレート以下のファイルパスが含まれることがります。

4. EメールでZipファイルを添付して送信してください。

3.8.2 サービスの開始と停止

ExaPadでは、サービス(常駐プログラム)が稼働しています。(サービスについてはこちら)

設定変更を行ったときなどはサービスの再起動が必要です。

サービスは、Web管理画面と管理ツールのどちらからも操作できます。

Web コンソール(システム設定)で操作する

設定ボタン > システム設定 > サービスを開きます。

サービス	状態	操作		アカウント	ログファイル
インデクサー (Fbind	exer) 開始	停止	開始/再起動	設定	ログファイル (idxsvr.log)
Webサーバー (FbWe	b) 開始		再起動		ログファイル (web.log)
Solr	開始	停止	開始/再起動		
項目	説明				
サービス	・ビス ・ 「インデクサー(FbIndexer)」が停止すると、インデックス構築や検索、プレビュー作成が機能しません。				

項目	説明
	• Webサーバー(FbWeb)」が停止すると ExaPadへの接続ができなないます。
	• Solr (FbSolr)」が停止すると検索ができなないます。
状態	• 開始」になっているとサービスは稼働状態です。
	• 停止」になっているとサービスは停止状態です。
操作	サービスの開始、停止、再起動を実行します。
アカウント	設定」を選択すると インデクサー(FbIndexer)の実行ユーザーアカウントを設定する画面に移動します。
ログファイル	ログファイル」を選択すると ログファイルがダウンロードされます。

管理ツール (コンソールアプリ) で操作する

FbWebが停止しているときは管理ツールをご使用 ください。

ExaPad管理ツール > サービスを開きます。

最新の情報に更新する

ービス		×
最新の情報に更新する		
インデクサー		
FbIndexer	開始	開始 同一時 同一時 同一時 同 一日 一日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
		ログファイルを開く (idxsvr.log)
Webサーバー		
FbWeb	開始	開始 「 停止
		ログファイルを開く (web.log)
		閉じる
	<u>→¥ n⊓</u>	
坦日	記明	

このボタンを選択すると最新の状態」に更新されます。

項目	説明
サービス	 ・ 「インデクサー(FbIndexer)」が停止すると、インデックス構築や検索、プレビュー作成が機能しません。 ・ 「Webサーバー(FbWeb)」が停止すると ExaPadへの接続ができななります。
状態	 開始」になっているとサービスは稼働状態です。 停止」になっているとサービスは停止状態です。
操作	サービスの開始、停止、再起動を実行します。
ログファイルを開く	ログファイルを開く」を選択すると、ログファイルを開きます。

3.8.3 **運用ログについて**

運用ログの種類

運用ログは、アクセスログとは違ってインデクサー(FbIndexer)の稼動中に自動で出力されます。

各運用ログの出力フォルダは [インストールフォルダ] \Data\Log\IdxSvrLog です。

ログファイル名	説明	プログラム
crawler.log	インデックス構築処理のために、ドキュメントレート以下の全べてのフォルダ・ファイル をスキャンします。ログファイルはよ、スキャンした結果のファイル数およびフォルタ数 が出力されます。この数は除外設定が考慮されています。	FbCrawler.exe
housekeeper.log	古いログファイルや一時作成ファイルを削除します。 ログファイルはは、特に重要なロ グは出力されません。	FbHouseKeeper.exe
idxsevr.log	ExaPad本体のログファイルです。5分おきに稼働状況(各ジョブの残数と最終 実行日時)が出力されます。	TpIdxSvr.exe
monitor.log	ドキュメントレートのファイルの変更を監視しています。ドキュメントレートフォルタに 接続できなくなったときにエラーメッセージが出力されます。	FbDirMonitor.exe
preview.log	FbPreviewSvr.exeにリクエストを送ります。ログとして活用する機会は少ないです。	FbPreviewExtractor .exe
previewsvr.log	ファイルからプレビューを抽出します。ログファイルロは抽出に失敗したファイルパスが	FbPreviewSvr.exe

	出力されます。	
solr.log	検索エンジン(Solr)への登録 削除を行います。 ログファイルはは 検索エンジンのメモリ不足が発生したときなどに、エラーメッセージが出力されます。	FbSolrProxy.exe
solrservice.log	java.exeプロセスをリダイレクトしています。ログとして活用する機会は少ないです。	FbSolrService.exe
text.log	ファイルから本文テキストを抽出します。 ログファイルには、抽出に失敗したファイルパ スが出力されます。	FbTextExtractor.ex e
tpi.log	抽出したテキストやプレビューファイルをプレビュー保存フォルタに配置します。 ログ ファイルコよ、特に重要なログは出力されません。	FbTpiProxy.exe

3.8.4 **アクセスログについて**

アクセスログの出力フォルダ

[インストールフォルダ] \Data \AccessLog \Log のフォルダに YYYYMMDD _u.log と いうファイルが1日につき1つ出力されるようになっています。

🌗 Data	▲ 名前 ▲	更新日時	種類	サイズ
	20190726_u.log	2019/07/26 14:57	LOG ファイル	1 KB
	20190729_u.log	2019/07/29 15:53	LOG ファイル	13 KB
Backup	20190730_u.log	2019/07/30 20:58	LOG ファイル	1 KB
Config	🙍 20190731_u.log	2019/07/31 19:44	LOG ファイル	1 KB
📕 ОБ	🔊 20190801_u.log	2019/08/01 20:49	LOG ファイル	1 KB

ファイル名	20190925_u.log (YYYYMMDDの日付が入ります)
ファイルエンコーディング	UTF8 BOM付き
ファイルフォーマット	LTSV形式(「名称:値」がタフ区切りで連続します)

アクセスログの読み方

ログの仕様

操作につき1行が出力されます。

各行は、タフ区切りで下表の項目で構成されます。

列名	必ず出力	説明
time		操作日付
ір		クライアントのIPアドレス
user		ユーザーID
event		操作名
useragent		クライアントのユーザーエージェント
path		アクセスしたファイルやフォルダ(ファイルやフォルダの操作時に出力)
newpath		コピー先、移動先、ファイル /フォルダ名の変更先のパス(コピー、移動、名称変更時に 出力)
		例) DocRoot/dstdir/foo.docx
tpipath		プレビューファイルのダウンロード ダウンロードビュー時に出力 例) sbc.pdf
query		検索式(検索時に出力) 例) title: あいうえお
hitcount		検索ビット数(検索時に出力) 例) 124414
page		プレビュー閲覧で2ページ目以降を表示した場合のページ数(プレビュー閲覧時に出力) 例)3
massage		ログイン、コピー、移動などの失敗時にその原因を出力

ログの出力例

time:2019-07-17T15:39:00.417+09:00	ip:127.0.0.1	user:User1	event:show-file
useragent:Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; V	Win64; x64) Apple	WebKit/537.36	(KHTML, like Gecko)

Chrome/75.0.3770.100 Safari/537.36path:/DocRoot/001.doc

イベント(操作)の種類

基本的にはVer3.16以前の旧仕様と同じですが、Ver4.0で変更された部分もあります。

1. イベント(操作)名が英語表記になりました。

Ver4.0		Ver3.16以前		
通常	拒否	通常	拒否	
change-password	[denied]change- password	パスワート変更	拒否 - パスワート変更	
сору	[denied]copy	ファイルコピー	拒否 - ファイルコピー	
create-directory	[denied]create-directory	ディレクトリ作成	拒否 - ディレクト」作成	
create-file	[denied]create-file	ファイル作成	拒否 - ファイル作成	
delete	[denied]delete	ファイル削除	拒否 - ファイル削除	
delete-directory	[denied]delete-directory	ディレクト削除	拒否 - ディレクト削除	
download	[denied]download	ダウンロード(misc列= download)	拒否 - ダウンロード(misc列 =download)	
download-view	[denied]download-view	ダウンロード(misc列 = view)	拒否 - ダウンロード(misc列 = view)	
login	[denied]login	ログイン	拒否 - ログイン	
logout	-	ログアウト	_	
move	[denied]move	ファイル移動	拒否 - ファイル移動	
overwrite-file	[denied]overwrite-file	ファイル更新	拒否 - ファイル更新	
rename	[denied]rename	ファイル名変更	拒否 - ファイル名変更	
search	_	検索	_	

252
session-time-out	_	セッションタイムアウト	_
set-property	[denied]set-property	拡張属性変更	拒否 - 拡張属性変更
show-file	[denied]show-file	ファイル参照	拒否 - ファイル参照
upload	[denied]upload	アップロード	拒否 - アップロード

download-viewイベンHま PDFファイルをPDFjsビューアーでブラウザ内に表示したは、HTMLファイルから参照される画像のダウンロート時に出力されるイベントです。純粋なダウンロート操作(download)と区別しています。

ファイルシステムパスについて

ExaPad内で使用される独自のファイルパス形式を「ファイルシステムパス」と呼んでいます。

アクセスログに出力されるパス情報は、ファイルシステムパス形式です。

• ファイルシステムパスは次のルールに従って表記されます

'/' + [エイリアス名]+ '/' + [ドキュメントレートからの相対パス]

相対パスの区切り記号は半角スラッシュです。

• 例えば、ドキュメントルートがC:\Share、エイリアスがSH1 に設定されている場合、C:\Share\hoge.txt は次のように表記されます。

/SH1/hoge.txt

ファイルシステムパスを使用するとドキュメントリートの実際のパスが変更された場合にもExaPadは同じパスのまま使用できるというメリット
があります。

アクセスログが出力されない操作

ファイルの一覧表示(フォルダを開くのみ)や、システム設定の操作はアクセスログに出力されません。

ログファイルのCSV変換ツールについて

Ver4.0以降のアクセスログファイルはCSV形式ではありません。

Excelなどを使って集計するときは変換ツールを使用してCSV形式に変換してください。

1. 次のコマンドを実行すると変換ツールが実行されてアクセスログフォルダ以下の全アクセスログファイルをCSV形式に変換して保存します。 このとき列順が統一されて変換されます。 [インストールフォルダ] \bin\FbCmd.exe accesslog tocsv

2. CSVファイルの出力先フォルタはこちらです。

[インストールフォルダ] \Data\AccessLog\Log\csv

古いアクセスログの削除

ー定の期間が過ぎたログファイルはExaPadサーバーによって定期的に自動削除されます。

設定ボタン > システム設定 > アクセスログ > accesslog_duration で保存期間(日数)を変更できます。

デフォルトでは150日間の保存です。

3.8.5 インデックス再構築と初期化について

手動でインデックス再構築の処理を実行する手順と、インデックスをゼロから再構築するためのインデックス初期化の手順です。

インデックス再構築を実行すると未登録ファイルのインデックス登録や不要なインデックスデータの削除が行われてインデックスデータが最新化されます。

ドキュメントレートフォルダの変更や、除外設定の追加などこよる登録済みインデックスの半数以上の再構築を要するような場合、インデックスを初期化してゼロから再構築した方が早いこともあります。

インデックス再構築の種類

インデックス/プレビューの再構築

- インデックスに未登録のファイル フォルダのテキストデータを抽出してインデックスに登録します。
- 登録済みのインデックスデータが古くなっているファイルノフォルダの最新テキストデータをインデックスに登録し直します。
- プレビューが未作成、または作成済みプレビューが古いファイルのプレビューデータを作成します。
- この処理はデフォルト設定の定期実行タスクとして 毎土曜日 AM2:00」に登録されていますが必要に応じて手動で実施してください。

インデックス/プレビューの掃除

- 存在しないファイルが検索されてしまう場合、インデックスの掃除を行うとインデックスデータが更新されて不要なインデックスデータが削除されます。
- 存在しないファイルのプレビューデータを削除します。
- この処理はデフォルト設定の定期実行タスクとして登録されていますが必要に応じて手動で実施してたさい。
 - インデックスの掃除 偶数月の第2日曜日 AM2:00
 - プレビューの掃除 奇数月の第2日曜日 AM2:00

インデックス再構築の実行方法

インデックスパレビューの再構築と掃除は同じ手順で実行することができます。

全体またはドキュメントルートを対象に指定して実行する

1. 設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況を開きます。



- 2. インデックス再構築を実行します。
- 全体を対象にする場合は、そのまま、インデックス再構築」ボタンを選択します。
- ドキュメントレートを選択して実行する場合は、対象とするドキュメントレートにチェックを入れてから「インデックス再構築」ボタンを選択します。

処理	中					
インデックス再構築 エクスポート 🗌 処理中のみ						
					Q 検索	
] ド≠:	メントルート	カウント	検索インデックス登録数	ステータス	最終スキャン日時
) ド≠:] teppi	メントルート	カウント 1,318,297	検索インデックス登録数 取得	ステータス すべて 処理が完了しています	最終スキャン日時 2021/2/6 02:37:08
]	.メントルート rver	カウント 1,318,297 417	検索インデックス登録数 取得 取得	ステータス すべて 処理が完了しています すべて 処理が完了しています	最終スキャン日時 2021/2/6 02:37:08 2021/2/6 01:10:51

3. 実行する処理にチェックを入れて再構築」ボタンを選択すると処理が実行されます。

インデックス/プレビュー再構築	
DocRoot フォルダ以下を対象に、 ファイルのサムネイル画像や全文検索用テキストの再抽出を行いる	ます
✓ 検索インデックス登録を行う	
✓ プレビュー抽出を行う (先頭サムネイルのみ)	
□ 同時に掃除も行う	
再構築キャンセ	
チェック項目	処理内容
検索インデックス登録を行う	インデックスデータの更新を行う場合にチェックを入れます。
プレビュー抽出を行う	プレビューデータの更新を行う場合にチェックを入れます。

入れます。

対象フォルダを指定して実行する

同時に掃除も行う

1. 操作メニュー > 管理者メニュー > インデックスパレビュー再構築を開きます。

不要なインデックスパレビューデータの削除を行う場合にチェックを

- ExaPad画面で対象にするフォルダを開き、右上のファイル操作ボタノを選択して操作メニューを展開します。
- ExaPad画面で対象をフォルダを右クリックして操作メニューを展開します。

□ 開く	
フルパスを表示	
≛ ダウンロード	
一覧出力 🕨 🕨	
₩ アップロード	
新規作成	
 E縮 (zip形式) 	
∋ 移動	
D 76-	
同 削除	
🥂 名前の変更	
管理者メニュー 🕨	
⑦ タグ・プロパティ	

2. 実行する処理にチェックを入れて再構築」ボタンを選択すると処理が実行されます。

インデックス/プレビュー再構築		
DocRoot フォルダ以下を対象に、 ファイルのサムネイル画像や全文検索用F	=キストの再抽	出を行います
✓ 検索インデックス登録を行う		
🔽 プレビュー抽出を行う (先頭サムネイ	ルのみ)	
□ 同時に掃除も行う		
		キャンセル

インデックス再構築の進捗を確認する

インデックス再構築に実行後、処理の進捗を確認することができます。

1. 設定ボタン > ステム設定 > インデックス構築状況を開きます。



2. ステータスの欄に進捗が表示されます。

処理中					
インデ	ックス再構築エクス	スポート □ 処理中	のみ		
				Q 検索	
	ドキュメントルート	カウント 検索イ	ンデックス登録数	フテータフ	是终フセヤン日時
	11-2021001	35551 SOL		~/ 2/	
	teppi	1,318,297	取得	すべて 処理が完了しています	2021/2/6 02:37:08
	teppi CDServer	1,318,297 417	取得	マンマンス すべて 処理が完了しています すべて 処理が完了しています	2021/2/6 02:37:08 2021/2/6 01:10:51

3. インデックスの同期が行われるとインデックス登録が完了します。同期は検索エンジンによって定期的に自動処理されますが手動で実行することもできます。

同期を手動で実行する場合には、インデックス同期」ボタンを選択します。



インデックスを初期化する

- 1. 設定ボタン > システム設定 > サービスを開きます。
- 2. Solr を停止します。

サービス			
サービス	状態	操作	
インデクサー (FbIndexer)	開始	停止	開始/再起動
Webサーバー (FbWeb)	開始		再起動
Solr	開始	停止	開始/再起動

3. システム設定 > Solr(検索エンジン)を開きます。



4. インデックスの初期化」を実行します。

インデックスの初期化	
- インデックス保存フォルダ C:\Program Files\Teppi Technology\FileBlog\4.0\Data\SearchIndex	
インデクサーサーバーから参照可能なWindowsパスを指定してください。変更しても既存インデックスはコピーされませ	±‰
- インデックステンプレート (zip) init_solr7_uni.zip	
インデックスの初期化	

5. FbIndexerサービスを停止します。



6. 初期化を実行します。

確認		
続けて初	別期化します。	よろしいですか?
	ок	キャンセル

7. FbIndexerサービスを開始します。

サービスが開始したらインデックスの初期化は完了です。

確認		
インデックス初期化しました。続けてFl	bindexerサービスを	2開始しますか?
	ОК	キャンセル

ドキュメントルート毎の処理件数を集計する

「フォルダスキャン」検索インデックス登録」処理のログファイルから、ドキュメントルート別の処理時間、処理件数を集計してテキストファイルとしてダウンロードできるようこないました。

1. 設定ボタン > ステム設定 > インデックス構築状況を開きます。



2. 稼働状況欄の「トキュメントレート集計」を選択するとファイルがダウンロードされます。

稼働状況				
FbIndexerサービス	稼働中			ログファイル ジョブ進捗数のみ を抽出
フォルダスキャン	稼働中	一時停止	ジョブのキャン セル	ログファイル ドキュメントルー ト集計
変更検知	稼働中		ジョブのキャン セル	ログファイル
プレビュー/テキスト 抽出サーバー	稼働中			ログファイル
テキスト抽出	稼働中	一時停止	ジョブのキャン セル	ログファイル
プレビュー抽出	稼働中	一時停止	ジョブのキャン セル	ログファイル

3.8.6 **バックアップについて**

ExaPadシステムが生成するデータやその保存領域のバックアップについて説明します。

設定ファイル・プロパティデータのバックアップ

設定ファイル

システムの設定情報が登録されているファイル群です。

設定ファイル群は定期的(毎週土曜AM1:50)にエクスポートするようにデフォルト設定されているので、エクスポート先のフォルダをバックアップしておくことをおすすめします。

• エクスポート先フォルダ(デフォルト): [インストールフォルダ] \Data\Backup

バックアップしておいた設定ファイルをインポートすることによって、以前の設定環境を復元できます。

プロパティデータ

ExaPadで登録されたタグ情報(プロパティデータ)は元の各ファイルフォルダのあるNTFSファイルシステムのプロパティ拡張領域に保存されます。

基本的にはファイルサーバー(NTFSファイルシステム)をバッグアップしておくことで、プロパティ拡張領域(タク情報)もバックアップされるはず ですが、バックアップツールやバックアップコマンドの仕様によってはプロパティ拡張領域がバックアップ対象に含まなれないことがあります。

そのため、タグ機能を使用して多くのファイル管理をしている場合には、プロパティデータもバックアップしておくことをおすすめします。

262 ExaPad **קבבד**ו

プロパティデータはデフォルトで定期的(毎週土曜AM2:15)にエクスポートするようご設定されています。

• エクスポート先フォルダ(デフォルト): [インストールフォルダ] \Data\Backup

定期タスクの設定変更

スケジュールの変更方法はこちらをご参考にしてください。

- 1. 設定ボタン > システム設定 > タスクスケジューラを開きます。
- 2. 既存の設定を選択します。
- 3. スケジュール」タブを開いてスケジュールを編集します。
- 4. 設定を保存してサービスを再起動すると反映されます。

インデックスデータ・プレビューデータのバックアップ

インデックスデータとプレビューデータは、ファイルサーバーのデータさえ残っていれば後からでも再構築ができます。

大規模環境においては再構築処理に長時間を要するため、インデックスパレビューデータをバッグアップしておくことで万一のときのダウンタイム 期間を短縮するのに役立ちます。

- インデックスデータの保存フォルダ(デフォルト): [インストールフォルダ] \Data \SearchIndex
- プレビューデータの保存フォルダ: ドキュメントルート設定して指定したプレビュー保存フォルダ

ドキュメントリート(ローカリフォリノダ)のバックアップ

ExaPadをインストールしたWindowsサーバーのローカルフォルダにファイルを保存して共有していたり、ドキュメントレートに指定していたりする場合には、そのフォルダもバッグアップしておくことをおすすめします。

3.8.7 ユーザー数ライセンスの消費数について

ExaPadのライセンスはユーザー数と文書数で使用上限を設けています。

ー定期間にログインするユニークなユーザーの数がライセンス上限に達すると次にログインを試みるユニークユーザーは上限超過のためログインができなくなります。

ユーザー数ライセンスの消費数は確認することができます。

ユーザー数ライセンスの消費数の定期出力について

- Webサーバーを起動させておくと1時間に1回の間隔でユーザー数ライセンスの消費数を出力します。
- 出力ファイル: [インストールフォルダ] \Data\Log\UserLicenseLog\yyyymmdd.log
- ログファイルはタフ区切り形式で、1列目出力日時、2列目 ユーザー数ライセンス消費数 です。

現在のユーザー数ライセンスの消費状況を出力する

設定ボタン > システム設定 > ユーザー数ライセンス消費状況を開きます。



現在のユーザー別消費数をダウンロード

現在のユーザー別消費数をダウンロード」を選択すると消費数を出力したCSVファイルがダウンロードされます。

UserID (ユーザーアカウンド名)	CountConsumed (ライセンス消費数)	Ip (接続に使用したIPアドレス)
./user1	1	127.0.0.1, 192.168.0.10
Domain/user2	2	192.168.0.9, 192.168.0.11, 192.168.0.12, 192.168.0.13,

過去1ヶ月の消費数をダウンロード

• 過去1か月の消費数をダウンロード」を選択すると定期出力しているログファイルの1ヶ月分をまとめたZipファイルがダウンロードされます。

264 ExaPad マニュアル

• ログファイルはタフ区切り形式で、1列目出力日時,2列目 ユーザー数ライセンス消費数 です。

3.9 **あれっ?と思ったら**

よくあるトラブルの解決のためのヒントです。

3.9.1 **ログインできない**

現象

- ExaPadICDグインできない
- ログインすると拒否される。

原因

考えられ原因です。

- 1. ユーザーID パスワードが間違っている。
- 2. ログイン先のドメイン (もしくはWorkGroup)の設定が間違っている。
- 3. パスワートが127文字を超えている。

解決のヒント

1. ユーザーID パスワードが間違っている

- ExaPadは Windows に登録されているユーザーアカウントのID/パスワードでログインします。
- ログインに使用するユーザーIDがドメインに登録されていることを確認してください。
 - 。 ログイン先が WORKGROUP の場合には、ローカルユーザーのユーザーIDであることを確認してください。
- Caps Lock キーが有効になっていないにとを確認してださい。

2. ログイン先のドメイン(もしくはワークグループ)の設定が間違っているケース

• ログイン先のドメインを確認して生き、

- ログイン画面のユーザーID/パスワードの入力ボックスの下に表示されます。
- 表示されていない場合には、ワークグループ(ローカルユーザー)が該当します。
- ユーザーアカウントの設定で Guest アカウントを無効にして ださい。
- Windowsローカルセキュリティポリシーの Guest アカウントを無効に設定してださい。
 - 1. スタート > コントロールパネル > 管理ツール > ローカルセキュリティポリシーを開きます。
 - 2. ローカルポリシー > セキュリティオプションを開きます。
 - 3. アカウント: Guest アカウントの状態」を開きます。



4. 無効(S)」にチェックを入れOKをクリックします。

266 ExaPad **כבבד**ו

アカウント: Guest アカウントの状態のプロパティ	? 🔀
ローカル セキュリティの設定 説明	
アカウント: Guest アカウントの状態	
◎ 有効(E) ◎ 無効(S)	
 OK キャンセル	, 適用(A)

5. ネットワークアクセス:ローカルアカウントの共有とセキューティモデル」を開きます。



6. ウラシック - ローカルユーザーがローカルユーザーとして認証する」を選択します。



7. 念のためOSの再起動をおすすめします。

3. パスワードが127文字を超えているケース

ExaPadでは127文字を超えるパスワードを使用できません。

パスワードを127文字以下に設定してたさい。

3.9.1.1 **ローカルログオンを許可する**

現象

ログオン失敗:要求された種類のログオンは、このコンピューターではユーザーに許可されていません。」というエラーが表示される。

これは ログインしようとしているユーザーが ExaPadのインストールされたWindowsサーバーにて、「ローカルログオンを許可されていない」ことが原因です。

通常、Windowsサーバー(ワークグループおよびドメインメンバーのサーバー)においては、ローカルログオンの許可は「ローカルセキュリティポリ シー」で設定されます。

ドメインコントローラーの役割を務めるWindowsサーバーにおいては、ドメインコントローラーポリシーの設定が優先されるため「ドメインコントロー

ラーポリシー」の編集が必要です。

ポリシーの設定方法

Windows Server 2008 R2 ~ 2016 の場合

1. スタートメニュー > 管理ツール > ローカルセキュリティポリシーを開きます。

😪 Snipping Tool	ドキュメント	🗔 サービス
סיער דער דער 🕫 🔤		🧧 システム構成
🧃 ペイント	•	💣 セキュリティが強化された Windows ファイアウォール
🌄 リモート デスクトップ接続	・ ネットワーク	🚡 セキュリティの構成ウィザード
🔨 Tera Term	 	O タスク スケジューラ
Microsoft Office Picture Manager	ニントロール パネル	データソース (ODBC)
	b	◎ パフォーマンス モニター
	* テハイスとフリンター	■ ローカル セキュリティ ポリシー
▲ ローカル セキュリティ ホリシー	管理ツール	
Q		2011年1月1日に1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
🚠 サーバー マネージャー	ヘルプとサポート	
🎥 コンピューターの管理		
😼 共有と記憶域の管理	ファイル名を指定し(実行	T
🔜 グループ ポリシーの管理	Windows セキュリティ	
🛃 イベント ビューアー	WINDOWS (24 17) 4	
 すべてのプログラム 		
プログラムとファイルの検索	🔎 ログオフ 🕨	

- 2. ローカルポリシー > ユーザー権利の割り当てを開きます。
- 3. ローカルログオンを許可」を開きます。

269

🛼 ローカル セキュリティ ポリシー		_ [×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
🗢 🔿 🞽 📰 💥 🗒 🛃 🖬			
🚡 セキュリティの設定	ポリシー ト	セキュリティの設定	
 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	 ■ ネットワーク経由でのアクセス ■ ネットワーク経由のアクセスを拒否 ■ バッチ ジョブとしてのログオンを拒否 	Everyone,Administrators,	
📴 ユーザー権利の割り当て	闘 バッチ ジョブとしてログオン	Administrators,Backup O	
	🐻 ファームウェア環境値の修正	Administrators	
王 □ セキュリティからま1とされた Windows ファイ ハ 「□ ウットロ・クリュト マウ・パッ・ キリシッ	🐻 ファイルとその他のオブジェクトの所有権の取得	Administrators	
■ ホッドワークリスト マホーンヤー ホリンニ □□ ● 公開ねこのおいっこ	🛛 😳 ファイルとディレクトリのバックアップ	Administrators,Backup O	
国 🧰 ス開キーのハッシー	🔤 ファイルとディレクトリの復元	Administrators,Backup O	
国 🧰 アプリケーション制御ポリシー	😳 プログラムのデバッグ	Administrators	
田	┃ 闘 プロセス レベル トークンの置き換え	LOCAL SERVICE, NETWO	
■ ■ 監査ポリシーの詳細な構成	┃ 闘 プロセス ワーキング セットの増加	Users	
	😳 プロセスのメモリ クォータの増加	LOCAL SERVICE, NETWO	
	過 ページ ファイルの作成	Administrators	
	闘」ボリュームの保守タスクを実行 闘」メモリ内のページのロック	Administrators	
	闘リモート コンピューターからの強制シャットダウン 闘リモート デスクトップ サービスを使ったログオンを拒否	Administrators	
	闘リモート デスクトップ サービスを使ったログオンを許可 闘 ローカル ログオンを拒否	Administrators,Remote D	
	🌆 ローカル ログオンを許可	Administrators,Users,Bac	
	🐻 永続的共有オブジェクトの作成		
	🐻 監査とセキュリティ ログの管理	Administrators	
	🛛 🐻 資格情報マネージャーに信頼された呼び出し側としてアクセス		
	┃ 闘 走査チェックのバイパス	Everyone,LOCAL SERVIC	
	┃ 🕃 単一プロセスのプロファイル	Administrators	
₹	闘 認証後にクライアントを偽装	LOCAL SERVICE, NETWO	•

4. ログオンを許可したいユーザーもしくはグループを追加します。

ユーザー単位、グループ単位で追加することができます。

ローカル ログオンを許可のプロパティ	? ×
ローカル セキュリティの設定 説明	
ローカル ログオンを許可 通	
Administrators Backup Operators Users	
ユーザーまたはグループの追加(U) の設定を変更すると、クライアント、サービスおよびアプリケーションとの互換性に 影響する可能性があります。 詳細な情報版こついては ローカル ログオンを許可を参照してください。(Q823659)	
OK キャンセル 適用(A))

Windows Server 2008 R2 ~ 2016 ドメインコントローラーの場合

1. スタートメニュー > 管理ツール > グループポリシーの管理を開きます。

ביא לעטל אעדב 🗠	<u> </u>	■ Windows メモリ診断 ほ イベント ビューアー
	∛≨≡_	
	administrator	
	۲۴キュメント	■品 サーバー マネージャー ○3 サービス
	 コンピューター	🛂 システム構成 🍻 セキュリティが強化された Windows ファイアウォール
	ネットワーク	 セキュリティの構成ウィザード トットットング
-b-	 コントロール パネル	● ダムジ スゲジューラ 二 データ ソース (ODBC)
	デバイスとプリンター	○ パフォーマンス モニター
	管理ツール・	
	- ヘルプとサポート	
	ファイル名を指定して実行…	
 すべてのプログラム 	Windows セキュリティ	
プログラムとファイルの検索	▼	

5. Default Domain Controllers Policy を右クリック > 編集 を選択します。

屋 グループ ボリシーの管理		
🔜 ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)	_ B ×
🗢 🔿 🖄 🖬 💥 🧟 🔢 🖬		
 ダルーブ ポリシーの管理 スオレスト: hoge.com Default Domain Policy Default Domain Controllers Default Domain Controllers Default Domain Controllers Øルーブ ポリシー オブジェクト サイト ダリルーブ ポリシーのモデル作成 ダルーブ ポリシーの結果 	20lioy: 20lioy: 第 編集(E) 登制(N) シリンの有効が化じ、 レポートの(保存(S 表示(V) ここから新しいウィ 肖明(D) 名前の変更(M) 最新の情報に更好 ヘルプ(H)	efault Domain Controllers Policy ペコーブ 詳細 設定 奏任 リンク 表示するリンクの場所(L): hoge.com ・ 次のサイト、ドメイン、および OU がこの GPO (こリンクされています(T): (L) : (S) ・
GPO エディターを開きます。		

- 3. コンピューターの構成 > ポリシー > Windowsの設定 > セキュリティの設定 > ローカルポリシー > ユーザー権利の割り当てを開きま す。
- 4. ローカルログオンを許可する」を開きます。

∬ グルーナ ポリシー管理エディター		
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)		
🗢 🔿 🙍 📰 💥 🖹 🗟 🖬		
🗐 Default Domain Controllers Policy [ORANGE4 🔺	ポリシー ト	ポリシー設定 ▲
○ Default Domain Controllers Policy [ORANGE4 ○ ユンピューターの構成 ○ パンピューターの構成 ○ パンピューターの加速 ○ パンピューターの加速 ○ パンピューターの加速 ○ パンピューターの加速 ○ パンピューターの構成 ○ パンピューターの構成	ポリシー へ ネットワーク経由のアクセス ネットワーク経由のアクセスを拒否 パッチ ジョブとしてのロガンを拒否 パッチ ジョブとしてロガン ファームウェア環境値の修正 ファームウェア環境値の修正 ファールシェアは参値の修正 ファールシェアは多してのガン マッイルとぞい他のオブジュクトの所有権の取得 ファイルとディレクトリのパックアップ ファイルとディレクトリのぼえー プログラムのデバッグ プログラムのデバッグ プログラムのデバッグ プログラムのデバッグ プログラムのデバッグ プログラムのステリクラーシの置き換え プログラムのスモリクラーシの増加 プロセスのスモリクラーシの増加 プロセスのスモリクラーシの増加 プロセスのスモリクラーシの増加 プロセスのスモリクラーシの増加 ペラ フィイルの作ちめ ポリュームの保守やスクを実行 ジモノレガロページのロック リモート デスクトップ サービスを使ったログオンを拒否 リモート デスクトップ サービスを使ったログオンを拒否	ポリシー設定 Everyone,Administrators,Authenti 未定義 Administrators,Backup Operators, Administrators Administrators Administrators Administrators Administrators Administrators Administrators Administrators Backup Operators, Administrators Administrators LOCAL SERVICE,NETWORK SER 未定義 LOCAL SERVICE,NETWORK SER Administrators 未定義 未定義 未定義 未定義 未定義 未定義 未定義 未定義
 ネットワークリストマネージャー 団 「 ロークリストマネージャー 団 「 ロークリストマネージャー 団 「 ロークリストマネージャー 団 「 ロークリストマネージャー 		未定義 Administrators,Backup Operators, 未定義
 ■ ジフトプェアの制限のポリシー ■ ジフトプェアの制限のポリシー ■ ニ ネットワーク アクセス保護 ■ アプリケーション制御ポリシー ■ ■ それリティポリシー (Activ ■ 監査ポリシーの詳細な構成 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ <p< td=""><td> マイルロロッチ(キノ)シェクト(ジ) F PA 監査とセキュリティ ログの管理 資格情報にな、ージャー(ご信頼された呼び出し(側としてアクセス) 走査チェックのバイパス 単一プロセスのプロファイル 認証後にクライアントを偽装 </td><td>ホル年時 Administrators 未定義 Everyone,LOCAL SERVICE,NETW Administrators 未定義</td></p<>	 マイルロロッチ(キノ)シェクト(ジ) F PA 監査とセキュリティ ログの管理 資格情報にな、ージャー(ご信頼された呼び出し(側としてアクセス) 走査チェックのバイパス 単一プロセスのプロファイル 認証後にクライアントを偽装 	ホル年時 Administrators 未定義 Everyone,LOCAL SERVICE,NETW Administrators 未定義
	<u>,</u>	

5. ログオンを許可したいユーザーもしくはグループを追加します。

ローカル ログオンを許可のプロパティ	? ×
セキュリティポリシーの設定 説明	
ローカル ログオンを許可 リー	
マ これらのポリシーの設定を定義する(D):	
Account Operators Administrators Backup Operators fbtest Print Operators Server Operators	
OK トレンセル 適用(A)	

- ユーザー単位、グループ単位で追加することができます。
- ActiveDirectory環境の場合には、グローバルグループを追加できないので注意して、そさい。(追加可能なのはローカルグループです) 既存のグループがグローバルグループの場合は、ExaPad用にローカルグループを作成してそのメンバーとしてグローバルグループを所属させ、 作成したExaPad用ローカルグループをローカルセキュリティポリシーの「ローカルログオンを許可する」に追加するようにします。

3.9.1.2 LAN**の**PC**でログインできない**

現象

LANで接続されているローカルエリアネットワーク内の端末からExaPadにログインできない。

インストールしたサーバーのローカル環境からは正常に接続できる。

原因

次の原因が考えられます。

- 1. IPアドレスが間違っている。
- 2. サーバー名が間違っている。
- 3. IPアドレス端末名の、「ずれも正し、場合は、Windowsファイアーウォールによい遮断されている。

解決のヒント

1.1PPドレスが間違っている

ping コマンドを用いて、ExaPadサーバーから応答があるか確認します。

- 1. スタート > プログラムとファイルの検索 に 5md」と入力して コマンドプロンプトを起動します。
- 2. ping コマンドを入力し Enterキーを押します。

例) ping 192.168.0.12

◎ 管理者: コマンド ブロンプト	
Microsoft Windows [Version 6.1.7600] Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.	Â
C:¥Users¥Administrator>ping 192.168.0.108	
"ping"とIPアドレスの間は半角スペースを入れる	
	-

- 3. 次のように (0%の損失) と表示されれば、サーバーマシンは稼動しています。
- (100%の損失)と表示された場合はサーバーマシンとの間のネットワークが遮断されています。

• 相手先ホスHご到達できません。」となる場合には、入力したIPアドレスに誤りがあります。



2. サーバー名が間違っている

pingコマンドを用いて、ExaPadサーバーの稼働を確認してからサーバー名を確認します。

- 1. スタート > プログラムとファイルの検索に Emd」と入力して コマンドプロンプトを起動します。
- 2. Windowsのコマンドプロンプトが表示されますので、 bing サーバー名 "を入力して、Enterキーを押します。
 - 例) サーバー名が onion の場合 ping orion



- 3. 以下のように (0%の損失) と表示されれば サーバーマシンは稼動しています。
- (100%の損失)と表示された場合はサーバーマシンとの間のネットワークが遮断されています。
- ping要求ではホストxxxが見つかりませんでした。ホスト名を確認してもうー度実行してたさい。」となった場合、サーバー名に誤りがあ

ります。



3. Windows ファイアウォールによって遮断されている

WindowsファイアウォールでHTTPやFbIndexerの通信が遮断されていると外部の端末からExaPadに接続できません。

Windowsファイアウォールご通信を許可する設定をしてください。

1. スタート > コントロールパネル > システムとセキュリティ > Windows ファイアーウォール を開きます。



2. Windows ファイアーウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」を開きます。



3. FbWeb (Webサーバー) および FbIndexer (インデクサー)の両方にチェックを入れてOKで閉じます。

💣 許可されたアプリ	J				_		×
$\leftarrow \rightarrow \cdot \cdot \uparrow$	💣 « システムとセキュリティ » Windows ファイアウォール » 許可されたフ	プリ	√ Ū	コントロール	パネルの検	索	Q
	アノリロ世語を計判する心理性の計構			記たり久文	=(<u>IN</u> /		^
	許可されたアプリおよび機能(<u>A</u>):						
	名前	ドメイン	プライベート	パブリック	^		- 6
	☑ FbIndexer						
	☑ FbWeb	\checkmark	✓				
	Google Chrome		\checkmark				
	□ iSCSI サービス						
	✓ mDNS		\checkmark				
	□ Netlogon サービス						
	□ Secure Socket トンネリング プロトコル						
	SmartScreen	✓	\checkmark	\checkmark			
	□ SMBDirect でのファイルとプリンターの共有						- 1
	SNMP Trap						
	□ TPM 仮想スマートカード管理						
	Windows Management Instrumentation (WMI)				¥		~
			ОК	キャン	セル		

4. 設定完了後にログインテストを行ってください。

3.9.2 フォルダが存在しない・読み取り権限がない

現象

ログイン直後や、ログイン後にフォルダ ファイルを選択すると「[/ /]は存在しない、読み取り権限がありません」と表示される。

原因

• フォルダ /ファイルコンオして、ログインユーザーにアクセス権限がない。

- Windowsの共有設定(共有フォルダ)のアクセス許可に、ログインユーザーが含まれていない。
- ExaPadのセキュリティ拡張(AclManager)の設定で、フォルダノファイルはすしてログインユーザーの読み取りが許可されていない。
- フォルダ /ファイルが存在しない。
- Windows UACによりログインユーザーのアクセス権限が制限されている

解決のヒント

- Windowsエクスプローラーでフォルダ /ファイルは接続してユーザーのアクセス権を確認し、権限が不足している場合は適切な権限を付与して、たさい。
- Windowsのフォルダの共有設定では、通常のアクセス権設定とお別に、共有のアクセス権設定」が必要です。 共有のアクセス権設定で、適切なユーザー /グループに許可を与えてください。
- システム設定 > セキュリティ拡張(AclManager) を開いてアクセス権設定を確認してださい。
 不要なアクセス権が設定されている場合は、適切なアクセス権設定に変更して代さい。
- ファイルサーバー(ドキュメントレートフォルダ)に、フォルダノファイルが存在するか確認してください。
- Windows UACは、Windowsのセキュリティ強化のためにAdministrators権限やDomain Admins 権限を有するリソースへのアクセスを制限する機能です。

具体的には、一定の要件を満たされ場合はAdministrators、Domain Admins グレープ Administratorユーザなどの特権ユー ザプレシバルに与えられた権限をフィルタレングによって無効(なかったもの)にするというものです。

- 。UACをOFFにすすることでアクセスできるようことはます(セキュリティレベルを少し下げることしてはます)
- ○新しいグループまたは既存グループに明示的にアクセス権を設定することをおすすめします

3.9.3 検索結果が多すぎる・少なすぎる・表示されない

インデックス構築状況の問題

現象

検索結果に目的のファイルが表示されない。

原因

次の原因が考えられます。

- 目的のファイルが全文検索インデックスに、また登録されていない。(登録待ちの状態)
- 目的のファイルが全文検索インデックスに登録されていない(登録もれの状態)

解決のヒント

- 検索インデックスの登録処理状況は、設定ボタン > システム設定 > インデックス構築状況で確認できます。
 処理中のステータスの各項目で処理状況を確認してください。完了してない場合は、全ての処理が完了してから検索を再度行ってください。
- 検索インデックスの登録処理が完了しているのに検索結果に表示されない場合は、目的のファイルが保存されているフォルグをExaPadで 開いて、ファイル操作ボタン > 管理者メニュー > インデックスパレビュー再構築で、インデックスの再構築を行ってください。
- インデックス登録にもれてしまったファイルは、インデックス再構築の実施で改善されます。

検索キーワードの問題

現 象

あれ、なんで見つからないの?」なんでこんなファイルが検索されるの?」など、検索結果に違和感がある。

原因

ExaPadが採用している検索方法の特性により、検索結果が予期したものと異なってしまう場合があります。

解説

全文検索の特性

- 全角文字列と半角英数文字列は区別して扱われます。
 - 例文) 英語で おはよう」はGood morningです。』
 - これは 英数文字列 Good morning」部分と 全角文字列に分けてインデックス登録されます。
- 半角文字列は、原則として単語全体の一致で検索します。
 - 例文では Good」や fmorning」で検索できますが、Goo」や Ing」などの部分的な文字列では検索できません。
 - また ID番号や日付などの数字の文字列では、部分一致の検索はできません。
 - 例えば、20100615」は、2010」では検索できません。

278 ExaPad **קבבד**ו

- ただし、アンダースコア(_)やハイフン(-)などの記号で区切られた文字列の場合、区切られた文字列で検索ができます。
 - 例えば、2010_0615」は、2010」と0615」で検索できます。
- 半角英数の前方一致,後方一致検索はフイルトカートを使用すると検索できます。
 - 例えば 20100615」では、2010*」や「*0615」で検索できます。

ファイル名検索の特性

- ファイル名検索では、文字の半角全角を問わず部分的な文字列で検索できます。
- 全文検索では検索できない半角文字列も部分一致の検索ができるように、ファイル名検索用の検索インデックスを構築しています。
- 例えば 20100615」では 2010」や 0615」でファイル名検索できます。
- ファイル名検索用のインデックスでは、ファイル名の単語分割に文字列長 1~15 のNグラム方式を採用しています。
- 15文字を越えるキーワードで検索する場合、キーワードが一つであれば検索できます。

全文検索・ファイル名検索の共通特性

- 英数・カタカナについては、全角・半角の区別なく検索することができます。
- 例文) 『Good morning」はり゙ッドモーニング、「123」はワンソースリーです。』
 - 「good」、「MORNING」、「グッド」、「123」、「ワッツー」などで検索できます。

3.9.4 検索できなくなった

現象

- 全文検索サービスからの応答がありません」と表示されます。
- 「件も見つか」ませんでした」と表示されます。

原 因

次の原因が考えられます。

• たまたま検索サービスが起動していなかった。

- メモリ不足により検索サービスが不安定な状態にあったり、停止したりしている。
- インデックスデータが壊れている。
- ACLサーチ機能が使用できない

解決のヒント

検索サービスを再起動する

たまたま検索サービスが停止している場合、再起動させることで復旧します。

- 1. ExaPad管理ツール > サービスを開きます。
- 2. インデクサー (FbIndexer)の開始」または 再起動」を選択します。

サービス		×
最新の情報に更新する		
「インデクサー Fb3Indexer	停止	6 開始 停止 再起動
		ログファイルを開く (idxsvr.log)
Fb3Web	開始	開始 🕞 停止 🕞 再起動
		ログファイルを開く (web.log)
		閉じる

3. サービスが開始したら30秒~1分ほど待って、最新の情報に更新する」を選択します。

サービス			×
最新の情報に更新する]		
Fb3Indexer	開始	開始 ゆ 停止 同日の 再起動	
Fb3Web	開始	開始 停止 局主動	
		ログファイルを開く (web.log)	
		閉じる	

- 4. サービスが再び停止の状態にならなければサービスは稼働状態にあります。 検索を試してみてください。
- 5. 再び停止状態になってしまう場合には、以下についてご確認ください。

メモリ不足を解消する

検索エンジンへの割り当てメモリ容量が不足すると検索サービスが不安定してより、検索結果を返すことができなかったり、停止や起動を繰り返したりするようてなります。

これは、デフォルト設定では割り当てメモリ容量を小さ、設定してあるため、検索対象文書が増えるにつれてデフォルトの割り当てメモリ容量では対応できなくなるからです。

このとき、solr.log に Out Of Memory 」出力されることが多いです。([インストールフォルダ] \Data \Log \Idx SvrLog \solr.log)

こちらを参考に、検索エンジンの割り当てメモリ容量を変更してたさい。

検索インデックスが壊れている場合

インデックスデータが壊れているとサービス再起動や割リ当てメモリ容量の変更を行っても検索サービスは起動しません。

この場合、インデックスの初期化が必要です。

<u>こちら</u>を参考にインデックスを初期化して、インデックス再構築を行ってください。

なお、インデックスを初期化しても抽出テキストデータは残っているため、ゼロからインデックス初期構築を行うよりもインデックス構築の所要時間は短いです。

ACLサーチ機能が使用できない場合

アクセス権限をもっていて設定にも不備のない場合に、検索結果に「件も見つかりませんでした」と表示される場合には、ACLサーチ機能が影

響している可能性があります。

ドメイングループを包含しているローカルグループにアクセス権限が設定されている場合や、ドメイン環境にてドメインに参加しないワークグループのファイルサーバーを検索対象にした場合などの環境では、ACLサーチ機能の影響で検索できません。

こちらを参考にACLサーチ機能を無効(OFF)にしてでさい。

3.9.5 **プレビューが表示されない**

現象

プレビューやサムネイルが表示されない。

- ファイルを選択して開いてもプレビューが表示されない(エラー表示やアイコン表示のままである)
- ファイルー覧でサムネイルが表示されない(アイコン表示のままである)

原因

次の原因が考えられます。

- ・機能が不足している
- プレビュー表示に対応していないファイル種類である
- プレビューデータが作成されていない
- アクセス権限が不足している
- ファイルに原因がある
- ・設定が不足している
- 他のアプリケーションが影響している

解決のヒント

機能が不足している

ライセンスが不足している

AutoCADやIllustrator、Photoshop等のファイルのプレビューにはオプションライセンスが必要です。

.NET Framework MAYAN-Manager

- .NET Framework がインストールされていない環境では DOC *XLS ・PPTなどのファイルはプレビューできません。
 .NET Framework の有効化が必要です。
 - Word, Excel, PowerPoint, Visioから画像を抽出する場合には、NET Framework4が必要です。
 他フォーマットのプレビューにつきましてはお問い合わせぐださい。
 - Net Frameworkのインストール状況は 設定ボタン > システム設定 > 稼働状況 で確認できます。
 - 設定完了後にプレビュー再作成を行います
- 必要なプログラムがインストールされていない。
 - o DocuWorksファイルのプレビューは、DocuWorksプログラムのインストールが必要です。
 - ○動画ファイルのサムネイル作成には、オープンソースプログラム<u>FFmpeg」のインストール</u>が必要です。

プレビューに対応していないファイル種類である

- 拡張子のないファイルは対応していません。(Macで作成したファイルなど)
- プレビュー仕様に対応していないファイル種類(拡張子)である。
- ファイルが古いバージョンのアプリケーションで書かれている。(Microsoft Office 95以前のファイルなど)

プレビューデータが作成されていない

- ・ プレビュー作成のプログラムが実行されていない
- プレビューデータが作成中である
 - ExaPadサーバーの性能によってはプレビュー作成に時間を要する場合があります。
 - インストール後の初期構築や一度に大量のファイルを移動 /ユピーした場合など プレビュー作成に時間を要する場合があります。

アクセス権限が不足している

- ユーザーのアクセス権が不足している。
 - 。ファイルン対するアクセス権限が不足している。

ファイルレン対する一覧権限はあるが読み取り権限を持っていない可能性があります。

- プレビュー保存フォルターに対するアクセス権限が不足している。
- インデクサー(FbIndexer)サービスの実行ユーザーアカウントのアクセス権限が不足している。
 - 実行ユーザーアカウントは、プレビュー保存フォルターご対して読み取り権と書き込み権が必要です。

ファイルに原因がある

- ファイルが壊れている。
- ファイルレパスワートが設定されている。
- ファイルが暗号化されている。
- ファイル内容の一部にコンバータープログラムで読み込めない文字やオブジェクトがある。

設定が不足している

- プレビュー作成の設定が行われていない。
- ファイルサイズ上限により制限されている。
- コンバータプログラムへの割り当てメモリが不足している。
- コンバータプログラムへの割り当て時間が不足している。
- erroru.txt ファイルが残っている。
 - っ プレビュー作成に一度失敗するとerroru.txt(フラグのようなもの)が作成され、再びプレビュー作成を実行してもスキップされます。
 (こちらをご覧 (ださい))

他のアプリケーションに原因がある

- •他のアプリケーション(Windows RMSなど)によりファイルが暗号化されている。
- ウィルス検知等のセキューティ対策ソフトによりファイルの読み取りが阻害されている。

3.9.5.1 プレビューが作成されない

現象

プレビューが表示されない。

- 「このファイルはプレビューを作成できませんでした。 原因を表示」と表示されファイルをプレビューできない。
- プレビューが作成されない原因を取り除いた後、インデックス再構築をしてもプレビューが作成されない。

原因

- ファイルのプレビュー作成に失敗するとファイルごとに失敗した原因をerroru.txt (フラグのようなもの)というファイルに出力します。
- erroru.txt は、プレビュー保存フォルダの当該ファイルの場所に保存されます。
- erroru.txt が存在するファイルは、プレビュー再作成を行ってもプレビュー抽出をスキップされます。 そのため原因を取り除いただけでは、プレビュー作成を再実行してもプレビューは作成されません。

解決のヒント

原因を取り除いたあとこ、プレビュー保存フォルダの当該ファイルの場所からerroru.txt ファイルを削除し、その後にプレビュー作成を行います。

プレビュー作成に失敗したファイルが複数ある場合は次の方法でerroru.txtを一括削除することができます。

1. ExaPad管理ツール > プレビュー保存フォルタ整理を開きます。



2. erroru.txt を削除します。

スE フォルダ 「オバてのドキュメントルート ● 参照 (例: /share/docs) ファイル種類(マスク) *.* ● アウション ○ body.btt&bodyu.btt(定置換(UTF8(Ŀも行います) Ver2 > Ver3への移行ツール ○ bodyu.btt の削除 ○ bodyu.btt の削除 ○ erroru.bttの削除 ○ erroru.bttの削除 ○ fluibal-on削除 こ プレビューの削除 まれ: 準備中です	
アウション C body.txt&bodyu.txt(ご置換(UTF8{Lも行います) Ver2 > Ver3への移行ツール C body.txt の削除 C bodyu.txt の削除 C error.txtの削除 C error.txtの削除 C ブレビューの削除 実行 準備中です]
 き果・進捗状況 準備中です	_

- 「すべてのトキュメントリレート」を選択するか、 参照」ボタンで対象 フォルダを選択します。
- ファイル種類を選択します。(「*.*」は全ファイル種類が対象にない、手入力することもできます)
- Erroru.txtの削除」をチェックします。
- 実行」ボタンを選択します。
- 3. 削除完了後にプレビュー作成を行います。



4 仕様

ExaPad 使用上の注意

有効なファイル名について

ExaPadは、Windowsのファイルシステムに保存されているファイルフォルダを参照し、ExaPadでアップロードしたファイルフォルダは Windowsのファイルシステムに保存します。

そのため、ExaPadを使用するにあたり次の制限があります。

- パスの長さ正xaPadとしての制限はありませんが、Windows NTFSにおいて有効なパスの最大長は32,767文字です。
- ただし、長いファイル名(文字数259文字、文字長512バイトを超えるフレパス)を持つファイルの場合、タグ変更などの一部機能が制限 されます。

ユーザー数の制限

- ExaPadにログインできるユーザー数には制限があります。
- ユーザー数は、同時アクセスユーザー数」では無くおおよそ1日あたいの累積ユニークユーザー数」を基準に制限されます。
- ExaPadサーバーを起動してから、1つの新しいユーザーアカウントでログインするごとに、ログインできるユーザー数の残数が1つずつ消費されます。
- 一定期間操作のないユーザーアカウンHは累積数から自動的に小れます。

ExaPadサービス起動中の電源操作

- ExaPadサービス起動中は、サーバーの電源をスタンバイや休止状態にしないでたさし
- ExaPadは 原則として 24時間稼働のサーバー機で動作することを前提に設計されています。
- FbIndexerサービスを稼動しているマシンではファイルやフォルダの変更を常時監視しているため、インデックスデータ更新中にスタンバイや休止状態になるとインデックスデータ更新に漏れが生じたり、インデックスデータが壊れたりする可能性があります。(マシンによって休止状態の動作が異ない問題ない場合もあります。)
- 評価目的などで一時的にノートPCなどごインストールする場合、スタンバイや休止状態にする前にFbIndexerを停止してなさい。 (FbIndexerを停止すると検索エンジンのプロセスも自動的に停止されてインデックスのディスク同期が安全に行われます)

4.1 **動作環境**

サーバー

項目	説明		
OS	• Windows Server 2012 ~ 2019		
	• ユーザー数分の Windows CAL が必要です。		
	• 評価利用環境として Windows 10 でも稼働します。(64bit版のみ)		
CPU	• 4コア以上の最新世代マルチコアCPUを推奨します。		
	• 使用環境の規模によって異なるの詳細はお問い合わせください。		
大モリ	 8GB以上を推奨します。 		
	• 使用環境の規模によって異なるので詳細はお問い合わせください。		
ディスク容量	• プログラムのインストール先ドライブIJGB以上の空き容量が必要です。		
	システムドライブとデータドライブを分ける場合、Windows更新に備えてシステムドライブは100GB程度の		
	容量があると安心です。		
	 インデックスデータ等のExaPadが生成するデータ容量のための必要な空き容量は、対象のデータ件数お 		
	よびファイルサイズにより大き、彼わります。(詳細はお問い合わせをさい。)		
その他	• 快適な利用のために大容量メモリの搭載を推奨します。		
	• ExaPadの稼働に必要な次のプログラムもインストール時に一緒にインストールされます。		
	o Java Jugilu		
	o Jetty		
	o Apache Solr		
	。Postgre SQL (デフォルトでは使用しませんがカスタマイズにおいて使用する場合があります。)		
	o .Net Framework4 (インストールされていない環境には導入できません)		
	 Word、Excel、PowerPoint のプレビュー画像作成には、Net Framework 4が必要です。 		
	 ■ Excel形式の一覧出力を行うさま NET Framework 4が必要です。 		
項目	説明		
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--
	 サーバーの画面の色数は 16ビッド以上を設定してなさい。(ExaPadで表示されるサムネイルやプレビュー画像の色数に影響します) Windows ドメイン環境で運用する場合は、インストール先のサーバーがドメインに参加していることが必要です。 		
Webプラナザ	ExaPadを新規インストールする場合、Edge (Chromium版)やChromeをの使用を推奨します。IE11 では一部の機能が制限されます。		

クライアント

PC

項目	説明	
Web ブラウザ	Edge, Chrome, Firefox, Safari	
	 ○ 比較的新しい「ージョンを推奨します。(古すぎると画面レイアウトや正常な動作に支障の出る場合があります) 	
	InternetExplorer 11 (動作しますが最新版では一部に機能制限が生じる可能性があります)	
	○ 2022年6月にサポートを完全に終了します。	
PC本体	• 上記のWebプランザが動作可能な機器	
	 Firefoxは、Windows版のみ対応しています。(Mac版では一部の機能が動作しない可能性があります) 	
	 ファイル直接オープン機能用のExaPad Client プログラムは、Windows OSのPCのみに対応します。 (Mac、iOS、Androidでは使用できません) 	

モバイル

項目	説明	
Web ブラウザ	 iOS Safari / iPadOS Safari 	
	Android Chrome	

項目	説明
モバイル本体	● 上記のWebプラウザか動作可能な機器
	 iPhone、iPad、Androidの端末

ドキュメントルートフォルダの対象ファイルシステムについて(検索対象について)

- 1. 次のいずれかの要件を満たすファイルシステムのフォルダをドキュメントルートフォルダとして公式にサポートします。
- ExaPadがインストールされているWindowsサーバーのNTFSフォーマットされたローカルドライブ
- ExaPadサーバーと同一もしくは信頼関係にあり、Active Directoryドメインに所属するWindowsサーバーがホストするNTFSフォーマットされた共有フォルダ
- 2. 厳密なサポートをしかねますが、動作が確認されている環境です。
- 問題な動作している実績のある環境
 - 。NetApp社やEMC社が提供されているNASのNTFS CIFS互換ボリューム
- 制約はあるが動作不可能ではないと確認されている環境
 - 。ワークグループサーバーの共有フォルダや、Unix系OS(非Windows)におけるSambaサーバーによるCIFS互換の共有フォルダ
 - ログインユーザーアカウントやアクセス権設定、タグ機能に関連する制約が確認されています。
- 3. クラウドストレージについてはお問い合わせぐださい。

Internet Explorerのサポート

ExaPadのInternetExplorerへのサポート対応は基本的にMicrosoft社のサポート期限に準じます。

Window OS	IEバージョン	サポート期限
10	IE 11	2022年6月15日

4.2 **全文検索対応形式**

ExaPadの検索エンジンはUnicodeに対応しています。

Microsoft OfficeなどJnicode対応のドキュメントについては日本語・英語に限らず世界中の言語・文字コードの文書を検索することができます。

なお、各国別文字コードで編集されたテキストファイルなどについては正し、検索されないにとかあります。

ファイル名検索について

全てのファイル名とフォルタ名は検索対象です。

ファイル形式によって検索できないということはありません。

隠し属性の付いている(ExaPad画面に表示されない)ファイルとフォルダは検索対象外です。

全文検索に対応するファイル形式

表中の拡張子をもつファイルは全文検索の対象です。

拡張子	説明
docx / docm	Microsoft Word 2007 以降
xlsx / xlsm	Microsoft Excel 2007 以降
pptx / pptm	Microsoft PowerPoint 2007 以降
doc	Microsoft Word ver5.0 / 95 / 97 / 2000 / XP / 2003
xls	Microsoft Excel ver5.0 / 95 / 97 / 2000 / XP / 2003
ppt	Microsoft PowerPoint 97 / 2000 / XP / 2003
vsd	Microsoft Visio 2003 / 2007 / 2010
xps / oxps	Microsoft XPS
rtf	リッチテキストファイル
txt	テキストファイル(ASCII 形式)
md	MarkDown形式
html / htm	HTML形式
mht / mhtml	Webアーカイプ形式
pdf	Adobe PDF
zip	Zipアーカイブ(アーカイブ内の第一階層にあるファイル名のみ 検索対象)
msg / eml	Eメールメッセージ形式ファイル
dxf / dwg / dwf	AutoCAD
jww	JW_CAD
svg	Scalable Vector Graphicsファイル
ai	Adobe Illustrator (PDF互換が必要)
sxw / sxc / sxi / sxd	OpenOffice.org
odt / ods / odp / odg	Open Document

jaw / jtw	一太郎 ver5
jbw / juw	一太郎 ver6
jfw / jvw	一太郎 ver7
jtd / jtt	一太郎 ver8 / 9 / 10 / 11 / 12
oas / oa2 / oa3	OASYS/Win
bun	新松 松5/松6
wj2 / wj3 / wk3 / wk4 / 123	Lotus 123
wri	Windows3.1 Write
ibooks	電子書籍 iBooks

- •新しいビージョンで全文検索対象に追加されたファイル形式は、バージョンアップ後に手動で検索対象ファイル種類に追加しないと検索できません。
- 全てWindows OSのマシンで作成されたファイルが前提です。
- 一部のPDF ファイルや表に記載されているファイル形式でも、全文検索できないファイルがある可能性があります。
- 暗号化またはパスワードロックされたファイルは全文検索(アキスト抽)できません。
- txt形式以外でも、ASCII形式のファイルは全文検索できます。
- Microsoft Outlook メッセージ形式ファイル (msg)のテキスト抽出には IFilter のインストールが必要です。
- Zipファイル内になるファイルの全文検索 (テキスト抽出) はできません。

オプションで対応可能なファイル形式

拡張子	説明
xdw / xbd	DocuWorks文書

- DocuWorks 7 以降の製品版をExaPadサーバー環境にインストールすることが必要です。
- Windows OS はするDocuWorks自体のサポート状況はメーカーにお問い合わせぐさい。

4.3 **プレビュー対応形式**

ExaPadでは、次のファイル種類のサムネイル表示やプレビュー表示に対応しています。

専用のビューワーは不要です。

プレビューについて

- サムネイルは、ファイルの先頭1ページ目の印刷イメージを縮小して画像表示します。
- プレビューには PDF形式 画像形式 HTML形式の3種類があり、ファイル形式によって対応するプレビュー形式が異なります。

プレビューに対応するファイル形式 (デフォルト)

表中の拡張子をもつファイルは3つのプレビュー形式のいずれかに対応します。

種類	拡張子	説明
MS-Office	doc / docx / docm	Microsoft Word
(Office97以降)	xls / xlsx / xlsm / xlsb	Microsoft Excel
	ppt / pptx / pptm / pps / ppsx / ppsm	Microsoft PowerPoint
	vsd	Microsoft Visio
ポータブルトキュメント	pdf	Adobe PDF
	xps, oxps	Microsoft XPS
テキストファイル	txt / xml / html / htm / md / mht / mhtml	テキストファイル、スクリプトファイル Web アーカイブファイル
画像ファイル	bmp / gif / jpeg / jpg / png	単ページ画像
	ico	単ページ画像
	emf / wmf	単ページ図形
	tif / tiff	単 複ページ画像
デジタルカメラ	arw / sr2	ソニー
RAW画像形式	crw / cr2	キヤノン

	dcr	コダック
	dng	Adobe
	mrw	ミリレタ
	nef	
	orf	オリンパス
	pef	ペンタックス
	raf	富士フイルム
図面	m3d	3Dオフィスデザイナー /3Dマイホームデザイナーファイル
電子書籍	ibboks	Apple iBooks (サムネイルがあるものに限る)
動画ファイル	flv / mp4 / avi / mov / asf /	 サムネイル作成に対応しますが、動画再生とは無関係です。
	rm / wmv / ogv / mpeg / mpg	• 別途 ffmpeg.exe が必要です。
		 対応フォーマットは「Fmpegがデコート可能な動画コーデック で構成されたファイルフォーマット」です。
		 列挙されたファイル以外で対応可能なファイルフォーマットもあれば、特殊なコーデックを使った動画の場合は、対応フォーマット 一覧にあっても対応できないケースもあります。

オプションでプレビューに対応するファイル形式

種類	拡張子	説明
DocuWorks ファイル	xdw / xbd	DocuWorks文書 DocuWorks 7 以降の製品版をExaPadサーバー環境にイ ンストールすることが必要です。
CAD אואיד	dxf / dwg / dwf / svg / hpgl / cgm / plt / jww	AutoCAD、プロッタファイル、JW_CAD図面ファイル • AutoCAD 2013、SHXフォントは対応しています。

種類	拡張子	説明
DTP関連 <i>ファ</i> イル	psd / ai / indd / eps / ps	 Adobe PhotoShop、Adobe Illustrator、Adobe InDesign ai はPDF互換であることが必要です。 ファイル本体に埋込みのTIFFプレビューが必要など一部制限があります。 inddはファイルに埋め込まれているサムネイルデークな利用する
		 Inddia リチリルし生のしまれているリムネイルテータを利用するのでプレビューが粗ないます。 psについては<u>こちら</u>をご覧 ぐささし。

オフィス文書 (Word Excel PowerPoint) に関する注意

- ファイル内容に埋め込まれたOLEオブジェクト(たとえば PowerPoint ファイルは埋め込まれたExcelワークシートなど)は正確にプレビュ ー表示できない場合があります。
- WordアーHはプレビューできない場合があります。
- プレビューの作成には、文書の全ページを印刷するのと同等の処理時間が必要です。
- 対象のファイル数が膨大な場合、全ファイル 全ページのプレビュー作成 は長時間を要します。

動画ファイルのサムネイルに関する注意

- 動画ファイルのサムネイル作成機能は、オープンソースの動画コンバーター FFmpeg に依存して実現します。
- FFmpeg および組み込まれる各種コーデックについては、それぞれに知的所有権の権利者が存在します。
- 配布や利用の許諾条件についてはお客様ご自身でご理解のうえ、自らの責任において FFmpegを導入して利用してたさい。
- 弊社では ExaPadが FFmpeg を適切に呼出すための設定方法についてサポート たしますが、動画 ファイルのサムネイル作成を含む FFmpeg 自体の動作については一切の保証をいたしかねます。
- FFmpeg および各種コーデックの使用許諾についても弊社は類知いたしません。



296

- 拡張子のないファイルはプレビューを作成できません。
- サムネイルやプレビューの作成に失敗したり、レイアウトが元のファイルと一致しないなどの場合があります。
- Word、Excel、PowerPoint、Visioファイルから画像を抽出する場合には、Net Framework4が必要です。
- Illustrator ファイル(ai) については PDF形式が埋め込まれているファイルのみプレビューが可能です。
- 暗号化されたファイル、パスワードロックされたファイルのプレビューは作成できません。

4.4 データ使用領域について

データの使用領域

ExaPadでは大まかに次のデータ領域を使用します。

項目	説明
ドキュメント領域	 通常のWindows NTFS ファイルシステムで、ファイルサーバーの共有フォルダとして そのまま併用することができます。 ExaPadのドキュメントルートに指定もできます。 管理対象の文書を保存する場合には、この領域はバックアップすることをおすすめし ます。
検索インデックス領域	 検索を高速にするために使用するインデックスデータが保存される領域です。 デフォルトの保存フォルダ: [インストールフォルダ] \Data\SearchIndex ドキュメントレートのデータが残っていれば再構築できます。 バッグアップをしておくことでダウンタイムの期間を短縮することができます。
ファイル拡張データ領域	 ファイルのプレビューデータや、ファイルから抽出したテキスト情報が保存される領域です。 デフォルトの保存フォルダ: [インストールフォルダ] \Data\Preview (プレビュー 保存フォルダ) トキュメントレートのデータが残っていれば再構築できます。 バッグアップをしておくことでダウンタイムの期間を短縮することができます。

仕様 297



5 バージョンアップに関する重要な情報

ExaPadのバージョンアップについての情報をお知らせします。

5.1 バージョンアップの注意事項

バージョンアップについて

ExaPad のプログラムは、機能改善および追加、不具合修正によるプログラム更新が随時行われ最新版として公開されます。

重要な更新情報は、お客様に通知も行っております。

バージョンアップの権利を保有するお客様

次に該当するお客様は、バージョンアップの権利を有しています。

- ExaPad 売り切りライセンスをご購入され、年間保守サービスの期間内である。
- ExaPad 年間ライセンス(期限付きライセンス)をご利用中である。(年間ライセンスは年間保守サービスが含まれています)

バージョンアップに必要なライセンスファイル

ライセンスファイルの入れ替えについて

バージョンアップを行うこは対応するライセンスファイルの入れ替えが必要です。

ただし、以下に該当する場合はライセンスファイルの入れ替えは不要です。

- Ver.4.x から Ver.4.y にバージョンアップする場合は、ライセンスファイルの入れ替えが必須です。
- Ver.4.x.x からVer.4.x.y レバージョンアップする場合は、ライセンスファイルの入れ替えは不要です。

新しいライセンスファイルの入手について弊社サポートまでお問い合わせたさい。

現在稼働中の ExaPad バージョンの確認方法

バージョン番号の確認方法は2つあります。

- 1. ExaPad画面 > システム設定 > 稼働状況を開きます。
 - 基本環境 > ExaPadバージョン番号 を確認してください。
- 2. ExaPad画面 > ExaPadICA でを開きます。
 - 画面左上に表示されるバージョン番号を確認してたさい。

稼働中バージョンによってバージョンアップの難易度が異なります

ExaPad Ver.3.7より古い環境から最新版へバージョンアップを行う場合

- 最新版との機能差が大きいため、インストーラーを実行するだけではバージョンアップできません。 ー旦アンインストールしてか ExaPad 最新版の新規インストールが必要です。
 - ある程度の設定の移行は可能なため弊社サポーHこご相談 ぐさい。
- 定期実行タスクをWindowsタスクスケジュールに登録している場合
 - 。最新版ではExaPadのスケジュール機能に移行して、Windowsに登録しているタスクは削除してたさい。

ExaPad Ver.3.8~Ver.3.15の環境から最新版へバージョンアップを行う場合

2段階のバージョンアップ作業が必要です。

- 一旦、Ver.3.16の最終版にアップしてから、最新版へのアップを行います。
- 詳細は弊社サポートまでお問い合わせください。

ExaPad Ver.3.16の環境から最新版へバージョンアップを行う場合

- 最新版のインストーラーを実行することでバージョンアップできます。
- 最新版インストーラーの入手について弊社サポートまでお問い合わせでさい。

バージョンアップの手順

ライセンスファイルの確認

バージョンアップ前に、ライセンスファイルの入れ替えの必要性について確認をしてください。

確認方法は2つあります。

- 1. ExaPad画面 > システム設定 > 稼働状況 を開きます。
 - MajorNo とMinorNo の番号を確認します。
 - 例えば Ver.3.16 の場合、MajorNo=3、MinorNo=16 といます。
- 2. ExaPad管理ツール > ライセンスを開きます。
 - MajorNo とMinorNo の番号を確認します。(番号の見方が上記と同じ)

インストーラーの実行

最新のインストーラーを入手して実行してください。

バージョンアップ時は、データのバックアップは必要ありません。

バージョンアップ時は、新規インストール時とは違い、各種設定項目はそのまま引き継がれます。

5.2 更新内容の一覧

各バージョンで追加 変更 修正された内容の一覧

一覧内容は ExaPad Ver.3.2.2以降に更新された内容です。

2020/06/01 ExaPad ver.4.1.0.46

新機能

Excelファイルのプレビュー(PDF形式)にて、サイドバーのしおり一覧からシートを切り替え(シートの先頭ページへジャンプ)できるようごなりました。本バージョンにアップデート後に生成されたプレビューが対象です。

仕様変更

- システム設定 > 開いているファイルのメニューを廃止しました。
- システム設定 > 稼働状況の送信ボタンを廃止しました。今後はダウンロード後にメールや弊社WEBサイトの送信フォームにてご送信 ぐご さい

AclSearchがOFFである場合やセキュリティ拡張により読み取り権を制限している場合に、検索結果に読み取りできないファイルが多数含まれると表示される文言を次の通りに修正しました。
 検索結果に閲覧不可のファイルが多数含まれるため表示を中断しました。サブフォルダを選択して検索範囲を狭めたり、キーワードなど検索条件を増やしたりして、検索を再度実行して使さい。」

不具合修正

- ファイルに読み取り権限がないにも関わらずプレビューを表示できてしまう不具合を修正しました。対象は、ver.4.1.0.27~4.1.0.30におけるPDF形式のプレビューです。ファイルが保存されるフォルダにも読み取り権があり、ファイル単体に読み取り権のない場合に本事象が発生します。ファイルが保存されるフォルダにも読み取り権のない場合にはファイル自体にアクセスできないので本事象は発生しません。
- ASCIIファイル(txtやjavaなどのテキストファイル)の一部のファイルで文字化けする不具合を修正しました。
- 検索詳細ダイアログにてサイズや数値型のタブの範囲検索(両境界含まず(xより大き公未満)など)を実施すると Invalid size format.」という文言を含むエラーになってしまう不具合を修正しました。

2020/03/25 ExaPad ver.4.1.0.30

仕様変更

- プレビュー作成設定 PDF_HTML」を使用している場合に PG/JPEG ファイルもプレビュー作成対象にないました。この仕様変更によい、 Ver4.0以前からVer4.1にアップデートした環境において JPG/JPEG ファイルをプレビュー表示できない問題が改善します。
- Docuworks ファイルのプレビュー品質が向上しました。

2020/03/17 ExaPad ver.4.1.0.28

仕様変更

• JPEGなど画像ファイルのプレビュー作成速度が向上しました。

2020/03/10 ver.4.1.0.27

新機能

- セーフプレビュー機能を搭載しました。ダウンロード禁止、印刷禁止、テキスト選択禁止、透かしなどの制御機能が向上しました。
- ファイルビューアー(pdfjs)において、印刷品質が向上しました。
- ファイルビューアー(pdfjs)において、マウスホイール操作で拡大縮小できるようこなりました。

- ファイルビューアー(pdfjs)において、モバイル端末からのピノチイン・ピノチアウト操作で拡大縮小できるようこなりました。
- システム設定>ユーザー数ライセンス消費状況 にて、最終アクセスセッショが一覧されるようこしました。現在ログイン中のユーザーの概要を知ることができます。
- Xpsファイルのプレビューに対応しました。

仕様変更

- Excelファイルのプレビュー形式のデフォルトがHTMLからPDFに変更されました。プレビュー作成設定に PDF」を選択している場合 (デフォ ルト)のみです。
- JPEG、TIFF、INDDファイルなどのプレビュー形式が画像からPDFに変更されました。画像形式でプレビューしていた全てのファイル種類が 対象です。ただしプレビュー作成設定に、PDF」を選択している場合(デフォルト)のみです。
- PDF操作ライブラリをPDFiumに変更しました。
- OpenSSLのバージョンを1.1.1にアップデートしました。
- CADファイルのテキスト・プレビュー抽出ライブラリをアップデートしました。
- ファイルー覧において、フォルダ内容表示中にポータル画面に戻るボタノをソールバーに追加しました。
- ・抽出プログラムに割り当て可能なメモリ植(memoryover-monitor-programlist)の上限2GBを実質無制限に変更されました。
- THTMLファイルの編集ツールがWYSIWIGエディタからTEXTエディタに変更されました。
- FLVファイルの再生機能が廃止されました。
- PDF形式のプレビューファイルを圧縮するようことは、プレビュー抽出時間は増えますがプレビュー容量が縮小されます。
- AIファイルはPDFJSビューアーで直接表示されるようこなりました。PDF互換形式で保存されているAIファイルのみです。
- EPS ファイルの高品質プレビューを抽出するには別途GhostScriptが必要なりました。
- システム > プレビュー作成設定 において、不適切な設定 (プレビュー抽出に対応していないファイル種類を指定するなど)を検証し保存 時にエラーが報告されるようてなりました。
- ファイルの抽出テキストの表示機能は廃止されました。

不具合修正

- ログイン時に RPCサーバを利用できません」というエラーによりログインできない 不具合を修正しました。
- アクセス権のないキュメントレートを子に持つWebキュメントレート上で検索すると「キュメントレート外です」というエラーが表示されてしまう不具合を修正しました。
- サムネイル画像一覧でファイル名が重なる不具合を修正しました。
- ExcelファイルのHtmlプレビューのレイアウトが崩れる不具合を修正しました。

304 ExaPad マニュアル

• PSDファイルのプレビュー抽出に必要なメモリ容量が少なくなりました。このため大きなサイズのPSDファイルの変換成功率が向上しました。

2019/10/16 ver.4.0.0.56

新機能

• ExaPadに含まれるほぼ全ての実行ファイルが64bit形式に変更されました。

仕様変更

- config.iniなどの設定ファイルや、アクセスログ、実行ログなどの保存先のデフォルトパスが変更されました。\$(インストールフォルダ)\Dataが デフォルトの保存先になります。
- アクセスログの形式が変更されました。
- PDF形式でプレビューするファイルをプレビューしたとき、そのプレビュー用PDFファイルをダウンロード(PDF)操作でダウンロードしたときもアクセスログが出力されるようこなりました。
- 検索種類の選択肢をカスタマイズできる設定(knownext.txt)は廃止されました。
- iOSでも複数ファイルのアップロードを許可するように仕様を変更しました。
- システム設定 > Solr(検索エンジン) > インデックス初期化 にて、初期化時にインデックステンプレート(zip)を選択できるようご修正しました。
- タブインポート時に各フィールド値の先頭の空白文字、末尾の空白文字、末尾の改行コードを削除しない仕様に変更しました。
- タゾインポート時に各フィールド値に含まれる連続する空白を1つの空白に変換する仕様を廃止し、元の値のままインポートする仕様に変更しました。
- 一覧出力(CSV-XLS・タグエクスポート)時にダウンロードされるファイル名に、現在のフォルダパスと検索条件式を含めるようご仕様を変更しました。
- SVGファイルのプレビュー作成設定を変更しました。従来はPDF形式に変換していましたが、昨今のブラウザではSVGファイルを直接ブラウザで描画できるよう改善されてきているため、SVGファイルに対するプレビューは作成しないように仕様変更しました。サムネイル画像は従来通り作成されます。
- 検索詳細ダイアログにおいて選択できるファイル種類に Visio 」が追加されました。
- Web ドキュメントレート形式のパスでも、セキューティ拡張(AclManager)を設定できるようこないました。
- 複数ファイルのダウンロート時に作成されるZipファイルの構造のデフォルト値をdefaut_zip_structure_on_download で設定できるようこないました。 アーカイブ内部にフォルダを作らない」もしくは 元のフォルダ構造を保持する」のいずれかを指定できます。
- 表示形式を タグー覧」でファイルー覧している際に、各タグフィールドで並び替えできるようごないました。ただし日バージョン(3.16以前)から バージョンアップされた場合には、インデックスの初期化および再構築が必要です。

- システム設定 > 最新アクセスセッションを廃止しシステム設定 > ユーザー数ライセンス消費状況」を新設しました。新機能では、現在のユーザー数ライセンス消費状況をCSV形式でダウンロードできます。
- ・ 匿名ユーザーログインを有効にしている場合(anonymous_userの設定が空白でない)、従来のライセンスファイルのままでは動作しません。この場合、ライセンスファイルの改定が必要とないますので弊社までご連絡 代さい。

- ファイルを削除した後、並び順がファイル名昇順にレセットされてしまう不具合を修正しました。
- PSD、EPSファイルのプレビュー作成機能が改善されました。一部の失敗していたファイルをプレビュー再作成することで、プレビューできるよう になる可能性があります。
- ファイルのプレビュー作成機能が改善されました。一部の失敗していたファイルをプレビュー再作成することで、プレビューできるようこなる可能 性があります。
- セキュリティ拡張(AclManager)で管理者向け機能」権限を拒否(もしくは権限不足)されたユーザーでも、システム設定のページにアク セスできてしまう不具合を修正しました。
- 複数シートあるExcelファイルで最初に表示されるシートが空白だとプレビュー作成に失敗する不具合を修正しました。
- フォルダ名の先頭に半角空白のあるフォルダへファイルをアップロードできない 不具合を修正しました。
- ファイル名に連続する半角空白を含むファイルを一覧表示すると半角空白部分が1文字の半角空白で表示されてしまう不具合を修正しました。
- ShxFontsフォルダごShxフォントファイルを配置しているにもかかわらず、DWGファイルのプレビューにSHXフォントが反映されない不具合を 修正しました。

2019/04/08 ver.3.16.1.17

不具合修正

インデックス再構築処理の際に、アクセス権情報の読取・比較の処理中で一時的に利用されるセキューティ識別子 (SID) オブジェクトの解放漏れ (メモリリーク) がありました。
 インデクサーが異常終了する場合がありましたが、本問題を修正しています。

2019/04/08 ver.3.16.1.16

不具合修正

• PDF ファイルを扱うライブラリを最新化しました。画像を多く含むPDF ファイル(スキャナから画像形式で取り込んだPDF ファイルなど)のテキ スト抽出処理が高速化されました。

- SSL ライブラレを最新化しました。
- ログイン時に 複製した項目は使用できません」というエラーが出る不具合を修正しました。
 複数の同名グループ(WindowsローカルグループやActiveDirectoryグループ)に所属するアカウントでログインした場合にのみ発生する
 不具合でした。
- ・全文検索エンジンの起動に時間がかかる場合において、solr.logに項目が見つかりません」というエラーが報告されてしまう不具合を修正しました。

2019/04/08 ver.3.16.1.1

不具合修正

- pdfjs_option=disabled を設定し、Acrobat ReaderなどのNativeビューアーを使ってプレビューを表示するモードが機能しない不具合を修正しました。
- 更新インストール時に、既存の類義語辞書ファイル(synonyms.solr.txt)が上書きされてしまう不具合を修正しました。
- [SolrCloud] エラーメッセージが表示されてしまい ExaPad管理ツール」の SolrCloud メニューを開けない 不具合を修正しました。
- [SolrCloud] Slaveサーバーにおいて更新インストールすると Fb3Solrサービスの起動モードが 手動」になってしまう不具合をインストー ル前の 起動モード」が維持されるようご修正されました。
- 直接開く」クライアントのインストーラーはログイン済みでなくともダウンロードできるようご修正しました。

2019/04/08 ver.3.16.0.40

不具合修正

• フォルダやファイルを開くとJRLに不要な文字列(skip=0)が埋め込まれてしまう不具合を修正しました。

2019/04/08 ver.3.16.0.39

新機能

- 全文検索エンジン Apache Solr を Ver.5 Ver.7 にバージョンアップしました。ただし、バージョンアップした場合にはVer5のまま動作します。
- 複数のタイムゾーンにまたがる環境でご利用している場合に、各クライアント端末の現地時間でファイルのタイムスタンプが表示されるようこな リました。
- オープン中のファイルの一覧をドキュメントルート別に一覧できる機能が追加されました。システム管理者向けの機能となります。システム管理>開いているファイル」メニューから利用できます。

- Office文書やPDFファイルの閲覧画面(pdfjs形式)の拡大率設定がブラウザに記憶されるようこなりました。これにより一度変更した拡 大率設定が他のファイルを開いた後も維持されるようこなります。
- 検索結果の一覧の親フォルダレクに親フォルダを直接開くが追加されました。これにより親フォルダをエクスプローラーで直接開けるようになります。なお、 直接オープンオプション」ライセンスが必要です。
- 管理ツール>SSL証明書>サーバー証明書>追加」にて、pfx形式の証明書(秘密鍵含む)を取り込めるようこなりました。
- ファイルー覧の表示形式として「タグー覧」を選択できるようこなりました。システム設定 > タグ定義」で設定されているタグを一覧できます。
- 未登録(値が入力されていない)のタグを検索できるようこなりました。検索条件の入力ダイアログにていずれかのタグを選択した後、右端 にある...ボタンを押し、朱登録」を選択して検索してください。
- タブのバックアップ機能が実装されました。
- システム設定 > タグ定義」にて数値型を定義できるようこなるなど機能が追加されました。

仕様変更

- ・一覧表示した際の並び替えする列はフォルダを開くたびに
 を前昇順」で
 ・ビルマトするようご
 は、変更されました。変更前は
 前回開いたフォ
 ルグで並び替えてい
 に列が記憶される
 仕様でした。
- 「ファイル> プロパティ」メニューの名称が「ファイル> タブ・プロパティ」に変更され、ダイアログのデザインが修正されました。
- PC向け画面の左側に表示されるフォルダソリーの表示速度が改善されました。
- ライセンスの有効期限 保守期限」が30日以内になると警告バーが表示されますが、それ以前(30日以上365日未満)にシステム設定に 同様の警告を表示されるようごなりました。これによりシステム管理者様はシステム設定にアクセスすることでより早く期限日を確認できるよう になります。
- Zipファイルの展開時にzipファイル名のフォルダを作らないオプション(extract_zip_in_folder)が追加されました。
- フォルダのプロパティには、更新者と作成者が表示されなくなりました。

不具合修正

- 管理ツール> エラーテキスト分析」にて Error.txtを削除」を実施しても、実施の度に1件ずつしか削除されない不具合を修正しました。
- システム設定 > プレビュー作成設定」にて、随時作成設定を プレビューなし」にできない 不具合を修正しました。
- Zipファイルを解凍しても、Zipファイルに含まれる空のフォルダ」が作成されない不具合を修正しました。
- 大きいサイズのファイル(100MB程度以上)の上書き更新に失敗する不具合を修正しました。

2018/11/06 ver.3.15.0.13

新機能

- クライアント証明書認証に対応しました。ExaPad管理ツール>SSL設定にて設定できます。
- クライアンド証明書や統合シングルサインオン基盤と連携しシングルサインオンできるようごなりました。本機能を利用するためにはシングルサインオンオプションが必要になります。
- jpg, jpeg, tif, tiff ファイルのEXIF プロパティを全文検索できるようごなりました。抽出対象のプロパティ名の一覧は システム設定 > 設定 全般」のexif_propertiesで変更できます。
- HTTPS(SSL)接続を有効にしている場合に、HTTP接続をHTTPS接続へリダイレクトできるようこしました。ExaPad管理ツール>SSL 設定にて設定できます。
- 検索バーに DocRoot/folder/文書 docx のようこフレパスを入力して実行すると 検索する代わりに直接そのファイル(もしくはフォルダ)開けるようこなりました。
- モバイル端末からPDFビューアーを表示した場合に、モバイル専用のツールバー(ボタンを押しやすく高さを大きくし不要なメニューを除外) が表示されるようこないました。
- システム設定 > インデックス構築状況において、「フォルダスキャン」検索インデックス登録」処理のログファイルからドキュメントルート別の処理時間、処理件数を集計しテキストファイルとしてダウンロードできる機能を追加しました。
- SolrCloud利用環境において、Solrサービスの再起動をタスクスケジューラーから登録できるようこないました。
- FbClient(直接オープンクライアント)およびFbDriveのインストーラーがサイレントインストールルご対応しました。

仕様変更

- ExaPad拡張プロパティ(filepropertydef.cfg)機能が廃止され、ダブ定義に統合されました。この仕様変更により、従来は標準で表示 編集が可能であった Office文書プロパティ」はシステム設定 > ダブ定義にて設定が必要になります。なお、 概要 」と「コメント」は既定 でダブ定義に設定されます(既定の設定のまま表示 編集が可能です)。
- 各種WebAPIは従来POSTメソッドにしか対応しておりませんでした。本バージョンからGETメソットを利用できるようこなりました。
- ・ 巨大なデキストファイルを連続してデキスト抽出・インデックス登録処理を行った場合に、サーバーのメモリリソースの空き状況に応じてメモリが 不足する(*メモリが足りません *というメッセージがログに出力)症状が確認されました。本不具合が発生しにくなるよう、利用できるメモリ の上限を設定できるようにしました。
- 検索結果の各ファイルの親フォルダへのリンクをクリックした時、直接親フォルダを開くのではなくメニューを表示させるようこしました。本修正は、本当はファイルを開いたつもりなのに、誤って親フォルダを開かれてしまう問題への対応です。
- ファイルー覧のエクスポート処理を高速化しました。
- システム設定>プレビュー作成設定において、随時作成設定が事前作成設定を包含していない場合には保存できないようこしました。
- システム設定 > タスクスケジューラーが改良されました。スケジュール種別に「1回」を設定できるようこしました。開始時刻の初期値の時・ 分 秒が00:00にリセットされるようごなりました。などです。
- SolrCloud構成環境において、zookeeper\dataフォルダか肥大化しないようこトランザクションファイルの1ファイルあたりの上限サイズを小さくしました。

308

- 一部のWordファイルで オブジェクト参照がオブジェクト インスタンスに設定されていません」というエラーが発生しプレビューを抽出できません でした。本不具合を修正しました。
- システム設定>最終アクセスセッションの一覧が最終アクセス日時降順に並ばない不具合を修正しました。
- アクセスログファイルに出力されるIPアドレスが、Proxyサーバーのアドレスになってしまう不具合を修正しました。Proxyサーバーから提供されるX-Forwarded-Forへッダ値を代わりに出力するよう修正されました。なお、この修正の影響はProxyサーバーを経由してExaPadにアクセスしていない場合に限定されます。
- タスクスケジューラーなどではま同時刻にインデックス掃除とプレビュー掃除を実行させると片方のジョブが実行されない場合がありました。
 本不具合を修正しました。
- 統合Windows認証時に直接オープが失敗する不具合を修正しました。
- 統合Windows認証でログインしたセッションが、システム設定>稼働状況にアクセスしてもLoadingのまましなってしまう場合がありました。本不具合を修正しました。

2018/07/13 ver.3.14.0.5

新機能

- システム設定 > インデックス構築状況において、再構築を行うトキュメントレートを選択できるようてなりました。
- API[/system/status]が追加されました。
- 64bit版IFilterを使用してテキスト抽出できるようことに、
- プレビュー抽出エンジン(doc,xls,ppt,vsd)を最新化しました。
- システム設定 > タスクスケジューラー において、アクセスログ集計 が追加されました。
- システム設定 > タスクスケジューラー において、プレビュー再構築(検索式)が追加されました。検索式を設定することでプレビュー再構築 対象を絞い込めます。
- システム設定 > タスクスケジューラー において、フォルダスキャン処理停止、再開 が追加されました。
- JW-CADのファイル(拡張子jwwのみ対応)のプレビュー、全文検索に対応しました。ただし、プレビューははCADプレビューオプションが必要です。

仕様変更

- 一覧出力 > CSV形式 において、ダウンロードされるCSVファイルのエンコーディングがShift_JISからJTF8(BOM)に変更されました。
- ファイルの検索中に待機中アイコンが表示されるようことりました。

- システム設定 > セキューティ拡張(AclManager) において、ダウンロートが許可されていない場合でもPDF形式のプレビュー表示および PDF ファイル表示できるようで変更されました。
- システム設定 > セキュリティ拡張(AclManager) において、ダウンロートが許可されていない場合にはダウンロートボタンを非表示にしました。
- インデックス再構築ダイアログにおいて、チェックボックスの選択状態をクッキーに記憶するように変更されました。
- システム設定 > 現在ログイン中のユーザー機能は廃止され、代わりに 最新アクセスセッション」が追加されました。
- プレビューフォルダ(tpi_root)フォルダの読み取りは、Fb3Webサービスの実行アカウントで行うよう修正されました。この修正により、プレビューフォルダのアクセス権は、Fb3Webサービスの実行アカウントに対して読み取り権限を、Fb3Indexerサービスの実行アカウントに読み 書き権限を許可すれば動作するようごなります。

- システム設定 > サービス実行アカウントにおいて、アカウント名が16文字以上の場合にエラーになる不具合を修正しました。
- システム設定 > タスクスケジューラーにおいて、処理停止(fn=suspendagent)、処理開始(fn=resumeagent)アクションの実行時に すべてのエージェントが停止、開始してしまう不具合を修正しました。
- システム設定 > タスクスケジューラー において、複数のタスクを追加した場合に、全てのスケジュールが同一になってしまう不具合を修正しました。
- ドキュメントレートが複数設定されていて且つ、一つ目のエイリアスが "default" になっている場合に 2つ目以降のドキュメントレートにアクセスできない不具合を修正しました。
- Apple iPad/iPhoneでHTMLプレビューやhtmlファイルの閲覧時に画面がスクロールできななる不具合を修正しました。
- PDF ファイルのプレビュー作成処理がタイムアウト等で強制終了された場合にWindowsTemporaryフォルダに一時ファイルが残ってしまう 現象が確認されました。定期的に不要ファイルを削除するようご修正されました。
- WEBドキュメントレートのトップでインデックス再構築した場合に、ログインユーザー権限でアクセス権のチェックをしてしまう不具合を修正しました。
- 詳細検索において、サブフォルダ指定時に特定の文字 ()[]; 」がエスケープされない 不具合を修正しました。
- Internet Explorer11において、ファイルのドラッグ& ドロップができない 不具合を修正しました。この不具合はVersion3.12においてのみ 発生します。
- Androidにおいて画面のフッターに空白が表示されてしまう不具合を修正しました。
- 複数ファイルの一括ダウンロート時に、巨大なファイルをダウンロードできない、不具合を修正しました。
- インデックス再構築時にプレビューのみを選択した場合にも検索インデックス登録が行われてしまう不具合を修正しました。
- システム設定 > タグ定義 において、編集方式を 選択式」にした場合に値をクリアできない 不具合を修正しました。 クリアできるようこするためには、まず 候補値」に空白行を追加して (たさい)、こう設定しておけば、空白行を選択することで値をクリアできるようこないます。 複数入力を許可する」にチェックを入れている場合にも同様の効果があります。

- 統合Windows認証を利用中で、Internet Explorerを利用時に、フォルタ作成や概要更新などの操作を行うと"action not found"というエラーが発生する場合がありましたが、修正されました。
- 統合Windows認証を利用中で、ポータレオプション用ファイル(index.thtml,top.thtmlなど)を表示すると読み込み中のままになる場合がありましたが、修正しました。
- 統合Windows認証を利用中で、ドキュメントレートにレモートフォルダを指定している場合、Windows Active Directoryの Kerberosの制限付き委任におけるネガティブキャッシュ」が原因でそのフォルダ以下を表示できななる症状が、Windows 2012 Server以降で確認されました。この問題の回避機能(S4UCacheTimeout)を実装しました。

2018/03/09 ver.3.12.0.16

新機能

- ドラッグ& ドロップによるファイルの上書き更新に対応しました。
- 情報パネルのデフォルトの表示状態を設定できるようごないました。config.ini[default_infopanel_visibility_of_folder(_file)]を設定して 体さい。
- PDF ビューワーのデフォルトの表示倍率を設定できるようごなりました。config.ini[pdfjs_option]をzoom=100のようご指定します。
- 選択した複数フォルダ以下のファイルを検索できるようこなりました。ファイルー覧にて複数のフォルダを選択した時の右クリックメニューに選択フォルダ内で検索する」が追加されています。
- max_files_per_folder(既定値:2000)を超えるファイル/フォルダはその表示に時間がかかるため一覧できないようご制限されていますが、代わりに検索を行うことで一部を列挙できるようこないました。
- システム設定>インデックス構築状況のドキュメントルートの稼働状況をエクスポートできるようこないました
- システム設定からプラグインの追加 削除 設定が可能になりました。
- アクセスログ集計・キーワードランキングにおいて検索ワードを除外指定できるようこなりました。

仕様変更

- ファイル・フォルダの検索時におけるURLとアクセスログの仕様が変更されました。
- トップからのインデックス再構築処理は、各トキュメントレート毎の再構築ジョブに分散させるようにしました。
- Okbのファイルでもアップロードできるようこなりました。
- システム設定>設定全般(config.ini)におけるエクスポート機能をいずれのブラウザであってもファイルとしてダウンロードできるようご修正しました。
- WebApilc機能が追加されました。
- システム設定 > 稼働状況 > 設定の送信 /ダウンロードの対象 laplugins フォルダ (プラグインファイル)が追加されました。

- システム設定・インストーラー・管理ツールの一部が英語対応されました。
- ブラウザ外からドラッグ& ドロップしてファイルをアップロードする際にマウスカーソルに表示される文言を移動」から「コピー」に修正しました(ただしブラウザによります)
- システム設定 > タク設定にて、数値型を定義できるようこなりました。
- システム設定 > タブ設定にて、文字列型が複数値入力に対応しました。選択した各値は半角空白で区切られた文字列として入力されます。
- ポータル(index.thtml, top.thtml等)を使用しているフォルダにおいて、フッターを表示するようご変更されました。なお非表示にするに はshow_footer_in_portalをoffにして下さい。

- 一部のinddファイルでプレビュー作成に失敗する不具合を修正しました。
- 統合認証の不具合が修正されました。ログインできない、「一定時間放置してから操作するとフォルダンリーの展開やポータル画面の描画において不具合が出る」といった症状が、統合認証使用時に発生していましたが、解消されました。この問題はすべての環境で起こるわけではなくWindows2000互換のActiveDirectory環境や古いInternetExplorerから接続した場合に再現していました。

2017/11/27 ver.3.11.0.2

新機能

- 検索ツールバーで使えるファイル名検索ショートカットを追加しました。 キーワード入力 + Ctrl + Enter」でファイル名検索できます。
- インデックス構築状況画面を刷新しました。
- ファイル名がピリオドで始まるファイルやフォルダを非表示にする機能を追加しました。config.ini[hide_dotfile]をONにしてください。
- ファイルの作成日時及びサイズで検索できるようこなりました。
- ・特定のファイル種類を除いた検索ができるようことした。type:-docxのようこ拡張子の前に半角ハイフンを付けて検索してたさい。
- 日付範囲検索で、N日以上前やN年以上前などでの検索ができるようごなりました。
- タスクスケジューラーに設定をバッグアップ」アクションが追加されました。config.ini[config_backup_directory]で指定したフォルダレバッ グアップされます。

変更点

- Fb3Indexerサービスの終了にFb3Solrサービスを停止しないようご修正しました(設定で変更可能です)
- 除外パスもしくは検索除外パスに設定されているフォルダでは、検索ツールバーが表示されなくなりました。
- システム設定 > 除外ファイル設定の仕様を変更しました。

- インデックスパレビューの再構築や掃除時に常にサブフォルダが含まれるようこなりました。
- 一覧出力に、作成日時とタグ情報が出力されるようことりました

- inddファイルのプレビュー抽出処理を改良しました。
- テキスト抽出 全文検索除外パスに設定されているASCII系テキストファイルが、全文検索できてしまう不具合を修正しました。
- システム設定 > 設定全般において「ユーザ設定のみ表示」チェックを入れても絞い込まれない不具合を修正しました。
- 除外検索対象パスにおいて、フォルダやテキスト抽出対象でないファイルが除外されない不具合を修正しました。
- menu_overwriteをOFFにすると新規アップロードできない不具合を修正しました。
- システム設定 > ドキュメントレートにて、TPIフォルダに共有フォルダパスを指定していると存在しているのに警告が表示され保存できない不 具合を修正しました。

2017/05/11 ver.3.9.0.4

不具合修正

• 一部のセキュリティノフトがFbOpenWeb.exeのマルウェア感染を誤検知する問題を回避

2017/05/01 ver.3.9.0.3

新機能

• Zipファイルの展開先を選択できるようこないました

2017/04/27 ver.3.9.0.2

新機能

- ファイル検索ユーザーインターフェースを改良しました
- Internet Explorer以外でも統合Windows認証でログインできるようごなりました
- トップ フォルダの名称を変更できるようてなりました
- ドキュメントレートのフォルダアイコンを変更できるようしないました
- WEBシステム設定ユーザーインターフェースを改良しました。メニュー階層を無くし一覧性を向上させました。

314 ExaPad マニュアル

- 管理ツールのユーザーインターフェースを改良しました。メニュー階層を無くし一覧性を向上させました。
- RTF(リッチテキストフォーマット)ファイルのプレビューができるようことりました
- ExaPad API V3を公開しました
- 一部の情報管理のため」Postgresqlデータベースを利用するようことはた

変更点

- 。 Windows Vistaがサポート対象外OSにないました
- 。 Windows Server 2016 がサポート対象OSになりました
- o .Net Framework 4 が導入されていないマシンへはインストールできなないました
- 32Bit OSへはインストールできなくなりました
- 。WindowsOSのInternet Explorer9,10サポート終了に伴い、Internet Explorer9,10がサポート対象外ブラウザにないました。

不具合修正

• 2GBを超えるファイルの通常アップロード(JAVAアップロードでない)に失敗する不具合を修正しました

2017/01/26 ver.3.8.0.2

新機能

- 内部で使用しているWebサーバーがApache HTTP Serverからアプリケーションサーバー一体の独自Webサーバーへ変更されます
- デフォルトの表示形式を変更できるようこなりました
- 特定のフォルダを検索対象外(検索対象除外パス)に設定できるようこなりました
- Google Chromeにてフォルダのドラッグ& ドロップによりファイルのアップロードができるようこないました
- MHTファイルの閲覧ができるようこないました。 javascriptが使用されているmhtファイルなど一部のファイルは表示できません

変更点

- SSL設定にて複数の証明書を有効にすることができるようこなりました
- Ver3.7.0にて無効化されていた統合Windows認証が使用可能になりました
- DWG ファイルにおいて、コントロールコードの検索ができるようこといました
- Microsoft Wordファイルのプレビューファイルに変更履歴が埋め込まれなないました

• Microsoft Excelファイルのプレビューファイルに非表示タブが埋め込まれなくなりました

2016/11/17 ver.3.7.0.12

新機能

- ユーザ・インターフェース(UI)を刷新して使い勝手をより良くしました
- md(Markdown)ファイルの閲覧 編集に対応しました
- Acrobat Readerを使わずにPDF ファイルをプレビューできるようこなりました
- CADファイルをPDF形式でプレビューできるようこなりました
- ログイン画面のユーザー名入力ボックスのヒントを非表示にできるようごなりました。システム設定 > 設定全般 (config.ini) > [hide_userid_hint_in_login] をONに設定して
 ださい
- ファイルー覧において並び順を固定できるようこないました
- ファイルやフォルタにタグ(ExaPad独自のメタ情報)を付加できるようなりました

不具合修正

- 管理ツール > サーバー証明書 設定画面の幅が狭くなってしまう不具合を修正しました
- フォルダパス(breadcrumbs)やフォルダツリーにて「覧出力」右クリックメニューが表示されない不具合を修正しました

変更点

- 統合Windows認証機能を一時的に無効化します
- 他の人が追加したコメントは削除できなくなりました
- 新しいテキスト」新しいメモ」にてファイル作成時に、更新者と作成者を保存するようにしました

2016/09/29 ver.3.6.1.6

新機能

ファイルのクリック時 lびile スキーム(file: //***)でファイルを開けるようごないました

不具合修正

• インデクサーのクロール時に、アクセスできないフォルダがあるとクロール処理が停止してしまう不具合を修正しました。これはVer3.5.1.1から 含まれる不具合です • ショートカットファイル(*.lnk)が開けない 不具合を修正しました。これはVer3.6.0.1から含まれる不具合です

変更点

ポータレページにおいて検索ボックスのデフォルトの表示状態を変更できるようこないました。システム設定 > 設定全般(config.ini) > [show_searchbar_in_portal] を設定してぐさい

2016/07/07 ver.3.6.0.1

新機能

- 環境設定をWebブラウザから変更できるようこないました
- ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードできるようこないました
- Excel ファイルをHTML プレビューする時の最大行数を変更できるようこなりました。システム管理 > 高度な設定 > その他全設定項目 (config.ini) > [xls_max_rowcount] を設定して ぐざさい
- テキスト抽出するファイルのサイズ上限を拡張子毎に変更できるようごなりました。システム管理 > 高度な設定 > その他全設定項目 (config.ini) > [max_extract_text_file_size_kb_extlist] を設定して代さい
- HTMLファイルプレビューにおいて電話番号リンク(href="tel:電話番号)を使用できるようこないました

不具合修正

- ログイン時のパスワードをWebブラウザに記憶できない 不具合を修正しました
- ファイルのタイムスタンプを過去日付に戻した場合に、検索インデックスに反映されない不具合を修正しました
- ドキュメントレートが一つの場合に、そのドキュメントレートに隠し属性を割り当てても中身を一覧できてしまう不具合を修正しました

変更点

- ドキュメントルートのエイリアス名は省略できなないました
- ドキュメントルートが1 つの場合でも必ずトップが表示されるようていました
- 初回インストール時に使用していた初期化ウィザートが廃止されました

2016/02/29 ver.3.5.1.1

新機能

• ファイルのパスを直接入力できるようこなりました

- ファイルリストとフォルダツリーにて、Windowsエクスプローラーと同様のキーボート操作でファイルが閲覧できるようことりました
- ExaPad管理者パスワートをクリアすることができるようこなりました
- アップロート可能なファイルの拡張子を制限できるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ> その他 > [uploadable_extlist]に拡張子をカンマ区切りで指定して*や*さい
- 直接オープンインストール画面をカスタマイズできるようこなりました
- SSLの自己署名証明書を作成することができるようこというました

- ファイル名検索において半角スペースを含むファイルがヒットしない不具合を修正しました
- iOS9 Safariにおいて画像の全画面表示時にソールバーが表示されない不具合を修正しました
- ログイン時にWindowsアカウントのパスワート変更ができない不具合を修正しました
- Internet Explorerにおいてファイル検索でヒットしたExcelファイルを閲覧時にページを切り替えるとファイル検索条件がクリアされてしまう 不具合を修正しました
- webtempdirl 設定されている一時フォルダのリフレッシュが実行されない場合がある不具合を修正しました

変更点

- アクティベーション(ライセンス認証)が必要になりました
- Internet Explorer8がサポート対象外ブラウザになりました。
- Microsoft Edgeがサポート対象ブラウザになりました。
- Windows8.0がサポート対象外OSIこなりました。Windows8.11は「き続きサポート対象となります
- ExaPadが使用するApache, Java, Jettyのバージョルを最新化しました。(Apache=2.2.31, Java=8.0.740.2, jetty=9.3.6.v20151106)
- adminusers/admingroupsが指定されてかつExaPad管理者パスワートが設定されていない場合に、管理者でないユーザーは管理者 メニューが表示されなないました
- Javaアップローダーの証明書を更新しました
- Java アップロート機能の非対応ブラウザにGoogle Chrome, Microsoft Edgeが追加されました

2015/11/26 ver.3.5.0.7

新機能

318 ExaPad マニュアル

- ロードバランサーやプロキシサーバー経由でExaPadにアクセスした場合に、本来のクライアント端末のIPアドレスでネットワークアドレス判定が できるようこないました
- 統合Windows認証ログイン後に、別ユーザーでもログインできるようことりました

変更点

- 「フルパスを表示」にて表示されるファイルのパスを、ドキュメントルートパターンを考慮したパスで表示するように変更されました
- 不具合修正
- 管理ツールにてSolr(検索エンジン)のヒープメモリサイズ(MB)を10000以上に設定できない不具合を修正しました
- ExaPadと関係のないローカルディスクの残容量警告が出力される不具合を修正しました

2015/11/12 ver.3.5.0.4

不具合修正

• Javaアップローダー画面やシステム設定画面において、custom /header.phpがロードされてしまう不具合を修正しました

2015/11/03 ver.3.5.0.3

新機能

- xdoc2txt(全文テキスト抽出コンバーター)がUnicode文字を抽出できるようこなりました
- Office文書に定義されたユーザー定義プロパティを全文検索できるようこなりました
- ファイルダウンロード時のチャング(分割)サイズを変更できるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [download_chunksize]から設定できます
- 変更点
- URLおよび各種パスの形式が変更されました。バージョンアップの際には影響がありますので必ず事前にご確認ください
- ファイル /フォルダの削除を検知した際にその親フォルダをインデックス再構築する仕様が削除されました

不具合修正

- 除外設定(exclude.txt)されているファイルが閲覧画面にて ピレビュー作成中です」と表示されてしまう不具合を修正しました。これは ver.3.3.2.59から含まれる不具合です
- 除外テキスト抽出パス(exclude_extracttext.txt)に指定されたファイルが検索インデックスに載られ、不具合を修正しました。これは ver.3.4.0.4から含まれる不具合です

- ・ htmlやthtmlファイル内のハイパーリンクがURLエンコードされている場合にリンク先を参照できない不具合を修正しました。これは ver.3.4.0.4から含まれる不具合です
- リモートフォルダ上のショートカットファイルが開けない 不具合を修正しました。これはver.3.4.0.4から含まれる不具合です

2015/10/19 ver.3.4.1.9

変更点

• フォルダのコピーや移動時に、フォルダ内の一部のファイル・フォルダが原因で中断した場合、そのパスもアクセスログに出力されるようこなりました

不具合修正

- 読み取り権限のないキュメントレートが表示されてしまう不具合を修正しました。これはver3.4.1.1からver3.4.1.5にのみ含まれる不具合です
- ドキュメントレートまたがリンのファイルのコピーや移動時に更新日が継承されない不具合を修正しました。これはver.3.4.0.4から含まれる不 具合です
- Internet Explorer にてJava アップロート完了後にファイルー覧が更新されない場合がある不具合を修正しました

2015/10/01 ver.3.4.1.5

不具合修正

• ファイルやフォルダの削除を検知した際に その親フォルダがクロールされてしまう不具合を修正しました。これはver.3.4.1.1から ver.3.4.1.3にのみ含まれる不具合です

2015/09/17 ver.3.4.1.3

変更点

• ツリービュー内のドキュメントレートの順番が五十音順から、管理ツール > 基本設定 > ドキュメントレートに変更されました。ver.3.4.0.4 にて五十音順に変更されましたが、ver.3.3.4.19までと同様の表示順になるようこしました

不具合修正

• 管理ツール タスクスケジューラの インデックス・プレビュー再構築」アクショか実行されない 不具合を修正しました

2015/08/31 ver.3.4.1.1

新機能

- 統合Windows認証に対応しました。Internet Explorerでのアクセス時に自動でログインできるようこなります
- 管理ツールCSSL(https接続)導入支援機能を追加しました

変更点

- Windows XP, 2003のサポートが終了しました。今バージョンから本体および直接オープンクライアントは左記OS上にはインストールできな ないます
- WebサーバーサービスはLocal System以外のアカウントでは起動できなないました
- 同一ドキュメントレート内のファイルおよびフォルダの移動時に、移動先のWindowsセキュリティ権限が引き継がれるようこなりました。従来 は移動元のWindowsセキュリティが引き継がれていました
- 直接オープンクライアントのインストール方法が変更されました
- "新しいテキスト、新しいとモ、テキスト編集、メモ編集 "のいずれかによって保存したファイルの改行コートがLFからCRLFに変更されました。 Windowsのメモ帳で開いても改行として表示されるようごないます

不具合修正

- テキスト抽出上限サイズの設定値(max_extract_text_size_kb)が設定値よりも、サイズしか抽出されない不具合を修正しました
- ドキュメントレートエローカルドライブ(C:\やD:\など)を指定できない不具合を修正しました。これはver.3.4.0.4からver.3.4.0.14にのみ 含まれる不具合です

2015/07/02 ver.3.4.0.14

新機能

ファイル名のソート順を単純な50音順に切り替えられるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [no_strcmp_logical]にチェッグを入れてください

不具合修正

- ドキュメントレートが1 つのみ設定されている場合にポータル機能の検索キーワードランキングが表示されない不具合を修正しました
- システム設定において、インデックス構築状況、現在ログイン中のユーザー、アクセスログレポートの時刻が12時間形式で表示されてしまう

不具合を修正しました

- installer.logが読み取り専用である場合にバージョンアップインストールを開始できない問題を修正しました
- ACLサーチが有効な場合に長いファイル名(260文字以上)のファイル、フォルダの検索ができない問題を修正しました

2015/05/28 ver.3.4.0.7

不具合修正

- 設定パラメーター[filelist_maxsize_mb]の値を2048(2Gバイト)以上に設定できない不具合を修正しました
- 一括ダウンロードに失敗する場合がある不具合を修正しました。これはver.3.4.0.4にのみ含まれる不具合です

2015/05/11 ver.3.4.0.4

変更点

- クランック表示機能が廃止されました。これによりInternetExplorer6,7はサポート対象外となります。
- ツノービュー内のドキュメントレートの順番が管理ツール > 基本設定 > ドキュメントレートの順番から 五十音順に変更されました
- アクセスログファイル内のファイルパス表記が変更されます
- /resへの参照が無くなりました
- フォルダコピー時のアクセスログが親フォルダのログのみになりました。旧バージョンではフォルダ内の全てのファイル・フォルダについて出力されて いました
- FbStorage.exe, FbProperty.exe FbAclManager.exe のサポートを終了いたします
- ユーザー招待機能が廃止されました

新機能

- ファイルー覧画面をクリック時に別ウィンドンで開く機能が追加されました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [gridview_pathlink_type] にShownewviewを指定してください。
- ファイルアップロード時にプログレスバーが表示されるようごなりました。(Google Chrome, Firefox, InternetExplorer10以降で対応しています)
- Jw_cadファイル(jwwのみ)のプレビュー、テキスト抽出に対応しました。(Ver3.14以降、外部プログラムなしで抽出できるようごなりました。)
- XDW (DocuWorks) ファイルのアノテーション (テキスト、付箋)の全文検索に対応しました。PDF プレビューにも対応しました

- Excelファイルのhtmlプレビューの最大ページ数を変更できるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [xls_max_sheetcount]から設定できます
- プレビュー未作成のファイルを閲覧時にプレビューが作成されたかを問い合わせる間隔を変更できるようこないました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [preview_reload_interval]か設定できます
- ダウンロードできるファイルの種類を制限することができるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > メニュー > [menu_download_extlist]から設定できます
- Javaアップロードメニューを非表示にできるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > メニュー > [menu_javaupload]から設定できます
- Javaアップロート時の分割時サイズを変更できるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > その他 > [javaupload_chunksize]から設定できます
- 検索ボックスを非表示にできるようごなりました。管理ツール > 基本設定 > WEBアプリ > メニュー > [menu_search]から設定できます
- ファイルコピー処理の終了を待機できるようこなりました。旧バージョンではコピー処理に時間がかかる場合にプラウザがタイムアウトしていました。

322

- 除外テキスト抽出パスに指定されているファイルのテキストが抽出されてしまう不具合が修正されました
- 管理ツールの数値エディットで2147483648(32bit整数)以上を設定できない不具合が修正されました
- 異なるドライブが指定されているドキュメントリート間でのファイルの移動に失敗する不具合を修正しました
- ファイルのリネーム時に大文字小文字のみの変更をした場合にファイルが削除されてしまう不具合を修正しました。(フォルダのリネーム時は 発生しません)

2015/02/24 ver.3.3.4.19

・ドキュメントレートのファイルサーバー上でバッグアップサービス(WindowsServer DFSレプリケーション等)が稼働している場合で一定サイズ以上のファイルをJavaアップローダーでアップロードすると失敗する問題を修正しました

2014/12/01 ver.3.3.4.10

- ファイルの画像プレビューの全画面閲覧中にブラウザの 戻る」ボタノを押すと フリーズしてしまう不具合を修正しました
- ・ Javaアップロードにおいて同名ファイルが存在するときに スキップします」にチェックが入っているにもかかわらず、 アップロード」ボタンを2回押 すことで上書きされてしまう不具合を修正しました

2014/11/27 ver.3.3.4.8

- 管理ツールにてトキュメントレートを変更した場合に、ユーザーID/パスワード入力を促して読み取り権限のチェックを行えるようこなりました
- プレビューが作成途中のファイルを閲覧時に、すでに作成されたプレビューをすく見る」ボタンを押さずに自動で表示できるようことはした
- 検索時における詳細表示ビューの親フォルダへのリンク表示を見やすくしました
- 一覧出力メニューを非表示にできない不具合を修正しました。(管理ツール 基本設定 WEBアプリ メニュー menu_getcsvlist から設定できます)
- フォルダに対して削除権限のないユーザーが新規アップロードできるようことりました。(ただし、上書きアップロードは従来とおり失敗します)

2014/08/28 ver.3.3.3.34

新機能

- Microsoft Office ファイルの表示 編集に対応しました(別途ライセンスが必要)
- 初期導入ウィザート機能が追加され、インストール作業が簡単にないました

変更点

- 内包するWebサーバー(Apache)のバージョカ新しなりました。これによりIPv6に対応されました (HTTPポートを80番以外でご利用されているお客様は必ずご確認 (たさい))
- 複数 ファイルアップロード さ対応 しました
- パスワード付きZipファイルの展開ができるようこないました
- ファイル閲覧画面において、プレビュー作成が完了した場合に自動で再表示されるようことはした
- システム設定 -稼働状況 から設定ファイルを一括でダウンロードできるようこなりました

不具合修正

- Google Chromeにてログアウトできない 不具合を修正しました
- ファイルパスが260文字を超えるファイルのアップロードに失敗する不具合を修正しました

2014/06/30 ver.3.3.2.71

• キーワード「*」で検索を繰り返すとWebサーバーがフリーズしてしまう不具合を修正しました

2014/04/03 Ver.3.3.2.59

新機能

- 一覧出力がEXCEL形式に対応しました
- テキストファイルの編集ができるようこなりました
- Zipファイルの展開ができるようこなりました
- pps, ppsm, ppsx, docm, pptm, xlsb, xlsm ファイルのプレビューに対応しました
- docm, pptm, xlsb, xlsm ファイルの全文検索に対応しました

変更点

- プレビュー作成方法が変わりました
- ブラウザ上でプレビュー作成設定はできなないます。
- .Net Framework2.0がシステム要件に追加されました
- ファイルの閲覧画面が新しなりました
- ビューワーが使いやすなりました
- 背景色を変更できるようこなりました
- コメント 概要を置めるようてないました
- Apple iPadでの操作 レスポンスが向上 しました
- システム設定画面がInternet Explorer6,7はサポートされなないました
- PC ブラウザでは検索パネルが常時表示されるようことりました

不具合修正

- Javaアップロードに失敗する不具合が修正されました
- プロパティを空白で更新するとそれ以後更新できななる不具合が修正されました
- ・特定のPDF ファイルにおいて、ICC profile エラーが出てプレビュー作成に失敗する不具合が修正されました
- PHPモジュールがロードされたまましていっていた不具合が修正されました
- ExaPad3.1.8.0から3.3.1.10までのバージョンへアップグレードされたお客様は本バージョンへアップデートすることでPHPモジュールがロードされなないます

2014/01/27 Ver.3.3.1.5
- Javaアップローダーが、最新のJava (Version 7 Update 51) に対応しました。
- Javaアップローダーにおいて、ファイル選択のチェックボックスがなくない、反転することによって選択状態を表すようこなりました。(よい、 Windowsエクスプローラご近づきました。)
- バージョンアップ時に Solr (検索エンジン)のメモリ設定が引き継がれるようごなりました。

2013/12/20 Ver.3.3.0.79

基本機能

- CAD プレビューが、AutoCAD 2013 に対応しました。
- DWF ファイルレン対応しました。
- プレビュー品質が向上しました。
- プレビューが最新でない場合、ファイル閲覧画面に、メッセージを表示するようことりました。
- EXIFのOrientationに対応しました。写真のプレビュー作成時に、向きを正し、毎現できます。
- 一部のEPS形式のプレビューの背景が、黒になる事象について、プログラムの変更を行いました。
- 非常用ライセンスが新たご追加されました。有効にすると30日間、ログイン可能ユーザー数が無制限になります。
- ACLサーチがデフォルトで有効になりました。(新規インストール時のみ)
- 長いパス(255文字以上)に対応できるようことは、ファイルの検索やプレビュー閲覧などの基本機能を使うことができます。
- DocuWorksファイルの、Date型のプロパティが化けて検索できない現象を改善しました。
- ワイルトカート検索で、大文字小文字を区別しなないました。

ユーザーインターフェイス

- 全画面プレビューにおいて、マウスホイールやダブルクリックで拡大操作をする際、ポインタ位置を中心に拡大されるようになりました。
- ipadでログイン時に、パスワードを記憶することができるようこなりました。(設定を変更することにより有効になります。)
- スワイプ操作でのページ送り機能が、iOS 7にも対応しました。
- セッションハイジャック対策で、直接開く場合にダウンロードして開く動作は行わなくなりました。

インデックスサーバー

- Java 64bitに対応しました。64bit版のWindows OSの場合は、自動的インストールされます。
- ・ デフォルトの検索インデックスのスキーマがinit_solr_uni.zipに変更されました。これにより、全文検索において、アンダースコア(_)で半角文 字列キーワードをが分割されるようごいます。また、日本語の1文字検索が可能にないます。(バージョンアップの場合は、自動的には変

更されません。)

- Apache TomcatがJettyに変更されました。
- ログファイルの形式と保存場所が変更されました。
- インデクサーをAgent化し、負荷を分担させることこで、安定性が向上しました。

管理ツール

- 管理ツールのメニューがカテゴル別に分類され、新しないました。
- システム設定メニューの、インデックス構築状況画面を改良しました。
- ライセンスファイルファイルの形式が変わり、マシンキーのパラメーターが増えました。(ライセンスファイルの発行時は、マシンキーをお送り、ただ必要があります。)
- Tpldxサービスにスケジュール機能が付きました。バージョンアップしたお客様は、デフォルトでは無効に設定されます。
- FbAclManager.exe (拡張セキュリティソール)は管理ツールに統合されました。

2013/09/19 Ver.3.2.7.5

- ファイルのプレビューやインデックスの更新条件を 更新日時が新しい場合」から更新日時が不一致の場合」に変更しました。
- EPS ファイルのプレビュー精度が向上しました。(EPSのプレビューには、DTP プレビューオプションが必要です。)

2013/08/30 Ver.3.2.6.18

- ファイルー覧画面の、ファイル表示件数を変更できるようこなりました。
- xls, doc ファイルのhtml プレビューがハイパーリンクに対応しました。
- フォルダを除外して検索ができるようてなりました。
- ファイル属性の一括編集時の対象ファイル/フォルタ数の上限値を設定できるようこなりました。既定では、100ファイルしていっています。
- インデックス再構築の実行画面から、登録済チェックをスキップする」が非表示になりました。常に登録済チェックをするようこなります。

2013/08/08 Ver.3.2.5.21

- Apache, Java, Tomcatのバージョカ新しなりました。
 Apache httpd: 2.2.25 / Java SE: 7u25 7.0.250.17 / Apache Tomcat: 6.0.37
- パスワートオートコンプリート機能の有効化、無効化を設定できるようことはした。
- DocuWorks 8に対応しました。DocuWorksファイル(xdw,.xbd)の全文検索、プレビュー作成を行うこよ ExaPad のサーバ環境
 IDocuWorksの製品版がインストールされている必要がありまが、ExaPad 動作環境のすべてにおいて、DocuWorksがインストールでき

るものではありません。DocuWorksの動作環境などこつきましては、事前に富士ゼロックス様へご確認 ください。

2013/06/28 Ver.3.2.4.20

- 全画面プレビューにおいて、マウススクロールでプレビュー画像を拡大縮小できるようこなりました。
- ファイルプロパティの一括編集ができるようごなりました。

2013/05/23 Ver.3.2.3.0

• Internet Explorer8では、ファイルプレビューを全画面表示しても、画面幅にフィットしたプレビュー表示しかできませんでした。この事象に ついて、プレビューサイズが画面幅を超えている場合は、元の大きさを保持して表示するようご改良を行いました。

2013/04/12 Ver.3.2.2.207

- XLS, PDF ファイルのプレビュー生成の内部解像度が上がり、よい細部まで明瞭になりました。
- 5.3 Ver3.15.0 -スマートカード、SSLクライアント認証、シングルサインオンなどへの対応につい て

セキュリティ機能について

1. スマートカード認証をサポート

Windowsログオンにおけるスマートカート認証の多くは、クライアント証明書認証の技術を応用したものです。

ExaPadにおいても、スマートカードとPIN を組み合わせたログイン認証の動作は検証済みです。

ユーザーID/パスワードの代わりに、スマートカードとPIN でログオンする環境のお客様もExaPadをお使いいただけます。

2. SSL クライアント認証をサポート

認証局が発行するルート証明書を登録して、クライアント証明書に基づく端末認証 ユーザー認証 ができます。

Windows Active Directory証明局などの外部の認証局が発行した証明書に対応します。

3. シングルサインオンをサポート

サードパーティー製アクセス制御製品を利用したシングルサインオンを受け付ける、シングルサインオンオプション(別途有償)を提供します。

詳しく調査は、このでは、このでは、このでは、

弦張プロパティ」が タグ」へ統合

旧バージョンでは 拡張プロパティ」(概要・コメント Office プロパティ)と タグ」は別々に管理されていましたが、本バージョンより全て タグ」 へ統合されました。

統合により、大きく2 つの影響があります。

- 1. Office プロパティはデフォルトで非表示になります。
- 非表示にはなりますが、変更していたプロパティの値は保持されています。表示するにはこちらを参照してください。
- 拡張プロパティを使用していた場合は、バージョンアップ時に自動で移行されます。
- 2. フォルダ毎に異なる拡張プロパティの設定ができなないます
- プラグインにて対応可能です。詳しくはサポートまでお問い合わせください。
- 5.4 Ver3.16.0 Apache SolrをVer.7にバージョンアップ、その他

全文検索エンジン Apache Solr を Ver.5 から Ver.7 にバージョンアップ

- 新規にインストールされたお客様はVer.7での動作となります。
- 旧バージョからアップデートされたお客様は引き続きSolr Ver.5での動作となります。 インデックスデータに互換性がないため、Solr Ver.7への変更にはインデックスの初期化が必要です。
- Solr Ver.3を使用している環境からのアップデート時にはインデックスデータが無効とない、サービスの起動検索ができなくなりますのでご注意ください。
 - 必ずバージョンアップ後にインデックスを初期化して再構築してください。
 - Solr Ver.3をご利用中の場合、インストール時に警告が表示されます。
- 詳しな弊社サポートまでご連絡をさい。

タグ・プロパティを自動バックアップする定期タスクの追加

タグ・プロパティの自動バッグアップ機能が追加され、バージョンアップ時に自動で毎週土曜日に実行されるようこなります。

詳しなたちを参照してたさい。

ライセンスの有効期限、保守期限の警告メッセージの仕様変更

- ユーザー画面に警告を表示する残り日数の境界を 60日から30日に変更しました。
- システム設定画面においては、それ以前(30日以上365日未満)に同様の警告が表示されるようごなりました。
 これによりシステム管理者様はシステム設定にアクセスすることで、より早く期限日を確認できるようごなります。
 無期限版でライセンス番号が有効な場合には、期限のないためシステム画面に警告は表示されません。

5.5 Ver4.0 - バージョンアップの注意点

概 要

ExaPad Ver4.0へのバージョンアップは、メジャーバージョンアップとなります。

今までの設定を引き継くかたちでバージョンアップできますが、仕様変更もあるため詳細な部分で今までとは異なる部分もあり、バージョンアップ による何らかの影響が出る可能性があります。

- 機能面ではほとんど変更がないため、Ver3.15以前の環境を使用していて特に問題のない場合、Ver3.16最終版へのバージョン アップをおすすめします。
- 既存の環境で何らかの問題があり、それがVer4.0で解決できる場合、Ver4.0へのバージョンアップをおすすめします。
- Ver4.0にバージョンアップする場合には、必ずサポートにご連絡ください。

主な変更点

サービス名の変更

Ver4.0

Ver3.16以前

インデクサー	FbIndexer	Fb3Indexer
WEBサーバー	FbWeb	Fb3Web
検索エンジン	FbSolr	Fb3Solr
ZooKeeper	FbZookeeper	Fb3Zookeeper
データベース	FbPostgresql	Fb3Postgresql

インストール時の必要ディスク容量

インストーラープログラムの実行時に空き容量の確認ため、必要容量:5.00GB」が表示されるようこなりました。

なお、インストールするドライブの空き容量が実際に不足していてもインストールを続行できるようこなっています。

Ver4.0へのバージョンアップについて

バージョンアップ可能な前提条件

1. バージョンの一致が必要です。

- Ver 3.16.1.x がインストール済みであること。(Ver.3.16.1より店1環境ではバージョンアップできません)
- Ver 4.0.0.x をインストールすること (Ver 4.0.0.x より新しいージョンを使って、Ver 3.16以前の環境をバージョンアップできません)
- 無期限ライセンスを適用済みの環境の場合、ライセンスファイルのバージョン番号が 4.0」のものを適用していること。
- Ver3.x のインストール先ドライブと同一ドライブに Ver4.0 をインストールすること。(異なるドライブにインストールした場合はエラーとなります)
- これらの条件を満たしていないと次のようなダイアログが出てインストール処理が中断されます。

irsetup	×
Ver4へのアップデートには、Ver3.16.1の環境とVer4.0.00 必要です。(現在の環境=3.16.0)(インストーラー=4.0.0) 中断します	Dインストーラーが
	OK

2. /migrateコマンドラインスイッチの指定が必要です

コマンドラインスイッチの指定がないとエラーとなりインストールが中断されます。

- 3. approotの設定がないこと
 - カスタマイズ機能利用している場合、特別な対応が必要です。
 - approotの設定がある環境でインストーラーを実行すると次のようなダイアログが表示され中断されます。

irsetup X
config.iniファイルのapproot値が設定されているためVer4.0へ移行できま せん。メーカーへサポートを依頼して下さい。 中断します
ОК

バージョンアップの方法

上記の前提条件を満たす場合には、Ver4.0.0.xのインストーラープログラムを実行すると自動でバージョンアップされます。

プログラムの入手についてはサポートにご連絡ください。

トラブルシューティング

インストール時のログファイルが次の場所に出力されます。

何か不具合のある場合にはこのログファイルをサポートに送って調査をご依頼ぐださい。

C:\ProgramData\ExaPad4.0\log\Installer\installer.log

5.6 Ver4.5 - バージョンアップの注意点

Ver4.5へのバージョンアップについて

Ver4.5にバージョンアップできるのは、Ver4.0の環境からのみです。Ver3.16.1以前の環境からバージョンアップするには段階的な作業が必要です。

バージョンアップ対応表

現在の環境	バージョンアップ実行に必要なインストラーのバージョン
Ver4.0以降	Ver4.5
Ver3.16.1	Ver4.0 Ver4.5
Ver3.16.0以前	Ver3.16.1.17 Ver4.0 Ver4.5
Ver3.7以前	Ver3.8 Ver3.16.1.17 Ver4.0 Ver4.5

手順書と日バージョンのインストーラーの入手については弊社にご連絡をされ

バージョンアップの影響について

Ver4.5はこれまでとは異なる開発技術を用いて開発を行い、それに伴いユーザ-インターフェースの変更とプログラム内部の設計を変更しています。

新しいユーザーインターフェースはこれまでと同様にしておりますが、機能やボタンの配置を変えている部分があります。

内部設計については大幅に変更しているため、ポータル機能やカスタマイズ機能を使用している環境では、バージョンアップを行って新しい ユーザーインターフェースにすると機能が動作しなくなる可能性があります。

ポータル機能やカスタマイズ機能を使用されているお客様におかれましては、バージョンアップ前にご相談を失さるようこお願いいたします。

IE11では新ユーザーインターフェースが正しく動作しないことがあります。Edge等の最新フラウザでの利用を推奨します。

旧ユーザーインターフェースの継続利用について

Ver4.5では、Ver4.2のユーザーインターフェースも使用できるようこなっており、サーバー側の設定で変更できるようこなっています。

Ver4.2のユーザーインターフェースでは、従来のポータル機能やカスタマイズ機能が正常に動作するようこなっております。

ユーザーインターフェイスの変更設定について

- システム設定 > 設定全般(Config.ini)を開きます
- fbreact_enabled = OFF にします
- 設定を保存してサービスを再起動します

サービス再起動後はver4.2のユーザーインタフェースで使用できます。

旧ユーザーインターフェイスのサポー トについて

今後のメジャーバージョンアップで旧ユーザーインタフェースを廃止します。

